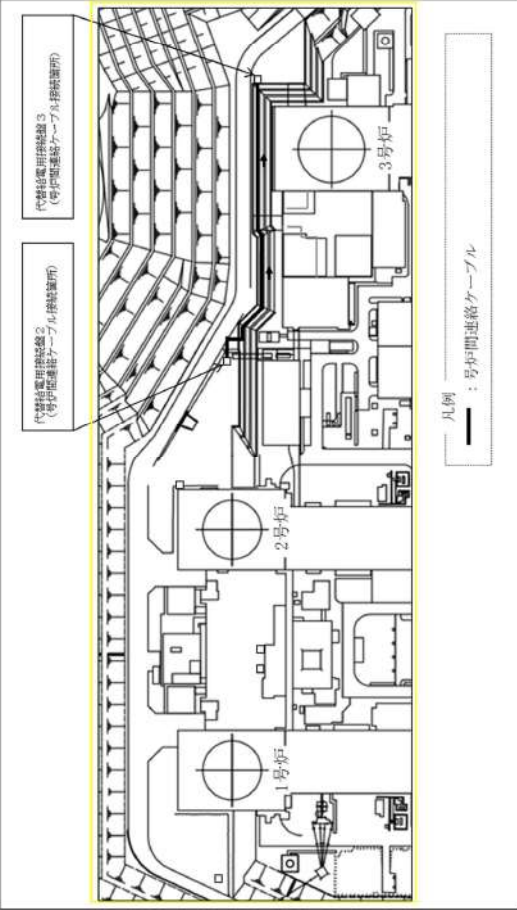


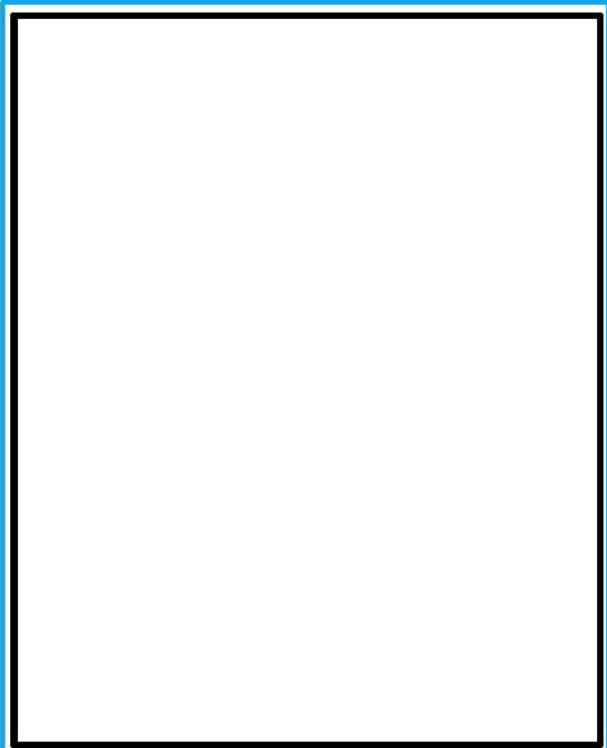
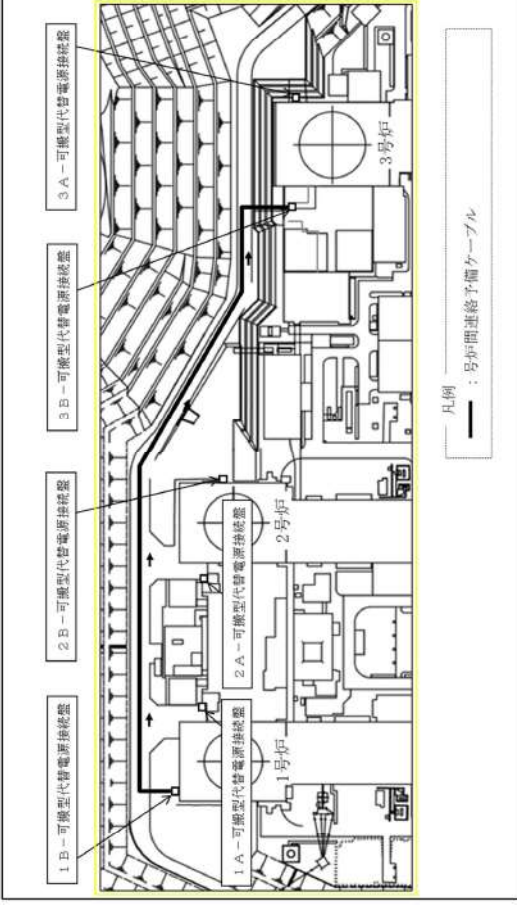
灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="190 767 600 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<div data-bbox="833 767 1243 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">泊3号炉との比較対象なし</div>	 <p data-bbox="1921 571 1951 1066">第1.14.15図 号炉間連絡ケーブル 機器配置（屋外）(2/2) (2号～3号)</p>	<p data-bbox="2011 742 2159 815" style="color: red;">【大飯】 設備の相違（相違理由④）</p>

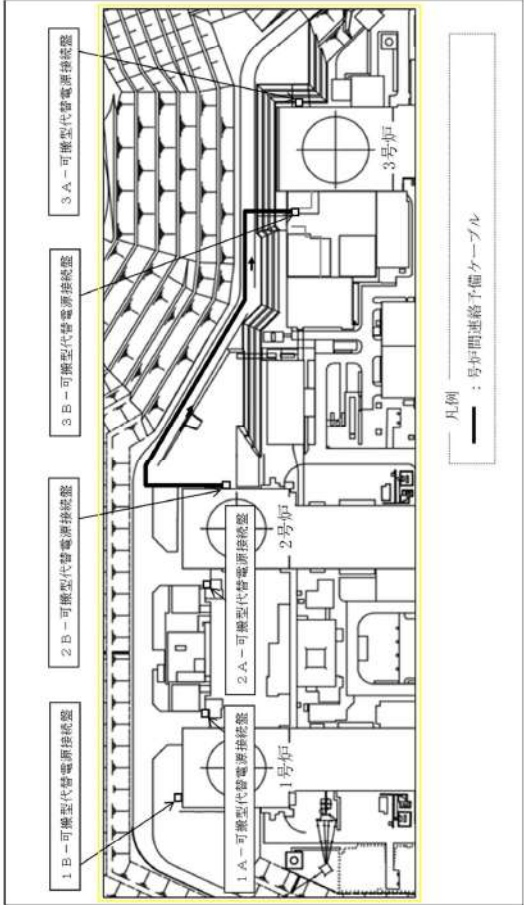
灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【比較のため第1.14.23図の記載順序入替え】</p>  <p>第1.14.23図 号機間電力融通予備ケーブル（3号～4号）を使用した号機間融通ケーブル敷設ルート（3,4号炉 E.L.+15.8m）</p> <p>枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p>	<p>泊3号炉との比較対象なし</p>	 <p>第1.14.16図 号炉間連絡予備ケーブル敷設ルート（1/2） （1号～3号）</p>	<p>【大飯】 設備の相違（相違理由④）</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="190 767 600 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<div data-bbox="833 767 1243 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">泊3号炉との比較対象なし</div>	 <p data-bbox="1921 563 1951 1032">第1.14.16図 号炉間連絡予備ケーブル敷設ルート (2/2) (2号~3号)</p>	<div data-bbox="2011 740 2159 815" style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">【大飯】 設備の相違（相違理由④）</div>

灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>第 1.14.7 図 No. 2予備変圧器2次側仮設ケーブルを使用した号機間融通による代替電源（交流）からの給電 概略図</p>	<p>第 1.14.8 図 No. 2予備変圧器2次側仮設ケーブルを使用した号機間融通による代替電源（交流）からの給電 タイムチャート</p>	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 10px;">大飯3/4号炉との比較対象なし</p>	<p style="color: red;">【大飯】 設備の相違（相違理由②）</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

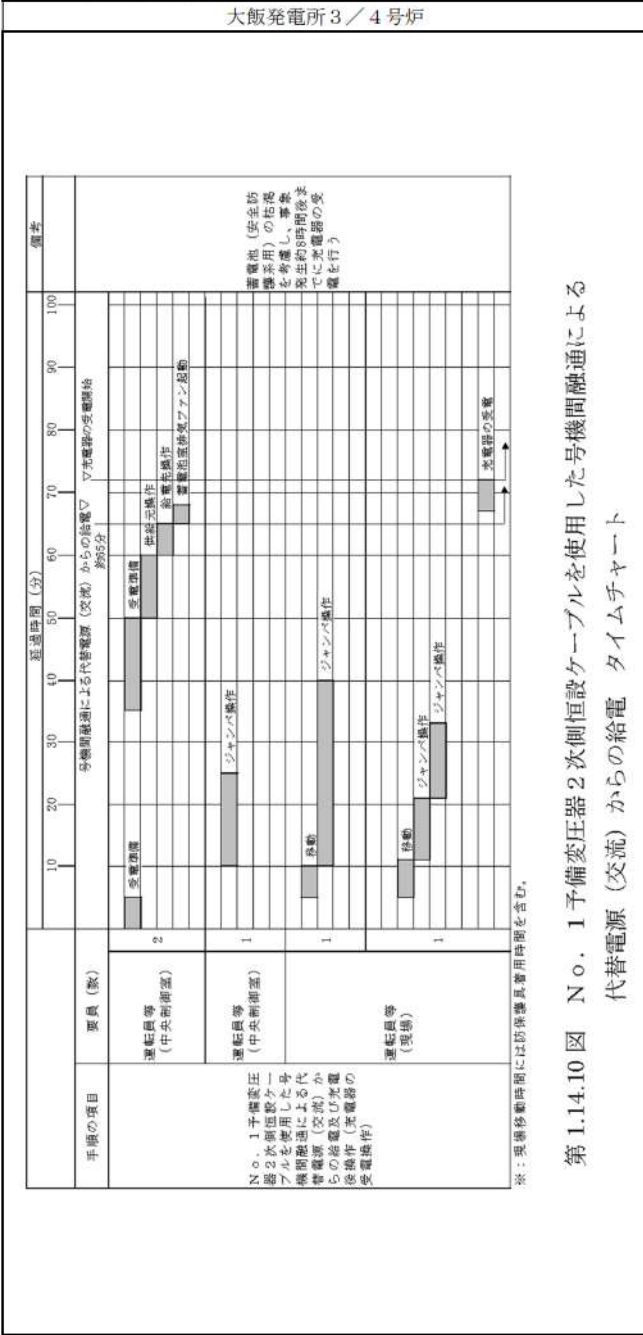
大飯発電所3／4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 100px auto; width: fit-content;"> <p>泊3号炉との比較対象なし</p> </div>		<p>相違理由</p> <ul style="list-style-type: none"> 【大飯】 設備の相違（相違理由③） 【大飯】 記載方針の相違 （女川審査実績の反映） ・凡例の記載内容 充実 ・概要図と操作内 容を紐づけ
<p>第1.1.14.9図 No.1 予備変圧器2次側倒設ケーブルを使用した号機間融通による代替電源（交流）からの給電 概略図</p>		<p>第1.1.14.17図 開閉所設備を使用したしたメタメタクラA系又はメタメタクラB系受電 概要図</p>	

1.14 電源の確保に関する手順等

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）



泊3号炉との比較対象なし

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

手順の項目	要員(数)	経過時間(約値)					備考
		1	2	3	4	5	
1号炉運転員(中央制御室)A	1	メタクラB系受電準備 ^{※1}				開閉所設備を使用したメタクラB系受電準備 ^{※1}	① ②
	1	移動、受電準備 ^{※2}				移動、メタクラB系受電準備 ^{※1}	
3号炉運転員(保備)B	1	移動、受電準備 ^{※2}				移動、メタクラB系受電準備 ^{※1}	③ ④ ⑤
	1	移動、メタクラB系受電準備 ^{※1}				移動、メタクラB系受電準備 ^{※1}	
3号炉運転員(保備)C	1	移動、メタクラB系受電準備 ^{※2}				移動、メタクラB系受電準備 ^{※1}	⑥
	1	移動、メタクラB系受電準備 ^{※1}				移動、メタクラB系受電準備 ^{※1}	
1号及び2号炉(中央制御室)A	1	移動、メタクラB系受電準備 ^{※1}				移動、メタクラB系受電準備 ^{※1}	⑦ ⑧
	1	移動、メタクラB系受電準備 ^{※1}				移動、メタクラB系受電準備 ^{※1}	
1号及び2号炉(保備)B	1	移動、メタクラB系受電準備 ^{※1}				移動、メタクラB系受電準備 ^{※1}	⑨ ⑩
	1	移動、メタクラB系受電準備 ^{※1}				移動、メタクラB系受電準備 ^{※1}	
1号及び2号炉(保備)C	1	移動、メタクラB系受電準備 ^{※1}				移動、メタクラB系受電準備 ^{※1}	⑪
	1	移動、メタクラB系受電準備 ^{※1}				移動、メタクラB系受電準備 ^{※1}	

※1：機室の稼働時間に余裕を取込んだ時間
 ※2：中央制御室から開閉所設備までの移動時間(必要に応じて機室の稼働時間に余裕を記入)の時間
 ※3：中央制御室から機室稼働場所までの移動時間(必要に応じて機室の稼働時間に余裕を記入)の時間

第1.14.18図 開閉所設備を使用したメタクラA系又はメタクラB系受電

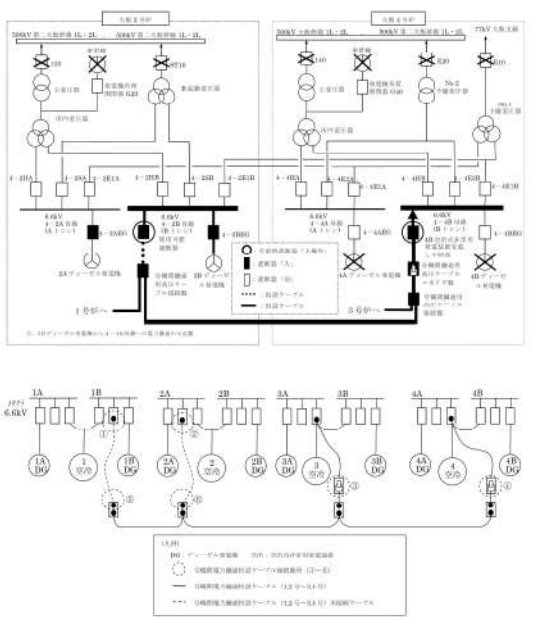
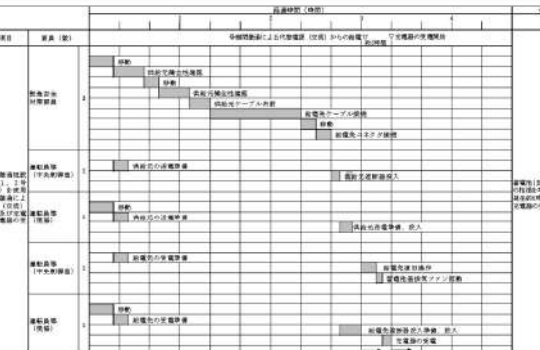
タイムチャート

- 【大飯】
 記載方針の相違
 (女川審査実績の反映)
- ・タイムチャートと操作手順番号を紐づけ
 - ・補足の充実
 - ・備考欄の追加

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>第 1.14.14 図 号機間電力融通恒設ケーブル（1、2号～3、4号）を使用した号機間融通による代替電源（交流）からの給電 概略図</p>  <p>第 1.14.15 図 号機間電力融通恒設ケーブル（1、2号～3、4号）を使用した号機間融通による代替電源（交流）からの給電 タイムチャート</p>		<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 10px;">大飯3/4号炉との比較対象なし</p>	<p>【大飯】 設備の相違（相違理由⑤）</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="181 193 609 699" style="border: 2px solid black; height: 317px; width: 191px; margin-bottom: 10px;"></div> <div data-bbox="199 716 591 750" style="font-size: small;"> 第11416図 号機間電力融通用ケーブル（1, 2号～3, 4号）を使用した号機間融通ケーブル機器配置（2, 4号炉 EL+15.8m） </div> <div data-bbox="203 759 586 778" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: x-small;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。 </div> <div data-bbox="188 799 604 1326" style="border: 2px solid black; height: 330px; width: 186px; margin-top: 10px;"></div> <div data-bbox="217 1329 607 1362" style="font-size: small;"> 第11417図 号機間電力融通用ケーブル（1, 3号～3, 4号）を使用した号機間融通ケーブル機器配置（1, 3号炉 EL+7.7m, EL+11.8m） </div> <div data-bbox="221 1374 582 1393" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: x-small;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。 </div>		<div data-bbox="1424 743 1935 783" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 大飯3/4号炉との比較対象なし </div>	<div data-bbox="2007 722 2157 802" style="font-size: small;"> 【大飯】 設備の相違（相違理由⑤） </div>

灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>第1.14.25図 蓄電池（安全防蹙系）による代替電源（直流）からの給電 概略図</p>	<p>第1.14-13図 所内常設蓄電式直流電源設備による給電 概要図</p>	<p>第1.14.19図 所内常設蓄電式直流電源設備による給電 概要図</p>	<p>【大飯】 記載方針の相違 （女川審査実績の 反映） ・凡例の記載内容 充実 ・概要図と操作内 容を継ぎつけ</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉		経過時間(分)											備考
手順の項目	要員(数)	10	20	30	40	50	60	70	80	90			
不要直流負荷切離し操作①	運転員等 (中央制御室) 1	約5分 ▽不要直流負荷切離し操作完了											
		切離し操作											
手順の項目	要員(数)	10	20	30	40	50	60	70	80	90			
不要直流負荷切離し操作②	運転員等 (現場) 1	約15分 ▽不要直流負荷切離し操作完了											
		移動											
		切離し操作											

※：現場移動時間には防護器具着用時間を含む。

第 1.14.26 図 蓄電池（安全防護系）による代替電源（直流）からの給電 タイムチャート

女川原子力発電所2号炉		経過時間(時)											備考															
手順の項目	要員(数)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24			
1時待機中切離し 1時間	運転員(中央制御室) A 1	8時間負荷切離し 8時間																										
電圧確認※1		不要直流負荷切離し※2, ※3																										
所内常設蓄電式直流電源設備による給電	運転員(現場) B, C 2	不要直流負荷切離し※2, ※4																										

※1：中央制御室での状況確認に必要な想定時間
 ※2：機器の操作時間と余裕を見込んだ時間
 ※3：1時間以内に切離しを完了
 ※4：8時間以内に切離しを完了

第 1.14-14 図 所内常設蓄電式直流電源設備による給電タイムチャート

泊発電所3号炉		経過時間(時間)											備考															
手順の項目	要員(数)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24			
不要直流負荷切離し操作完了 20分	運転員 (中央制御室) A 1	不要直流負荷切離し操作完了 20分																										
不要直流負荷切離し操作※1		不要直流負荷切離し操作完了 510分																										
移動、不要直流負荷切離し操作※2	運転員 (現場) B 1	移動、不要直流負荷切離し操作※2																										
所内常設蓄電式直成電源設備による給電		不要直流負荷切離し操作完了 780分																										
		A系備蓄電池投入 1,320分																										
		B系備蓄電池投入※1																										
		A系備蓄電池投入※1																										
		B系備蓄電池投入※1																										
		移動、不要直流負荷切離し操作※2																										

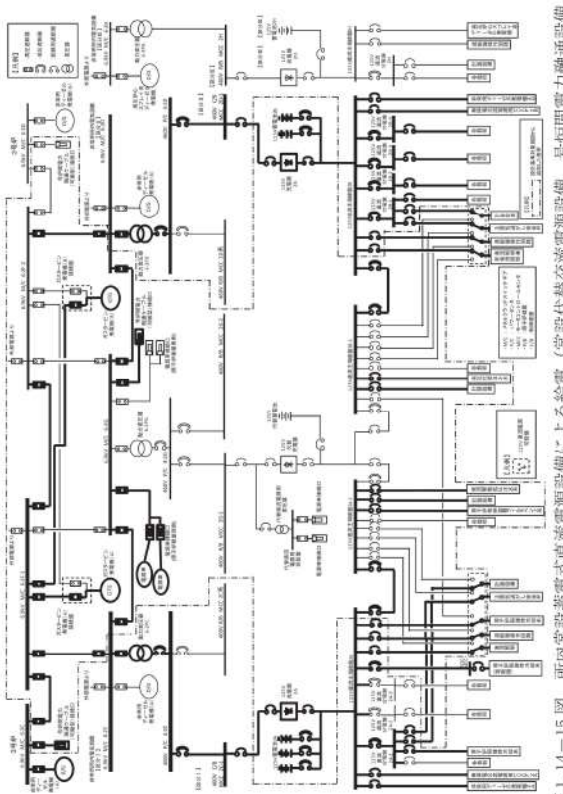
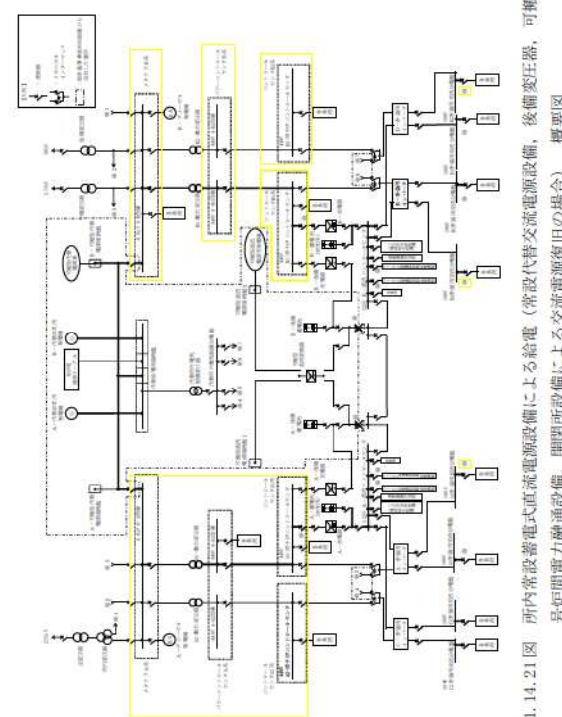
※1：機器の操作時間と余裕を見込んだ時間
 ※2：中央制御室から機器操作場所までの移動時間及び機器の操作時間と余裕を見込んだ時間

第 1.14.20 図 所内常設蓄電式直流電源設備による給電 タイムチャート

【大飯】
 記載方針の相違
 (女川審査実績の反映)
 ・タイムチャートと操作手順番号を紐づけ
 ・補足の充実
 ・備考欄の追加

灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="190 766 600 813" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 泊3号炉との比較対象なし </div>	 <p style="text-align: center;">第1.14-15図 所内常設蓄電式直流電源設備による給電（常設代替交流電源設備、号炉間電力融通設備又は可搬型代替交流電源設備による交流電源復旧の場合） 概要図</p>	 <p style="text-align: center;">第1.14-21図 所内常設蓄電式直流電源設備による給電（常設代替交流電源設備、後備変圧器、可搬型代替交流電源設備、号炉間電力融通設備、開閉所設備による交流電源復旧の場合） 概要図</p>	<p>【大飯】 記載方針の相違（女川審査実績の反映）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・凡例の記載内容充実 ・概要図と操作内容を紐づけ ・泊は、交流受電後の充電器から直流母線に給電する概要図を整理している。

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

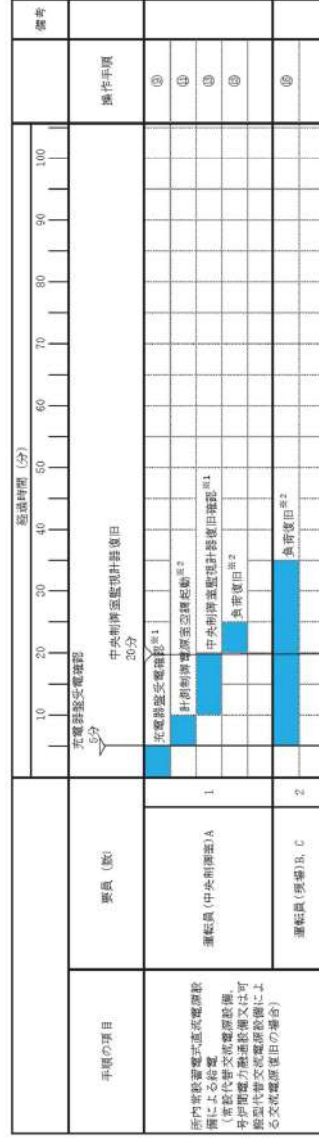
泊3号炉との比較対象なし

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

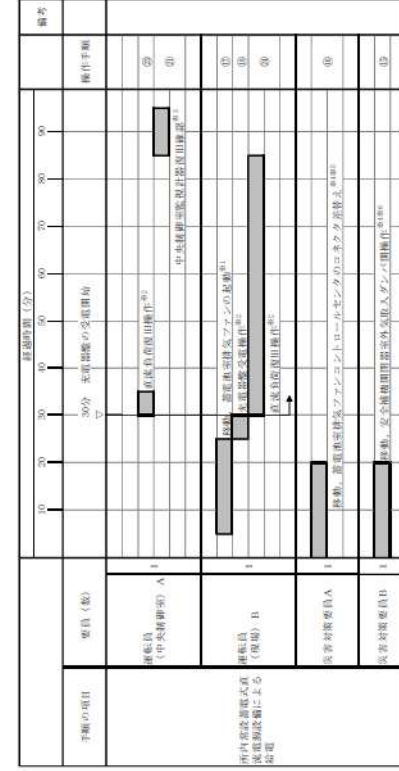
泊発電所3号炉

相違理由



第1.14-16図 所内常設蓄電式直流電源設備による給電（常設代替交流電源設備、号炉間電力融通設備又は可搬型代替交流電源設備による交流電源復旧の場合）タイムチャート

第1.14-16図 所内常設蓄電式直流電源設備による給電（常設代替交流電源設備、号炉間電力融通設備又は可搬型代替交流電源設備による交流電源復旧の場合）タイムチャート



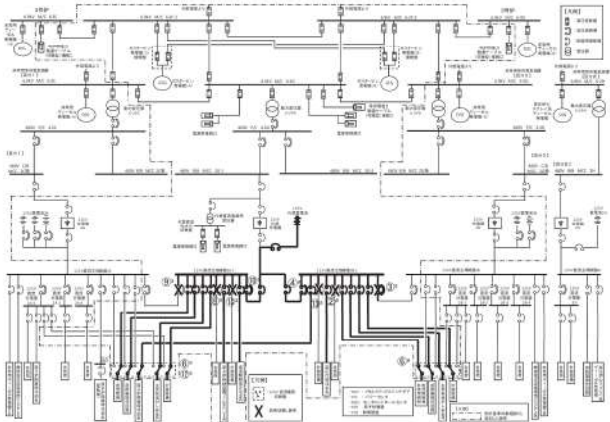
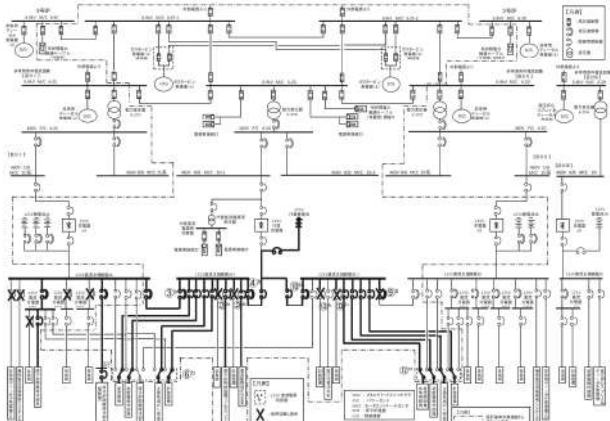
第1.14-22図 所内常設蓄電式直流電源設備による給電（常設代替交流電源設備、号炉間電力融通設備、後備変圧器、可搬型代替交流電源設備、号炉間電力融通設備、閉閉所設備による交流電源復旧の場合）タイムチャート

第1.14-22図 所内常設蓄電式直流電源設備による給電（常設代替交流電源設備、後備変圧器、可搬型代替交流電源設備、号炉間電力融通設備、閉閉所設備による交流電源復旧の場合）タイムチャート

- 【大阪】
 記載方針の相違（女川審査実績の反映）
 ・タイムチャートと操作手順番号を紐づけ
 ・補足の充実
 ・備考欄の追加
 ・泊は、交流受電後の充電器から直流母線に給電するタイムチャートを整理している。

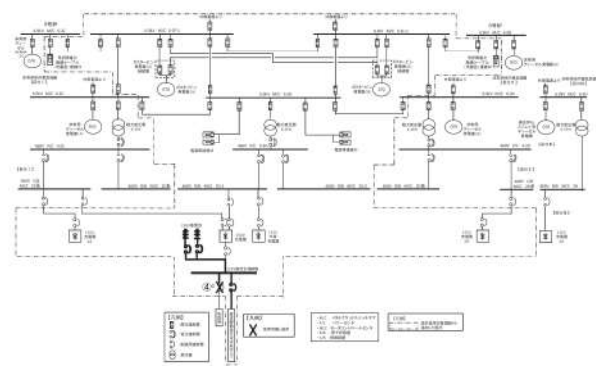
灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>第1.14-17図 常設代替直流電源設備（125V系統）による給電（1/2）概要図</p>  <p>第1.14-18図 常設代替直流電源設備（125V系統）による給電（2/2）概要図</p>	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">女川2号炉との比較対象なし</p>	<p>【女川】 設備の相違（相違理由②）</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

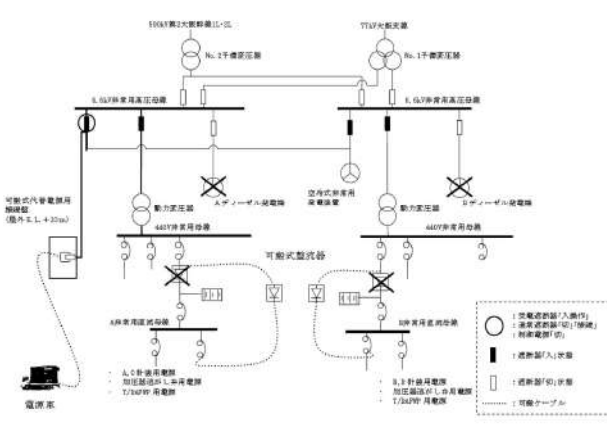
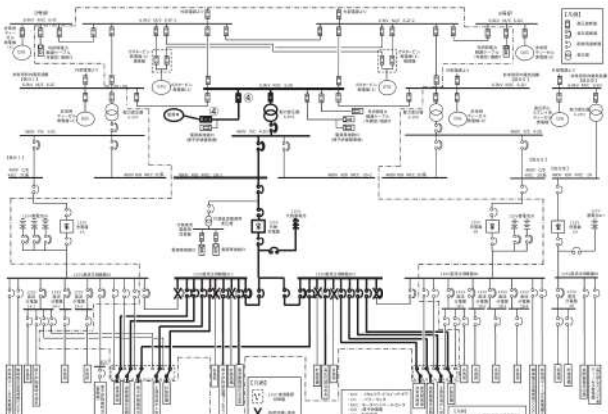
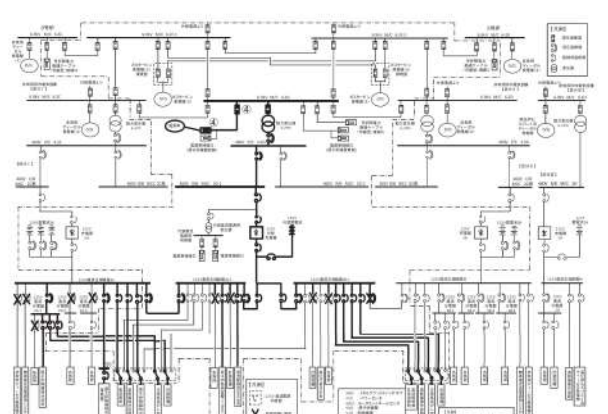
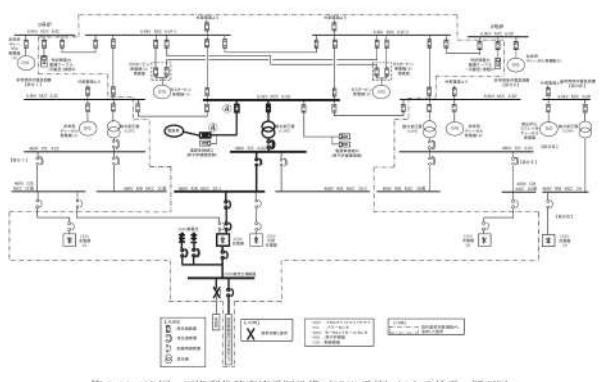
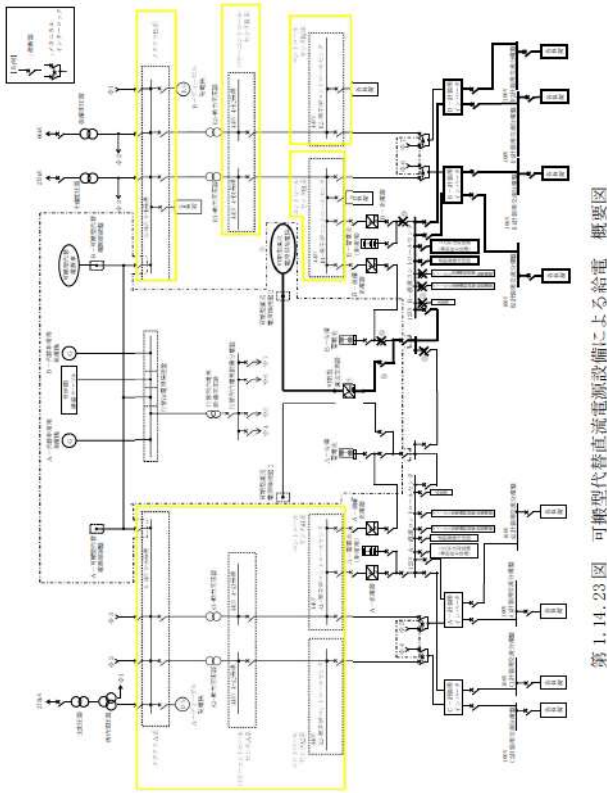
大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																
	 <p>第1.14-19図 常設代替直流電源設備（250V系統）による給電 概要図</p> <table border="1" data-bbox="728 670 1344 805"> <thead> <tr> <th rowspan="2">系統の項目</th> <th rowspan="2">備考 (注)</th> <th colspan="12">送電距離</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>0.00</th><th>0.25</th><th>0.50</th><th>0.75</th><th>1.00</th><th>1.25</th><th>1.50</th><th>1.75</th><th>2.00</th><th>2.25</th><th>2.50</th><th>2.75</th><th>3.00</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>常設代替直流電源設備による送電</td> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>【100V常設直流電源設備から100V常設直流電源設備へ】、【100V常設直流電源設備から125V常設直流電源設備へ】、【100V常設直流電源設備から250V常設直流電源設備へ】</td> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1： 機器内蔵電源装置の出力を記入した状態 注2： 0.00欄に0が記載し未実施</p> <p>第1.14-20図 常設代替直流電源設備（125V系統）による給電タイムチャート (1/2)</p> <table border="1" data-bbox="728 933 1344 1069"> <thead> <tr> <th rowspan="2">系統の項目</th> <th rowspan="2">備考 (注)</th> <th colspan="12">送電距離</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>0.00</th><th>0.25</th><th>0.50</th><th>0.75</th><th>1.00</th><th>1.25</th><th>1.50</th><th>1.75</th><th>2.00</th><th>2.25</th><th>2.50</th><th>2.75</th><th>3.00</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>常設代替直流電源設備による送電</td> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>【100V常設直流電源設備から100V常設直流電源設備へ】、【100V常設直流電源設備から125V常設直流電源設備へ】、【100V常設直流電源設備から250V常設直流電源設備へ】</td> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1： 機器内蔵電源装置の出力を記入した状態 注2： 0.00欄に0が記載し未実施</p> <p>第1.14-21図 常設代替直流電源設備（125V系統）による給電タイムチャート (2/2)</p> <table border="1" data-bbox="728 1165 1344 1300"> <thead> <tr> <th rowspan="2">系統の項目</th> <th rowspan="2">備考 (注)</th> <th colspan="12">送電距離</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>0.00</th><th>0.25</th><th>0.50</th><th>0.75</th><th>1.00</th><th>1.25</th><th>1.50</th><th>1.75</th><th>2.00</th><th>2.25</th><th>2.50</th><th>2.75</th><th>3.00</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>常設代替直流電源設備による送電</td> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>【100V常設直流電源設備から100V常設直流電源設備へ】、【100V常設直流電源設備から125V常設直流電源設備へ】、【100V常設直流電源設備から250V常設直流電源設備へ】</td> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1： 機器内蔵電源装置の出力を記入した状態 注2： 0.00欄に0が記載し未実施</p> <p>第1.14-22図 常設代替直流電源設備（250V系統）による給電タイムチャート</p>	系統の項目	備考 (注)	送電距離												備考	0.00	0.25	0.50	0.75	1.00	1.25	1.50	1.75	2.00	2.25	2.50	2.75	3.00	常設代替直流電源設備による送電																		【100V常設直流電源設備から100V常設直流電源設備へ】、【100V常設直流電源設備から125V常設直流電源設備へ】、【100V常設直流電源設備から250V常設直流電源設備へ】																		系統の項目	備考 (注)	送電距離												備考	0.00	0.25	0.50	0.75	1.00	1.25	1.50	1.75	2.00	2.25	2.50	2.75	3.00	常設代替直流電源設備による送電																		【100V常設直流電源設備から100V常設直流電源設備へ】、【100V常設直流電源設備から125V常設直流電源設備へ】、【100V常設直流電源設備から250V常設直流電源設備へ】																		系統の項目	備考 (注)	送電距離												備考	0.00	0.25	0.50	0.75	1.00	1.25	1.50	1.75	2.00	2.25	2.50	2.75	3.00	常設代替直流電源設備による送電																		【100V常設直流電源設備から100V常設直流電源設備へ】、【100V常設直流電源設備から125V常設直流電源設備へ】、【100V常設直流電源設備から250V常設直流電源設備へ】																		<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">女川2号炉との比較対象なし</p>	<p>【女川】 設備の相違（相違理由②）</p>
系統の項目	備考 (注)			送電距離													備考																																																																																																																																																																																		
		0.00	0.25	0.50	0.75	1.00	1.25	1.50	1.75	2.00	2.25	2.50	2.75	3.00																																																																																																																																																																																					
常設代替直流電源設備による送電																																																																																																																																																																																																			
【100V常設直流電源設備から100V常設直流電源設備へ】、【100V常設直流電源設備から125V常設直流電源設備へ】、【100V常設直流電源設備から250V常設直流電源設備へ】																																																																																																																																																																																																			
系統の項目	備考 (注)	送電距離												備考																																																																																																																																																																																					
		0.00	0.25	0.50	0.75	1.00	1.25	1.50	1.75	2.00	2.25	2.50	2.75		3.00																																																																																																																																																																																				
常設代替直流電源設備による送電																																																																																																																																																																																																			
【100V常設直流電源設備から100V常設直流電源設備へ】、【100V常設直流電源設備から125V常設直流電源設備へ】、【100V常設直流電源設備から250V常設直流電源設備へ】																																																																																																																																																																																																			
系統の項目	備考 (注)	送電距離												備考																																																																																																																																																																																					
		0.00	0.25	0.50	0.75	1.00	1.25	1.50	1.75	2.00	2.25	2.50	2.75		3.00																																																																																																																																																																																				
常設代替直流電源設備による送電																																																																																																																																																																																																			
【100V常設直流電源設備から100V常設直流電源設備へ】、【100V常設直流電源設備から125V常設直流電源設備へ】、【100V常設直流電源設備から250V常設直流電源設備へ】																																																																																																																																																																																																			

1.14 電源の確保に関する手順等

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

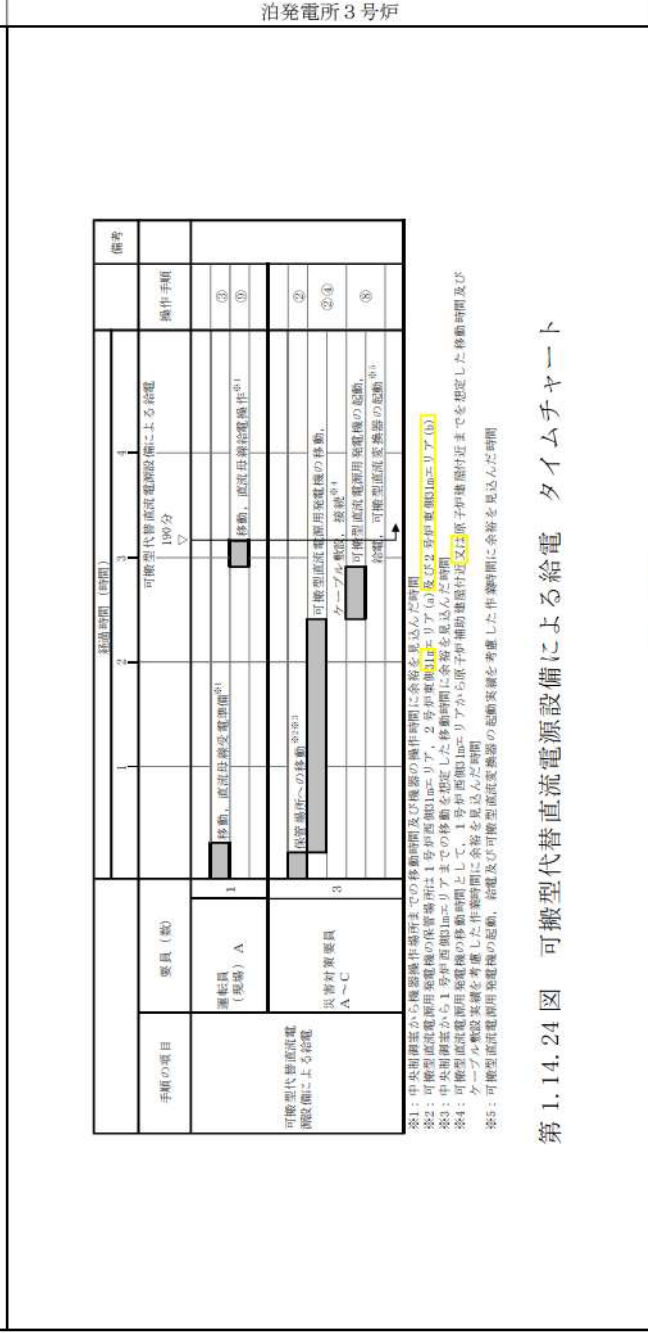
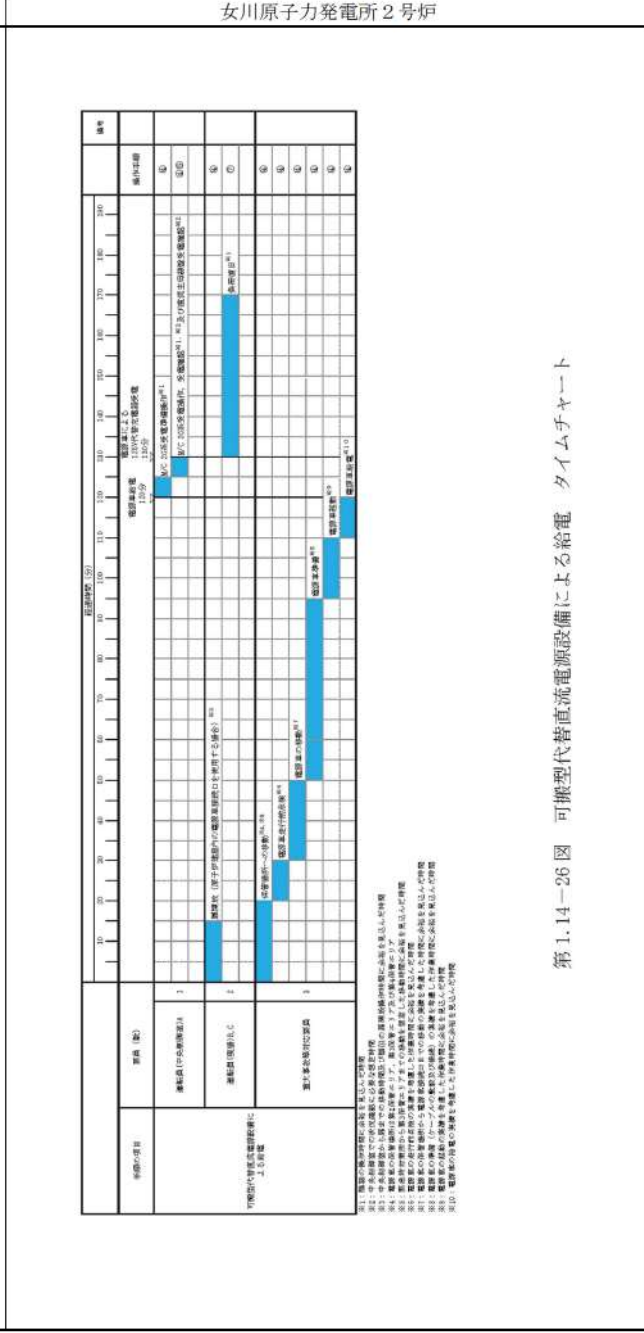
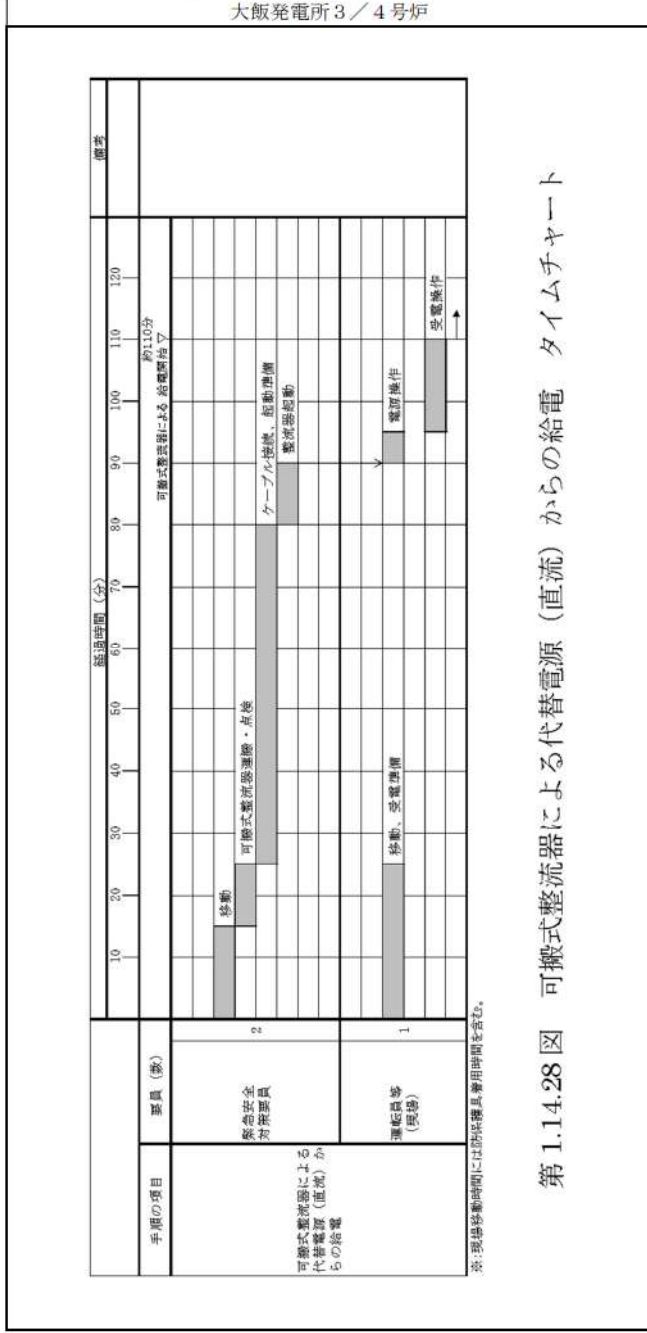
灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>大飯発電所3/4号炉</p>  <p>第1.14.27図 可搬式整流器による代替電源（直流）からの給電 概略図</p>	<p>女川原子力発電所2号炉</p>  <p>第1.14-23図 可搬型代替直流電源設備（125V系統）による給電（1/2） 概要図</p>  <p>第1.14-24図 可搬型代替直流電源設備（125V系統）による給電（2/2） 概要図</p>  <p>第1.14-25図 可搬型代替直流電源設備（250V系統）による給電 概要図</p>	<p>泊発電所3号炉</p>  <p>第1.14.28図 可搬型代替直流電源設備による給電 概要図</p>	<p>相違理由</p> <p>【大飯】 記載方針の相違 （女川審査実績の反映）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・凡例の記載内容充実 ・概要図と操作内容を結びつけ

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

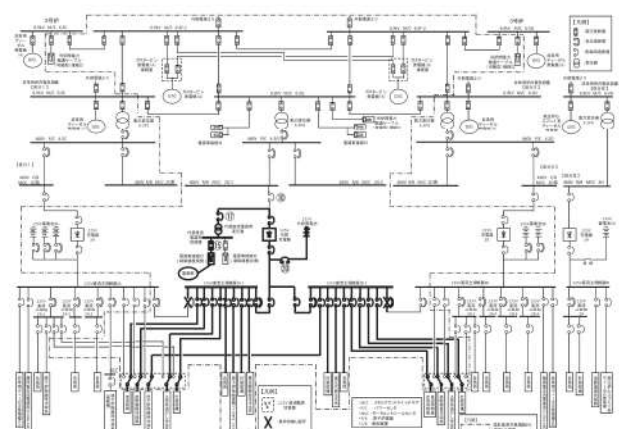



相違理由

- 【大飯】
 記載方針の相違
 （女川審査実績の反映）
 ・タイムチャートと操作手順番号を紐づけ
 ・補足の充実
 ・備考欄の追加

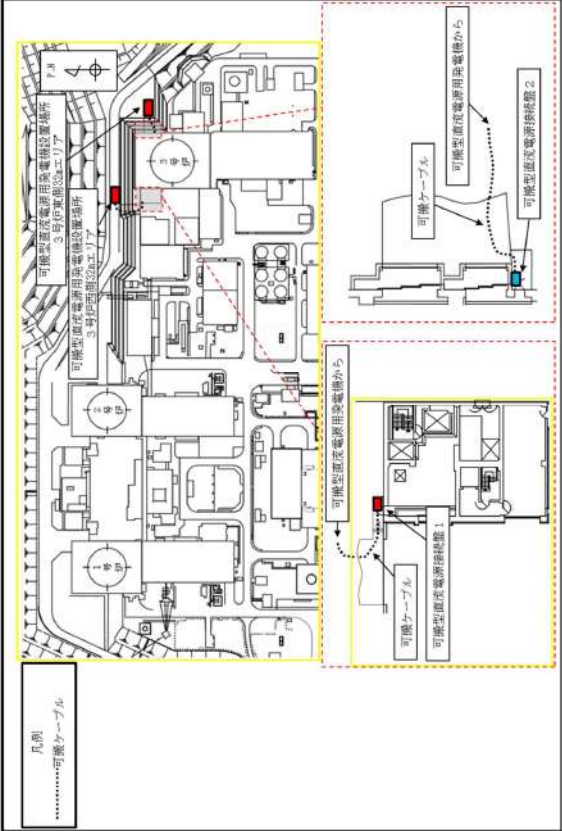
灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>第1.14-27図 125V代替充電器用電源車接続設備による給電 概要図</p>  <p>第1.14-28図 125V代替充電器用電源車接続設備による給電タイムチャート</p>	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 10px;">女川2号炉との比較対象なし</p>	<p>【女川】設備の相違（相違理由③）</p>

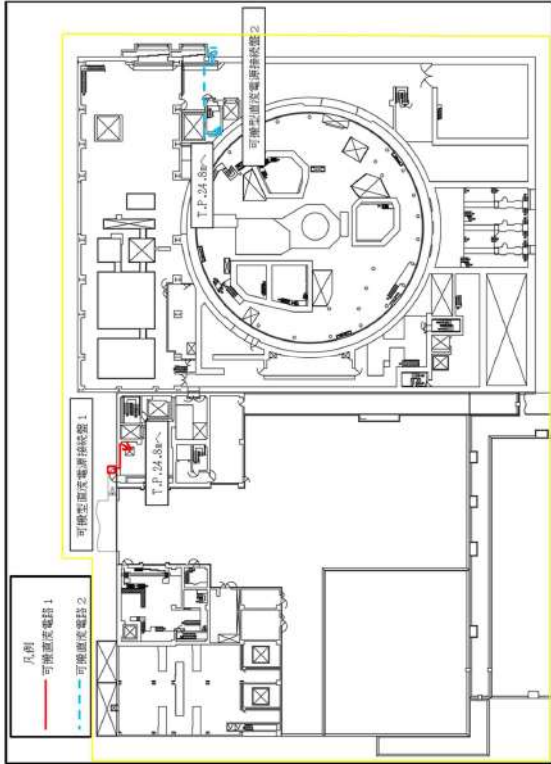
灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="98 384 692 1123" style="border: 1px solid black; height: 463px; width: 265px;"></div> <p data-bbox="190 1145 582 1187">第1.14.29図 可搬式変流器による代替電源（直流）からの給電 ケーブル敷設ルート（3,4号炉 E.L.+15.8m）</p> <div data-bbox="120 1203 663 1225" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p data-bbox="179 1203 591 1225">枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p> </div>	<p data-bbox="833 770 1240 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">泊3号炉との比較対象なし</p>	 <p data-bbox="1957 443 1989 1182">第1.14.25図 可搬型代替直交電源設備ケーブル敷設ルート（1/5）（屋外）</p>	

灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	 <p style="text-align: right; font-size: small;">第1.14.25図 可搬型代替直流電源設備ケーブル敷設ルート (2/5) (T.P.33.1m)</p>	

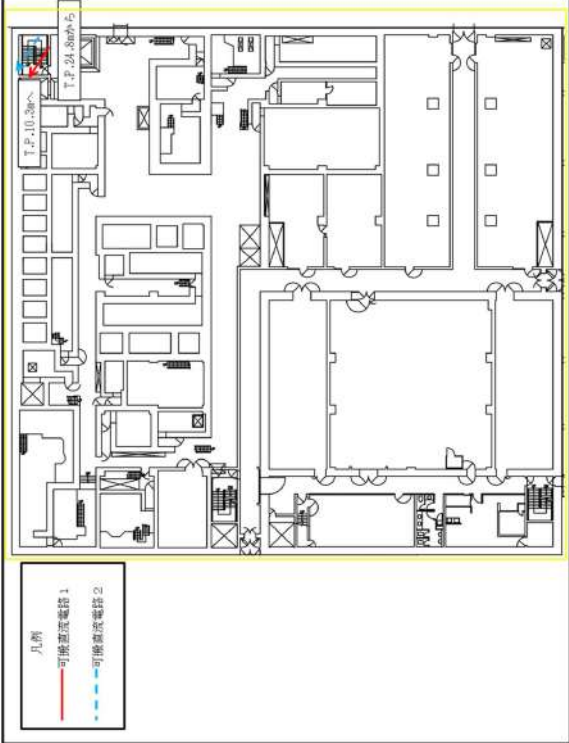
灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="190 766 600 813" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<div data-bbox="833 766 1243 813" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<div data-bbox="1377 343 1937 1133" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> </div> <div data-bbox="1960 367 1993 1117" style="font-size: small;">第1.14.25図 可搬型代替直流電源設備ケーブル敷設ルート (3/5) (T.P.24.8m)</div>	相違理由

灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	 <p style="text-align: right; font-size: small;">第1.14.25図 可搬型代替直流電源設備ケーブル敷設ルート (4/5) (T.P.17.3m)</p>	<p>相違理由</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

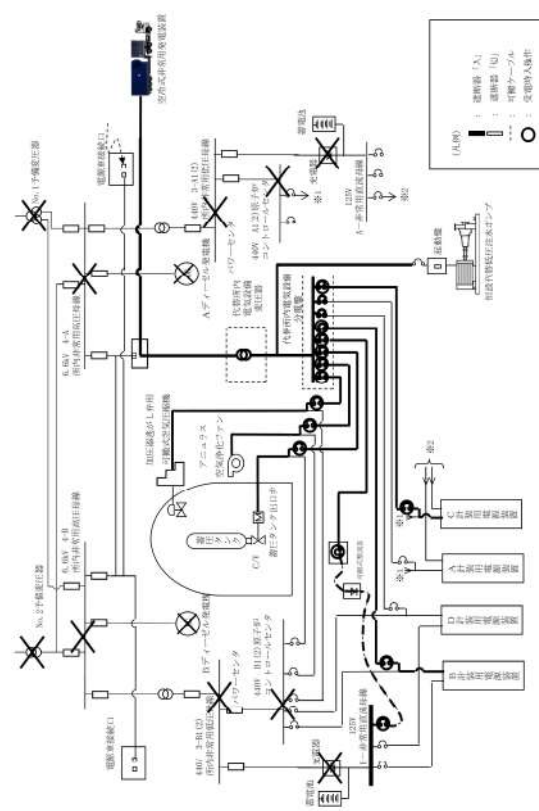
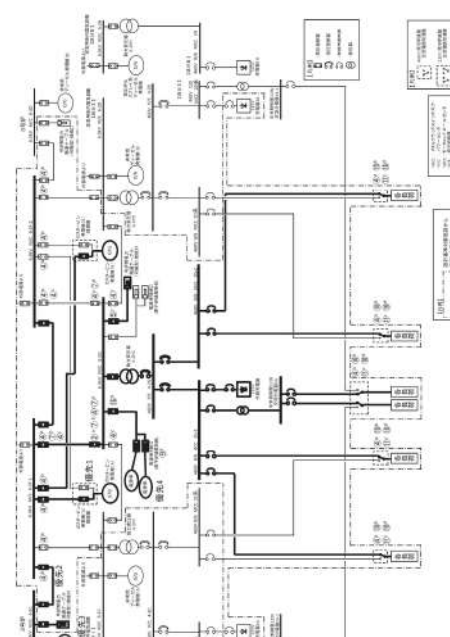
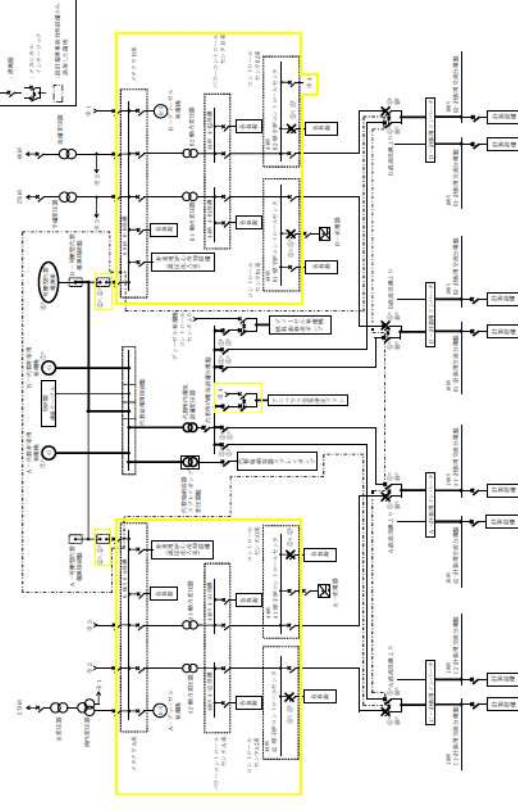
大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="190 767 600 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<div data-bbox="833 767 1243 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<div data-bbox="1368 419 1937 1166" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> </div>	

1.14 電源の確保に関する手順等

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

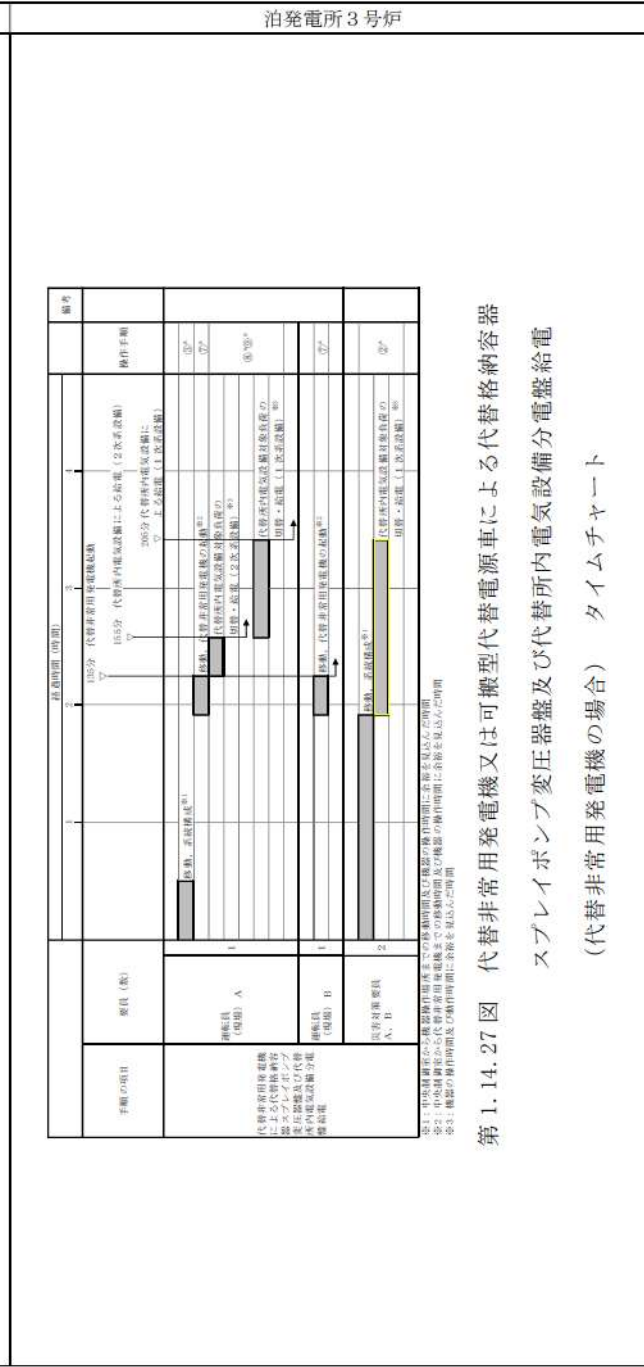
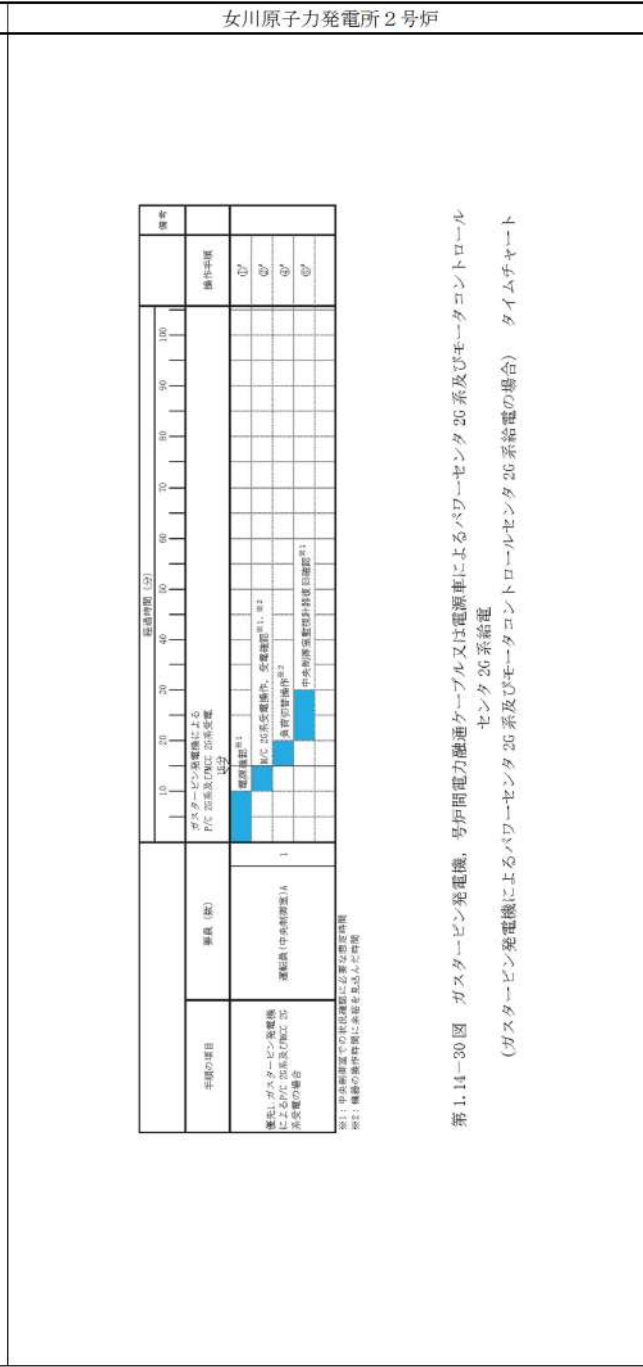
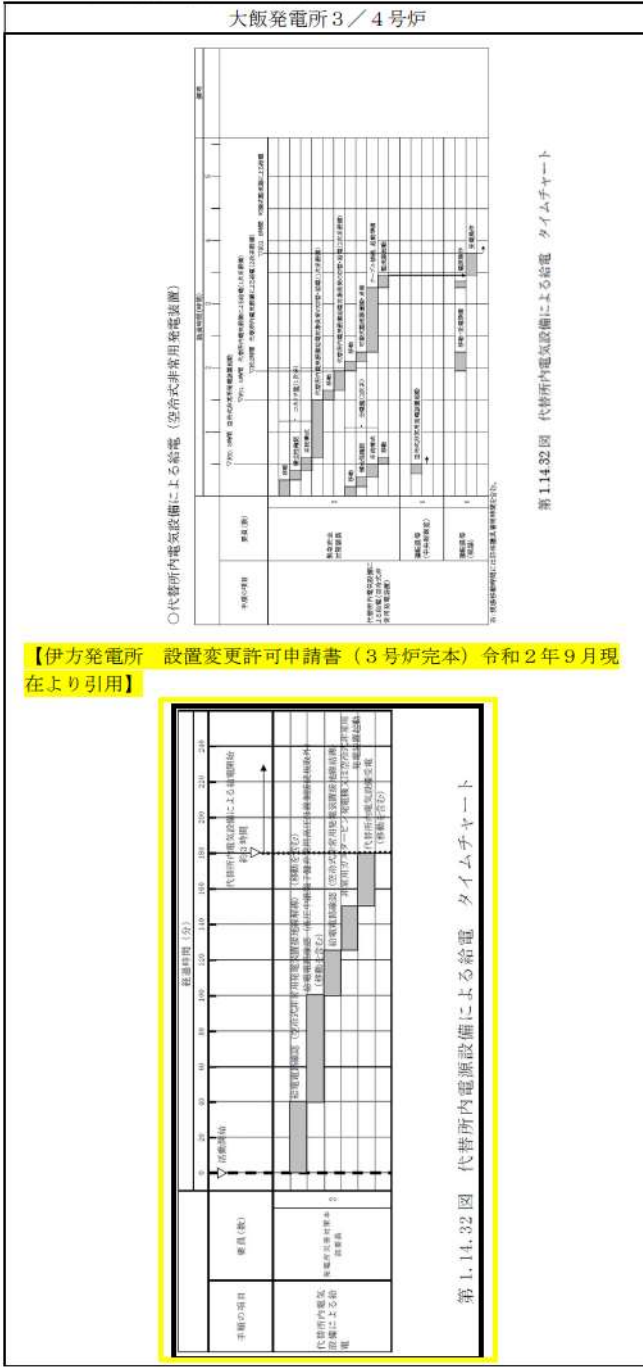
大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>第1.14.31図 代替所内電気設備による給電 概略図</p>	 <p>第1.14-29図 ガスタービン発電機、昇降機電力搬送ケーブル又は電源車によるパワーセンター26系及びモータコントロールセンター26系給電 概要図</p>	 <p>第1.14.26図 代替非常用発電機又は可搬型代替電源車による代替格納容器スプレイポンプ変圧器及び代替所内電気設備分電盤給電 概要図</p>	<p>【大飯】 設備の相違（相違理由⑫）</p> <p>【大飯】 記載方針の相違（女川審査実績の反映） ・凡例の記載内容充実 ・概要図と操作内容を継ぎつ</p>

1.14 電源の確保に関する手順等

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）



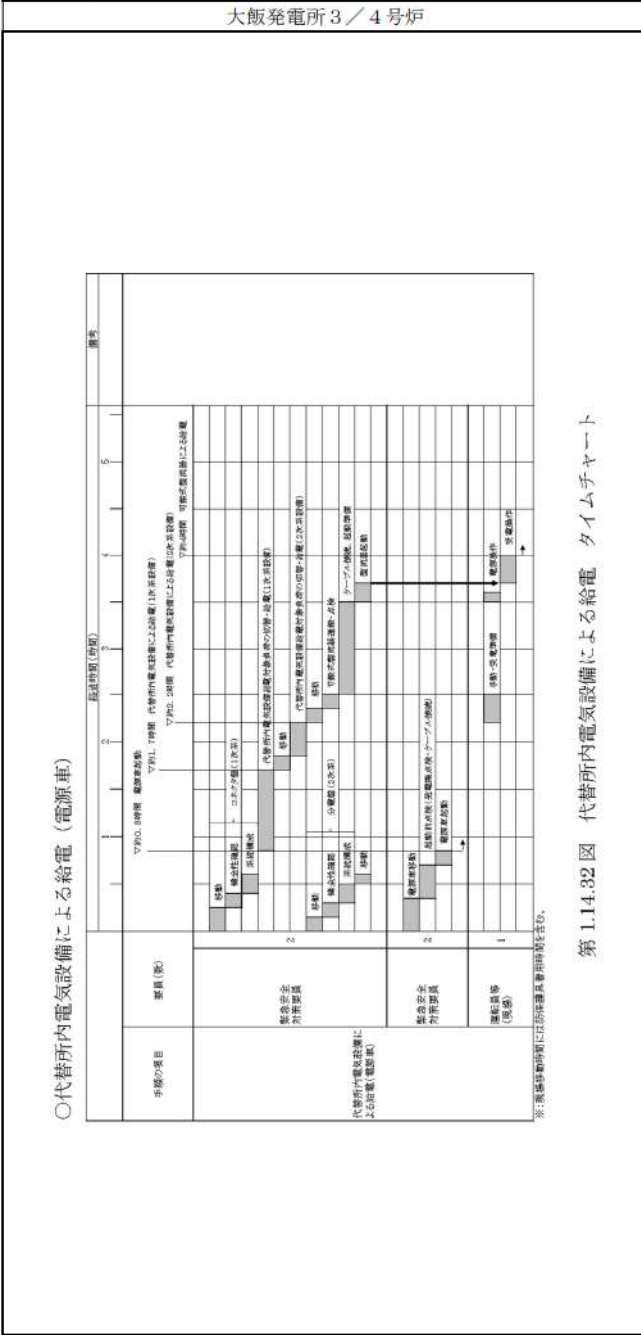
相違理由

【大飯】
 記載方針の相違（女川審査実績の反映）
 ・タイムチャートと操作手順番号を紐づけ
 ・補足の充実
 ・備考欄の追加

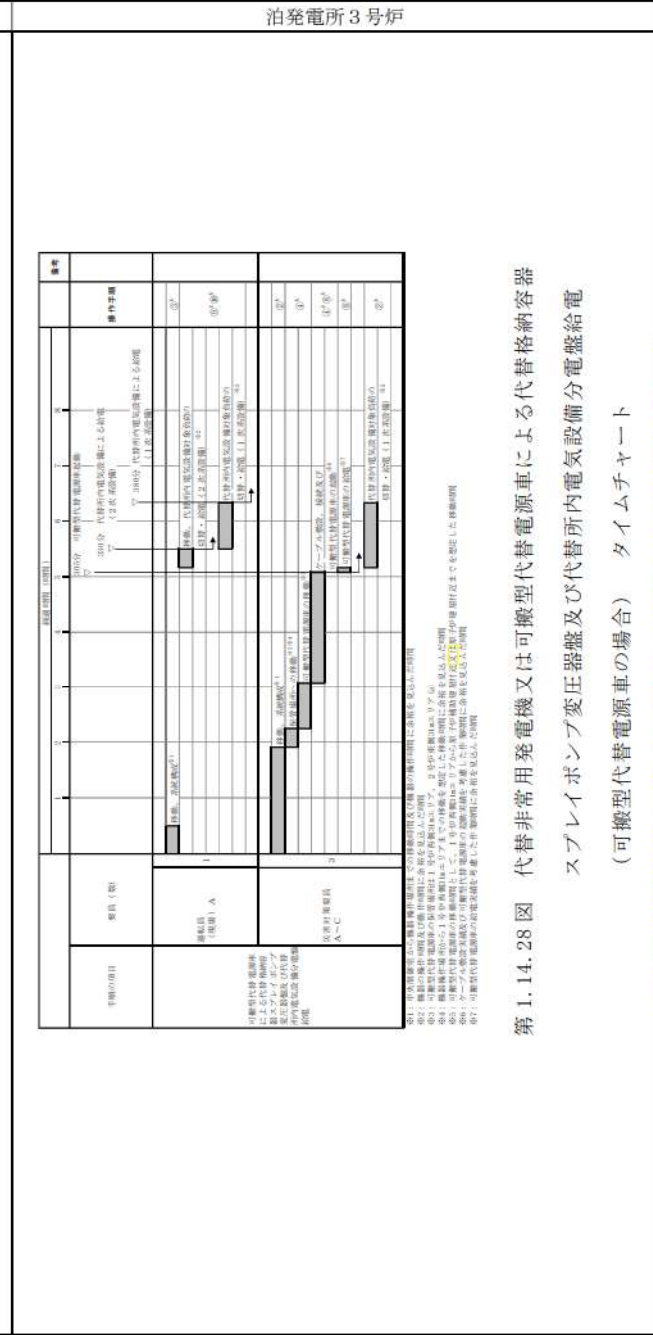
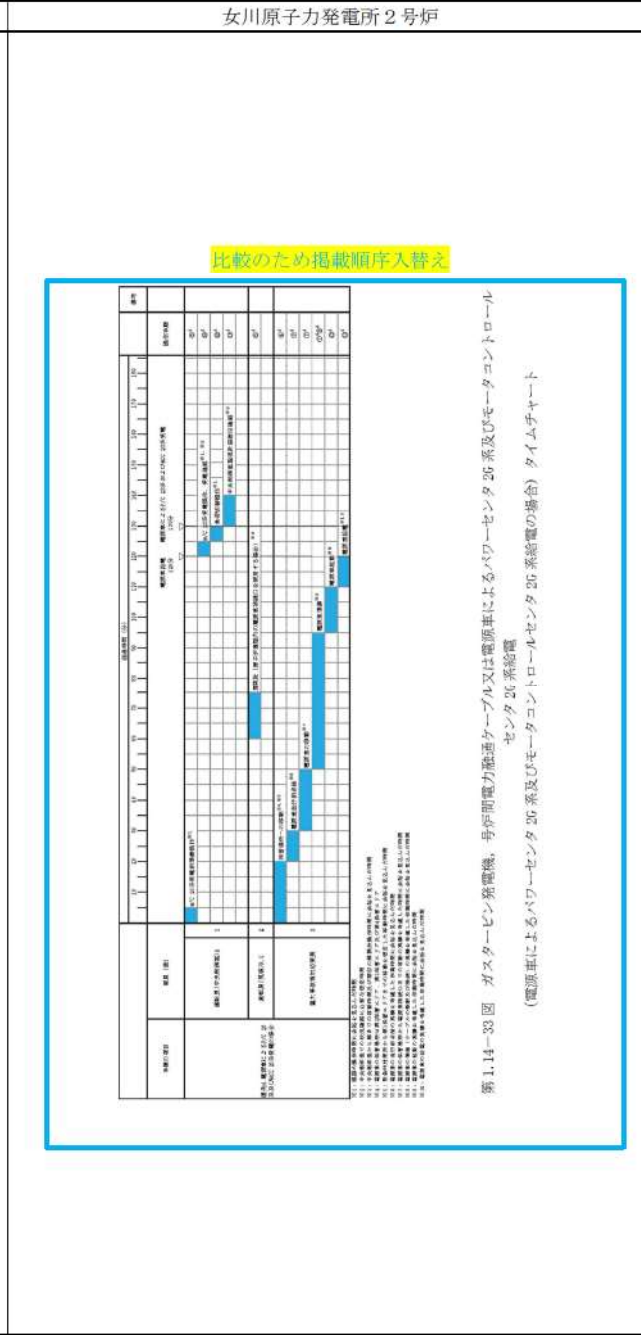
【大飯、女川】
 設計方針の相違
 大飯は、空冷式非常用発電機起動前の系統構成にて、受電系統の切替を実施しており、受電系統切替箇所は、コネクタ化されている。
 女川は、受電系統の切替を遮断器操作にて実施する。
 泊は、代替非常用発電機起動前の系統構成において、受電系統の切替を実施しており、端子台のケーブル解線にて対応する。受電系統の切替を端子台のケーブル解線にて実施するのは伊方と同様。

灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）



第 1.14.32 図 代替所内電気設備による給電 タイムチャート



【大飯、女川】
設計方針の相違
大飯は、電源車起動前の系統構成にて、受電系統の切替を実施しており、受電系統切替箇所は、コネクタ化されている。
女川は、受電系統の切替を遮断器操作にて実施する。
泊は、可搬型代替電源車起動前の系統構成において、受電系統の切替を実施しており、端子台のケーブル解線にて対応する。受電系統の切替を端子台のケーブル解線にて実施するのは伊方と同様。

灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>図1.14-21回 ガスタービン発電機、号炉間電力融通ケーブル又は電源車によるバワーセンター25系及びターコントロールセンター25系給電</p> <p>(号炉間電力融通ケーブル (常設) を使用した3号炉非常用アイゼン発電機 (A) によるバワーセンター25系及びターコントロールセンター25系給電の場合) タイムチャート</p>	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 10px;">女川2号炉との比較対象なし</p>	<p style="color: red;">【女川】 設備の相違（相違理由①）</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

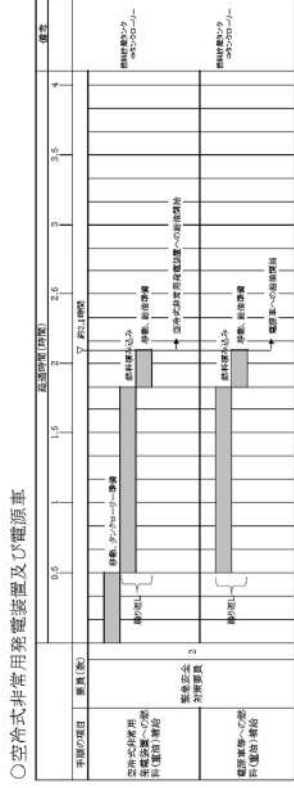
大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>大飯発電所3/4号炉</p> <p>○空冷式非常用発電装置及び電源車</p> <p>○ディーゼル発電機（燃料油貯蔵タンク）</p> <p>第1.14.33図 空冷式非常用発電装置等への燃料（重油）補給 概略図</p>	<p>女川原子力発電所2号炉</p> <p>第1.14-34図 軽油タンクからタンクローリーへの補給 概要図</p> <p>第1.14-35図 ガスタービン発電設備軽油タンクからタンクローリーへの補給 概要図</p>	<p>泊発電所3号炉</p> <p>第1.14.29図 ディーゼル発電機燃料油貯油槽又は燃料タンク（SA）から可搬型タンクローリーへの補給（ディーゼル発電機燃料油貯油槽から補給する場合） 概要図</p>	<p>相違理由</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉

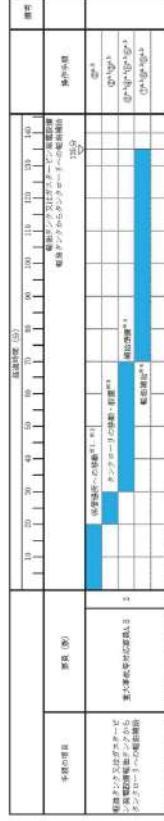


○ディーゼル発電機



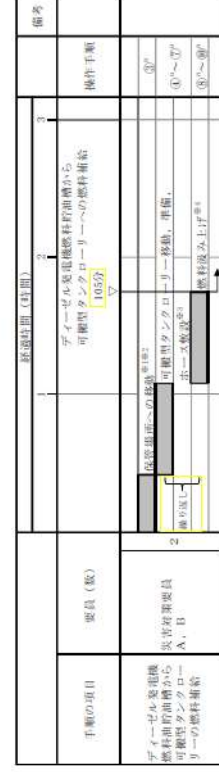
第 1.14.34 図 空冷式非常用発電装置等への燃料（重油）補給

女川原子力発電所2号炉



第 1.14-35 図 軽油タンク又はガスタービン発電設備軽油タンクからタンクローリーへの補給 タイムチャート

泊発電所3号炉



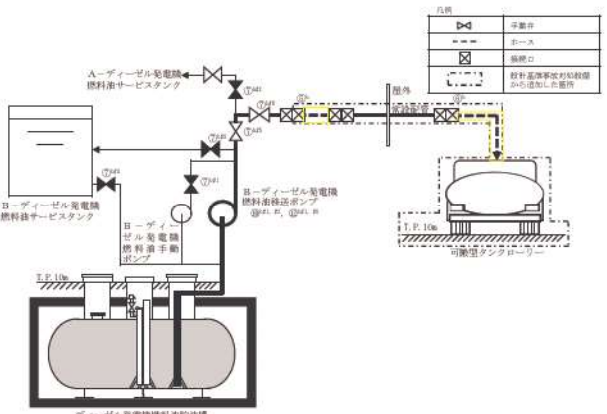
※1：可搬タンクローリーの取付位置は、1号炉取付位置と異なり、燃料タンク（モリブド）
※2：緊急時対策所から1号炉取付位置までの移動時間と余裕を見込んで算出
※3：可搬タンクローリーの移動時間として、1号炉取付位置からディーゼル発電機燃料油貯油槽までの移動時間及び
ホース敷設長を考慮した作業時間と余裕を見込んで算出
※4：可搬タンクローリーの燃料取上げを想定した作業時間と余裕を見込んで算出

第 1.14.30 図 ディーゼル発電機燃料油貯油槽又は燃料タンク（SA）から可搬型タンクローリーへの補給（ディーゼル発電機燃料油貯油槽から補給する場合） タイムチャート

【大飯】
記載方針の相違
（女川審査実績の
反映）
・タイムチャート
と操作手順番号
を紐づけ
・補足の充実
・備考欄の追加

灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">泊3号炉との比較対象なし</div>	 <table border="1" data-bbox="1444 726 1892 1181"> <thead> <tr> <th>操作系統</th> <th>操作対象機器</th> <th>状態の相違</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>①A</td><td>ホース</td><td>ホース接続</td></tr> <tr><td>①B</td><td>ホース</td><td>ホース接続</td></tr> <tr><td>②A1</td><td>日-燃料油手動ポンプ出口弁</td><td>全閉/確認</td></tr> <tr><td>②A2</td><td>A-燃料油移送ポンプ出口A側継手弁</td><td>全閉/確認</td></tr> <tr><td>②A3</td><td>日-燃料油サービスタンク入口弁</td><td>全閉→全開</td></tr> <tr><td>②A4</td><td>日-燃料油サービスタンク差圧制御弁</td><td>全閉→全開</td></tr> <tr><td>②A5</td><td>日-燃料油移送ポンプ出口日側継手弁</td><td>全閉→全開</td></tr> <tr><td>②A6</td><td>燃料油移送ポンプ出口継手サブリング弁</td><td>全閉→全開</td></tr> <tr><td>②A7</td><td>DC-6共通電源</td><td>入→切</td></tr> <tr><td>②A8</td><td>日-燃料油移送ポンプ</td><td>入→切</td></tr> <tr><td>②A9</td><td>日-燃料油シフトヒーター</td><td>入→切</td></tr> <tr><td>②A10</td><td>日-空気圧縮機</td><td>入→切</td></tr> <tr><td>②A11</td><td>日-燃料油サービスタンク差圧制御弁 (JLSF-4452)</td><td>入→切</td></tr> <tr><td>②A12</td><td>日-清水タンク補給電磁弁 (JLSF-4402)</td><td>入→切</td></tr> <tr><td>②A13</td><td>日-清水加熱器</td><td>入→切</td></tr> <tr><td>②A14</td><td>日-ディーゼル発電機冷却器</td><td>入→切</td></tr> <tr><td>②A15</td><td>日-ディーゼル発電機スースヒーター</td><td>入→切</td></tr> <tr><td>②A16</td><td>日-ディーゼル発電機冷却空気ファン</td><td>入→切</td></tr> <tr><td>②A17</td><td>日-ディーゼル発電機冷却空気ファン</td><td>入→切</td></tr> <tr><td>②A18</td><td>日-燃料油アライミングポンプ</td><td>入→切</td></tr> <tr><td>②A19</td><td>日-蓄熱型加熱器</td><td>入→切</td></tr> <tr><td>②A20</td><td>日-蓄熱型加熱器</td><td>入→切</td></tr> <tr><td>②A21</td><td>日-蓄熱型加熱器</td><td>入→切</td></tr> <tr><td>②A22</td><td>日-蓄熱型加熱器</td><td>入→切</td></tr> <tr><td>②A23</td><td>日-燃料油移送ポンプ</td><td>入→切</td></tr> <tr><td>②A24</td><td>日-燃料油移送ポンプ</td><td>入→切</td></tr> <tr><td>②A25</td><td>日-燃料油移送ポンプ</td><td>切→入</td></tr> <tr><td>②A26</td><td>日-ディーゼル発電機コントロールセンタ</td><td>切→入</td></tr> <tr><td>②A27</td><td>日-ディーゼル発電機燃料移送ポンプ</td><td>切→入</td></tr> <tr><td>②A28</td><td>日-ディーゼル発電機燃料移送ポンプ</td><td>停止→起動</td></tr> <tr><td>②A29</td><td>日-ディーゼル発電機燃料移送ポンプ</td><td>入→切</td></tr> <tr><td>②A30</td><td>日-ディーゼル発電機燃料移送ポンプ</td><td>起動→停止</td></tr> </tbody> </table>	操作系統	操作対象機器	状態の相違	①A	ホース	ホース接続	①B	ホース	ホース接続	②A1	日-燃料油手動ポンプ出口弁	全閉/確認	②A2	A-燃料油移送ポンプ出口A側継手弁	全閉/確認	②A3	日-燃料油サービスタンク入口弁	全閉→全開	②A4	日-燃料油サービスタンク差圧制御弁	全閉→全開	②A5	日-燃料油移送ポンプ出口日側継手弁	全閉→全開	②A6	燃料油移送ポンプ出口継手サブリング弁	全閉→全開	②A7	DC-6共通電源	入→切	②A8	日-燃料油移送ポンプ	入→切	②A9	日-燃料油シフトヒーター	入→切	②A10	日-空気圧縮機	入→切	②A11	日-燃料油サービスタンク差圧制御弁 (JLSF-4452)	入→切	②A12	日-清水タンク補給電磁弁 (JLSF-4402)	入→切	②A13	日-清水加熱器	入→切	②A14	日-ディーゼル発電機冷却器	入→切	②A15	日-ディーゼル発電機スースヒーター	入→切	②A16	日-ディーゼル発電機冷却空気ファン	入→切	②A17	日-ディーゼル発電機冷却空気ファン	入→切	②A18	日-燃料油アライミングポンプ	入→切	②A19	日-蓄熱型加熱器	入→切	②A20	日-蓄熱型加熱器	入→切	②A21	日-蓄熱型加熱器	入→切	②A22	日-蓄熱型加熱器	入→切	②A23	日-燃料油移送ポンプ	入→切	②A24	日-燃料油移送ポンプ	入→切	②A25	日-燃料油移送ポンプ	切→入	②A26	日-ディーゼル発電機コントロールセンタ	切→入	②A27	日-ディーゼル発電機燃料移送ポンプ	切→入	②A28	日-ディーゼル発電機燃料移送ポンプ	停止→起動	②A29	日-ディーゼル発電機燃料移送ポンプ	入→切	②A30	日-ディーゼル発電機燃料移送ポンプ	起動→停止	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">【大飯】 設備の相違（相違理由①）</div>
操作系統	操作対象機器	状態の相違																																																																																																				
①A	ホース	ホース接続																																																																																																				
①B	ホース	ホース接続																																																																																																				
②A1	日-燃料油手動ポンプ出口弁	全閉/確認																																																																																																				
②A2	A-燃料油移送ポンプ出口A側継手弁	全閉/確認																																																																																																				
②A3	日-燃料油サービスタンク入口弁	全閉→全開																																																																																																				
②A4	日-燃料油サービスタンク差圧制御弁	全閉→全開																																																																																																				
②A5	日-燃料油移送ポンプ出口日側継手弁	全閉→全開																																																																																																				
②A6	燃料油移送ポンプ出口継手サブリング弁	全閉→全開																																																																																																				
②A7	DC-6共通電源	入→切																																																																																																				
②A8	日-燃料油移送ポンプ	入→切																																																																																																				
②A9	日-燃料油シフトヒーター	入→切																																																																																																				
②A10	日-空気圧縮機	入→切																																																																																																				
②A11	日-燃料油サービスタンク差圧制御弁 (JLSF-4452)	入→切																																																																																																				
②A12	日-清水タンク補給電磁弁 (JLSF-4402)	入→切																																																																																																				
②A13	日-清水加熱器	入→切																																																																																																				
②A14	日-ディーゼル発電機冷却器	入→切																																																																																																				
②A15	日-ディーゼル発電機スースヒーター	入→切																																																																																																				
②A16	日-ディーゼル発電機冷却空気ファン	入→切																																																																																																				
②A17	日-ディーゼル発電機冷却空気ファン	入→切																																																																																																				
②A18	日-燃料油アライミングポンプ	入→切																																																																																																				
②A19	日-蓄熱型加熱器	入→切																																																																																																				
②A20	日-蓄熱型加熱器	入→切																																																																																																				
②A21	日-蓄熱型加熱器	入→切																																																																																																				
②A22	日-蓄熱型加熱器	入→切																																																																																																				
②A23	日-燃料油移送ポンプ	入→切																																																																																																				
②A24	日-燃料油移送ポンプ	入→切																																																																																																				
②A25	日-燃料油移送ポンプ	切→入																																																																																																				
②A26	日-ディーゼル発電機コントロールセンタ	切→入																																																																																																				
②A27	日-ディーゼル発電機燃料移送ポンプ	切→入																																																																																																				
②A28	日-ディーゼル発電機燃料移送ポンプ	停止→起動																																																																																																				
②A29	日-ディーゼル発電機燃料移送ポンプ	入→切																																																																																																				
②A30	日-ディーゼル発電機燃料移送ポンプ	起動→停止																																																																																																				

第1.14.31図 ディーゼル発電機燃料油貯油槽又は燃料タンク (SA) から可搬型タンクローリーへの補給 (ディーゼル発電機燃料油貯油槽からディーゼル発電機燃料油移送ポンプにより補給する場合) 概要図

1.14 電源の確保に関する手順等

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<div style="text-align: center;">  </div> <p>※1：可搬型タンクローリーの保管場所は1号炉西側31mエリア及び2号炉東側31mエリア(b)、ホースの保管場所は原子炉建屋内 ※2：緊急時対策所から1号炉西側31mエリアまでの移動時間に余裕を見込んだ時間 ※3：可搬型タンクローリーの移動時間として、1号炉西側31mエリアから原子炉補助建屋付近までを想定した移動時間及びホース敷設実績を考慮した作業時間に余裕を見込んだ時間 ※4：可搬型タンクローリーの移動時間として原子炉補助建屋付近から3号出入管理室直通廊までを想定した移動時間、可搬型タンクローリーの給油準備実施を考慮した作業時間に余裕を見込んだ時間 ※5：可搬型タンクローリーの燃料積み上げを想定した作業時間に余裕を見込んだ時間 ※6：中央制御室から機器操作場までの移動時間及び機器の操作時間に余裕を見込んだ時間 ※7：燃料油移送ポンプ受電準備に余裕を見込んだ時間 ※8：機器の操作時間に余裕を見込んだ時間</p> <p>第 1.14.32 図 ディーゼル発電機燃料油貯油槽又は燃料タンク (SA) から可搬型タンクローリーへの補給 (ディーゼル発電機燃料油貯油槽からディーゼル発電機燃料油移送ポンプにより補給する場合) タイムチャート</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 【大飯】 設備の相違（相違理由⑩） </div>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="190 766 600 813" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<div data-bbox="833 766 1243 813" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<div data-bbox="1361 502 2004 1053"> <p style="text-align: center;">燃料タンク (SA) (イメージ)</p> <p style="text-align: center;">※燃料タンク (SA) については、今後の検討により変更となる可能性がある。</p> <p style="text-align: center;">第 1.14.33 図 ディーゼル発電機燃料油貯油槽又は燃料タンク (SA) から可搬型タンクローリーへの補給 (燃料タンク (SA) から補給する場合) 概要図</p> </div>	<div data-bbox="2004 518 2161 1045" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【大飯、女川】 設備の相違 ・泊は、ディーゼル発電機燃料油貯油槽及び燃料タンク (SA) にて重大事故等対応が可能な備蓄量を確認する方針であることから、燃料タンク (SA) から可搬型タンクローリーへ燃料補給する手順を整備する。複数のタンクで燃料を確保する方針は、女川2号炉及び大飯3/4号炉と同様。</p> </div>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																															
<div data-bbox="190 766 600 813" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<div data-bbox="833 766 1243 813" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<div data-bbox="1377 630 1982 798" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="4" style="text-align: center;">経過時間（時間）</th> <th></th> <th></th> </tr> <tr> <th style="width: 15%;">手順の項目</th> <th style="width: 10%;">要員（数）</th> <th style="width: 15%;">1</th> <th style="width: 15%;">2</th> <th style="width: 15%;">3</th> <th style="width: 15%;">4</th> <th style="width: 10%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="4" style="text-align: center;">燃料タンク（SA）から可搬型タンクローリーへの燃料補給 10分</td> <td></td> <td>操作手順</td> </tr> <tr> <td>燃料タンク（SA）から可搬型タンクローリーの燃料補給</td> <td>保安員等要員 2名、D</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td>①～④</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;"> ※1：可搬型タンクローリーの保管場所は1号炉西側31mエリア及び2号炉東側31mエリア（A） ※2：緊急時対応策から1号炉西側31mエリアまでの移動時間に余裕を見込んだ時間 ※3：可搬型タンクローリーの稼働時間として、1号炉西側31mエリアから燃料タンク（SA）までを想定した稼働時間及びホース敷設準備を考慮した作業時間に余裕を見込んだ時間 ※4：可搬型タンクローリーの燃料積み上げを想定した作業時間に余裕を見込んだ時間 </p> </div> <div data-bbox="1377 901 1982 973" style="margin-top: 10px;"> <p>第 1.14.34 図 ディーゼル発電機燃料油貯油槽又は燃料タンク（SA）から可搬型タンクローリーへの補給（燃料タンク（SA）から補給する場合） タイムチャート</p> </div>			経過時間（時間）						手順の項目	要員（数）	1	2	3	4	備考			燃料タンク（SA）から可搬型タンクローリーへの燃料補給 10分					操作手順	燃料タンク（SA）から可搬型タンクローリーの燃料補給	保安員等要員 2名、D	1	2	3	4	5	①～④	<p style="background-color: yellow; margin-top: 20px;">【大飯、女川】 設備の相違 ・泊は、ディーゼル発電機燃料油貯油槽及び燃料タンク（SA）にて重大事故等対応が可能な備蓄量を確保する方針であることから、燃料タンク（SA）から可搬型タンクローリーへ燃料補給する手順を整備する。複数のタンクで燃料を確保する方針は、女川2号炉及び大飯3/4号炉と同様。</p>
		経過時間（時間）																																
手順の項目	要員（数）	1	2	3	4	備考																												
		燃料タンク（SA）から可搬型タンクローリーへの燃料補給 10分					操作手順																											
燃料タンク（SA）から可搬型タンクローリーの燃料補給	保安員等要員 2名、D	1	2	3	4	5	①～④																											

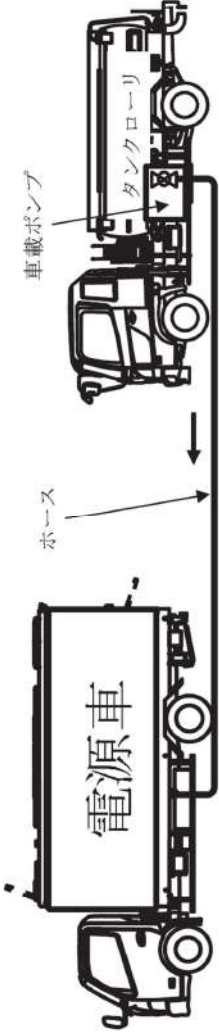
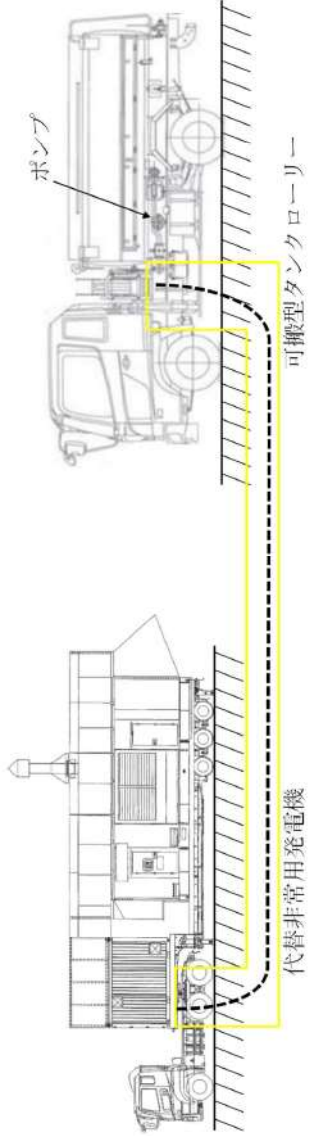
灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="94 379 694 1125" style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> <p data-bbox="203 1141 515 1161">第114.35図 燃料（重油）給油 アクセスルート</p> <div data-bbox="123 1177 667 1209" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p data-bbox="181 1184 595 1204">枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p> </div>	<div data-bbox="833 769 1243 813" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p data-bbox="833 769 1243 813">泊3号炉との比較対象なし</p> </div>	<div data-bbox="1370 359 1921 1276" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p data-bbox="1769 1197 1881 1228">凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 可搬型タンクローリーアクセスルート ○ 可搬型タンクローリー（燃料積み上げ時設置場所） ■ 燃料ポンプ室 ■ 燃料ポンプ室（燃料積み上げ時） ■ 燃料ポンプ室（燃料積み上げ時） ■ トンネル <p data-bbox="1881 1197 1915 1228">*1 可搬型代替電源車、可搬型代替電源車は、設置する設置場所のうち、アクセス可能な場所に設置する。 *2 燃料ポンプ（SA）については、今後の検討により変更となる可能性がある。</p> </div>	<p data-bbox="1960 678 1982 1013">第1.14.35図 燃料給油アクセスルート</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	<div style="text-align: center;">  <p>車載ポンプ</p> <p>ホース</p> <p>電源車</p> <p>タンクローリ</p> </div> <p style="text-align: center;">第1.14-37図 タンクローリから各機器への補給 概要図</p>	<div style="text-align: center;">  <p>ポンプ</p> <p>可搬型タンクローリ</p> <p>代替非常用発電機</p> </div> <p style="text-align: center;">第1.14.36図 可搬型タンクローリから各機器への補給 概要図</p>	<p>相違理由</p>

1.14 電源の確保に関する手順等

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

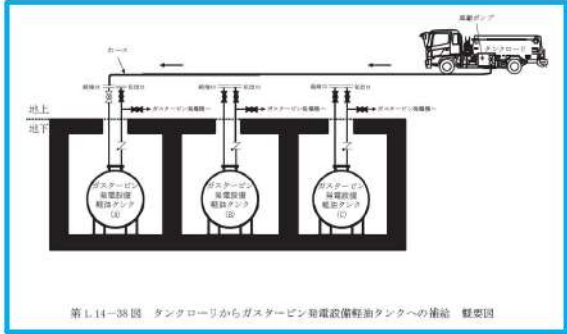
灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center;">泊3号炉との比較対象なし</p>	<p style="text-align: center;">第1.14-39図 タンクローリーから各機器への補給 タイムチャート</p>	<p style="text-align: center;">第1.14.37図 可搬型タンクローリーから各機器への補給 タイムチャート</p>	

灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																												
	<p style="text-align: center;">【比較のため第1.14.39図の記載順序入替え】</p>  <p style="text-align: center;">第1.14-38図 タンクローリーからガスタービン発電設備軽油タンクへの給給 概要図</p> <table border="1" data-bbox="728 890 1348 997"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業の項目</th> <th rowspan="2">器具 (台)</th> <th colspan="12">標準時間 (分)</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>20</th><th>30</th><th>40</th><th>50</th><th>60</th><th>70</th><th>80</th><th>90</th><th>100</th><th>110</th><th>120</th><th>130</th><th>140</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タンクローリーからガスタービン発電設備軽油タンクへの給給</td> <td>1</td> <td>15</td><td>30</td><td>45</td><td>60</td><td>75</td><td>90</td><td>105</td><td>120</td><td>135</td><td>150</td><td>165</td><td>180</td><td>195</td><td>210</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">注1：ガスタービン発電設備として給油タンクからガスタービン発電設備までタンクローリーが移動する時間は考慮しない。 注2：タンクローリーは発電設備タンクへの給油設備の稼働が完了した後に給油作業を完了する。</p> <p style="text-align: center;">第1.14-40図 タンクローリーからガスタービン発電設備軽油タンクへの給給 タイムチャート</p>	作業の項目	器具 (台)	標準時間 (分)												備考	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	130	140	タンクローリーからガスタービン発電設備軽油タンクへの給給	1	15	30	45	60	75	90	105	120	135	150	165	180	195	210	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>女川2号炉との比較対象なし</p> </div>	
作業の項目	器具 (台)			標準時間 (分)													備考																														
		20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	130	140																																	
タンクローリーからガスタービン発電設備軽油タンクへの給給	1	15	30	45	60	75	90	105	120	135	150	165	180	195	210																																

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center;">泊3号炉との比較対象なし</p>	<p style="text-align: center;">第1.14-41 図 タンクローリから各機器への補給約7日間サイクル タイムチャート</p>	<p style="text-align: center;">第1.14-38 図 可搬型タンクローリから各機器への補給約7日間サイクル タイムチャート</p>	<p>【大飯】 記載方針の相違 (女川審査実績の反映) ・泊は、7日間タイムチャートを整理</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="190 767 600 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<div data-bbox="831 767 1240 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<div data-bbox="1368 416 1921 1203" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="font-size: small;">第1.14.39図 可搬型タンクローリーから各機器への補給約7日間サイクル（ディーゼル発電機燃料油移送ポンプにより補給する場合） タイムチャート</p> </div>	<p>【大飯】 記載方針の相違 （女川審査実績の反映） ・泊は、7日間タイムチャートを整理。</p>

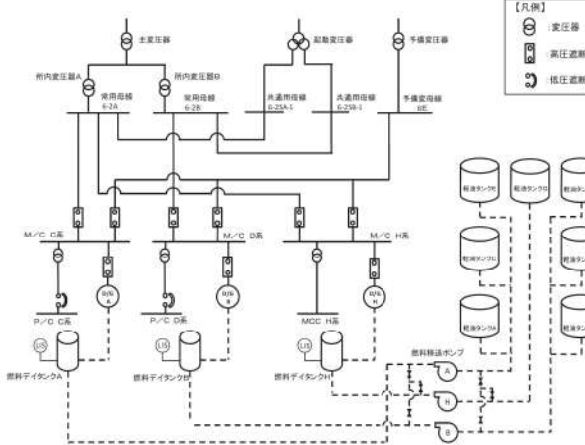
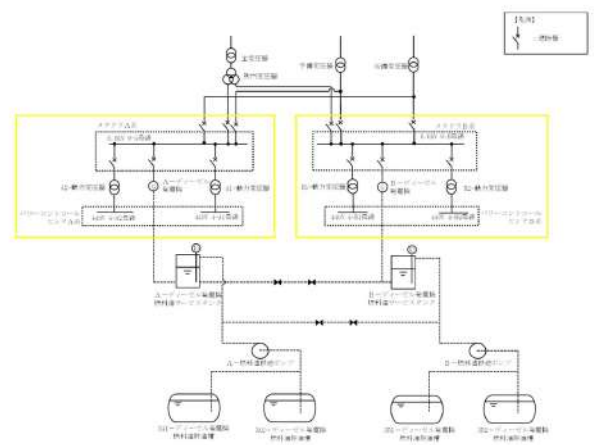
灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div data-bbox="846 264 1025 1326" data-label="Figure"> </div> <div data-bbox="1030 325 1227 1326" data-label="Caption"> <p>第1.14-42図 タンクローリからガスタービン発電設備軽油タンクへの補給約7日間サイクル タイムチャート</p> </div>	<div data-bbox="1460 756 1906 802" data-label="Text"> <p>女川2号炉との比較対象なし</p> </div>	<div data-bbox="2011 711 2159 877" data-label="Text"> <p>【女川】 記載方針の相違 ・泊は、ガスタービン発電設備軽油タンクを設置していない。</p> </div>

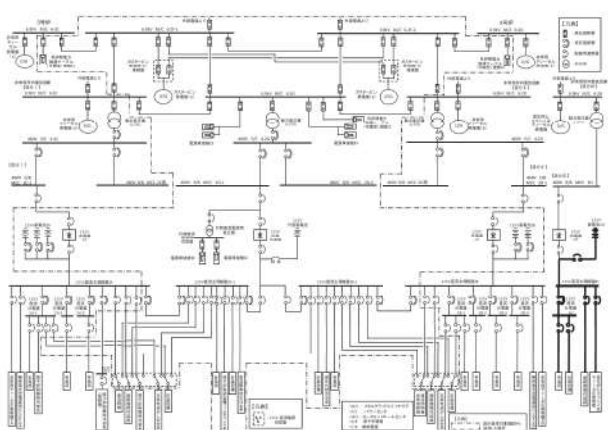
灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	 <p style="text-align: center;">第 1.14-43 図 非常用交流電源設備による給電 概要図</p>	 <p style="text-align: center;">第 1.14.40 図 非常用交流電源設備による給電 概要図</p>	<p>【大飯】 記載方針の相違 (女川審査実績の 反映) ・泊は、設計基準事 故対処設備を用 いた手段を整理 しているため、 概要図も整理す る。</p>

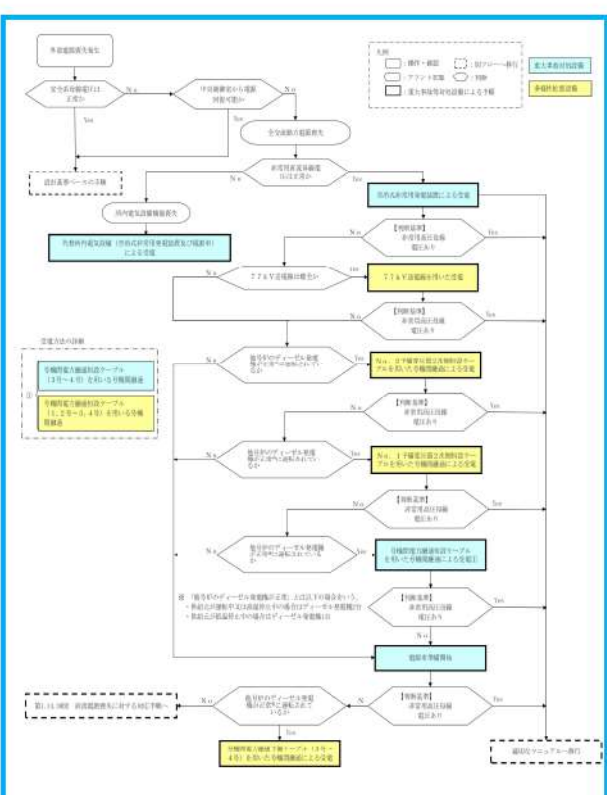
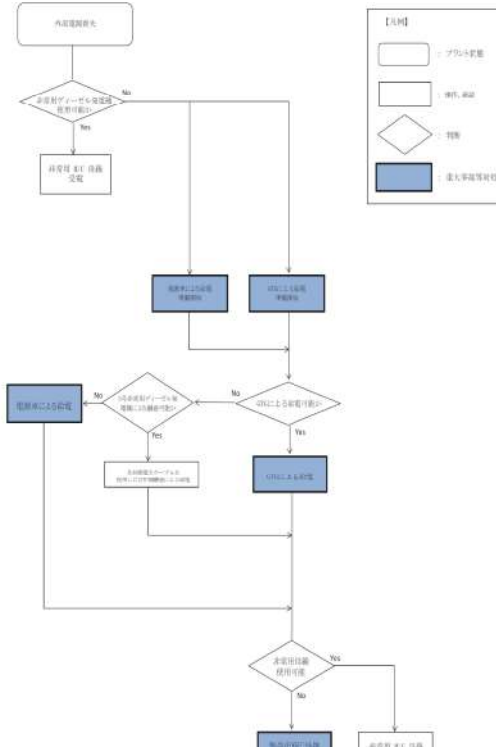
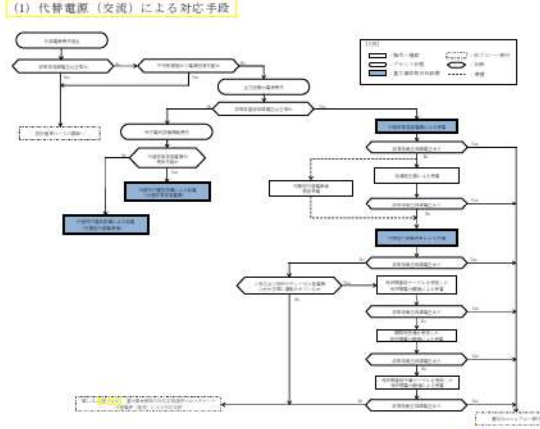
灰色：女川2号炉の記載のうち、
BWR固有の設備や対応手段であり、
泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p data-bbox="869 970 1214 992">第1.14-44図 非常用直流電源設備による給電 概要図</p>	<p data-bbox="1456 742 1904 790" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">女川2号炉との比較対象なし</p>	<p data-bbox="2016 622 2161 933">【女川】 BWR固有の設備 ・女川は、高圧炉心 スプレイ系母線 用蓄電池2H及び 充電器2Hを整備 しており、これ ら設備が重大事 故等対処設備 （設計基準拡張）となる。</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【比較のため第1.14.24図の記載順序入替え】</p>  <p>第1.14.24図 全交流動力電源喪失に対する対応手順</p>	 <p>第1.14-45図 重大事故等時の対応手段の選択フローチャート 代替電源（交流）による対応手段</p>	<p>(1) 代替電源（交流）による対応手段</p>  <p>第1.14.41図 重大事故等時の対応手段の選択フローチャート (1/3)</p>	<p>【大飯】 記載方針の相違 （女川審査実績の反映）</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>第1.14.24図 全交流動力電線喪失に対する対応手順 第1.14.30図 直流電源喪失に対する対応手順</p>	<p>第1.14-46図 重大事故等時の対応手段の選択フローチャート 代替電源（直流）による対応手段</p>	<p>(2) 代替電源（直流）による対応手段</p> <p>第1.14.41図 重大事故等時の対応手段の選択フローチャート (2/3)</p>	<p>【大飯】 記載方針の相違 （女川審査実績の反映）</p>

灰色：女川2号炉の記載のうち、BWR固有の設備や対応手段であり、泊3号炉と比較対象とならない記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="190 766 600 813" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 泊3号炉との比較対象なし </div>	<div data-bbox="833 766 1243 813" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 泊3号炉との比較対象なし </div>	<div data-bbox="1433 558 1926 925" style="text-align: center;"> <p>(3) 燃料補給に関する対応手段</p> </div> <p style="text-align: center;">第 1.14.41 図 重大事故等時の対応手段の選択フローチャート (3/3)</p>	<p>【大飯】 設備の相違（相違理由⑩） ・泊は、各機器へ燃料補給するための複数ルートを確保するため、ディーゼル発電機燃料油移送ポンプによる燃料補給の手段を整備していることから、対応手段の選択フローチャートを整理している。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉										泊発電所3号炉										相違理由									
【女川2号炉の添付資料1.14.1を掲載】										添付資料 1.14.1-(2)																			
審査基準、基準規則と対処設備との対応表 (2/6) ■：重大事故等対処設備 □：重大事故等対処設備（設計基準拡張）										審査基準、基準規則と対処設備との対応表 (2/6) ■：重大事故等対処設備 □：重大事故等対処設備（設計基準拡張）																			
重大事故等対処設備を使用した手段 審査基準の基準に適合するための手段										自主対策																			
機能	機器名称	既設 新設	解釈 対応番号	機能	機器名称	既設 可撤	必要時中に使 用可能か	対応可能な人数 で使用可能か	備考	対応 手段	機器名称	既設 新設	解釈 対応 番号	対応 手段	機器名称	既設 可撤	必要時中に 使用可能か	対応可能な 人数で 使用可能か	備考										
非常用交流電源設備による給電	非常用ディーゼル発電機	既設	①②	-						-	ディーゼル発電機	既設	①②	-						【女川】 設備の相違による対応手段の相違									
	高圧中心スプレイ系ディーゼル発電機	既設													ディーゼル発電機燃料油サービスタンク	既設													
	非常用ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	既設													ディーゼル発電機～非常用高圧母線(6-A)及び非常用高圧母線(6-B)電路	既設													
	高圧中心スプレイ系ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	既設													原子炉補機冷却設備(原子炉補機冷却海水設備)	既設													
	非常用ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	新設													ディーゼル発電機燃料油貯油槽	既設 新設													
	高圧中心スプレイ系ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	新設													ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	既設 新設													
	非常用ディーゼル発電機～非常用高圧母線2次系及び非常用高圧母線2次系統(電線)	新設													ディーゼル発電機設備(燃料油系統)	既設 新設													
	高圧中心スプレイ系ディーゼル発電機～非常用高圧母線2次系(電線)	新設																											
	原子炉補機冷却海水設備	既設																											
	220V配電盤	新設			③④	-	-																						
	220V配電盤	新設																											
	220V配電盤	新設																											
	220V配電盤	新設																											
	220V配電盤	新設																											
	220V配電盤	新設																											
220V配電盤	新設																												
220V配電盤	新設																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉				泊発電所3号炉				相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
【女川2号炉の添付資料1.14.1を掲載】				添付資料1.14.1-(3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
<p>審査基準，基準規則と対処設備との対応表 (3/6)</p> <p>■：重大事故等対処設備 ■：重大事故等対処設備（設計基準拡張）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機能</th> <th rowspan="2">機器名称</th> <th rowspan="2">取扱新設</th> <th rowspan="2">解釈対応番号</th> <th colspan="5">自主対策</th> </tr> <tr> <th>機能</th> <th>機器名称</th> <th>常設可能</th> <th>必要時に稼働可能か</th> <th>対応可能な人数で稼働可能か</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">非常時直営設備等</td> <td>10V発電機 2台</td> <td>既設</td> <td rowspan="3">61</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>10V発電機 2台</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>10V発電機 2台及び10V発電機 2台～10V直営主変電機(1)電路(電路)</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="11">可搬型代替発電機設備による給電</td> <td>ボイラー用発電機</td> <td>新設</td> <td rowspan="11">62①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油貯槽</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃料タンク (SA)</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>代替格納容器スプレイポンプ変圧装置</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>代替非常用発電機～非常用高圧母線 (6-A) 及び非常用高圧母線 (6-B) 電路</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>代替非常用発電機～代替格納容器スプレイポンプ変圧装置電路</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機設備 (燃料油系統) 配管・弁</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ホース・接続口</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>非常時ディーゼル発電機燃料油貯槽配管・弁(燃料油系統)</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃料中心のシフトを行うための発電機燃料油貯槽配管・弁(燃料油系統)</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ボイラー用発電機～非常用高圧母線 (6-A) 及び非常用高圧母線 (6-B) 電路(電路)</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ボイラー用発電機～燃料油貯槽 (6-A) 電路</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="11">可搬型代替発電機設備による給電</td> <td>燃料油</td> <td>既設</td> <td rowspan="11">63①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃料タンク</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油貯槽</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃料タンク</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃料中心のシフトを行うための発電機燃料油貯槽配管・弁(燃料油系統)</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ボイラー用発電機燃料油貯槽配管・弁(燃料油系統)</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ボイラー用発電機燃料油貯槽配管・弁(燃料油系統)</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃料油</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃料タンク</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油貯槽</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃料中心のシフトを行うための発電機燃料油貯槽配管・弁(燃料油系統)</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>				機能	機器名称	取扱新設	解釈対応番号	自主対策					機能	機器名称	常設可能	必要時に稼働可能か	対応可能な人数で稼働可能か	備考	非常時直営設備等	10V発電機 2台	既設	61	-	-	-	-	-	-	10V発電機 2台	既設	-	-	-	-	-	-	10V発電機 2台及び10V発電機 2台～10V直営主変電機(1)電路(電路)	既設	-	-	-	-	-	-	可搬型代替発電機設備による給電	ボイラー用発電機	新設	62①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺	-	-	-	-	-	-	ディーゼル発電機燃料油貯槽	新設	-	-	-	-	-	燃料タンク (SA)	新設	-	-	-	-	-	代替格納容器スプレイポンプ変圧装置	新設	-	-	-	-	-	代替非常用発電機～非常用高圧母線 (6-A) 及び非常用高圧母線 (6-B) 電路	新設	-	-	-	-	-	代替非常用発電機～代替格納容器スプレイポンプ変圧装置電路	新設	-	-	-	-	-	ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	既設	-	-	-	-	-	ディーゼル発電機設備 (燃料油系統) 配管・弁	既設	-	-	-	-	-	ホース・接続口	新設	-	-	-	-	-	非常時ディーゼル発電機燃料油貯槽配管・弁(燃料油系統)	既設	-	-	-	-	-	燃料中心のシフトを行うための発電機燃料油貯槽配管・弁(燃料油系統)	既設	-	-	-	-	-	ボイラー用発電機～非常用高圧母線 (6-A) 及び非常用高圧母線 (6-B) 電路(電路)	新設	-	-	-	-	-	ボイラー用発電機～燃料油貯槽 (6-A) 電路	新設	-	-	-	-	-	可搬型代替発電機設備による給電	燃料油	既設	63①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺	-	-	-	-	-	-	燃料タンク	既設	-	-	-	-	-	ディーゼル発電機燃料油貯槽	既設	-	-	-	-	-	燃料タンク	既設	-	-	-	-	-	燃料中心のシフトを行うための発電機燃料油貯槽配管・弁(燃料油系統)	既設	-	-	-	-	-	ボイラー用発電機燃料油貯槽配管・弁(燃料油系統)	既設	-	-	-	-	-	ボイラー用発電機燃料油貯槽配管・弁(燃料油系統)	既設	-	-	-	-	-	燃料油	既設	-	-	-	-	-	燃料タンク	既設	-	-	-	-	-	ディーゼル発電機燃料油貯槽	既設	-	-	-	-	-	燃料中心のシフトを行うための発電機燃料油貯槽配管・弁(燃料油系統)	既設	-	-	-	-	-	<p>審査基準，基準規則と対処設備との対応表 (3/6)</p> <p>■：重大事故等対処設備 ■：重大事故等対処設備（設計基準拡張）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対応手段</th> <th rowspan="2">機器名称</th> <th rowspan="2">既設新設</th> <th rowspan="2">解釈対応番号</th> <th rowspan="2">対応手段</th> <th colspan="5">自主対策</th> </tr> <tr> <th>機能</th> <th>機器名称</th> <th>常設可能</th> <th>必要時間内に使用可能か</th> <th>対応可能な人数で使用可能か</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="11">常設代替発電機設備による給電</td> <td>代替非常用発電機</td> <td>既設</td> <td rowspan="11">①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型タンクローリー</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油貯槽</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃料タンク (SA)</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>代替格納容器スプレイポンプ変圧装置</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>代替非常用発電機～非常用高圧母線 (6-A) 及び非常用高圧母線 (6-B) 電路</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>代替非常用発電機～代替格納容器スプレイポンプ変圧装置電路</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機設備 (燃料油系統) 配管・弁</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ホース・接続口</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型代替発電機</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="11">可搬型代替発電機設備による給電</td> <td>ディーゼル発電機燃料油貯槽</td> <td>既設</td> <td rowspan="11">①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃料タンク (SA)</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型タンクローリー</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機設備 (燃料油系統) 配管・弁</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ホース・接続口</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>代替格納容器スプレイポンプ変圧装置</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型代替発電機～非常用高圧母線 (6-A) 及び非常用高圧母線 (6-B) 電路</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型代替発電機～代替格納容器スプレイポンプ変圧装置電路</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃料油</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃料タンク</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">燃焼機設備による給電</td> <td>燃焼機</td> <td>既設</td> <td rowspan="7">①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃焼機燃料油貯槽</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃焼機燃料油貯槽配管・弁</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃焼機燃料油貯槽配管・弁</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃焼機燃料油貯槽配管・弁</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃焼機燃料油貯槽配管・弁</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃焼機燃料油貯槽配管・弁</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">燃焼機設備による給電</td> <td>燃焼機</td> <td>既設</td> <td rowspan="7">①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃焼機燃料油貯槽</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃焼機燃料油貯槽配管・弁</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃焼機燃料油貯槽配管・弁</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃焼機燃料油貯槽配管・弁</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃焼機燃料油貯槽配管・弁</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃焼機燃料油貯槽配管・弁</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">燃焼機設備による給電</td> <td>燃焼機</td> <td>既設</td> <td rowspan="7">①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃焼機燃料油貯槽</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃焼機燃料油貯槽配管・弁</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃焼機燃料油貯槽配管・弁</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃焼機燃料油貯槽配管・弁</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃焼機燃料油貯槽配管・弁</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>燃焼機燃料油貯槽配管・弁</td> <td>既設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>				対応手段	機器名称	既設新設	解釈対応番号	対応手段	自主対策					機能	機器名称	常設可能	必要時間内に使用可能か	対応可能な人数で使用可能か	備考	常設代替発電機設備による給電	代替非常用発電機	既設	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺	-	-	-	-	-	-	可搬型タンクローリー	既設	-	-	-	-	-	ディーゼル発電機燃料油貯槽	既設	-	-	-	-	-	燃料タンク (SA)	既設	-	-	-	-	-	代替格納容器スプレイポンプ変圧装置	既設	-	-	-	-	-	代替非常用発電機～非常用高圧母線 (6-A) 及び非常用高圧母線 (6-B) 電路	既設	-	-	-	-	-	代替非常用発電機～代替格納容器スプレイポンプ変圧装置電路	既設	-	-	-	-	-	ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	既設	-	-	-	-	-	ディーゼル発電機設備 (燃料油系統) 配管・弁	既設	-	-	-	-	-	ホース・接続口	既設	-	-	-	-	-	可搬型代替発電機	既設	-	-	-	-	-	可搬型代替発電機設備による給電	ディーゼル発電機燃料油貯槽	既設	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺	-	-	-	-	-	-	燃料タンク (SA)	既設	-	-	-	-	-	可搬型タンクローリー	既設	-	-	-	-	-	ディーゼル発電機設備 (燃料油系統) 配管・弁	既設	-	-	-	-	-	ホース・接続口	既設	-	-	-	-	-	ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	既設	-	-	-	-	-	代替格納容器スプレイポンプ変圧装置	既設	-	-	-	-	-	可搬型代替発電機～非常用高圧母線 (6-A) 及び非常用高圧母線 (6-B) 電路	既設	-	-	-	-	-	可搬型代替発電機～代替格納容器スプレイポンプ変圧装置電路	既設	-	-	-	-	-	燃料油	既設	-	-	-	-	-	燃料タンク	既設	-	-	-	-	-	燃焼機設備による給電	燃焼機	既設	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺	-	-	-	-	-	-	燃焼機燃料油貯槽	既設	-	-	-	-	-	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設	-	-	-	-	-	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設	-	-	-	-	-	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設	-	-	-	-	-	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設	-	-	-	-	-	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設	-	-	-	-	-	燃焼機設備による給電	燃焼機	既設	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺	-	-	-	-	-	-	燃焼機燃料油貯槽	既設	-	-	-	-	-	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設	-	-	-	-	-	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設	-	-	-	-	-	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設	-	-	-	-	-	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設	-	-	-	-	-	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設	-	-	-	-	-	燃焼機設備による給電	燃焼機	既設	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺	-	-	-	-	-	-	燃焼機燃料油貯槽	既設	-	-	-	-	-	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設	-	-	-	-	-	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設	-	-	-	-	-	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設	-	-	-	-	-	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設	-	-	-	-	-	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設	-	-	-	-	-	<p>【女川】 設備の相違による対応手段の相違</p> <p>【大飯】 記載方針の相違（女川審査実績の反映）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大飯の比較対象となる添付資料1.14.1は後段に掲載している。 ・泊は女川の審査実績を踏まえた構成としているため、本資料の比較対象は女川としている。
機能	機器名称	取扱新設	解釈対応番号					自主対策																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
				機能	機器名称	常設可能	必要時に稼働可能か	対応可能な人数で稼働可能か	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
非常時直営設備等	10V発電機 2台	既設	61	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	10V発電機 2台	既設		-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	10V発電機 2台及び10V発電機 2台～10V直営主変電機(1)電路(電路)	既設		-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
可搬型代替発電機設備による給電	ボイラー用発電機	新設	62①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	ディーゼル発電機燃料油貯槽	新設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃料タンク (SA)	新設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	代替格納容器スプレイポンプ変圧装置	新設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	代替非常用発電機～非常用高圧母線 (6-A) 及び非常用高圧母線 (6-B) 電路	新設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	代替非常用発電機～代替格納容器スプレイポンプ変圧装置電路	新設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	ディーゼル発電機設備 (燃料油系統) 配管・弁	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	ホース・接続口	新設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	非常時ディーゼル発電機燃料油貯槽配管・弁(燃料油系統)	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃料中心のシフトを行うための発電機燃料油貯槽配管・弁(燃料油系統)	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
ボイラー用発電機～非常用高圧母線 (6-A) 及び非常用高圧母線 (6-B) 電路(電路)	新設	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ボイラー用発電機～燃料油貯槽 (6-A) 電路	新設	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
可搬型代替発電機設備による給電	燃料油	既設	63①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	燃料タンク	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	ディーゼル発電機燃料油貯槽	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃料タンク	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃料中心のシフトを行うための発電機燃料油貯槽配管・弁(燃料油系統)	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	ボイラー用発電機燃料油貯槽配管・弁(燃料油系統)	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	ボイラー用発電機燃料油貯槽配管・弁(燃料油系統)	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃料油	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃料タンク	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	ディーゼル発電機燃料油貯槽	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃料中心のシフトを行うための発電機燃料油貯槽配管・弁(燃料油系統)	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
対応手段	機器名称	既設新設	解釈対応番号	対応手段	自主対策																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
					機能	機器名称	常設可能	必要時間内に使用可能か	対応可能な人数で使用可能か	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
常設代替発電機設備による給電	代替非常用発電機	既設	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	可搬型タンクローリー	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	ディーゼル発電機燃料油貯槽	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃料タンク (SA)	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	代替格納容器スプレイポンプ変圧装置	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	代替非常用発電機～非常用高圧母線 (6-A) 及び非常用高圧母線 (6-B) 電路	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	代替非常用発電機～代替格納容器スプレイポンプ変圧装置電路	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	ディーゼル発電機設備 (燃料油系統) 配管・弁	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	ホース・接続口	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	可搬型代替発電機	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
可搬型代替発電機設備による給電	ディーゼル発電機燃料油貯槽	既設	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	燃料タンク (SA)	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	可搬型タンクローリー	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	ディーゼル発電機設備 (燃料油系統) 配管・弁	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	ホース・接続口	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	代替格納容器スプレイポンプ変圧装置	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	可搬型代替発電機～非常用高圧母線 (6-A) 及び非常用高圧母線 (6-B) 電路	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	可搬型代替発電機～代替格納容器スプレイポンプ変圧装置電路	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃料油	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃料タンク	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
燃焼機設備による給電	燃焼機	既設	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	燃焼機燃料油貯槽	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
燃焼機設備による給電	燃焼機	既設	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	燃焼機燃料油貯槽	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
燃焼機設備による給電	燃焼機	既設	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	燃焼機燃料油貯槽	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	燃焼機燃料油貯槽配管・弁	既設		-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉				泊発電所3号炉				相違理由																																																																																																																																																																																																																																																													
<p>【女川2号炉の添付資料1.14.1を掲載】</p> <p>審査基準，基準規則と対応設備との対応表（4/6）</p> <p>■：重大事故等対応設備 ■：重大事故等対応設備（設計基準拡張）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">重大事故等対応設備を使用した手段 審査基準の要求に適合するための手段</th> <th colspan="5">自主対策</th> </tr> <tr> <th>機能</th> <th>機器名称</th> <th>形設 対応番号</th> <th>機能 名称</th> <th>常設 可設</th> <th>必要時に使 用可能か</th> <th>対応可能な 人数 で使用可能か</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">可搬式代替電源設備による給電</td> <td>蓄電池～電源制御装置（予予設備）（燃料電池）</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>蓄電池制御装置（予予設備）～非常用電源制御装置及び非常用電源制御装置（燃料電池）</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>蓄電池制御装置（予予設備）～非常用電源制御装置（燃料電池）</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">非常用電源設備による給電</td> <td>予備電力線路ケーブル（常設）</td> <td>-</td> <td>常設</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td rowspan="5">自主対策とする理由（本表1.14.1(2)a.(b)参照）</td> </tr> <tr> <td>予備電力線路ケーブル（可搬式）</td> <td>-</td> <td>可設</td> <td>可設</td> <td>(C, D系) 3名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>予備電力線路ケーブル（可搬式）～非常用電源制御装置系又は非常用電源制御装置系</td> <td>-</td> <td>可設</td> <td>可設</td> <td>(C, D系) 3名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>予備電力線路ケーブル（可搬式）～非常用電源制御装置系</td> <td>-</td> <td>可設</td> <td>可設</td> <td>(C, D系) 3名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>予備電力線路ケーブル（可搬式）～緊急用電源制御装置系</td> <td>-</td> <td>可設</td> <td>可設</td> <td>(C, D系) 3名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">所内非常用電源設備による給電</td> <td>120% 蓄電池 23</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td rowspan="6">■</td> </tr> <tr> <td>120% 蓄電池 24</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>120% 蓄電池 25</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>120% 蓄電池 26, 27, 28, 29, 30, 31, 32, 33, 34, 35, 36, 37, 38, 39, 40, 41, 42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51, 52, 53, 54, 55, 56, 57, 58, 59, 60, 61, 62, 63, 64, 65, 66, 67, 68, 69, 70, 71, 72, 73, 74, 75, 76, 77, 78, 79, 80, 81, 82, 83, 84, 85, 86, 87, 88, 89, 90, 91, 92, 93, 94, 95, 96, 97, 98, 99, 100, 101, 102, 103, 104, 105, 106, 107, 108, 109, 110, 111, 112, 113, 114, 115, 116, 117, 118, 119, 120, 121, 122, 123, 124, 125, 126, 127, 128, 129, 130, 131, 132, 133, 134, 135, 136, 137, 138, 139, 140, 141, 142, 143, 144, 145, 146, 147, 148, 149, 150, 151, 152, 153, 154, 155, 156, 157, 158, 159, 160, 161, 162, 163, 164, 165, 166, 167, 168, 169, 170, 171, 172, 173, 174, 175, 176, 177, 178, 179, 180, 181, 182, 183, 184, 185, 186, 187, 188, 189, 190, 191, 192, 193, 194, 195, 196, 197, 198, 199, 200, 201, 202, 203, 204, 205, 206, 207, 208, 209, 210, 211, 212, 213, 214, 215, 216, 217, 218, 219, 220, 221, 222, 223, 224, 225, 226, 227, 228, 229, 230, 231, 232, 233, 234, 235, 236, 237, 238, 239, 240, 241, 242, 243, 244, 245, 246, 247, 248, 249, 250, 251, 252, 253, 254, 255, 256, 257, 258, 259, 260, 261, 262, 263, 264, 265, 266, 267, 268, 269, 270, 271, 272, 273, 274, 275, 276, 277, 278, 279, 280, 281, 282, 283, 284, 285, 286, 287, 288, 289, 290, 291, 292, 293, 294, 295, 296, 297, 298, 299, 300, 301, 302, 303, 304, 305, 306, 307, 308, 309, 310, 311, 312, 313, 314, 315, 316, 317, 318, 319, 320, 321, 322, 323, 324, 325, 326, 327, 328, 329, 330, 331, 332, 333, 334, 335, 336, 337, 338, 339, 340, 341, 342, 343, 344, 345, 346, 347, 348, 349, 350, 351, 352, 353, 354, 355, 356, 357, 358, 359, 360, 361, 362, 363, 364, 365, 366, 367, 368, 369, 370, 371, 372, 373, 374, 375, 376, 377, 378, 379, 380, 381, 382, 383, 384, 385, 386, 387, 388, 389, 390, 391, 392, 393, 394, 395, 396, 397, 398, 399, 400, 401, 402, 403, 404, 405, 406, 407, 408, 409, 410, 411, 412, 413, 414, 415, 416, 417, 418, 419, 420, 421, 422, 423, 424, 425, 426, 427, 428, 429, 430, 431, 432, 433, 434, 435, 436, 437, 438, 439, 440, 441, 442, 443, 444, 445, 446, 447, 448, 449, 450, 451, 452, 453, 454, 455, 456, 457, 458, 459, 460, 461, 462, 463, 464, 465, 466, 467, 468, 469, 470, 471, 472, 473, 474, 475, 476, 477, 478, 479, 480, 481, 482, 483, 484, 485, 486, 487, 488, 489, 490, 491, 492, 493, 494, 495, 496, 497, 498, 499, 500, 501, 502, 503, 504, 505, 506, 507, 508, 509, 510, 511, 512, 513, 514, 515, 516, 517, 518, 519, 520, 521, 522, 523, 524, 525, 526, 527, 528, 529, 530, 531, 532, 533, 534, 535, 536, 537, 538, 539, 540, 541, 542, 543, 544, 545, 546, 547, 548, 549, 550, 551, 552, 553, 554, 555, 556, 557, 558, 559, 560, 561, 562, 563, 564, 565, 566, 567, 568, 569, 570, 571, 572, 573, 574, 575, 576, 577, 578, 579, 580, 581, 582, 583, 584, 585, 586, 587, 588, 589, 590, 591, 592, 593, 594, 595, 596, 597, 598, 599, 600, 601, 602, 603, 604, 605, 606, 607, 608, 609, 610, 611, 612, 613, 614, 615, 616, 617, 618, 619, 620, 621, 622, 623, 624, 625, 626, 627, 628, 629, 630, 631, 632, 633, 634, 635, 636, 637, 638, 639, 640, 641, 642, 643, 644, 645, 646, 647, 648, 649, 650, 651, 652, 653, 654, 655, 656, 657, 658, 659, 660, 661, 662, 663, 664, 665, 666, 667, 668, 669, 670, 671, 672, 673, 674, 675, 676, 677, 678, 679, 680, 681, 682, 683, 684, 685, 686, 687, 688, 689, 690, 691, 692, 693, 694, 695, 696, 697, 698, 699, 700, 701, 702, 703, 704, 705, 706, 707, 708, 709, 710, 711, 712, 713, 714, 715, 716, 717, 718, 719, 720, 721, 722, 723, 724, 725, 726, 727, 728, 729, 730, 731, 732, 733, 734, 735, 736, 737, 738, 739, 740, 741, 742, 743, 744, 745, 746, 747, 748, 749, 750, 751, 752, 753, 754, 755, 756, 757, 758, 759, 760, 761, 762, 763, 764, 765, 766, 767, 768, 769, 770, 771, 772, 773, 774, 775, 776, 777, 778, 779, 780, 781, 782, 783, 784, 785, 786, 787, 788, 789, 790, 791, 792, 793, 794, 795, 796, 797, 798, 799, 800, 801, 802, 803, 804, 805, 806, 807, 808, 809, 810, 811, 812, 813, 814, 815, 816, 817, 818, 819, 820, 821, 822, 823, 824, 825, 826, 827, 828, 829, 830, 831, 832, 833, 834, 835, 836, 837, 838, 839, 840, 841, 842, 843, 844, 845, 846, 847, 848, 849, 850, 851, 852, 853, 854, 855, 856, 857, 858, 859, 860, 861, 862, 863, 864, 865, 866, 867, 868, 869, 870, 871, 872, 873, 874, 875, 876, 877, 878, 879, 880, 881, 882, 883, 884, 885, 886, 887, 888, 889, 890, 891, 892, 893, 894, 895, 896, 897, 898, 899, 900, 901, 902, 903, 904, 905, 906, 907, 908, 909, 910, 911, 912, 913, 914, 915, 916, 917, 918, 919, 920, 921, 922, 923, 924, 925, 926, 927, 928, 929, 930, 931, 932, 933, 934, 935, 936, 937, 938, 939, 940, 941, 942, 943, 944, 945, 946, 947, 948, 949, 950, 951, 952, 953, 954, 955, 956, 957, 958, 959, 960, 961, 962, 963, 964, 965, 966, 967, 968, 969, 970, 971, 972, 973, 974, 975, 976, 977, 978, 979, 980, 981, 982, 983, 984, 985, 986, 987, 988, 989, 990, 991, 992, 993, 994, 995, 996, 997, 998, 999, 1000</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>120% 蓄電池 21</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>120% 蓄電池 22</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>120% 蓄電池 23</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>120% 蓄電池 24</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">常設代替電源設備による給電</td> <td>120% 蓄電池 21</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td rowspan="3">■</td> </tr> <tr> <td>120% 蓄電池 22</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>120% 蓄電池 23</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>				重大事故等対応設備を使用した手段 審査基準の要求に適合するための手段		自主対策					機能	機器名称	形設 対応番号	機能 名称	常設 可設	必要時に使 用可能か	対応可能な 人数 で使用可能か	備考	可搬式代替電源設備による給電	蓄電池～電源制御装置（予予設備）（燃料電池）	新設	-	-	-	-	-	蓄電池制御装置（予予設備）～非常用電源制御装置及び非常用電源制御装置（燃料電池）	新設	-	-	-	-	-	蓄電池制御装置（予予設備）～非常用電源制御装置（燃料電池）	新設	-	-	-	-	-	非常用電源設備による給電	予備電力線路ケーブル（常設）	-	常設	常設	-	-	自主対策とする理由（本表1.14.1(2)a.(b)参照）	予備電力線路ケーブル（可搬式）	-	可設	可設	(C, D系) 3名	3名	予備電力線路ケーブル（可搬式）～非常用電源制御装置系又は非常用電源制御装置系	-	可設	可設	(C, D系) 3名	3名	予備電力線路ケーブル（可搬式）～非常用電源制御装置系	-	可設	可設	(C, D系) 3名	3名	予備電力線路ケーブル（可搬式）～緊急用電源制御装置系	-	可設	可設	(C, D系) 3名	3名	所内非常用電源設備による給電	120% 蓄電池 23	新設	-	-	-	-	■	120% 蓄電池 24	新設	-	-	-	-	120% 蓄電池 25	新設	-	-	-	-	120% 蓄電池 26, 27, 28, 29, 30, 31, 32, 33, 34, 35, 36, 37, 38, 39, 40, 41, 42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51, 52, 53, 54, 55, 56, 57, 58, 59, 60, 61, 62, 63, 64, 65, 66, 67, 68, 69, 70, 71, 72, 73, 74, 75, 76, 77, 78, 79, 80, 81, 82, 83, 84, 85, 86, 87, 88, 89, 90, 91, 92, 93, 94, 95, 96, 97, 98, 99, 100, 101, 102, 103, 104, 105, 106, 107, 108, 109, 110, 111, 112, 113, 114, 115, 116, 117, 118, 119, 120, 121, 122, 123, 124, 125, 126, 127, 128, 129, 130, 131, 132, 133, 134, 135, 136, 137, 138, 139, 140, 141, 142, 143, 144, 145, 146, 147, 148, 149, 150, 151, 152, 153, 154, 155, 156, 157, 158, 159, 160, 161, 162, 163, 164, 165, 166, 167, 168, 169, 170, 171, 172, 173, 174, 175, 176, 177, 178, 179, 180, 181, 182, 183, 184, 185, 186, 187, 188, 189, 190, 191, 192, 193, 194, 195, 196, 197, 198, 199, 200, 201, 202, 203, 204, 205, 206, 207, 208, 209, 210, 211, 212, 213, 214, 215, 216, 217, 218, 219, 220, 221, 222, 223, 224, 225, 226, 227, 228, 229, 230, 231, 232, 233, 234, 235, 236, 237, 238, 239, 240, 241, 242, 243, 244, 245, 246, 247, 248, 249, 250, 251, 252, 253, 254, 255, 256, 257, 258, 259, 260, 261, 262, 263, 264, 265, 266, 267, 268, 269, 270, 271, 272, 273, 274, 275, 276, 277, 278, 279, 280, 281, 282, 283, 284, 285, 286, 287, 288, 289, 290, 291, 292, 293, 294, 295, 296, 297, 298, 299, 300, 301, 302, 303, 304, 305, 306, 307, 308, 309, 310, 311, 312, 313, 314, 315, 316, 317, 318, 319, 320, 321, 322, 323, 324, 325, 326, 327, 328, 329, 330, 331, 332, 333, 334, 335, 336, 337, 338, 339, 340, 341, 342, 343, 344, 345, 346, 347, 348, 349, 350, 351, 352, 353, 354, 355, 356, 357, 358, 359, 360, 361, 362, 363, 364, 365, 366, 367, 368, 369, 370, 371, 372, 373, 374, 375, 376, 377, 378, 379, 380, 381, 382, 383, 384, 385, 386, 387, 388, 389, 390, 391, 392, 393, 394, 395, 396, 397, 398, 399, 400, 401, 402, 403, 404, 405, 406, 407, 408, 409, 410, 411, 412, 413, 414, 415, 416, 417, 418, 419, 420, 421, 422, 423, 424, 425, 426, 427, 428, 429, 430, 431, 432, 433, 434, 435, 436, 437, 438, 439, 440, 441, 442, 443, 444, 445, 446, 447, 448, 449, 450, 451, 452, 453, 454, 455, 456, 457, 458, 459, 460, 461, 462, 463, 464, 465, 466, 467, 468, 469, 470, 471, 472, 473, 474, 475, 476, 477, 478, 479, 480, 481, 482, 483, 484, 485, 486, 487, 488, 489, 490, 491, 492, 493, 494, 495, 496, 497, 498, 499, 500, 501, 502, 503, 504, 505, 506, 507, 508, 509, 510, 511, 512, 513, 514, 515, 516, 517, 518, 519, 520, 521, 522, 523, 524, 525, 526, 527, 528, 529, 530, 531, 532, 533, 534, 535, 536, 537, 538, 539, 540, 541, 542, 543, 544, 545, 546, 547, 548, 549, 550, 551, 552, 553, 554, 555, 556, 557, 558, 559, 560, 561, 562, 563, 564, 565, 566, 567, 568, 569, 570, 571, 572, 573, 574, 575, 576, 577, 578, 579, 580, 581, 582, 583, 584, 585, 586, 587, 588, 589, 590, 591, 592, 593, 594, 595, 596, 597, 598, 599, 600, 601, 602, 603, 604, 605, 606, 607, 608, 609, 610, 611, 612, 613, 614, 615, 616, 617, 618, 619, 620, 621, 622, 623, 624, 625, 626, 627, 628, 629, 630, 631, 632, 633, 634, 635, 636, 637, 638, 639, 640, 641, 642, 643, 644, 645, 646, 647, 648, 649, 650, 651, 652, 653, 654, 655, 656, 657, 658, 659, 660, 661, 662, 663, 664, 665, 666, 667, 668, 669, 670, 671, 672, 673, 674, 675, 676, 677, 678, 679, 680, 681, 682, 683, 684, 685, 686, 687, 688, 689, 690, 691, 692, 693, 694, 695, 696, 697, 698, 699, 700, 701, 702, 703, 704, 705, 706, 707, 708, 709, 710, 711, 712, 713, 714, 715, 716, 717, 718, 719, 720, 721, 722, 723, 724, 725, 726, 727, 728, 729, 730, 731, 732, 733, 734, 735, 736, 737, 738, 739, 740, 741, 742, 743, 744, 745, 746, 747, 748, 749, 750, 751, 752, 753, 754, 755, 756, 757, 758, 759, 760, 761, 762, 763, 764, 765, 766, 767, 768, 769, 770, 771, 772, 773, 774, 775, 776, 777, 778, 779, 780, 781, 782, 783, 784, 785, 786, 787, 788, 789, 790, 791, 792, 793, 794, 795, 796, 797, 798, 799, 800, 801, 802, 803, 804, 805, 806, 807, 808, 809, 810, 811, 812, 813, 814, 815, 816, 817, 818, 819, 820, 821, 822, 823, 824, 825, 826, 827, 828, 829, 830, 831, 832, 833, 834, 835, 836, 837, 838, 839, 840, 841, 842, 843, 844, 845, 846, 847, 848, 849, 850, 851, 852, 853, 854, 855, 856, 857, 858, 859, 860, 861, 862, 863, 864, 865, 866, 867, 868, 869, 870, 871, 872, 873, 874, 875, 876, 877, 878, 879, 880, 881, 882, 883, 884, 885, 886, 887, 888, 889, 890, 891, 892, 893, 894, 895, 896, 897, 898, 899, 900, 901, 902, 903, 904, 905, 906, 907, 908, 909, 910, 911, 912, 913, 914, 915, 916, 917, 918, 919, 920, 921, 922, 923, 924, 925, 926, 927, 928, 929, 930, 931, 932, 933, 934, 935, 936, 937, 938, 939, 940, 941, 942, 943, 944, 945, 946, 947, 948, 949, 950, 951, 952, 953, 954, 955, 956, 957, 958, 959, 960, 961, 962, 963, 964, 965, 966, 967, 968, 969, 970, 971, 972, 973, 974, 975, 976, 977, 978, 979, 980, 981, 982, 983, 984, 985, 986, 987, 988, 989, 990, 991, 992, 993, 994, 995, 996, 997, 998, 999, 1000	-	-	-	-	120% 蓄電池 21	新設	-	-	-	-	-	120% 蓄電池 22	新設	-	-	-	-	-	120% 蓄電池 23	新設	-	-	-	-	-	120% 蓄電池 24	新設	-	-	-	-	-	常設代替電源設備による給電	120% 蓄電池 21	新設	-	-	-	-	■	120% 蓄電池 22	新設	-	-	-	-	120% 蓄電池 23	新設	-	-	-	-	<p>添付資料1.14.1-(4)</p> <p>審査基準，基準規則と対応設備との対応表（4/6）</p> <p>■：重大事故等対応設備 ■：重大事故等対応設備（設計基準拡張）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">重大事故等対応設備を使用した手段 審査基準の要求に適合するための手段</th> <th colspan="5">自主対策</th> </tr> <tr> <th>対応手段</th> <th>機器名称</th> <th>形設 対応番号</th> <th>機能 名称</th> <th>常設 可設</th> <th>必要時間内に 使用可能か</th> <th>対応可能な 人数 で使用可能か</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">所内非常用電源設備による給電</td> <td>蓄電池（非常用）</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td rowspan="5">■</td> </tr> <tr> <td>換気用蓄電池</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>A充電器</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>B充電器</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>蓄電池（非常用）及びA充電器～A直流供給回路</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">可搬式代替電源設備による給電</td> <td>蓄電池（非常用）及びB充電器～B直流供給回路</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td rowspan="3">■</td> </tr> <tr> <td>換気用蓄電池～A直流供給回路及びB直流供給回路</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬式直流電源用発電機</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">可搬式代替電源設備による給電</td> <td>ディーゼル発電機燃料油貯留槽</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td rowspan="6">■</td> </tr> <tr> <td>燃料タンク（SA）</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬式タンクローリー</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ポンプ</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬式直流変換器</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬式直流電源用発電機～可搬式直流電源供給回路</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬式直流電源供給回路～A直流供給回路及びB直流供給回路</td> <td>新設</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>				重大事故等対応設備を使用した手段 審査基準の要求に適合するための手段		自主対策					対応手段	機器名称	形設 対応番号	機能 名称	常設 可設	必要時間内に 使用可能か	対応可能な 人数 で使用可能か	備考	所内非常用電源設備による給電	蓄電池（非常用）	新設	-	-	-	-	■	換気用蓄電池	新設	-	-	-	-	A充電器	新設	-	-	-	-	B充電器	新設	-	-	-	-	蓄電池（非常用）及びA充電器～A直流供給回路	新設	-	-	-	-	可搬式代替電源設備による給電	蓄電池（非常用）及びB充電器～B直流供給回路	新設	-	-	-	-	■	換気用蓄電池～A直流供給回路及びB直流供給回路	新設	-	-	-	-	可搬式直流電源用発電機	新設	-	-	-	-	可搬式代替電源設備による給電	ディーゼル発電機燃料油貯留槽	新設	-	-	-	-	■	燃料タンク（SA）	新設	-	-	-	-	可搬式タンクローリー	新設	-	-	-	-	ポンプ	新設	-	-	-	-	可搬式直流変換器	新設	-	-	-	-	可搬式直流電源用発電機～可搬式直流電源供給回路	新設	-	-	-	-	可搬式直流電源供給回路～A直流供給回路及びB直流供給回路	新設	-	-	-	-	<p>【女川】 設備の相違による対応手段の相違</p> <p>【大飯】 記載方針の相違（女川審査実績の反映）</p> <ul style="list-style-type: none"> 大飯の比較対象となる添付資料1.14.1は後段に掲載している。 泊は女川の審査実績を踏まえた構成としているため、本資料の比較対象は女川としている。
重大事故等対応設備を使用した手段 審査基準の要求に適合するための手段		自主対策																																																																																																																																																																																																																																																																			
機能	機器名称	形設 対応番号	機能 名称	常設 可設	必要時に使 用可能か	対応可能な 人数 で使用可能か	備考																																																																																																																																																																																																																																																														
可搬式代替電源設備による給電	蓄電池～電源制御装置（予予設備）（燃料電池）	新設	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																														
	蓄電池制御装置（予予設備）～非常用電源制御装置及び非常用電源制御装置（燃料電池）	新設	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																														
	蓄電池制御装置（予予設備）～非常用電源制御装置（燃料電池）	新設	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																														
非常用電源設備による給電	予備電力線路ケーブル（常設）	-	常設	常設	-	-	自主対策とする理由（本表1.14.1(2)a.(b)参照）																																																																																																																																																																																																																																																														
	予備電力線路ケーブル（可搬式）	-	可設	可設	(C, D系) 3名	3名																																																																																																																																																																																																																																																															
	予備電力線路ケーブル（可搬式）～非常用電源制御装置系又は非常用電源制御装置系	-	可設	可設	(C, D系) 3名	3名																																																																																																																																																																																																																																																															
	予備電力線路ケーブル（可搬式）～非常用電源制御装置系	-	可設	可設	(C, D系) 3名	3名																																																																																																																																																																																																																																																															
	予備電力線路ケーブル（可搬式）～緊急用電源制御装置系	-	可設	可設	(C, D系) 3名	3名																																																																																																																																																																																																																																																															
所内非常用電源設備による給電	120% 蓄電池 23	新設	-	-	-	-	■																																																																																																																																																																																																																																																														
	120% 蓄電池 24	新設	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																															
	120% 蓄電池 25	新設	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																															
	120% 蓄電池 26, 27, 28, 29, 30, 31, 32, 33, 34, 35, 36, 37, 38, 39, 40, 41, 42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51, 52, 53, 54, 55, 56, 57, 58, 59, 60, 61, 62, 63, 64, 65, 66, 67, 68, 69, 70, 71, 72, 73, 74, 75, 76, 77, 78, 79, 80, 81, 82, 83, 84, 85, 86, 87, 88, 89, 90, 91, 92, 93, 94, 95, 96, 97, 98, 99, 100, 101, 102, 103, 104, 105, 106, 107, 108, 109, 110, 111, 112, 113, 114, 115, 116, 117, 118, 119, 120, 121, 122, 123, 124, 125, 126, 127, 128, 129, 130, 131, 132, 133, 134, 135, 136, 137, 138, 139, 140, 141, 142, 143, 144, 145, 146, 147, 148, 149, 150, 151, 152, 153, 154, 155, 156, 157, 158, 159, 160, 161, 162, 163, 164, 165, 166, 167, 168, 169, 170, 171, 172, 173, 174, 175, 176, 177, 178, 179, 180, 181, 182, 183, 184, 185, 186, 187, 188, 189, 190, 191, 192, 193, 194, 195, 196, 197, 198, 199, 200, 201, 202, 203, 204, 205, 206, 207, 208, 209, 210, 211, 212, 213, 214, 215, 216, 217, 218, 219, 220, 221, 222, 223, 224, 225, 226, 227, 228, 229, 230, 231, 232, 233, 234, 235, 236, 237, 238, 239, 240, 241, 242, 243, 244, 245, 246, 247, 248, 249, 250, 251, 252, 253, 254, 255, 256, 257, 258, 259, 260, 261, 262, 263, 264, 265, 266, 267, 268, 269, 270, 271, 272, 273, 274, 275, 276, 277, 278, 279, 280, 281, 282, 283, 284, 285, 286, 287, 288, 289, 290, 291, 292, 293, 294, 295, 296, 297, 298, 299, 300, 301, 302, 303, 304, 305, 306, 307, 308, 309, 310, 311, 312, 313, 314, 315, 316, 317, 318, 319, 320, 321, 322, 323, 324, 325, 326, 327, 328, 329, 330, 331, 332, 333, 334, 335, 336, 337, 338, 339, 340, 341, 342, 343, 344, 345, 346, 347, 348, 349, 350, 351, 352, 353, 354, 355, 356, 357, 358, 359, 360, 361, 362, 363, 364, 365, 366, 367, 368, 369, 370, 371, 372, 373, 374, 375, 376, 377, 378, 379, 380, 381, 382, 383, 384, 385, 386, 387, 388, 389, 390, 391, 392, 393, 394, 395, 396, 397, 398, 399, 400, 401, 402, 403, 404, 405, 406, 407, 408, 409, 410, 411, 412, 413, 414, 415, 416, 417, 418, 419, 420, 421, 422, 423, 424, 425, 426, 427, 428, 429, 430, 431, 432, 433, 434, 435, 436, 437, 438, 439, 440, 441, 442, 443, 444, 445, 446, 447, 448, 449, 450, 451, 452, 453, 454, 455, 456, 457, 458, 459, 460, 461, 462, 463, 464, 465, 466, 467, 468, 469, 470, 471, 472, 473, 474, 475, 476, 477, 478, 479, 480, 481, 482, 483, 484, 485, 486, 487, 488, 489, 490, 491, 492, 493, 494, 495, 496, 497, 498, 499, 500, 501, 502, 503, 504, 505, 506, 507, 508, 509, 510, 511, 512, 513, 514, 515, 516, 517, 518, 519, 520, 521, 522, 523, 524, 525, 526, 527, 528, 529, 530, 531, 532, 533, 534, 535, 536, 537, 538, 539, 540, 541, 542, 543, 544, 545, 546, 547, 548, 549, 550, 551, 552, 553, 554, 555, 556, 557, 558, 559, 560, 561, 562, 563, 564, 565, 566, 567, 568, 569, 570, 571, 572, 573, 574, 575, 576, 577, 578, 579, 580, 581, 582, 583, 584, 585, 586, 587, 588, 589, 590, 591, 592, 593, 594, 595, 596, 597, 598, 599, 600, 601, 602, 603, 604, 605, 606, 607, 608, 609, 610, 611, 612, 613, 614, 615, 616, 617, 618, 619, 620, 621, 622, 623, 624, 625, 626, 627, 628, 629, 630, 631, 632, 633, 634, 635, 636, 637, 638, 639, 640, 641, 642, 643, 644, 645, 646, 647, 648, 649, 650, 651, 652, 653, 654, 655, 656, 657, 658, 659, 660, 661, 662, 663, 664, 665, 666, 667, 668, 669, 670, 671, 672, 673, 674, 675, 676, 677, 678, 679, 680, 681, 682, 683, 684, 685, 686, 687, 688, 689, 690, 691, 692, 693, 694, 695, 696, 697, 698, 699, 700, 701, 702, 703, 704, 705, 706, 707, 708, 709, 710, 711, 712, 713, 714, 715, 716, 717, 718, 719, 720, 721, 722, 723, 724, 725, 726, 727, 728, 729, 730, 731, 732, 733, 734, 735, 736, 737, 738, 739, 740, 741, 742, 743, 744, 745, 746, 747, 748, 749, 750, 751, 752, 753, 754, 755, 756, 757, 758, 759, 760, 761, 762, 763, 764, 765, 766, 767, 768, 769, 770, 771, 772, 773, 774, 775, 776, 777, 778, 779, 780, 781, 782, 783, 784, 785, 786, 787, 788, 789, 790, 791, 792, 793, 794, 795, 796, 797, 798, 799, 800, 801, 802, 803, 804, 805, 806, 807, 808, 809, 810, 811, 812, 813, 814, 815, 816, 817, 818, 819, 820, 821, 822, 823, 824, 825, 826, 827, 828, 829, 830, 831, 832, 833, 834, 835, 836, 837, 838, 839, 840, 841, 842, 843, 844, 845, 846, 847, 848, 849, 850, 851, 852, 853, 854, 855, 856, 857, 858, 859, 860, 861, 862, 863, 864, 865, 866, 867, 868, 869, 870, 871, 872, 873, 874, 875, 876, 877, 878, 879, 880, 881, 882, 883, 884, 885, 886, 887, 888, 889, 890, 891, 892, 893, 894, 895, 896, 897, 898, 899, 900, 901, 902, 903, 904, 905, 906, 907, 908, 909, 910, 911, 912, 913, 914, 915, 916, 917, 918, 919, 920, 921, 922, 923, 924, 925, 926, 927, 928, 929, 930, 931, 932, 933, 934, 935, 936, 937, 938, 939, 940, 941, 942, 943, 944, 945, 946, 947, 948, 949, 950, 951, 952, 953, 954, 955, 956, 957, 958, 959, 960, 961, 962, 963, 964, 965, 966, 967, 968, 969, 970, 971, 972, 973, 974, 975, 976, 977, 978, 979, 980, 981, 982, 983, 984, 985, 986, 987, 988, 989, 990, 991, 992, 993, 994, 995, 996, 997, 998, 999, 1000	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																
	120% 蓄電池 21	新設	-	-	-	-		-																																																																																																																																																																																																																																																													
	120% 蓄電池 22	新設	-	-	-	-		-																																																																																																																																																																																																																																																													
120% 蓄電池 23	新設	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																															
120% 蓄電池 24	新設	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																															
常設代替電源設備による給電	120% 蓄電池 21	新設	-	-	-	-	■																																																																																																																																																																																																																																																														
	120% 蓄電池 22	新設	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																															
	120% 蓄電池 23	新設	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																															
重大事故等対応設備を使用した手段 審査基準の要求に適合するための手段		自主対策																																																																																																																																																																																																																																																																			
対応手段	機器名称	形設 対応番号	機能 名称	常設 可設	必要時間内に 使用可能か	対応可能な 人数 で使用可能か	備考																																																																																																																																																																																																																																																														
所内非常用電源設備による給電	蓄電池（非常用）	新設	-	-	-	-	■																																																																																																																																																																																																																																																														
	換気用蓄電池	新設	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																															
	A充電器	新設	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																															
	B充電器	新設	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																															
	蓄電池（非常用）及びA充電器～A直流供給回路	新設	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																															
可搬式代替電源設備による給電	蓄電池（非常用）及びB充電器～B直流供給回路	新設	-	-	-	-	■																																																																																																																																																																																																																																																														
	換気用蓄電池～A直流供給回路及びB直流供給回路	新設	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																															
	可搬式直流電源用発電機	新設	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																															
可搬式代替電源設備による給電	ディーゼル発電機燃料油貯留槽	新設	-	-	-	-	■																																																																																																																																																																																																																																																														
	燃料タンク（SA）	新設	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																															
	可搬式タンクローリー	新設	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																															
	ポンプ	新設	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																															
	可搬式直流変換器	新設	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																															
	可搬式直流電源用発電機～可搬式直流電源供給回路	新設	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																															
可搬式直流電源供給回路～A直流供給回路及びB直流供給回路	新設	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉

【女川2号炉の添付資料1.14.1を掲載】

審査基準、基準規則と対応設備との対応表 (5/6)

■：重大事故等対応設備 □：重大事故等対応設備（設計基準拡張）

機能	機能名称	施設 新設	解釈 対応番号	自主対策					
				機能	機能名称	施設 実態	必要期限内に 使用可能か	対応可能な 人数で使用可能か	備考
可搬型代替電源設備設置計画に示した 設備	120V 代替発電機	新設		120V 代替発電機	新設				
	代替直流電源用切替装置	新設		代替直流電源用切替装置	新設				
	代替直流電源用変圧器	新設		代替直流電源用変圧器	新設				
	電線車	新設		電線車	可搬				
	電線車～電線車接続口 （制御建屋）電話（電話）	新設		電線車～電線車接続口 （制御建屋）電話（電話）	可搬				
	電線車接続口（制御建屋） ～代替直流電源用切替装置～代替直流電源用変圧器～120V 代替発電機 給電路（電話）	新設		電線車接続口（制御建屋） ～代替直流電源用切替装置～代替直流電源用変圧器～120V 代替発電機 給電路（電話）	新設				
	電線タンク	新設		電線タンク	新設				
	ガスタービン発電設備給油タンク	新設		ガスタービン発電設備給油タンク	新設				
	ディーゼル	新設		ガスタービン発電設備給油タンク	新設				
	非常用ディーゼル発電機 燃料移送装置（弁）（燃料油路）	新設		非常用ディーゼル発電機 燃料移送装置（弁）（燃料油路）	新設				
	高圧中心スプレイングディ ーゼル発電機燃料移送 装置（弁）（燃料油路）	新設		高圧中心スプレイングディ ーゼル発電機燃料移送 装置（弁）（燃料油路）	可搬				
	ガスタービン発電設備燃 料移送装置（弁）（燃料 油路）	新設		ガスタービン発電設備燃 料移送装置（弁）（燃料 油路）	新設				
	ホース（燃料油路）	新設		ホース（燃料油路）	可搬				
	120V 代替発電機用120V 代替 発電機～120V 代替 発電機給電路（電話）	新設		120V 代替発電機用120V 代替 発電機～120V 代替 発電機給電路（電話）	可搬				
	120V 代替発電機用120V 代替 発電機～120V 代替 発電機給電路（電話）	新設		120V 代替発電機用120V 代替 発電機～120V 代替 発電機給電路（電話）	可搬				
	電線車～電線車接続口 （制御建屋）電話（電 話）	新設		電線車～電線車接続口 （制御建屋）電話（電 話）	可搬				
	電線車接続口（制御建 屋）～代替直流電源 用切替装置～代替直 流電源用変圧器～120V 代替 発電機給電路（電話）	新設		電線車接続口（制御建 屋）～代替直流電源 用切替装置～代替直 流電源用変圧器～120V 代替 発電機給電路（電話）	可搬				
	電線車接続口（制御建 屋）～代替直流電源 用切替装置～代替直 流電源用変圧器～120V 代替 発電機給電路（電話）	新設		電線車接続口（制御建 屋）～代替直流電源 用切替装置～代替直 流電源用変圧器～120V 代替 発電機給電路（電話）	可搬				

120V 代替発電機用電源系統図

自主対策とする理由は本文1.14.1(2)h.(4)参照

泊発電所3号炉

添付資料1.14.1-(5)

審査基準、基準規則と対応設備との対応表 (5/6)

■：重大事故等対応設備 □：重大事故等対応設備（設計基準拡張）

対応 手段	重大事故等対応設備を使用した手段 審査基準の要求に適合するための手段			自主対策					
	機能名称	施設 新設	解釈 対応 番号	対応 手段	機能名称	施設 可搬	必要期限内に 使用可能か	対応可能な 人数で 使用可能か	備考
代 替 所 内 電 気 設 備 に よ る 給 電	代替非常用発電機	新設							
	ディーゼル発電機燃料油貯留槽	既設 新設							
	燃料タンク (SA)	新設							
	可搬型タンクローリー	新設							
	ディーゼル発電機設備（燃料油系統） 配管・弁	既設 新設							
	ホース・接続口	新設							
	ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	既設							
	代替所内電気設備分電盤	新設							
	代替所内電気設備変圧器	新設							
	代替格納容器スプレイングポンプ変圧器	新設							
	代替非常用発電機～代替所内電気設備 分電盤電路及び代替格納容器スプレ イングポンプ変圧器電路	新設							
	可搬型代替電源車	新設							
	可搬型代替電源車～可搬型代替電源車 給電電路	新設							
可搬型代替電源車～代替所内電気 設備分電盤電路及び代替格納容器ス プレイングポンプ変圧器電路	新設								

【女川】
設備の相違による対応手段の相違

【大飯】
記載方針の相違（女川審査実績の反映）

- 大飯の比較対象となる添付資料1.14.1は後段に掲載している。
- 泊は女川の審査実績を踏まえた構成としているため、本資料の比較対象は女川としている。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																					
<p style="text-align: center;">大飯発電所3/4号炉</p> <p style="text-align: center;">【女川2号炉の添付資料1.14.1を掲載】</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">審査基準、基準規則と対処設備との対応表 (6/6)</p> <p style="text-align: center;">■：重大事故等対処設備 □：重大事故等対処設備（設計基準拡張）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th colspan="4">重大事故等対処設備を使用した手段 審査基準の要求に適合するための手段</th> <th colspan="6">自主対策</th> </tr> <tr> <th>備註</th> <th>機器名称</th> <th>既設 新設</th> <th>解釈 対応番号</th> <th>機種</th> <th>機器名称</th> <th>既設 可設</th> <th>必要時間内に保 持可能か</th> <th>対応可能な人 数で使用可能か</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">燃料供給設備による相違</td> <td>ボイラースタック燃焼設備</td> <td>既設</td> <td rowspan="10" style="text-align: center;">①②③④⑤</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr><td>燃焼用油圧設備 2号</td><td>既設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>燃焼用油圧設備 3号</td><td>既設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>燃焼用油圧設備 4号</td><td>既設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>燃焼用油圧設備 5号</td><td>既設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>燃焼用油圧設備 6号</td><td>既設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>燃焼用油圧設備 7号</td><td>既設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>燃焼用油圧設備 8号</td><td>既設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>燃焼用油圧設備 9号</td><td>既設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>燃焼用油圧設備 10号</td><td>既設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">燃料供給設備による相違</td> <td>燃焼タンク</td> <td>既設</td> <td rowspan="10" style="text-align: center;">⑥⑦⑧⑨</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr><td>ボイラースタック燃焼設備</td><td>既設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>燃焼タンク</td><td>既設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>燃焼タンク</td><td>既設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>燃焼タンク</td><td>既設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>燃焼タンク</td><td>既設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>燃焼タンク</td><td>既設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>燃焼タンク</td><td>既設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>燃焼タンク</td><td>既設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>燃焼タンク</td><td>既設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> </div>	重大事故等対処設備を使用した手段 審査基準の要求に適合するための手段				自主対策						備註	機器名称	既設 新設	解釈 対応番号	機種	機器名称	既設 可設	必要時間内に保 持可能か	対応可能な人 数で使用可能か	備考	燃料供給設備による相違	ボイラースタック燃焼設備	既設	①②③④⑤							燃焼用油圧設備 2号	既設								燃焼用油圧設備 3号	既設								燃焼用油圧設備 4号	既設								燃焼用油圧設備 5号	既設								燃焼用油圧設備 6号	既設								燃焼用油圧設備 7号	既設								燃焼用油圧設備 8号	既設								燃焼用油圧設備 9号	既設								燃焼用油圧設備 10号	既設								燃料供給設備による相違	燃焼タンク	既設	⑥⑦⑧⑨							ボイラースタック燃焼設備	既設								燃焼タンク	既設								燃焼タンク	既設								燃焼タンク	既設								燃焼タンク	既設								燃焼タンク	既設								燃焼タンク	既設								燃焼タンク	既設								燃焼タンク	既設								<p style="text-align: center;">泊発電所3号炉</p> <p style="text-align: center;">添付資料1.14.1-(6)</p> <p style="text-align: center;">審査基準、基準規則と対処設備との対応表 (6/6)</p> <p style="text-align: center;">■：重大事故等対処設備 □：重大事故等対処設備（設計基準拡張）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th colspan="4">重大事故等対処設備を使用した手段 審査基準の要求に適合するための手段</th> <th colspan="6">自主対策設備</th> </tr> <tr> <th>対応 手段</th> <th>機器名称</th> <th>既設 新設</th> <th>解釈 対応 番号</th> <th>対応 手段</th> <th>機器名称</th> <th>常設 可設</th> <th>必要時間内に 使用可能か</th> <th>対応可能な 人数で 使用可能か</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">燃料供給設備による相違</td> <td>ディーゼル発電機燃料油貯留槽</td> <td>既設 新設</td> <td rowspan="6" style="text-align: center;">⑥⑦⑧⑨</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr><td>燃料タンク (SA)</td><td>新設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>可搬型タンクローリー</td><td>新設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ディーゼル発電機燃料油貯留ポンプ</td><td>既設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ディーゼル発電機設備 (燃料供給系統)</td><td>既設 新設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ホース・接続口</td><td>新設</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	重大事故等対処設備を使用した手段 審査基準の要求に適合するための手段				自主対策設備						対応 手段	機器名称	既設 新設	解釈 対応 番号	対応 手段	機器名称	常設 可設	必要時間内に 使用可能か	対応可能な 人数で 使用可能か	備考	燃料供給設備による相違	ディーゼル発電機燃料油貯留槽	既設 新設	⑥⑦⑧⑨							燃料タンク (SA)	新設								可搬型タンクローリー	新設								ディーゼル発電機燃料油貯留ポンプ	既設								ディーゼル発電機設備 (燃料供給系統)	既設 新設								ホース・接続口	新設								<p style="text-align: center;">相違理由</p> <p>【女川】 設備の相違による対応手段の相違</p> <p>【大飯】 記載方針の相違（女川審査実績の反映）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大飯の比較対象となる添付資料1.14.1は後段に掲載している。 ・泊は女川の審査実績を踏まえた構成としているため、本資料の比較対象は女川としている。
重大事故等対処設備を使用した手段 審査基準の要求に適合するための手段				自主対策																																																																																																																																																																																																																																																																																			
備註	機器名称	既設 新設	解釈 対応番号	機種	機器名称	既設 可設	必要時間内に保 持可能か	対応可能な人 数で使用可能か	備考																																																																																																																																																																																																																																																																														
燃料供給設備による相違	ボイラースタック燃焼設備	既設	①②③④⑤																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	燃焼用油圧設備 2号	既設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	燃焼用油圧設備 3号	既設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	燃焼用油圧設備 4号	既設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	燃焼用油圧設備 5号	既設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	燃焼用油圧設備 6号	既設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	燃焼用油圧設備 7号	既設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	燃焼用油圧設備 8号	既設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	燃焼用油圧設備 9号	既設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	燃焼用油圧設備 10号	既設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
燃料供給設備による相違	燃焼タンク	既設	⑥⑦⑧⑨																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	ボイラースタック燃焼設備	既設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	燃焼タンク	既設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	燃焼タンク	既設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	燃焼タンク	既設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	燃焼タンク	既設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	燃焼タンク	既設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	燃焼タンク	既設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	燃焼タンク	既設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	燃焼タンク	既設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
重大事故等対処設備を使用した手段 審査基準の要求に適合するための手段				自主対策設備																																																																																																																																																																																																																																																																																			
対応 手段	機器名称	既設 新設	解釈 対応 番号	対応 手段	機器名称	常設 可設	必要時間内に 使用可能か	対応可能な 人数で 使用可能か	備考																																																																																																																																																																																																																																																																														
燃料供給設備による相違	ディーゼル発電機燃料油貯留槽	既設 新設	⑥⑦⑧⑨																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	燃料タンク (SA)	新設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	可搬型タンクローリー	新設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	ディーゼル発電機燃料油貯留ポンプ	既設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	ディーゼル発電機設備 (燃料供給系統)	既設 新設																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	ホース・接続口	新設																																																																																																																																																																																																																																																																																					

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

重大事故等対処設備及び多様性拡張設備整理表

設備名 （設備の名称）	設備の位置	設備の機能	設備の仕様	設備の性能		設備の構造	設備の材質	設備の寿命	設備の保守	設備の点検	設備の修理	設備の取替	設備の廃棄	設備の相違		備考	
				性能1	性能2									相違1	相違2		
大飯発電所3号炉	大飯発電所3号炉	大飯発電所3号炉	大飯発電所3号炉	大飯発電所3号炉	大飯発電所3号炉	大飯発電所3号炉	大飯発電所3号炉	大飯発電所3号炉	大飯発電所3号炉	大飯発電所3号炉	大飯発電所3号炉	大飯発電所3号炉	大飯発電所3号炉	大飯発電所3号炉	大飯発電所3号炉	大飯発電所3号炉	大飯発電所3号炉
大飯発電所4号炉	大飯発電所4号炉	大飯発電所4号炉	大飯発電所4号炉	大飯発電所4号炉	大飯発電所4号炉	大飯発電所4号炉	大飯発電所4号炉	大飯発電所4号炉	大飯発電所4号炉	大飯発電所4号炉	大飯発電所4号炉	大飯発電所4号炉	大飯発電所4号炉	大飯発電所4号炉	大飯発電所4号炉	大飯発電所4号炉	大飯発電所4号炉

添付資料 1.14.1

比較対象は泊3号炉の添付資料1.14.1参照

泊発電所3号炉

相違理由

【大飯】
 記載方針の相違（女川審査実績の反映）
 ・大飯の比較対象となる泊の添付資料1.14.1は前段で整理している。
 ・泊は女川の審査実績を踏まえた構成としているため、本資料の比較対象は女川としている。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉						泊発電所3号炉						相違理由
添付資料 1.14.2						添付資料1.14.2						
多様性拡張設備仕様						自主対策設備仕様						<p>【大飯】 設備の相違 （相違理由①、②、③、⑤、⑥）</p>
機器名称	常設/可搬	耐震性	公称電圧	容量	数	機器名称	常設/可搬	耐震性	公称電圧	容量	数	
77kV送電線	常設	Cクラス	77,000V	59MW	1組	後備変圧器	常設	Cクラス	6.6kV	20MVA	1台	
No. 2予備変圧器2次側恒設ケーブル	常設	Cクラス	6,600V	1,600A	1組	号炉間連絡ケーブル	常設	—	6.6kV	280A	1組	
No. 1予備変圧器2次側恒設ケーブル	常設	Cクラス	6,600V	1,200A	1組	号炉間連絡予備ケーブル	可搬	—	6.6kV	325A	1組	
号機間電力融通恒設ケーブル (1, 2号~3, 4号)	常設	—	6,600V	390A	1組	開閉所設備	常設	Cクラス	300kV	2,000A ^{*1}	2台	
電源車	可搬	転倒評価	6,600V	610kVA	5台							
						<p>*1 開閉所設備のうち、予備変圧器用遮断器の容量が最低値のため、予備変圧器用遮断器の容量を記載する。</p>						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料 1.14.3</p> <p style="text-align: center;">空冷式非常用発電装置による交流電源からの給電</p> <p>【空冷式非常用発電装置による受電操作】</p> <p>1. 操作概要 全交流動力電源が喪失した場合に、中央制御室から遠隔起動可能な空冷式非常用発電装置を用いて必要な負荷へ電源を供給する。</p> <p>2. 必要要員数及び操作時間（現場） 必要要員数：4名／ユニット 操作時間（想定）：30分 操作時間（実績）：10分</p> <p>3. 操作の成立性 アクセス性：屋外作業時のアクセス性は、夜間においてもヘッドライト・携行照明等を携行していることから問題ない。屋内作業時のアクセスについてもルート上に設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においてもアクセス可能である。</p>	<p style="text-align: right;">添付資料1.14.3-(1)</p> <p style="text-align: center;">代替非常用発電機又は可搬型代替電源車によるメタクラA系及びメタクラB系受電</p> <p>【代替非常用発電機によるメタクラA系及びメタクラB系の受電操作】</p> <p>1. 操作概要 全交流動力電源が喪失した場合に、代替非常用発電機によるメタクラA系及びメタクラB系の受電前準備として、パワーコントロールセンタ及びコントロールセンタの負荷抑制のため、あらかじめ定められた負荷以外の遮断器の「切」操作を実施する。代替非常用発電機起動完了後、必要な遮断器操作によりメタクラA系及びメタクラB系を受電する。</p> <p>2. 操作場所 原子炉補助建屋T.P.10.3m</p> <p>3. 必要要員数及び操作時間 必要要員数：4名 操作時間（想定）：45分 操作時間（訓練実績等）：34分</p> <p>4. 操作の成立性 移動経路：ヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから、建屋内照明消灯時においてもアクセス可能である。また、アクセスルート上に支障となる設備はない。</p>	<p>【大飯】 記載表現の相違（女川審査実績の反映） ・泊の添付資料の名称については、本文の手順書名称と合わせた記載とした。 ・以降、同様の相違理由は省略する。</p> <p>【大飯】 記載表現の相違（女川審査実績の反映）</p> <p>【大飯】 記載方針の相違（女川審査実績の反映） ・操作又は作業場所の追加 ・以降、同様の相違理由は省略する。</p> <p>【大飯】 記載表現の相違 ・泊は「実績」及び「模擬」を「訓練実績等」で統一。（女川と同様） ・以降、同様の相違理由は省略する。</p> <p>【大飯】 運用の相違 ・大飯は、空冷式非常用発電装置起動後、現場にて運転状態を確認する手順となっていることから、屋外におけるアクセス性、作業環境について記載している。 泊は、女川と同様に中央制御室にて起動状態を確認する手順であることから、屋内作業に関する内</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>作業環境：屋内作業場所の室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。屋外の空冷式非常用発電装置の設置場所は作業を行う上で支障となる設備等は無く、また、夜間作業員はヘッドライト・携行照明等を携行することとしており作業は実施可能である。</p> <p>操作性：遮断器操作は通常運転時に行う操作と同じであり、操作性に問題はない。</p> <p>連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置にて、確実に連絡可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="197 874 360 943"> <p>空冷式非常用発電装置 受電しゃ断器操作 (安全補機開閉器室)</p> </div> <div data-bbox="459 874 622 943"> <p>空冷式非常用発電装置 受電しゃ断器操作 (安全補機開閉器室)</p> </div> <div data-bbox="748 896 866 917"> <p>M/C電源確認</p> </div> </div> <div style="margin-top: 20px;">  <p>メタクラ 電源確認 (安全補機開閉器室) (原子炉補助建屋T.P. 10. 3m)</p> </div>	<p>作業環境：事故環境下における室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。操作は汚染の可能性を考慮し、防護具(全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等)を装備又は携行して作業を行う。</p> <p>操作性：通常運転時に行う遮断器操作と同じであり、容易に操作可能である。</p> <p>連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置を使用し、確実に中央制御室へ連絡することが可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="1140 901 1447 970"> <p>代替非常用発電機受電遮断器操作 (安全補機開閉器室) (原子炉補助建屋T.P. 10. 3m)</p> </div> <div data-bbox="1487 901 1794 970"> <p>代替非常用発電機受電遮断器操作 (安全補機開閉器室) (原子炉補助建屋T.P. 10. 3m)</p> </div> </div>	<p>容を記載。</p> <p>【大飯】 記載表現の相違(女川審査実績の反映)</p> <p>【大飯】 記載内容の相違(女川審査実績の反映)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防護具の装備又は携行について記載。 ・以降、同様の相違理由は省略する。 <p>【大飯】 記載表現の相違(女川審査実績の反映)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【比較のため大飯3 / 4号炉の添付資料1.14.11を再掲】</p> <p>電車による交流電源からの給電</p> <p>【電車による電源給電操作】</p> <p>1. 操作概要 全交流動力電源喪失時、空冷式非常用発電装置（常設）、予備変圧器2次側恒設ケーブルを使用した号機間融通に失敗した場合に、可搬型代替電源として電源車をい必要な負荷へ電源を給電する。</p> <p>2. 必要要員数及び操作時間 必要要員数：4名/ユニット（現場）、2名/ユニット（中央） 操作時間（想定）：60分 操作時間（実績）：55分</p> <p>3. 操作の成立性 アクセス性：屋外作業時のアクセス性は、夜間においてもヘッドライト・携行照明等を携行していることから問題ない。屋内作業時のアクセスについてもルート上に設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においてもアクセス可能である。 作業環境：屋内作業場所の室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。電源車</p>	<p>添付資料1.14.3-(2)</p> <p>【可搬型代替電源車によるメタクラA系及びメタクラB系の受電操作】</p> <p>1. 操作概要 全交流動力電源喪失時、代替非常用発電機による受電に失敗した場合に、可搬型代替電源によるメタクラA系及びメタクラB系の受電前準備として、パワーコントロールセンタ及びコントロールセンタの負荷抑制のため、あらかじめ定められた負荷以外の遮断器の「切」操作を実施する。可搬型代替電源車起動完了後、必要な遮断器操作によりメタクラA系及びメタクラB系を受電する。</p> <p>2. 操作場所 原子炉補助建屋T.P.10.3m</p> <p>3. 必要要員数及び操作時間 [受電準備] 必要要員数：2名 操作時間（想定）：75分 操作時間（訓練実績等）：65分（現場移動、放射線防護具着用時間を含む。） [受電操作] 必要要員数：1名 操作時間（想定）：35分 操作時間（訓練実績等）：22分（現場移動、放射線防護具着用時間を含む。）</p> <p>4. 操作の成立性 移動経路：ヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから、建屋内照明消灯時においてもアクセス可能である。また、アクセスルート上に支障となる設備はない。 作業環境：事故環境下における室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。</p>	<p>相違理由</p> <p>【大飯】 記載表現の相違（女川審査実績の反映）</p> <p>【大飯】 運用の相違（相違理由②）</p> <p>【大飯】 記載表現の相違（女川審査実績の反映）</p> <p>【大飯】 記載方針の相違（女川審査実績の反映） ・大飯は、受電準備及び受電操作に関わる内容を纏めて記載している。 ・泊は、可搬型代替電源車による受電準備、受電操作及びケーブル敷設等の作業を運転員と災害対策要員で実施していることから、添付資料1.14.3-(2)、(3)でそれぞれ分けて記載している。受電準備、受電操作及びケーブル敷設等の作業を分けて整理している点では、女川と同様。</p> <p>【大飯】 記載内容の相違 ・大飯は、受電準備から電源車起動までを纏めた構成としていることから、一</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>の設置場所及び電源ケーブル敷設場所は作業を行う上で支障となる設備等はなく、また、夜間作業員はヘッドライト・携行照明等を携行することとしており作業は実施可能である。</p> <p>操作性：電源車の電源ケーブルから接続口への接続はコネクタ化されており、建屋内の電路は恒設化されていることから、容易かつ確実に接続操作可能である。</p> <p>連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置及び衛星携帯電話にて、確実に連絡可能である。</p> <div data-bbox="118 416 981 635"> </div> <div data-bbox="152 679 376 727"> <p>電源車へのケーブル接続状態 (ケーブル接続状態確認)</p> </div> <div data-bbox="477 679 616 727"> <p>電源ケーブル接続 (コネクタ接続)</p> </div> <div data-bbox="784 679 884 727"> <p>電源車 (発電機起動)</p> </div>	<p>操作は汚染の可能性を考慮し、防護具（全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等）を装備又は携行して作業を行う。</p> <p>操作性：通常運転時に行う遮断器操作と同じであり、容易に操作可能である。</p> <p>連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置を使用し、確実に中央制御室へ連絡することが可能である。</p> <div data-bbox="1198 373 1391 628"> </div> <div data-bbox="1160 644 1411 715"> <p>受電遮断器操作 (安全補機閉器室) (原子炉補助建屋T. P. 10. 3m)</p> </div> <div data-bbox="1503 389 1800 612"> </div> <div data-bbox="1525 644 1776 715"> <p>受電遮断器操作 (安全補機閉器室) (原子炉補助建屋T. P. 10. 3m)</p> </div>	<p>連の屋外及び屋内作業に関する内容を記載している。</p> <p>・泊は、女川同様に受電準備と可搬型代替電源車起動を分けた構成としていることから、屋内作業に関する内容を記載。</p> <p>【大飯】 記載表現の相違(女川審査実績の反映)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【比較のため大飯3/4号炉の添付資料1.14.11を再掲】</p> <p>【電源車による電源給電操作】</p> <p>1. 操作概要 全交流動力電源喪失時、空冷式非常用発電装置（常設）、予備変圧器2次側恒設ケーブルを使用した号機間融通に失敗した場合に、可搬型代替電源として電源車をい必要な負荷へ電源を給電する。</p> <p>2. 必要要員数及び操作時間 必要要員数：4名/ユニット（現場）、2名/ユニット（中央） 操作時間（想定）：60分 操作時間（実績）：55分</p> <p>3. 操作の成立性 アクセス性：屋外作業時のアクセス性は、夜間においてもヘッドライト・携行照明等を携行していることから問題ない。屋内作業時のアクセスについてもルート上に設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においてもアクセス可能である。 作業環境：屋内作業場所の室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。電源車の設置場所及び電源ケーブル敷設場所は作業を行う上で支障となる設備等は無く、また、夜間作業員はヘッドライト・携行照明等を携行することとしており作業は実施可能である。</p> <p>操作性：電源車の電源ケーブルから接続口への接続はコネクタ化されており、建屋内の回路は恒設化されていることから、容易かつ確実に接続操作可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置及び衛星携帯電話にて、確実に連絡可能である。</p>	<p>添付資料1.14.3-(3)</p> <p>【可搬型代替電源車によるメタクラA系及びメタクラB系受電のケーブル敷設、接続及び可搬型代替電源車操作】</p> <p>1. 作業概要 全交流動力電源喪失時、代替非常用発電機による受電に失敗した場合に、可搬型代替電源車によるメタクラA系及びメタクラB系受電の際、可搬型代替電源車と可搬型電源接続盤間にケーブル敷設及び接続し、その後可搬型代替電源車を起動し、必要な遮断器操作によりメタクラA系及びメタクラB系を受電する。</p> <p>2. 作業場所 屋外（可搬型代替電源車設置場所及び可搬型電源接続盤近傍）</p> <p>3. 必要要員数及び作業時間 必要要員数：3名 作業時間（想定）：205分 作業時間（訓練実績等）：170分（現場移動、放射線防護具着用時間を含む。）</p> <p>4. 作業の成立性 移動経路：夜間においても、ヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから、アクセス可能である。また、アクセスルート上に支障となる設備はない。</p> <p>作業環境：可搬型代替電源車の設置場所及び高圧ケーブル敷設場所は作業を行う上で支障となる設備は無い。また、ヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから、夜間や事故環境下においても作業可能である。 操作は汚染の可能性を考慮し、防護具（全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等）を装備又は携行して作業を行う。</p> <p>なお、冬季間の屋外作業では防寒服等の着用が必要となるが、夏季と冬季での作業時間に相違がないことを訓練実績等で確認している。</p> <p>操作性：ケーブルの接続先は端子またはコネクタ化されており、建屋内の回路は恒設化されていることから、容易かつ確実に接続可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、無線連絡設備（携帯型）又は衛星電話設備（携帯型）にて、確実に中央制御室へ連絡することが可能である。</p>	<p>【大飯】 記載表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大飯】 設備の相違（相違理由⑥）</p> <p>【大飯】 記載表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大飯】 記載内容の相違 ・大飯は、受電準備から電源車起動までを纏めた構成としていることから、一連の屋外及び屋内作業に関する内容を記載している。</p> <p>・泊は、女川同様に受電準備と可搬型代替電源車起動を分けた構成としていることから、屋外作業に関する内容を記載。</p> <p>【大飯】 記載内容の相違 ・泊は寒冷地特有の考慮する事項を記載。</p> <p>【大飯】 記載表現の相違（女川実績の反映）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="118 183 981 402"> </div> <div data-bbox="145 443 376 494"> <p>電源車へのケーブル接続状態 (ケーブル接続状態確認)</p> </div> <div data-bbox="472 443 616 494"> <p>電源ケーブル接続 (コネクタ接続)</p> </div> <div data-bbox="779 443 882 494"> <p>電源車 (発電機起動)</p> </div>	<div data-bbox="1124 183 1451 427"> </div> <div data-bbox="1209 435 1364 483"> <p>高圧ケーブル敷設 (屋外)</p> </div> <div data-bbox="1480 183 1807 427"> </div> <div data-bbox="1561 435 1722 483"> <p>高圧ケーブル接続 (屋外)</p> </div> <div data-bbox="1314 489 1615 715"> </div> <div data-bbox="1366 718 1556 764"> <p>可搬型代替電源車起動 (屋外)</p> </div>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																			
<p style="text-align: center;">添付資料 1.14.4-(1)</p> <p style="text-align: center;">交流電源給電負荷積上げ表</p> <ul style="list-style-type: none"> 空冷式非常用発電装置での給電対象負荷リスト (空冷式非常用発電装置容量：1,460kW(1,825kVA)×2台) 号機間電力融通恒設ケーブルでの給電対象負荷リスト (ケーブル許容容量：約3,200kW) 号機間電力融通予備ケーブルでの給電対象負荷リスト (ケーブル許容容量：約3,017kW) <p>【全交流電源喪失+原子炉補機冷却機能喪失+RCPシールLOCA時に必要な負荷】</p> <table border="1" data-bbox="168 438 929 853"> <thead> <tr> <th>負荷名称</th> <th>負荷容量 (kW)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">充電器 (A, B)</td> <td>77</td> </tr> <tr> <td>77</td> </tr> <tr> <td>計装用電源 (A, B, C, D)</td> <td>充電器 (A, B) に含む</td> </tr> <tr> <td>恒設代替低圧注水ポンプ</td> <td>145</td> </tr> <tr> <td>高圧注水ポンプ</td> <td>1,400</td> </tr> <tr> <td>アニュラス空気浄化ファン</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>中央制御室空調ファン</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>中央制御室循環ファン</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>中央制御室非常用循環ファン</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>合計 (kW)</td> <td>1,759</td> </tr> </tbody> </table>	負荷名称	負荷容量 (kW)	充電器 (A, B)	77	77	計装用電源 (A, B, C, D)	充電器 (A, B) に含む	恒設代替低圧注水ポンプ	145	高圧注水ポンプ	1,400	アニュラス空気浄化ファン	19	中央制御室空調ファン	19	中央制御室循環ファン	11	中央制御室非常用循環ファン	11	合計 (kW)	1,759	<p style="text-align: center;">添付資料1.14.4-(1)</p> <p style="text-align: center;">交流電源給電負荷積上げ表</p> <ul style="list-style-type: none"> 代替非常用発電機での給電対象負荷リスト (代替非常用発電機容量：1,380kW(1,725kVA)×2台) <p>【全交流電源喪失+原子炉補機冷却機能喪失+RCPシールLOCA時に必要な負荷】</p> <table border="1" data-bbox="1052 446 1892 893"> <thead> <tr> <th>負荷名称</th> <th>負荷容量 (kW)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高圧注水ポンプ</td> <td>1,098</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">充電器 (A, B)</td> <td>113</td> </tr> <tr> <td>113</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">計装用電源 (安全系) (A, B, C, D)</td> <td>充電器Aに含む (22)</td> </tr> <tr> <td>充電器Bに含む (22)</td> </tr> <tr> <td>充電器Aに含む (22)</td> </tr> <tr> <td>充電器Bに含む (22)</td> </tr> <tr> <td>代替格納容器スプレイポンプ</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>アニュラス空気浄化ファン</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>中央制御室給気ファン</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>中央制御室循環ファン</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>中央制御室非常用循環ファン</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>中央制御室照明等</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>中央制御室非常用循環フィルタ用電気ヒータ</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ^{※1}</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,645</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 事故シーケンス上の最大負荷としては考慮しないが、代替非常用発電機の出力決定に際しては最大負荷に含める。</p>	負荷名称	負荷容量 (kW)	高圧注水ポンプ	1,098	充電器 (A, B)	113	113	計装用電源 (安全系) (A, B, C, D)	充電器Aに含む (22)	充電器Bに含む (22)	充電器Aに含む (22)	充電器Bに含む (22)	代替格納容器スプレイポンプ	200	アニュラス空気浄化ファン	39	中央制御室給気ファン	21	中央制御室循環ファン	13	中央制御室非常用循環ファン	5	中央制御室照明等	23	中央制御室非常用循環フィルタ用電気ヒータ	13	ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ ^{※1}	7	合計	1,645	<p>【大飯】 設備の相違 ・大飯は、号機間電力融通恒設ケーブル及び予備ケーブルを重大事故等対処設備として整理。 泊は、1号又は2号炉の電源に期待する設備であることから伊方同様に自主対策設備として整理。 ・設備の仕様・分類に差異があるが、重大事故時の対処に必要な設備として、必要な容量を確保している点で同等である。</p> <p>運用の相違 ・必要な負荷値に差異があるが、重大事故時に必要な負荷を選定している点では同じである。</p>
負荷名称	負荷容量 (kW)																																																				
充電器 (A, B)	77																																																				
	77																																																				
計装用電源 (A, B, C, D)	充電器 (A, B) に含む																																																				
恒設代替低圧注水ポンプ	145																																																				
高圧注水ポンプ	1,400																																																				
アニュラス空気浄化ファン	19																																																				
中央制御室空調ファン	19																																																				
中央制御室循環ファン	11																																																				
中央制御室非常用循環ファン	11																																																				
合計 (kW)	1,759																																																				
負荷名称	負荷容量 (kW)																																																				
高圧注水ポンプ	1,098																																																				
充電器 (A, B)	113																																																				
	113																																																				
計装用電源 (安全系) (A, B, C, D)	充電器Aに含む (22)																																																				
	充電器Bに含む (22)																																																				
	充電器Aに含む (22)																																																				
	充電器Bに含む (22)																																																				
代替格納容器スプレイポンプ	200																																																				
アニュラス空気浄化ファン	39																																																				
中央制御室給気ファン	21																																																				
中央制御室循環ファン	13																																																				
中央制御室非常用循環ファン	5																																																				
中央制御室照明等	23																																																				
中央制御室非常用循環フィルタ用電気ヒータ	13																																																				
ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ ^{※1}	7																																																				
合計	1,645																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																															
<p style="text-align: center;">添付資料 1.14.4-(2)</p> <p style="text-align: center;">交流電源給電負荷積上げ表</p> <p>・電源車での給電対象負荷リスト（電源車容量：488kW(610kVA)</p> <p style="text-align: center;">【プラント監視機能の維持に必要な負荷】</p> <table border="1" data-bbox="170 405 927 742"> <thead> <tr> <th>負荷名称</th> <th>負荷容量 (kW)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">充電器 (A, B)</td> <td>77</td> </tr> <tr> <td>77</td> </tr> <tr> <td>計装用電源 (A, B, C, D)</td> <td>充電器 (A, B) に含む</td> </tr> <tr> <td>アニュラス空気浄化ファン</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>中央制御室空調ファン</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>中央制御室循環ファン</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>中央制御室非常用循環ファン</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>合計 (kW)</td> <td>214</td> </tr> </tbody> </table>	負荷名称	負荷容量 (kW)	充電器 (A, B)	77	77	計装用電源 (A, B, C, D)	充電器 (A, B) に含む	アニュラス空気浄化ファン	19	中央制御室空調ファン	19	中央制御室循環ファン	11	中央制御室非常用循環ファン	11	合計 (kW)	214	<p style="text-align: center;">添付資料1.14.4-(2)</p> <p style="text-align: center;">交流電源給電負荷積上げ表</p> <p>・可搬型代替電源車での給電対象負荷リスト (可搬型代替電源車容量:1,760kW(2,200kVA)×2台(予備2台))</p> <p style="text-align: center;">【プラント監視機能及び原子炉格納容器冷却等に必要な負荷】</p> <table border="1" data-bbox="1064 422 1906 855"> <thead> <tr> <th>負荷名称</th> <th>負荷容量 (kW)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">充電器 (A, B)</td> <td>113</td> </tr> <tr> <td>113</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">計装用電源 (安全系) (A, B, C, D)</td> <td>充電器Aに含む (22)</td> </tr> <tr> <td>充電器Bに含む (22)</td> </tr> <tr> <td>充電器Aに含む (22)</td> </tr> <tr> <td>充電器Bに含む (22)</td> </tr> <tr> <td>代替格納容器スプレイポンプ</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>アニュラス空気浄化ファン</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>中央制御室給気ファン</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>中央制御室循環ファン</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>中央制御室非常用循環ファン</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>中央制御室照明等</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>中央制御室非常用循環フィルタ用電気ヒータ</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>CV水素濃度計電源盤</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>553</td> </tr> </tbody> </table>	負荷名称	負荷容量 (kW)	充電器 (A, B)	113	113	計装用電源 (安全系) (A, B, C, D)	充電器Aに含む (22)	充電器Bに含む (22)	充電器Aに含む (22)	充電器Bに含む (22)	代替格納容器スプレイポンプ	200	アニュラス空気浄化ファン	39	中央制御室給気ファン	21	中央制御室循環ファン	13	中央制御室非常用循環ファン	5	中央制御室照明等	23	中央制御室非常用循環フィルタ用電気ヒータ	13	ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	7	CV水素濃度計電源盤	6	合計	553	<p style="text-align: center;">相違理由</p> <p>【大飯】 設備の相違 ・設備の仕様に差異があるが、重大事故時の対処に必要な設備として、必要な容量を確保している観点で同等である。</p> <p>運用の相違 ・必要な負荷値に差異があるが、重大事故時等に必要の負荷を選定している観点では同じである。</p>
負荷名称	負荷容量 (kW)																																																
充電器 (A, B)	77																																																
	77																																																
計装用電源 (A, B, C, D)	充電器 (A, B) に含む																																																
アニュラス空気浄化ファン	19																																																
中央制御室空調ファン	19																																																
中央制御室循環ファン	11																																																
中央制御室非常用循環ファン	11																																																
合計 (kW)	214																																																
負荷名称	負荷容量 (kW)																																																
充電器 (A, B)	113																																																
	113																																																
計装用電源 (安全系) (A, B, C, D)	充電器Aに含む (22)																																																
	充電器Bに含む (22)																																																
	充電器Aに含む (22)																																																
	充電器Bに含む (22)																																																
代替格納容器スプレイポンプ	200																																																
アニュラス空気浄化ファン	39																																																
中央制御室給気ファン	21																																																
中央制御室循環ファン	13																																																
中央制御室非常用循環ファン	5																																																
中央制御室照明等	23																																																
中央制御室非常用循環フィルタ用電気ヒータ	13																																																
ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	7																																																
CV水素濃度計電源盤	6																																																
合計	553																																																

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																							
<p style="text-align: center;">添付資料 1.14.4-(3)</p> <p style="text-align: center;">交流電源給電負荷積上げ表</p> <p>・代替所内電気設備での給電対象負荷リスト（空冷式非常用発電装置） （代替所内電気設備変圧器容量：500kVA）</p> <table border="1" data-bbox="250 359 831 788"> <thead> <tr> <th>負荷名称</th> <th>負荷容量 (kW)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可設代替低圧注水ポンプ</td> <td>145</td> </tr> <tr> <td>A蓄圧タンク出口弁</td> <td>(19)^{*1}</td> </tr> <tr> <td>B蓄圧タンク出口弁</td> <td>(19)^{*1}</td> </tr> <tr> <td>C蓄圧タンク出口弁</td> <td>(19)^{*1}</td> </tr> <tr> <td>D蓄圧タンク出口弁</td> <td>(19)^{*1}</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(19)^{*2}</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">計装用電源（A、B、C、D）</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>19</td> </tr> <tr> <td>(19)^{*3}</td> </tr> <tr> <td>アニュラス空気浄化ファン</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>可搬式空気圧縮機（A、B）（加圧器過し弁用）</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>可搬式整流器</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>合計 (kW)</td> <td>220</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 電動弁は、短時間の動作であり、負荷容量には含まない。</p> <p>※2 代替所内電気設備の電源裕度に応じ給電する。 大規模損壊時（イグナイタ約10kW、C/V可搬式水素濃度計関係約3kW）負荷は電源裕度に応じて給電する。</p>	負荷名称	負荷容量 (kW)	可設代替低圧注水ポンプ	145	A蓄圧タンク出口弁	(19) ^{*1}	B蓄圧タンク出口弁	(19) ^{*1}	C蓄圧タンク出口弁	(19) ^{*1}	D蓄圧タンク出口弁	(19) ^{*1}		(19) ^{*2}	計装用電源（A、B、C、D）	19	19	(19) ^{*3}	アニュラス空気浄化ファン	19	可搬式空気圧縮機（A、B）（加圧器過し弁用）	3	可搬式整流器	30	合計 (kW)	220	<p style="text-align: center;">添付資料1.14.4-(3)</p> <p style="text-align: center;">交流電源給電負荷積上げ表</p> <p>・代替所内電気設備での給電対象負荷リスト（代替非常用発電機又は可搬型代替電源車） （代替所内電気設備変圧器容量：300kVA）</p> <table border="1" data-bbox="1167 359 1776 692"> <thead> <tr> <th>負荷名称</th> <th>負荷容量 (kW)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A蓄圧タンク出口弁</td> <td>(20.6)^{*1}</td> </tr> <tr> <td>B蓄圧タンク出口弁</td> <td>(20.6)^{*1}</td> </tr> <tr> <td>C蓄圧タンク出口弁</td> <td>(20.6)^{*1}</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">計装用電源（安全系） （A、B、C、D）</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>22</td> </tr> <tr> <td>22</td> </tr> <tr> <td>22</td> </tr> <tr> <td>アニュラス空気浄化ファン</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>格納容器水素イグナイタ変圧器盤</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>CV水素濃度計電源盤</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>147</td> </tr> </tbody> </table> <p>*1 電動弁は、短時間動作であり負荷容量には含まない。</p> <p>（代替格納容器スプレイポンプ変圧器容量：1,000kVA）</p> <table border="1" data-bbox="1160 794 1769 873"> <thead> <tr> <th>負荷名称</th> <th>負荷容量 (kW)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>代替格納容器スプレイポンプ</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table>	負荷名称	負荷容量 (kW)	A蓄圧タンク出口弁	(20.6) ^{*1}	B蓄圧タンク出口弁	(20.6) ^{*1}	C蓄圧タンク出口弁	(20.6) ^{*1}	計装用電源（安全系） （A、B、C、D）	22	22	22	22	アニュラス空気浄化ファン	39	格納容器水素イグナイタ変圧器盤	8	CV水素濃度計電源盤	5	ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	7	合計	147	負荷名称	負荷容量 (kW)	代替格納容器スプレイポンプ	200	合計	200	<p>【大飯】 設備の相違 （相違理由③）</p> <p>【大飯】 設備の相違 （相違理由③）</p> <p>【大飯】 設備の相違 ・泊は、イグナイタ及びCV水素濃度計盤についても負荷として見積もっている。</p>
負荷名称	負荷容量 (kW)																																																								
可設代替低圧注水ポンプ	145																																																								
A蓄圧タンク出口弁	(19) ^{*1}																																																								
B蓄圧タンク出口弁	(19) ^{*1}																																																								
C蓄圧タンク出口弁	(19) ^{*1}																																																								
D蓄圧タンク出口弁	(19) ^{*1}																																																								
	(19) ^{*2}																																																								
計装用電源（A、B、C、D）	19																																																								
	19																																																								
	(19) ^{*3}																																																								
アニュラス空気浄化ファン	19																																																								
可搬式空気圧縮機（A、B）（加圧器過し弁用）	3																																																								
可搬式整流器	30																																																								
合計 (kW)	220																																																								
負荷名称	負荷容量 (kW)																																																								
A蓄圧タンク出口弁	(20.6) ^{*1}																																																								
B蓄圧タンク出口弁	(20.6) ^{*1}																																																								
C蓄圧タンク出口弁	(20.6) ^{*1}																																																								
計装用電源（安全系） （A、B、C、D）	22																																																								
	22																																																								
	22																																																								
	22																																																								
アニュラス空気浄化ファン	39																																																								
格納容器水素イグナイタ変圧器盤	8																																																								
CV水素濃度計電源盤	5																																																								
ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	7																																																								
合計	147																																																								
負荷名称	負荷容量 (kW)																																																								
代替格納容器スプレイポンプ	200																																																								
合計	200																																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																									
<p style="text-align: center;">添付資料 1.14.5-(1)</p> <p style="text-align: center;">審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</p> <table border="1" data-bbox="185 304 913 1048"> <thead> <tr> <th>対象条文</th> <th>供給対象設備</th> <th>受電元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">【1.1】 緊急停止失敗時に発電用原子炉を未臨界にするための手順等</td> <td rowspan="3">充てんポンプ</td> <td>4-3 (4) A 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td>4-3 (4) B 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td>3-3 (4) A 2 又は 3-3 (4) B 2 非常用低圧母線</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">電動補助給水ポンプ</td> <td>4-3 (4) A 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td>4-3 (4) B 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ほう酸ポンプ</td> <td>A 1 原子炉コントロール センタ</td> </tr> <tr> <td>B 1 原子炉コントロール センタ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主蒸気逃がし弁</td> <td>A 1 ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td>B 1 ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主蒸気隔離弁</td> <td>A 1 ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td>B 1 ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">加圧器逃がし弁</td> <td>A 2 ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td>B 2 ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td>緊急ほう酸注入 ライン補給弁</td> <td>B 1 原子炉コントロール センタ</td> </tr> </tbody> </table>	対象条文	供給対象設備	受電元	【1.1】 緊急停止失敗時に発電用原子炉を未臨界にするための手順等	充てんポンプ	4-3 (4) A 非常用高圧母線	4-3 (4) B 非常用高圧母線	3-3 (4) A 2 又は 3-3 (4) B 2 非常用低圧母線	電動補助給水ポンプ	4-3 (4) A 非常用高圧母線	4-3 (4) B 非常用高圧母線	ほう酸ポンプ	A 1 原子炉コントロール センタ	B 1 原子炉コントロール センタ	主蒸気逃がし弁	A 1 ソレノイド分電盤	B 1 ソレノイド分電盤	主蒸気隔離弁	A 1 ソレノイド分電盤	B 1 ソレノイド分電盤	加圧器逃がし弁	A 2 ソレノイド分電盤	B 2 ソレノイド分電盤	緊急ほう酸注入 ライン補給弁	B 1 原子炉コントロール センタ	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>比較対象は泊3号炉の添付資料1.14.15参照</p> </div>	
対象条文	供給対象設備	受電元																									
【1.1】 緊急停止失敗時に発電用原子炉を未臨界にするための手順等	充てんポンプ	4-3 (4) A 非常用高圧母線																									
		4-3 (4) B 非常用高圧母線																									
		3-3 (4) A 2 又は 3-3 (4) B 2 非常用低圧母線																									
	電動補助給水ポンプ	4-3 (4) A 非常用高圧母線																									
		4-3 (4) B 非常用高圧母線																									
	ほう酸ポンプ	A 1 原子炉コントロール センタ																									
		B 1 原子炉コントロール センタ																									
	主蒸気逃がし弁	A 1 ソレノイド分電盤																									
		B 1 ソレノイド分電盤																									
	主蒸気隔離弁	A 1 ソレノイド分電盤																									
		B 1 ソレノイド分電盤																									
	加圧器逃がし弁	A 2 ソレノイド分電盤																									
		B 2 ソレノイド分電盤																									
	緊急ほう酸注入 ライン補給弁	B 1 原子炉コントロール センタ																									

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉		泊発電所3号炉		相違理由
添付資料 1.14.5-(2)				
審査基準における要求事項ごとの給電対象設備				
対象条文	供給対象設備	受電元		
【1.2】 原子炉冷却材圧力バウンダリ高圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等	高圧注入ポンプ	4-3(4)A		比較対象は泊3号炉の添付資料1.14.15参照
		非常用高圧母線		
	余熱除去ポンプ	4-3(4)B		
		非常用高圧母線		
	電動補助給水ポンプ	4-3(4)A		
		非常用高圧母線		
	加圧器逃がし弁	4-3(4)B		
		非常用高圧母線		
		A2ソレノイド分電盤		
		B2ソレノイド分電盤		
【1.3】 原子炉冷却材圧力バウンダリを減圧するための手順等	高圧注入ポンプ	4-3(4)A		
		非常用高圧母線		
	余熱除去ポンプ	4-3(4)B		
		非常用高圧母線		
	電動補助給水ポンプ	4-3(4)A		
		非常用高圧母線		
	主蒸気逃がし弁	4-3(4)B		
		非常用高圧母線		
	加圧器逃がし弁	A1ソレノイド分電盤		
		B1ソレノイド分電盤		
	可搬式空気圧縮機（代替制御用空気供給用）	A2ソレノイド分電盤		
		B2ソレノイド分電盤		
	可搬式空気圧縮機（代替制御用空気供給用）分電盤			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉		泊発電所3号炉		相違理由
添付資料 1.14.5-(3)				
審査基準における要求事項ごとの給電対象設備				
対象条文	供給対象設備	受電元		
【1.4】 原子炉冷却材圧力バウンダリ 低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等	格納容器スプレイポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線		比較対象は泊3号炉の添付資料1.14.15参照
		4-3(4)B 非常用高圧母線		
	恒設代替低圧注水ポンプ	空冷式非常用発電装置		
	格納容器スプレイポンプ再循環サンプ側入口格納容器隔離弁	A1原子炉コントロールセンタ		
	充てんポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線		
		4-3(4)B 非常用高圧母線		
	高圧注入ポンプ	4-3(4)B 非常用高圧母線		
		4-3(4)A 非常用高圧母線		
電動補助給水ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線			
	4-3(4)B 非常用高圧母線			
主蒸気逃がし弁	A1ソレノイド分電盤			
	B1ソレノイド分電盤			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉			泊発電所3号炉	相違理由
添付資料 1.14.5-(4)				
審査基準における要求事項ごとの給電対象設備				
対象条文	供給対象設備	受電元		
【1.5】 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等	電動補助給水ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線		
		4-3(4)B 非常用高圧母線		
	高压注入ポンプ	4-3(4)B 非常用高圧母線		
【1.6】 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等	恒設代替低圧注水ポンプ	空冷式非常用発電装置		
	原子炉補機冷却水ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線		
	海水ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線		
4-3(4)B 非常用高圧母線				
【1.7】 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等	恒設代替低圧注水ポンプ	空冷式非常用発電装置		
	格納容器スプレイポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線		
		4-3(4)B 非常用高圧母線		
	原子炉補機冷却水ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線		
	海水ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線		
		4-3(4)B 非常用高圧母線		
			比較対象は泊3号炉の添付資料1.14.15参照	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉		泊発電所3号炉		相違理由
添付資料 1.14.5-(5)				
審査基準における要求事項ごとの給電対象設備				
対象条文	供給対象設備	受電元		
【1.8】 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等	恒設代替低圧注水ポンプ	空冷式非常用発電装置		
	高圧注入ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線		
		4-3(4)B 非常用高圧母線		
	余熱除去ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線		
		4-3(4)B 非常用高圧母線		
	格納容器スプレイポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線		
		4-3(4)B 非常用高圧母線		
	充てんポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線		
4-3(4)B 非常用高圧母線				
3-3(4)A2又は 3-3(4)B2 非常用低圧母線				
【1.9】 水素爆発による原子炉格納容器の破損を防止するための手順等	静的触媒式水素再結合装置温度監視装置	原子炉格納容器内状態監視盤		
	原子炉格納容器水素燃焼装置	B1 原子炉コントロールセンタ		
	原子炉格納容器水素燃焼装置温度監視装置	原子炉格納容器内状態監視盤		
	可搬型格納容器水素ガス濃度計	原子炉格納容器内状態監視盤		
	格納容器水素ガス試料冷却器用可搬型冷却水ポンプ	可搬型格納容器水素ガス試料圧縮装置分電盤		
	可搬型格納容器水素ガス試料圧縮装置	可搬型格納容器水素ガス試料圧縮装置分電盤		
		比較対象は泊3号炉の添付資料1.14.15参照		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																	
<p style="text-align: center;">添付資料 1.14.5-(6)</p> <p style="text-align: center;">審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</p> <table border="1" data-bbox="183 304 913 1193"> <thead> <tr> <th>対象条文</th> <th>供給対象設備</th> <th>受電元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">【1.10】 水素爆発による原子炉建屋等の損傷を防止するための手順等</td> <td rowspan="2">アンユラス空気浄化ファン</td> <td>A 1 原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td>B 1 原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">アンユラス排気弁</td> <td>A 4 ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td>B 4 ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">アンユラス全量排気弁</td> <td>A 4 ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td>B 4 ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">アンユラス少量排気弁</td> <td>A 4 ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td>B 4 ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td>可搬式空気圧縮機（代替制御用空気供給用）</td> <td>可搬式空気圧縮機（代替制御用空気供給用）分電盤</td> </tr> <tr> <td>アンユラス水素濃度計</td> <td>原子炉格納容器内状態監視盤</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">【1.11】 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等</td> <td>使用済燃料ビット水位（AM用）</td> <td>B計装用電源 C計装用電源</td> </tr> <tr> <td>可搬式使用済燃料ビット水位</td> <td>B計装用電源</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料ビット温度（AM用）</td> <td>B計装用電源 C計装用電源</td> </tr> <tr> <td>可搬式使用済燃料ビット区域周辺エリアモニタ</td> <td>B計装用電源</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料ビット監視カメラ</td> <td>A 1 原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料ビット監視カメラ冷却装置</td> <td>A 2 原子炉コントロールセンタ</td> </tr> </tbody> </table>	対象条文	供給対象設備	受電元	【1.10】 水素爆発による原子炉建屋等の損傷を防止するための手順等	アンユラス空気浄化ファン	A 1 原子炉コントロールセンタ	B 1 原子炉コントロールセンタ	アンユラス排気弁	A 4 ソレノイド分電盤	B 4 ソレノイド分電盤	アンユラス全量排気弁	A 4 ソレノイド分電盤	B 4 ソレノイド分電盤	アンユラス少量排気弁	A 4 ソレノイド分電盤	B 4 ソレノイド分電盤	可搬式空気圧縮機（代替制御用空気供給用）	可搬式空気圧縮機（代替制御用空気供給用）分電盤	アンユラス水素濃度計	原子炉格納容器内状態監視盤	【1.11】 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等	使用済燃料ビット水位（AM用）	B計装用電源 C計装用電源	可搬式使用済燃料ビット水位	B計装用電源	使用済燃料ビット温度（AM用）	B計装用電源 C計装用電源	可搬式使用済燃料ビット区域周辺エリアモニタ	B計装用電源	使用済燃料ビット監視カメラ	A 1 原子炉コントロールセンタ	使用済燃料ビット監視カメラ冷却装置	A 2 原子炉コントロールセンタ	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>比較対象は泊3号炉の添付資料1.14.15参照</p> </div>	
対象条文	供給対象設備	受電元																																	
【1.10】 水素爆発による原子炉建屋等の損傷を防止するための手順等	アンユラス空気浄化ファン	A 1 原子炉コントロールセンタ																																	
		B 1 原子炉コントロールセンタ																																	
	アンユラス排気弁	A 4 ソレノイド分電盤																																	
		B 4 ソレノイド分電盤																																	
	アンユラス全量排気弁	A 4 ソレノイド分電盤																																	
		B 4 ソレノイド分電盤																																	
	アンユラス少量排気弁	A 4 ソレノイド分電盤																																	
		B 4 ソレノイド分電盤																																	
	可搬式空気圧縮機（代替制御用空気供給用）	可搬式空気圧縮機（代替制御用空気供給用）分電盤																																	
	アンユラス水素濃度計	原子炉格納容器内状態監視盤																																	
【1.11】 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等	使用済燃料ビット水位（AM用）	B計装用電源 C計装用電源																																	
	可搬式使用済燃料ビット水位	B計装用電源																																	
	使用済燃料ビット温度（AM用）	B計装用電源 C計装用電源																																	
	可搬式使用済燃料ビット区域周辺エリアモニタ	B計装用電源																																	
	使用済燃料ビット監視カメラ	A 1 原子炉コントロールセンタ																																	
	使用済燃料ビット監視カメラ冷却装置	A 2 原子炉コントロールセンタ																																	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																	
<p style="text-align: center;">添付資料 1.14.5-(7)</p> <p style="text-align: center;">審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</p> <table border="1" data-bbox="181 296 916 884"> <thead> <tr> <th>対象条文</th> <th>供給対象設備</th> <th>受電元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">【1.13】 重大事故等の取束に必要な水の供給手順等</td> <td>恒設代替低圧注水ポンプ</td> <td>空冷式非常用発電装置</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧注入ポンプ</td> <td>4-3(4)A 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td>4-3(4)B 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">充てんポンプ</td> <td>4-3(4)A 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td>4-3(4)B 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td>3-3(4)A2又は 3-3(4)B2 非常用低圧母線</td> </tr> <tr> <td>格納容器スプレイポンプ</td> <td>4-3(4)A 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td>加圧器逃がし弁</td> <td>A2ソレノイド分電盤 B2ソレノイド分電盤</td> </tr> </tbody> </table>	対象条文	供給対象設備	受電元	【1.13】 重大事故等の取束に必要な水の供給手順等	恒設代替低圧注水ポンプ	空冷式非常用発電装置	高圧注入ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線	4-3(4)B 非常用高圧母線	充てんポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線	4-3(4)B 非常用高圧母線	3-3(4)A2又は 3-3(4)B2 非常用低圧母線	格納容器スプレイポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線	加圧器逃がし弁	A2ソレノイド分電盤 B2ソレノイド分電盤	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>比較対象は泊3号炉の添付資料1.14.15参照</p> </div>	
対象条文	供給対象設備	受電元																	
【1.13】 重大事故等の取束に必要な水の供給手順等	恒設代替低圧注水ポンプ	空冷式非常用発電装置																	
	高圧注入ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線																	
		4-3(4)B 非常用高圧母線																	
	充てんポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線																	
		4-3(4)B 非常用高圧母線																	
		3-3(4)A2又は 3-3(4)B2 非常用低圧母線																	
	格納容器スプレイポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線																	
加圧器逃がし弁	A2ソレノイド分電盤 B2ソレノイド分電盤																		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																												
<p style="text-align: center;">添付資料 1.14.5-(8)</p> <p style="text-align: center;">審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</p> <table border="1" data-bbox="181 304 909 1251"> <thead> <tr> <th>対象条文</th> <th>供給対象設備</th> <th>受電元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="20">【1.15】 事故時の計装に関する手順等</td> <td>1次冷却材高温側温度(広域)</td> <td>A計装用電源</td> </tr> <tr> <td>1次冷却材低温側温度(広域)</td> <td>B計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">1次冷却材圧力</td> <td>C計装用電源</td> </tr> <tr> <td>D計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">加圧器水位</td> <td>A計装用電源</td> </tr> <tr> <td>B計装用電源</td> </tr> <tr> <td>原子炉水位</td> <td>B直流電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧注入流量</td> <td>A計装用電源</td> </tr> <tr> <td>B計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">余熱除去流量</td> <td>C計装用電源</td> </tr> <tr> <td>D計装用電源</td> </tr> <tr> <td>恒設代替低圧注水積算流量</td> <td>B計装用電源</td> </tr> <tr> <td>格納容器スプレイ積算流量</td> <td>B計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">格納容器内温度</td> <td>A計装用電源</td> </tr> <tr> <td>B計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">格納容器圧力(広域)</td> <td>C計装用電源</td> </tr> <tr> <td>D計装用電源</td> </tr> <tr> <td>AM用格納容器圧力</td> <td>B計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">格納容器再循環サンプル水位(広域)</td> <td>C計装用電源</td> </tr> <tr> <td>D計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">格納容器再循環サンプル水位(狭域)</td> <td>C計装用電源</td> </tr> <tr> <td>D計装用電源</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器水位</td> <td>B直流き電盤</td> </tr> <tr> <td>原子炉下部キャビティ水位</td> <td>B直流き電盤</td> </tr> </tbody> </table>	対象条文	供給対象設備	受電元	【1.15】 事故時の計装に関する手順等	1次冷却材高温側温度(広域)	A計装用電源	1次冷却材低温側温度(広域)	B計装用電源	1次冷却材圧力	C計装用電源	D計装用電源	加圧器水位	A計装用電源	B計装用電源	原子炉水位	B直流電源	高圧注入流量	A計装用電源	B計装用電源	余熱除去流量	C計装用電源	D計装用電源	恒設代替低圧注水積算流量	B計装用電源	格納容器スプレイ積算流量	B計装用電源	格納容器内温度	A計装用電源	B計装用電源	格納容器圧力(広域)	C計装用電源	D計装用電源	AM用格納容器圧力	B計装用電源	格納容器再循環サンプル水位(広域)	C計装用電源	D計装用電源	格納容器再循環サンプル水位(狭域)	C計装用電源	D計装用電源	原子炉格納容器水位	B直流き電盤	原子炉下部キャビティ水位	B直流き電盤	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: inline-block;"> 比較対象は泊3号炉の添付資料1.14.15参照 </div>	
対象条文	供給対象設備	受電元																																												
【1.15】 事故時の計装に関する手順等	1次冷却材高温側温度(広域)	A計装用電源																																												
	1次冷却材低温側温度(広域)	B計装用電源																																												
	1次冷却材圧力	C計装用電源																																												
		D計装用電源																																												
	加圧器水位	A計装用電源																																												
		B計装用電源																																												
	原子炉水位	B直流電源																																												
	高圧注入流量	A計装用電源																																												
		B計装用電源																																												
	余熱除去流量	C計装用電源																																												
		D計装用電源																																												
	恒設代替低圧注水積算流量	B計装用電源																																												
	格納容器スプレイ積算流量	B計装用電源																																												
	格納容器内温度	A計装用電源																																												
		B計装用電源																																												
	格納容器圧力(広域)	C計装用電源																																												
		D計装用電源																																												
	AM用格納容器圧力	B計装用電源																																												
	格納容器再循環サンプル水位(広域)	C計装用電源																																												
		D計装用電源																																												
格納容器再循環サンプル水位(狭域)	C計装用電源																																													
	D計装用電源																																													
原子炉格納容器水位	B直流き電盤																																													
原子炉下部キャビティ水位	B直流き電盤																																													

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉		泊発電所3号炉		相違理由
添付資料 1.14.5-(9)				
審査基準における要求事項ごとの給電対象設備				
対象条文	供給対象設備	受電元		
【1.15】 事故時の計装に関する手順等	可搬型格納容器水素ガス濃度	B 直流電源		
	格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	C 計装用電源		
		D 計装用電源		
	格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）	C 計装用電源		
		D 計装用電源		
	出力領域中性子束	A 計装用電源		
		B 計装用電源		
		C 計装用電源		
		D 計装用電源		
	中間領域中性子束	A 計装用電源		
		B 計装用電源		
	中性子源領域中性子束	A 計装用電源		
		B 計装用電源		
	蒸気発生器水位（狭域）	C 計装用電源		
		D 計装用電源		
	蒸気発生器水位（広域）	A 計装用電源		
		B 計装用電源		
		C 計装用電源		
D 計装用電源				
蒸気発生器補助給水流量	A 計装用電源			
	B 計装用電源			
	C 計装用電源			
	D 計装用電源			
主蒸気圧力	C 計装用電源			
	D 計装用電源			
原子炉補機冷却水サージタンク水位	C 計装用電源			
	D 計装用電源			
		比較対象は泊3号炉の添付資料1.14.15参照		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉		泊発電所3号炉		相違理由
添付資料 1.14.5-(10)				
審査基準における要求事項ごとの給電対象設備				
対象条文	供給対象設備	受電元		
【1.15】 事故時の計装に関する手順等	燃料取替用水ピット水位	C計装用電源		
		D計装用電源		
	ほう酸タンク水位	C計装用電源		
		D計装用電源		
	復水ピット水位	C計装用電源		
		D計装用電源		
【1.16】 原子炉制御室の居住性等に関する手順等	中央制御室空調ファン	A 2 原子炉コントロールセンタ		
		B 2 原子炉コントロールセンタ		
	中央制御室循環ファン	A 2 原子炉コントロールセンタ		
		B 2 原子炉コントロールセンタ		
	中央制御室非常用循環ファン	A 2 原子炉コントロールセンタ		
		B 2 原子炉コントロールセンタ		
	可搬型照明 (SA)	A 1 原子炉コントロールセンタ		
		B 2 原子炉コントロールセンタ		
		比較対象は泊3号炉の添付資料1.14.15参照		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																
<p style="text-align: center;">添付資料 1.14.5-(11)</p> <p style="text-align: center;">審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</p> <table border="1" data-bbox="145 271 952 1252"> <thead> <tr> <th>対象条文</th> <th>供給対象設備</th> <th>受電元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">【1.17】 監視測定等に関する手順等</td> <td>モニタリングステーション</td> <td rowspan="2">電源車 (緊急時対策所用)</td> </tr> <tr> <td>モニタリングポスト</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">【1.18】 緊急時対策所の居住性等に関する手順等</td> <td>緊急時対策所可搬型空気浄化ファン</td> <td>緊急時対策所分電盤</td> </tr> <tr> <td>安全パラメータ表示システム (SPDS)</td> <td>3号データ伝送設備電源切替分電盤</td> </tr> <tr> <td>安全パラメータ伝送システム</td> <td>4号データ伝送設備電源切替分電盤</td> </tr> <tr> <td>SPDS表示装置</td> <td>緊急時対策所分電盤</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">【1.19】 通信連絡に関する手順等</td> <td rowspan="2">衛星電話 (固定)</td> <td>3C1計装用分電盤</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所分電盤</td> </tr> <tr> <td>衛星電話 (可搬)</td> <td>緊急時対策所分電盤</td> </tr> <tr> <td>緊急時衛星通報システム</td> <td>緊急時対策所分電盤</td> </tr> <tr> <td>統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備 (TV会議システム、IP電話及びIP-FAX)</td> <td>緊急時対策所分電盤</td> </tr> <tr> <td>安全パラメータ表示システム (SPDS)</td> <td>3号データ伝送設備電源切替分電盤</td> </tr> <tr> <td>安全パラメータ伝送システム</td> <td>4号データ伝送設備電源切替分電盤</td> </tr> <tr> <td>SPDS表示装置</td> <td>緊急時対策所分電盤</td> </tr> </tbody> </table>	対象条文	供給対象設備	受電元	【1.17】 監視測定等に関する手順等	モニタリングステーション	電源車 (緊急時対策所用)	モニタリングポスト	【1.18】 緊急時対策所の居住性等に関する手順等	緊急時対策所可搬型空気浄化ファン	緊急時対策所分電盤	安全パラメータ表示システム (SPDS)	3号データ伝送設備電源切替分電盤	安全パラメータ伝送システム	4号データ伝送設備電源切替分電盤	SPDS表示装置	緊急時対策所分電盤	【1.19】 通信連絡に関する手順等	衛星電話 (固定)	3C1計装用分電盤	緊急時対策所分電盤	衛星電話 (可搬)	緊急時対策所分電盤	緊急時衛星通報システム	緊急時対策所分電盤	統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備 (TV会議システム、IP電話及びIP-FAX)	緊急時対策所分電盤	安全パラメータ表示システム (SPDS)	3号データ伝送設備電源切替分電盤	安全パラメータ伝送システム	4号データ伝送設備電源切替分電盤	SPDS表示装置	緊急時対策所分電盤	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>比較対象は泊3号炉の添付資料1.14.15参照</p> </div>	
対象条文	供給対象設備	受電元																																
【1.17】 監視測定等に関する手順等	モニタリングステーション	電源車 (緊急時対策所用)																																
	モニタリングポスト																																	
【1.18】 緊急時対策所の居住性等に関する手順等	緊急時対策所可搬型空気浄化ファン	緊急時対策所分電盤																																
	安全パラメータ表示システム (SPDS)	3号データ伝送設備電源切替分電盤																																
	安全パラメータ伝送システム	4号データ伝送設備電源切替分電盤																																
	SPDS表示装置	緊急時対策所分電盤																																
【1.19】 通信連絡に関する手順等	衛星電話 (固定)	3C1計装用分電盤																																
		緊急時対策所分電盤																																
	衛星電話 (可搬)	緊急時対策所分電盤																																
	緊急時衛星通報システム	緊急時対策所分電盤																																
	統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備 (TV会議システム、IP電話及びIP-FAX)	緊急時対策所分電盤																																
	安全パラメータ表示システム (SPDS)	3号データ伝送設備電源切替分電盤																																
	安全パラメータ伝送システム	4号データ伝送設備電源切替分電盤																																
SPDS表示装置	緊急時対策所分電盤																																	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料 1.14.6</p> <p>77kV送電線による交流電源からの給電</p> <p>【77kV送電線による受電操作】</p> <p>1. 操作概要 全交流動力電源喪失時、空冷式非常用発電装置による受電に失敗した場合に、77kV送電線を使用した交流動力電源給電のため、必要な遮断器操作を行う。</p> <p>2. 必要要員数及び操作時間（中央） 必要要員数：1名/ユニット 操作時間（想定）：10分 操作時間（実績）：7分</p> <p>3. 操作の成立性 アクセス性：アクセスルートに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においてもアクセス可能である。 作業環境：室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。</p> <p>操作性：通常運転時に行う遮断器操作と同じであり、容易に操作可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置を1台敷設することにより、確実に連絡可能である。</p>	<p style="text-align: right;">添付資料1.14.5</p> <p>後備変圧器によるメタクラA系又はメタクラB系受電</p> <p>【後備変圧器によるメタクラA系又はメタクラB系の受電操作】</p> <p>1. 操作概要 全交流動力電源喪失時、代替非常用発電機による受電に失敗した場合に、後備変圧器によるメタクラA系又はメタクラB系の受電前準備として、パワーコントロールセンタ及びコントロールセンタの負荷抑制のため、あらかじめ定められた負荷以外の遮断器の「切」操作を実施する。後備変圧器受電完了後、必要な遮断器操作によりメタクラA系又はメタクラB系を受電する。</p> <p>2. 操作場所 原子炉補助建屋 T.P.17.8m, T.P.10.3m</p> <p>3. 必要要員数及び操作時間 必要要員数：2名 操作時間（想定）：60分 操作時間（訓練実績等）：50分（現場移動、放射線防護具着用時間を含む。）</p> <p>4. 操作の成立性 移動経路：ヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから、建屋内照明消灯時においてもアクセス可能である。また、アクセスルート上に支障となる設備はない。 作業環境：事故環境下における室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。 操作は汚染の可能性を考慮し、防護具（全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等）を装備又は携行して作業を行う。</p> <p>操作性：通常運転時に行う遮断器操作と同じであり、容易に操作可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置を使用し、確実に中央制御室へ連絡することが可能である。</p>	<p>【大飯】 記載表現の相違(女川審査実績の反映)</p> <p>【大飯】 記載表現の相違(女川審査実績の反映)</p> <p>【大飯】 記載表現の相違(女川審査実績の反映)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p data-bbox="309 576 804 651">7.7 kV送電線による交流電源からの給電 (中央制御室)</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1182 172 1440 368">  <p data-bbox="1193 389 1429 480">後備変圧器遮断器操作 (中央制御室) (原子炉補助建屋T. P. 17. 8m) (作業風景は類似作業)</p> </div> <div data-bbox="1574 161 1800 379">  <p data-bbox="1574 389 1809 459">受電遮断器操作 (安全補機閉閉器室) (原子炉補助建屋T. P. 10. 3m)</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p data-bbox="1384 687 1619 758">受電遮断器操作 (安全補機閉閉器室) (原子炉補助建屋T. P. 10. 3m)</p> </div>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料 1.14.7-(1)</p> <p>№. 2予備変圧器2次側恒設ケーブルを使用した号機間融通による交流電源からの給電</p> <p>【№. 2予備変圧器2次側恒設ケーブルを使用した号機間融通による受電操作】</p> <p>1. 操作概要 全交流動力電源喪失時、空冷式非常用発電装置（常設）に失敗し、他号炉のディーゼル発電機による給電が成功した場合に、№. 2予備変圧器2次側恒設ケーブルを使用した号機間融通による交流動力電源給電のため、必要な遮断器操作を行う。</p> <p>2. 必要要員数及び操作時間 [受電準備] 必要要員数：2名 操作時間（想定）：20分 操作時間（実績）：18分</p> <p>[供給元操作] 必要要員数：2名 操作時間（想定）：10分 操作時間（実績）：4分</p> <p>[給電先操作] 必要要員数：1名 操作時間（想定）：5分 操作時間（実績）：1分</p> <p>3. 操作の成立性 アクセス性：アクセスルートに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においてもアクセス可能である。 作業環境：室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。 操作性：通常運転時に行う遮断器操作と同じであり、容易に操作可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携帯型通話装置を1台敷設することにより、確実に連絡可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="250 1171 510 1369"> </div> <div data-bbox="595 1171 855 1369"> </div> </div> <p>№. 2予備変圧器2次側恒設ケーブルを使用した号機間融通受電準備操作 (中央制御室)</p> <p>№. 2予備変圧器2次側恒設ケーブルを使用した号機間融通による遮断器投入操作 (中央制御室)</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>比較対象なし</p> </div>	<p>【大飯】 設備の相違（相違理由②）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料 1.14.7-(2)</p> <p>【No. 2予備変圧器2次側恒設ケーブルを使用した号機間融通による電源給電操作】</p> <p>1. 操作概要 No. 2予備変圧器2次側恒設ケーブル路を使用した号機間融通を行うための遮断器投入条件作成などを行い、電源給電操作を可能とする。</p> <p>2. 必要要員数及び操作時間 [受電準備] 必要要員数：2名/ユニット（現場） 操作時間（想定）：45分 操作時間（実績）：30分</p> <p>3. 操作の成立性 アクセス性：アクセスルートに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においてもアクセス可能である。 作業環境：室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。 操作性：遮断器投入条件作成を行う箇所には、タグを設置しており、容易に投入条件を作成することが可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、安全補機開閉器室及び制御建屋に携帯型通話装置を各々1台敷設することにより、確実に連絡可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>①遮断器投入条件作成 (制御建屋)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>②遮断器投入条件作成 (安全補機開閉器室)</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>③室内遮断器投入条件作成箇所 (安全補機開閉器室)</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: inline-block;">比較対象なし</div>	<p>【大飯】 設備の相違（相違理由②）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料 1.14.8-(1)</p> <p>№. 1 予備変圧器2次側恒設ケーブルを使用した号機間融通による交流電源からの給電</p> <p>【№. 1 予備変圧器2次側恒設ケーブルを使用した号機間融通による受電操作】</p> <p>1. 操作概要 全交流動力電源喪失時、空冷式非常用発電装置（常設）、№. 2 予備変圧器2次側恒設ケーブルを使用した号機間融通に失敗し、他号炉のディーゼル発電機による給電が成功した場合に、№. 1 予備変圧器2次側恒設ケーブルを使用した号機間融通による交流動力電源給電のため、必要な遮断器操作を行う。</p> <p>2. 必要要員数及び操作時間 [受電準備] 必要要員数：3名 操作時間（想定）：20分 操作時間（実績）：18分 [供給元操作] 必要要員数：2名 操作時間（想定）：10分 操作時間（実績）：4分 [給電先操作] 必要要員数：1名 操作時間（想定）：5分 操作時間（実績）：1分</p> <p>3. 操作の成立性 アクセス性：アクセスルートに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においてもアクセス可能である。 作業環境：室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。 操作性：通常運転時に行う遮断器操作と同じであり、容易に操作可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置を1台敷設することにより、確実に連絡可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="309 1145 533 1311"> </div> <div data-bbox="607 1145 831 1311"> </div> </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around;"> №. 1 予備変圧器2次側恒設ケーブルを使用した号機間融通受電準備操作 (中央制御室) №. 1 予備変圧器2次側恒設ケーブルを使用した号機間融通による遮断器投入操作 (中央制御室) </p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>比較対象は泊3号炉の添付資料 1.14.7 参照</p> </div>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料 1.14.8-(2)</p> <p>【No. 1 予備変圧器2次側恒設ケーブルを使用した号機間融通による電源給電操作】</p> <p>1. 操作概要 No. 1 予備変圧器2次側恒設ケーブル路を使用した号機間融通を行うための遮断器投入条件作成などを行い、電源給電操作を可能とする。</p> <p>2. 必要要員数及び操作時間 [受電準備] 必要要員数：2名/ユニット（現場） 操作時間（想定）：45分 操作時間（実績）：30分</p> <p>3. 操作の成立性 アクセス性：アクセスルートに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においてもアクセス可能である。 作業環境：室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。 操作性：遮断器投入条件作成を行う箇所には、タグを設置しており、容易に投入条件を作成することが可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、安全補機開閉器室及び制御建屋に携行型通話装置を各々1台敷設することにより、確実に連絡可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>①遮断器投入条件作成 (制御建屋)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>②遮断器投入条件作成 (安全補機開閉器室)</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>③遮断器投入条件作成箇所 (安全補機開閉器室)</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>比較対象は泊3号炉の添付資料 1.14.7 参照</p> </div>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>操作性：通常運転時に行う遮断器操作と同じであり、容易に操作可能である。</p> <p>連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、安全補機開閉器室に携行型通話装置を1台敷設することにより、確実に連絡可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="241 272 510 472"> </div> <div data-bbox="593 272 853 472"> </div> </div> <p>身機間電力融通ケーブル（3号～4号）を使用した身機間融通による交流動力電源給電しゃ断器操作（安全補機開閉器室）</p> <p>空冷式非常用発電装置受電しゃ断器操作（安全補機開閉器室）</p>	<p>操作性：通常運転時に行う遮断器操作と同じであり、容易に操作可能である。</p> <p>連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置を使用し、確実に中央制御室へ連絡することが可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1196 296 1373 533"> </div> <div data-bbox="1514 316 1778 517"> </div> </div> <p>受電遮断器操作（安全補機開閉器室） （原子炉補助建屋T.P. 10. 3m）</p> <p>受電遮断器操作（安全補機開閉器室） （原子炉補助建屋T.P. 10. 3m）</p>	<p>相違理由</p>


赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料 1.14.9-(2)</p> <p>【号機間融通による電源給電操作】</p> <p>1. 操作概要 全交流動力電源喪失時、空冷式非常用発電装置（常設）、予備変圧器2次側恒設ケーブルを使用した号機間融通に失敗し、他号炉のディーゼル発電機による給電が成功した場合に、号機間電力融通恒設ケーブル（3号～4号）を使用した号機間融通による交流動力電源の給電のため、必要な設備へ電力を給電する。</p> <p>2. 必要要員数及び作業時間 必要要員数：2名（現場） 作業時間（模擬）：60分以内</p> <p>3. 作業の成立性 アクセス性：屋内作業時のアクセス性は、ヘッドライト・携帯照明等を携行しているため、事故環境下においてもアクセス可能である。 作業環境：屋内作業場所の室温は通常運転状態と同等である。また、作業用の照明設備として、ヘッドライト・携帯照明等を携行することで作業可能である。作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。</p> <p>作業性：ケーブルの接続先はコネクタ化されており容易かつ確実に接続可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、安全系補機開閉器室に携行型通話装置を1台敷設することにより、確実に連絡可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ケーブル巻設 (安全補機開閉器室)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ケーブル巻設 (安全補機開閉器室)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ケーブル巻設 (安全補機開閉器室)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ケーブル接続（コネクタ） (安全補機開閉器室)</p> </div> </div>	<p style="text-align: right;">添付資料 1.14.6-(2)</p> <p>【号炉間連絡ケーブルの接続】</p> <p>1. 作業概要 全交流動力電源喪失時、可搬型代替電源車による受電が失敗した場合に、号炉間連絡ケーブルを使用したメタクラA系又はメタクラB系受電の際、号炉間連絡ケーブルの接続を実施する。</p> <p>2. 作業場所 屋外（代替給電用接続盤（号炉間連絡ケーブル接続場所）近傍）</p> <p>3. 必要要員数及び作業時間 必要要員数：2名 作業時間（想定）：180分 作業時間（訓練実績等）：156分（現場移動、放射線防護具着用時間を含む。）</p> <p>4. 作業の成立性 移動経路：夜間においても、ヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから、アクセス可能である。また、アクセスルート上に支障となる設備はない。 作業環境：屋外の号炉間連絡ケーブル接続場所は作業を行う上で支障となる設備等は無い。また、ヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから、夜間や事故環境下においても作業可能である。操作は汚染の可能性を考慮し、防護具（全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等）を装備又は携行して作業を行う。 なお、冬季間の屋外作業では防寒服等の着用が必要となるが、夏季と冬季での作業時間に相違がないことを訓練実績等で確認している。</p> <p>作業性：ケーブルの接続先は端子にしていることから、容易かつ確実に接続可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、無線連絡設備（携帯型）又は衛星電話設備（携帯型）にて、確実に中央制御室へ連絡することが可能である。</p> <div style="text-align: center;">  <p>号炉間連絡ケーブル接続 (屋外)</p> </div>	<p>【大飯】 記載表現の相違(女川審査実績の反映)</p> <p>【大飯】 運用の相違 ・代替交流電源による給電の優先順位の相違</p> <p>【大飯】記載内容の相違 ・大飯の号機間電力融通恒設ケーブル接続作業は、すべて屋内作業であるのに対し、泊は屋外作業である。</p> <p>【大飯】記載内容の相違 ・泊は寒冷地特有の考慮する事項を記載。</p> <p>【大飯】 設備の相違 ・接続先が端子となっているのは、高浜と同様。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																		
<p>4. 供給元プラントが運転中又は高温停止中の場合のケーブル接続パターン及び想定負荷 供給元プラントが運転中又は高温停止中（モード1, 2, 3, 4）の場合、ディーゼル発電機1台（図中①）は供給元プラントの必要負荷に供給するとともに、もう1台（図中②）は供給先プラントのSA負荷に対し供給する。</p>  <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="380 686 694 989"> <p>運転中 供給先：SA事故を想定 SA時必要な負荷(空冷D/Gの容量超過に準拠)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>負荷名称</th> <th>負荷容量(kW)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>共機棟(A,B)</td><td></td></tr> <tr><td>原子炉供給系統内付帯駆動設備</td><td></td></tr> <tr><td>熱的減速式水素再結合容量超過監視設備</td><td></td></tr> <tr><td>原子炉供給系統水素燃焼監視容量超過監視設備</td><td></td></tr> <tr><td>フェーズ水素燃焼計</td><td>545</td></tr> <tr><td>原子炉供給系統水素</td><td></td></tr> <tr><td>原子炉下層ドライ水筒</td><td></td></tr> <tr><td>可逆型供給系統水素濃度計測設備</td><td></td></tr> <tr><td>A, B, Cの計装用電源</td><td></td></tr> <tr><td>緊急電源(固定)</td><td></td></tr> <tr><td>可逆型供給系統(A)</td><td></td></tr> <tr><td>監視や検知システムポンプ</td><td>145</td></tr> <tr><td>機注注入ポンプ</td><td>1400</td></tr> <tr><td>フェーズ水素燃焼ファン</td><td>19</td></tr> <tr><td>中央監視室の扇ファン</td><td>19</td></tr> <tr><td>中央監視室の扇ファン</td><td>11</td></tr> <tr><td>中央監視室の扇ファン</td><td>11</td></tr> <tr><td>合計(A)</td><td>1,759</td></tr> </tbody> </table> </div> <div data-bbox="705 686 963 989"> <p>運転中 供給元：DB事故を想定 非常用炉心冷却設備作動時に必要な負荷</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>負荷名称</th> <th>負荷容量(kW)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>蒸気発生ポンプ</td><td>293</td></tr> <tr><td>新設炉心冷却ポンプ</td><td>141</td></tr> <tr><td>機注注入ポンプ</td><td>1362</td></tr> <tr><td>給送系統ファンポンプ</td><td>968</td></tr> <tr><td>機注冷却水ポンプ</td><td>545</td></tr> <tr><td>保安監視監視装置冷却ファン</td><td>118</td></tr> <tr><td>原子炉供給系統内ポンプ</td><td>690</td></tr> <tr><td>機注ポンプ</td><td>992</td></tr> <tr><td>冷却水ポンプ</td><td>196</td></tr> <tr><td>原子炉コントロールポンプ</td><td>699</td></tr> <tr><td>計装機</td><td>150</td></tr> <tr><td>ターボポンプ制御システム</td><td>84</td></tr> <tr><td>合計(B)</td><td>6,347</td></tr> </tbody> </table> </div> </div> <p>SA時の必要な負荷容量(供給先) 1,759kW < 7,100kW(DG1台あたりの容量) DB事故時に必要な負荷容量(供給元) 6,347kW < 7,100kW(DG1台あたりの容量)</p>	負荷名称	負荷容量(kW)	共機棟(A,B)		原子炉供給系統内付帯駆動設備		熱的減速式水素再結合容量超過監視設備		原子炉供給系統水素燃焼監視容量超過監視設備		フェーズ水素燃焼計	545	原子炉供給系統水素		原子炉下層ドライ水筒		可逆型供給系統水素濃度計測設備		A, B, Cの計装用電源		緊急電源(固定)		可逆型供給系統(A)		監視や検知システムポンプ	145	機注注入ポンプ	1400	フェーズ水素燃焼ファン	19	中央監視室の扇ファン	19	中央監視室の扇ファン	11	中央監視室の扇ファン	11	合計(A)	1,759	負荷名称	負荷容量(kW)	蒸気発生ポンプ	293	新設炉心冷却ポンプ	141	機注注入ポンプ	1362	給送系統ファンポンプ	968	機注冷却水ポンプ	545	保安監視監視装置冷却ファン	118	原子炉供給系統内ポンプ	690	機注ポンプ	992	冷却水ポンプ	196	原子炉コントロールポンプ	699	計装機	150	ターボポンプ制御システム	84	合計(B)	6,347	<p>比較対象なし</p>	<p>【大飯】 運用の相違 ・大飯は、他号炉ディーゼル発電機による号機間融通において、供給元のプラント運転状態に応じて、号機間融通を行う条件（要求する健全ディーゼル発電機の台数）が異なる。（1台又は2台） 泊は、1号又は2号炉からのディーゼル発電機による号炉間電力融通において、伊方と同様にディーゼル発電機は2台が健全である場合に限定している。</p>
負荷名称	負荷容量(kW)																																																																			
共機棟(A,B)																																																																				
原子炉供給系統内付帯駆動設備																																																																				
熱的減速式水素再結合容量超過監視設備																																																																				
原子炉供給系統水素燃焼監視容量超過監視設備																																																																				
フェーズ水素燃焼計	545																																																																			
原子炉供給系統水素																																																																				
原子炉下層ドライ水筒																																																																				
可逆型供給系統水素濃度計測設備																																																																				
A, B, Cの計装用電源																																																																				
緊急電源(固定)																																																																				
可逆型供給系統(A)																																																																				
監視や検知システムポンプ	145																																																																			
機注注入ポンプ	1400																																																																			
フェーズ水素燃焼ファン	19																																																																			
中央監視室の扇ファン	19																																																																			
中央監視室の扇ファン	11																																																																			
中央監視室の扇ファン	11																																																																			
合計(A)	1,759																																																																			
負荷名称	負荷容量(kW)																																																																			
蒸気発生ポンプ	293																																																																			
新設炉心冷却ポンプ	141																																																																			
機注注入ポンプ	1362																																																																			
給送系統ファンポンプ	968																																																																			
機注冷却水ポンプ	545																																																																			
保安監視監視装置冷却ファン	118																																																																			
原子炉供給系統内ポンプ	690																																																																			
機注ポンプ	992																																																																			
冷却水ポンプ	196																																																																			
原子炉コントロールポンプ	699																																																																			
計装機	150																																																																			
ターボポンプ制御システム	84																																																																			
合計(B)	6,347																																																																			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【比較のため大飯3/4号炉の添付資料1.14.12-(2)を再掲】</p> <p>【号機間融通による電源給電操作】</p> <p>1. 操作概要 全交流動力電源喪失時、空冷式非常用発電装置（常設）、予備変圧器2次側恒設ケーブルを使用した号機間融通、号機間電力融通恒設ケーブルを使用した号機間融通、電源車による受電に失敗し、他号炉のディーゼル発電機による給電が成功した場合に、号機間電力融通予備ケーブルを使用した号機間融通による交流動力電源給電のため、予備ケーブル敷設及び接続作業を行う。</p> <p>2. 必要要員数及び作業時間 必要要員数：6名（現場） 作業時間（模擬）：2.4時間以内</p> <p>3. 作業の成立性 アクセス性：屋内作業時のアクセス性は、ヘッドライト・携帯照明等を携行しているため、事故環境下においてもアクセス可能である。 作業環境：屋内作業場所の室温は通常運転状態と同等である。また、作業用の照明設備として、ヘッドライト・携帯照明等を携行することで作業可能である。作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。</p> <p>作業性：ケーブルの接続先は端子化されており容易かつ確実に接続可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、安全系補機開閉器室に携行型通話装置を1台敷設することにより、確実に連絡可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="107 997 360 1189">  <p>ケーブル運搬（安全補機開閉器室）</p> </div> <div data-bbox="371 997 647 1157">  <p>ケーブル敷設（安全補機開閉器室）</p> </div> <div data-bbox="371 1181 647 1364">  <p>ケーブル接続（端子） （安全補機開閉器室）</p> </div> </div>	<p>添付資料1.14.6-(3)</p> <p>【号炉間連絡予備ケーブルの敷設及び接続】</p> <p>1. 作業概要 全交流動力電源喪失時、開閉所設備による受電に失敗した場合に、号炉間連絡予備ケーブルを使用したメタクラA系又はメタクラB系受電の際、号炉間連絡予備ケーブルの敷設及び接続を実施する。</p> <p>2. 作業場所 屋外（可搬型代替電源接続盤（号炉間連絡予備ケーブル接続場所）近傍）</p> <p>3. 必要要員数及び作業時間 必要要員数：7名 作業時間（想定）：360分 作業時間（訓練実績等）：325分（現場移動、放射線防護具着用時間を含む。）</p> <p>4. 作業の成立性 移動経路：夜間においても、ヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから、アクセス可能である。また、アクセスルート上に支障となる設備はない。 作業環境：屋外の号炉間連絡予備ケーブル接続場所は作業を行う上で支障となる設備等は無い。また、ヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから、夜間や事故環境下においても作業可能である。操作は汚染の可能性を考慮し、防護具（全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等）を装備又は携行して作業を行う。 なお、冬季間の屋外作業では防寒服等の着用が必要となるが、夏季と冬季での作業時間に相違がないことを訓練実績等で確認している。</p> <p>作業性：ケーブルの接続先は端子にしていることから、容易かつ確実に接続可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、無線連絡設備（携帯型）又は衛星電話設備（携帯型）にて、確実に中央制御室へ連絡することが可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1272 1021 1422 1141">  <p>号炉間連絡予備ケーブル</p> </div> <div data-bbox="1489 1021 1646 1141">  <p>号炉間連絡予備ケーブル敷設（屋外）</p> </div> </div> <div data-bbox="1377 1189 1556 1380">  <p>号炉間連絡予備ケーブル接続（屋外） （作業風景は類似作業）</p> </div>	<p>【大飯】 記載表現の相違（女川審査実績の反映）</p> <p>【大飯】 運用の相違 ・代替交流電源による給電の優先順位の相違</p> <p>【大飯】記載内容の相違 ・大飯の号機間電力融通予備ケーブル接続作業は、すべて屋内作業であるのに対し、泊は屋外作業である。</p> <p>【大飯】記載内容の相違 ・泊は寒冷地特有の考慮する事項を記載。</p> <p>【大飯】 記載表現の相違（女川審査実績の反映）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料 1.14.10-(2)</p> <p>【号機間融通による電源給電操作】</p> <p>1. 操作概要 全交流動力電源喪失時、空冷式非常用発電装置（常設）、予備変圧器2次側恒設ケーブルを使用した号機間融通に失敗し、他号炉のディーゼル発電機による給電が成功した場合に、号機間電力融通恒設ケーブル（1、2号～3、4号）を使用した号機間融通による交流動力電源給電のために必要なケーブル敷設及び接続作業を行う。</p> <p>2. 必要要員数及び作業時間 必要要員数：3名（現場） 作業時間（模擬）：2.7時間以内</p> <p>3. 作業の成立性 アクセス性：屋内作業時のアクセス性は、ヘッドライト・携帯照明等を携行しているため、事故環境下においてもアクセス可能である。 作業環境：屋内作業場所の室温は通常運転状態と同等である。また、作業用の照明設備として、ヘッドライト・携帯照明等を携行することで作業可能である。作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。 作業性：ケーブルの接続先は端子化（1.2号）及びコネクタ化（3.4号）されており容易かつ確実に接続可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、3.4号安全補機開閉器室1.2号メタクラ室に携行型通話装置を1台敷設することにより、確実に連絡可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="264 869 504 1050">  <p>ケーブル接続（端子及びコネクタ） （安全補機開閉器室）</p> </div> <div data-bbox="589 869 824 1050">  <p>ケーブル敷設 （安全補機開閉器室）</p> </div> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;">比較対象なし</div>	<p>【大飯】 設備の相違（相違理由⑤）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>4. ケーブル接続パターン 号機間電力融通恒設ケーブル（1, 2号～3, 4号）の場合、必要な箇所のカابل解結線を行う。</p> <div data-bbox="376 231 987 448" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(1) 1号～3号の場合 ①を解結、①、⑤を結線し、③のコネクタを接続する。</p> <p>(2) 2号～3号の場合 ②を解結、②、⑥を結線し、④のコネクタを接続する。</p> <p>(3) 1号～4号の場合 ①を解結、①、⑤を結線し、①のコネクタを接続する。</p> <p>(4) 2号～4号の場合 ②を解結、②、⑥を結線し、④のコネクタを接続する。</p>  </div>	<div data-bbox="1339 762 1592 815" style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: inline-block;"> 比較対象なし </div>	<p>【大飯】 設備の相違（相違理由⑤）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【比較のため大飯3/4号炉の添付資料1.14.8-(2)の該当箇所を再掲】</p> <p>操作性：遮断器投入条件作成を行う箇所には、タグを設置しており、容易に投入条件を作成することが可能である。</p> <p>【比較のため大飯3/4号炉の添付資料1.14.8-(1)を再掲】</p> <p>操作性：通常運転時に行う遮断器操作と同じであり、容易に操作可能である。</p> <p>連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置を1台敷設することにより、確実に連絡可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="302 1053 526 1220">  <p>No.1予備変圧器2次側取組ケーブルを使用した号機間遮断器受電準備操作 (中央制御室)</p> </div> <div data-bbox="593 1053 817 1220">  <p>No.1予備変圧器2次側取組ケーブルを使用した号機間遮断器による遮断器投入操作 (中央制御室)</p> </div> </div>	<p>操作は汚染の可能性を考慮し、防護具(全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等)を装備又は携行して作業を行う。 なお、冬季間の屋外作業では防寒服等の着用が必要となるが、夏季と冬季での作業時間に相違がないことを訓練実績等で確認している。</p> <p>操作性：保護リレーのロック操作は工具等不要であり、容易に操作可能である。275kV母線の遮断器操作は、遮断器に工具が備え付けられており、容易かつ確実に操作可能である。</p> <p>連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置、無線連絡設備(携帯型)及び衛星電話設備(携帯型)を使用し、確実に中央制御室へ連絡することが可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1153 1085 1444 1300">  <p>開閉所設備遮断器操作 (屋外)</p> </div> <div data-bbox="1523 1077 1713 1308">  <p>保護リレーロック操作 (1号機2次系継電器室) (原子炉補助建屋T.P.9.8m)</p> </div> </div>	<p>相違理由</p> <p>【大飯】記載内容の相違 ・泊は寒冷地特有の考慮する事項を記載。</p> <p>【大飯】運用の相違 ・泊は、起動変圧器受電遮断器投入前に保護リレー動作防止のため、保護リレーのロックを実施し、遮断器投入後保護リレーのロックを解除する。 ・大飯はインターロック解除処置を行い、No.1予備変圧器1次側の開放、供給元母線のNo.1予備変圧器受電遮断器投入及び給電先のNo.1予備変圧器受電遮断器を投入する。受電前に保護リレー及びインターロック等の処置を実施することに大飯と実質的な相違はない。</p> <p>【大飯】記載方針の相違 ・泊の遮断器操作は、現場にて専用工具を使用し操作するため、現場配備している。</p> <p>【大飯】記載内容の相違 ・泊の場合、屋外作業も発生することから、屋外における連絡手段についても記載。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【比較のため大飯3/4号炉の添付資料1.14.8-(2)を再掲】</p> <p>【No. 1予備変圧器2次側恒設ケーブルを使用した号機間融通による電源給電操作】</p> <p>1. 操作概要 No. 1予備変圧器2次側恒設ケーブル路を使用した号機間融通を行うための遮断器投入条件作成などを行い、電源給電操作を可能とする。</p> <p>2. 必要要員数及び操作時間 [受電準備] 必要要員数：2名/ユニット（現場） 操作時間（想定）：45分 操作時間（実績）：30分</p> <p>3. 操作の成立性 アクセス性：アクセスルートに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においてもアクセス可能である。 作業環境：室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。 操作性：遮断器投入条件作成を行う箇所には、タグを設置しており、容易に投入条件を作成することが可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、安全補機開閉器室及び制御建屋に携行型通話装置を各々1台敷設することにより、確実に連絡可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>①遮断器投入条件作成 (制御建屋)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>②遮断器投入条件作成 (安全補機開閉器室)</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>③建屋内遮断器投入条件作成箇所 (安全補機開閉器室)</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> 泊は添付資料1.14.7に纏めて記載 </div>	<p>【大飯】記載方針の相違 ・泊は、遮断器投入前の処置及び受電操作までを纏めた記載としている。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料 1.14.11</p> <p>電源車による交流電源からの給電</p> <p>【電源車による電源給電操作】</p> <p>1. 操作概要 全交流動力電源喪失時、空冷式非常用発電装置（常設）、予備変圧器2次側恒設ケーブルを使用した号機間融通に失敗した場合に、可搬型代替電源として電源車を用的必要な負荷へ電源を給電する。</p> <p>2. 必要要員数及び操作時間 必要要員数：4名/ユニット（現場）、2名/ユニット（中央） 操作時間（想定）：60分 操作時間（実績）：55分</p> <p>3. 操作の成立性 アクセス性：屋外作業時のアクセス性は、夜間においてもヘッドライト・携行照明等を携行していることから問題ない。屋内作業時のアクセスについてもルート上に設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においてもアクセス可能である。 作業環境：屋内作業場所の室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。電源車の設置場所及び電源ケーブル敷設場所は作業を行う上で支障となる設備等は無く、また、夜間作業員はヘッドライト・携行照明等を携行することとしており作業は実施可能である。 操作性：電源車の電源ケーブルから接続口への接続はコネクタ化されており、建屋内の回路は恒設化されていることから、容易かつ確実に接続操作可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置及び衛星携帯電話にて、確実に連絡可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>電源車へのケーブル接続状態 (ケーブル接続状態確認)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>電源ケーブル接続 (コネクタ接続)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>電源車 (発電機起機)</p> </div> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>比較対象は泊3号炉の添付資料1.14.3-(2), (3)参照</p> </div>	


赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料 1.14.12-(2)</p> <p>【号機間融通による電源給電操作】</p> <p>1. 操作概要 全交流動力電源喪失時、空冷式非常用発電装置（常設）、予備変圧器2次側恒設ケーブルを使用した号機間融通、号機間電力融通恒設ケーブルを使用した号機間融通、電源車による受電に失敗し、他号炉のディーゼル発電機による給電が成功した場合に、号機間電力融通予備ケーブルを使用した号機間融通による交流動力電源給電のため、予備ケーブル敷設及び接続作業を行う。</p> <p>2. 必要要員数及び作業時間 必要要員数：6名（現場） 作業時間（模擬）：2.4時間以内</p> <p>3. 作業の成立性 アクセス性：屋内作業時のアクセス性は、ヘッドライト・携帯照明等を携行しているため、事故環境下においてもアクセス可能である。 作業環境：屋内作業場所の室温は通常運転状態と同等である。また、作業用の照明設備として、ヘッドライト・携帯照明等を携行することで作業可能である。作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。 作業性：ケーブルの接続先は端子化されており容易かつ確実に接続可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、安全系補機開閉器室に携行型通話装置を1台敷設することにより、確実に連絡可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="273 823 528 1015">  <p>ケーブル敷設（安全補機開閉器室）</p> </div> <div data-bbox="539 823 815 983">  <p>ケーブル敷設（安全補機開閉器室）</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="551 1011 806 1190">  <p>ケーブル接続（端子） （安全補機開閉器室）</p> </div> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>比較対象は泊3号炉の添付資料1.14.6参照</p> </div>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>d. 操作の成立性について 【比較のため下段の記載より再掲】 移動経路：可搬型照明(ヘッドライト及び懐中電灯)を携行しており、建屋内常用照明消灯時においてもアクセス可能である。また、アクセスルート上に支障となる設備はない。</p> <p>作業環境：可搬型照明(ヘッドライト及び懐中電灯)により、建屋内常用照明消灯時における作業性を確保している。放射性物質が放出される可能性があることから、操作は防護具(全面マスク、個人線量計及びゴム手袋等)を装備又は携行して作業を行う。</p> <p>移動経路：可搬型照明(ヘッドライト及び懐中電灯)を携行しており、建屋内常用照明消灯時においてもアクセス可能である。また、アクセスルート上に支障となる設備はない。</p> <p>操作性：通常運転時に行う遮断器操作と同じであり、容易に実施可能である。 連絡手段：通常の連絡手段として電力保安通信用電話設備(PHS端末)及び送受話器(ページング)を配備しており、重大事故等の環境下において、通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置により中央制御室に連絡することが可能である。</p>  <p>必要な負荷以外の切離し操作</p>	<p>4. 操作の成立性</p> <p>移動経路：ヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから、建屋内照明消灯時においてもアクセス可能である。また、アクセスルート上に支障となる設備はない。</p> <p>作業環境：事故環境下における室温は通常運転状態と同等である。また、ヘッドライト、懐中電灯等を携行しているため、事故環境下においても作業可能である。 操作は汚染の可能性を考慮し、防護具(全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等)を装備又は携行して作業を行う。</p> <p>操作性：通常行う遮断器操作と同じであり、容易に操作可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置を使用し、確実に中央制御室へ連絡することが可能である。</p>  <p>不要直流負荷の切離し操作 (安全系計装盤室) (原子炉補助建屋T.P. 17. 8m)</p>  <p>不要直流負荷の切離し操作 (安全箱機開閉器室) (原子炉補助建屋T.P. 10. 3m)</p>	<p>【女川】 記載表現の相違</p> <p>【女川】 記載箇所の相違 ・上段の泊の記載箇所にて比較する。</p>


赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料 1.14.13</p> <p>不要直流負荷①切離し操作</p> <p>【不要直流負荷①切離し】</p> <p>1. 操作概要 全交流動力電源喪失時、長期間の電源喪失に備えるため、直流電源の延命処置として、中央にて不要直流電源負荷切離しを行う。</p> <p>2. 必要要員数及び操作時間 必要要員数：1名/ユニット 操作時間（想定）：5分 操作時間（実績）：2分</p> <p>3. 操作の成立性 アクセス性：ヘッドライト・懐中電灯等を携帯していることから、アクセス可能である。</p> <p>作業環境：事故環境下における室温は通常運転状態と同等であり、また、運転員はヘッドライト・懐中電灯等を携帯していることから事故環境下においても作業可能である。中央制御室にはバッテリー内蔵照明を設置している。</p> <p>操作性：通常行うスイッチ操作と同じであり、容易に操作可能である。 連絡手段：通常時の通信手段としてPHSを携帯しており連続通話で約6時間使用可能である。</p> <div data-bbox="327 970 770 1246" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">不要直流負荷①切離し操作 (中央制御室)</p>	<div data-bbox="1043 762 1921 815" data-label="Text" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>比較対象は泊3号炉の添付資料 1.14.8-(1) 参照</p> </div>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">比較対象なし</p>	<p style="text-align: right;">添付資料 1.14.8-(2)</p> <p>【後備蓄電池による代替電源（直流）からの給電】</p> <p>1. 操作概要 全交流動力電源喪失発生から13時間後及び17時間後に後備蓄電池を投入することで、全交流動力電源喪失発生から蓄電池（非常用）及び後備蓄電池にて24時間以上にわたり非常用直流母線へ代替電源（直流）を給電する。</p> <p>2. 操作場所 原子炉補助建屋 T.P. 17.8m</p> <p>3. 必要要員数及び操作時間 必要要員数 : 1名 操作時間（想定） : 5分 操作時間（訓練実績等） : 2分</p> <p>4. 操作の成立性 移動経路：中央制御室の操作であることから、アクセス性に問題はない。 作業環境：室温は通常運転状態と同等である。 操作性：通常行う遮断器操作と同じであり、容易に操作可能である。 連絡手段：中央制御室での操作のため、中央制御室から現場間の連絡は必要ない。</p> <div style="text-align: center;">  <p>後備蓄電池による受電操作 （中央制御室） （原子炉補助建屋T.P. 17.8m）</p> </div>	<p>【大飯】 設備の相違（相違理由⑦）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【女川2号炉の添付資料1.14.2「3. 所内常設蓄電式直流電源設備による給電」を掲載】</p> <p>(2) 125V蓄電池2A及び125V蓄電池2B給電を24時間継続するため切り離していた125V直流負荷の復旧操作</p> <p>a. 操作概要 全交流動力電源喪失事象発生から、125V蓄電池2A及び125V蓄電池2B給電を24時間継続するため切り離していた125V直流主母線盤2A、125V直流主母線盤2B、125V直流分電盤2A-1、125V直流分電盤2B-1、125V直流分電盤2A-3、125V直流分電盤2B-3及び125V直流分電盤2B-4の直流負荷の復旧操作を実施する。</p> <p>b. 作業場所 制御建屋 地下1階（非管理区域）</p> <p>c. 必要要員数及び操作時間 125V直流主母線盤2A、125V直流主母線盤2B、125V直流分電盤2A-1、125V直流分電盤2B-1、125V直流分電盤2A-3、125V直流分電盤2B-3及び125V直流分電盤2B-4の直流負荷の復旧操作に必要な要員数、時間は以下のとおり。 必要要員数：2名（運転員（現場）2名）</p> <p>想定時間：30分（訓練実績等）</p> <p>d. 操作の成立性について 【比較のため下段の記載より再掲】 移動経路：可搬型照明（ヘッドライト及び懐中電灯）を携行しており、建屋内常用照明消灯時においてもアクセス可能である。また、アクセスルート上に支障となる設備はない。</p> <p>作業環境：可搬型照明（ヘッドライト及び懐中電灯）により、建屋内常用照明消灯時における作業性を確保している。放射性物質が放出される可能性があることから、操作は防護具（全面マスク、個人線量計及びゴム手袋等）を装備又は携行して作業を行う。</p> <p>移動経路：可搬型照明（ヘッドライト及び懐中電灯）を携行しており、建屋内常用照明消灯時においてもアクセス可能である。また、アクセスルート上に支障となる設備はない。</p> <p>操作性：通常運転時に行う遮断器操作と同じであり、容易に実施可能である。 連絡手段：通常連絡手段として電力保安通信用電話設備（PHS 端末）及び送受話器（ページング）を配備しており、重大事故等の環境下において、通常連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置により中央制御室に連絡することが可能である。</p>	<p>添付資料1.14.8-(3)</p> <p>【蓄電池（非常用）及び後備蓄電池給電を24時間継続するため切り離していた直流負荷の復旧操作】</p> <p>1. 操作概要 全交流動力電源喪失事象発生から、蓄電池（非常用）及び後備蓄電池給電を24時間継続するため切り離していた、A直流母線及びB直流母線の直流負荷の復旧操作を実施する。</p> <p>2. 操作場所 原子炉補助建屋 T.P.17.8m、T.P.10.3m</p> <p>3. 必要要員数及び操作時間</p> <p>必要要員数：2名 操作時間（想定）：中央 5分 現場 55分 操作時間（訓練実績等）：中央 5分 現場 43分</p> <p>4. 操作の成立性</p> <p>移動経路：ヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから、建屋内照明消灯時においてもアクセス可能である。また、アクセスルート上に支障となる設備はない。</p> <p>作業環境：事故環境下における室温は通常運転状態と同等である。また、ヘッドライト、懐中電灯等を携行しているため、事故環境下においても作業可能である。 操作は汚染の可能性を考慮し、防護具（全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等）を装備又は携行して作業を行う。</p> <p>操作性：通常運転時に行う遮断器操作と同じであり、容易に操作可能である。 連絡手段：事故環境下において通常連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置を使用し、確実に中央制御室へ連絡することが可能である。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】 設備の相違（相違理由①）</p> <p>【女川】設備の相違 ・女川の回路構成は、125V充電器2Aより125V直流主母線盤2A及び125V直流主母線盤2A-1、3へ給電し、125V充電器2Bより125V直流主母線盤2B及び125V直流主母線盤2B-1、3、4へ給電する。 ・泊の回路構成は、A充電器によりA直流母線へ給電し、B充電器によりB直流母線へ給電する。 （大飯と同様）</p> <p>【女川】 記載方針の相違</p> <p>【女川】 記載表現の相違</p> <p>【女川】 記載箇所の相違 ・上段の泊の記載箇所にて比較する。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																											
<p style="text-align: center;">添付資料 1.14.14-(1)</p> <p style="text-align: center;">不要直流負荷①切離しリスト</p> <p>3号炉 A前向き電盤</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3A直流分電盤</td> <td>×</td> <td>中央制御室(A前向き電盤負荷遮断停止操作盤)</td> <td>21.9</td> <td>SBO時に停止している機器の制御電源のため不要</td> </tr> <tr> <td>4-3Aメタスタ</td> <td>○</td> <td>Cインバータ室</td> <td>2.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3-3A1パワーセンタ</td> <td>○</td> <td>Cインバータ室</td> <td>1.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3-3A2パワーセンタ</td> <td>○</td> <td>Cインバータ室</td> <td>1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3Aタービン駆動補助水ポンプ駆動盤</td> <td>○</td> <td>Cインバータ室</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3A計装用電圧盤</td> <td>×</td> <td>中央制御室(A前向き電盤負荷遮断停止操作盤)</td> <td>93.4</td> <td>3C計装用インバータにより必要な監視が可能のため不要。「不要直流負荷①切離しリスト」参照</td> </tr> <tr> <td>3C計装用電圧盤</td> <td>△</td> <td>Cインバータ室</td> <td>93.4</td> <td>3C1,3C2計装用分電盤で制御を実施。「不要直流負荷①切離しリスト」参照</td> </tr> <tr> <td>3Aディーゼル発電機励磁機盤</td> <td>○</td> <td>Cインバータ室</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3Aディーゼル発電機制御盤</td> <td>○</td> <td>Cインバータ室</td> <td>2.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>試験箱</td> <td>○</td> <td>Cインバータ室</td> <td>0.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3A真流き電盤負荷遮断器停止制御用電圧</td> <td>○</td> <td>Cインバータ室</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計負荷電流</td> <td></td> <td></td> <td>217.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">○：NFB「入」確認 △：下流のNFBにて「切」 ×：NFB「切」または「切」確認</p>	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	3A直流分電盤	×	中央制御室(A前向き電盤負荷遮断停止操作盤)	21.9	SBO時に停止している機器の制御電源のため不要	4-3Aメタスタ	○	Cインバータ室	2.4		3-3A1パワーセンタ	○	Cインバータ室	1.4		3-3A2パワーセンタ	○	Cインバータ室	1.3		3Aタービン駆動補助水ポンプ駆動盤	○	Cインバータ室	1.0		3A計装用電圧盤	×	中央制御室(A前向き電盤負荷遮断停止操作盤)	93.4	3C計装用インバータにより必要な監視が可能のため不要。「不要直流負荷①切離しリスト」参照	3C計装用電圧盤	△	Cインバータ室	93.4	3C1,3C2計装用分電盤で制御を実施。「不要直流負荷①切離しリスト」参照	3Aディーゼル発電機励磁機盤	○	Cインバータ室	0.1		3Aディーゼル発電機制御盤	○	Cインバータ室	2.2		試験箱	○	Cインバータ室	0.0		3A真流き電盤負荷遮断器停止制御用電圧	○	Cインバータ室	1.0		合計負荷電流			217.0		<p style="text-align: center;">添付資料 1.14.9-(1)</p> <p style="text-align: center;">不要直流負荷切離しリスト (1/8)</p> <p style="text-align: center;">A-蓄電池（非常用）（1時間以内の切離し）</p> <p>安全系FDPプロセッサ（トレンA）（保守用）（SSPMA1, 2）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>AC100V（主系）</td> <td>×</td> <td>A-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td>運転コンソールにて監視操作可能のため不要</td> </tr> <tr> <td>AC100V（後備系）</td> <td>-</td> <td>A-安全系計装盤室</td> <td>-</td> <td>SBO時停電</td> </tr> </tbody> </table> <p>安全系FDPプロセッサ（トレンA）（保守用）（SSPMA3, 4）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>AC100V（主系）</td> <td>×</td> <td>A-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td>運転コンソールにて監視操作可能のため不要</td> </tr> <tr> <td>AC100V（後備系）</td> <td>-</td> <td>A-安全系計装盤室</td> <td>-</td> <td>SBO時停電</td> </tr> </tbody> </table> <p>安全系FDPプロセッサ（トレンA）（保守用）（SSPMA5, 6）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>AC100V（主系）</td> <td>×</td> <td>A-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td>運転コンソールにて監視操作可能のため不要</td> </tr> <tr> <td>AC100V（後備系）</td> <td>-</td> <td>A-安全系計装盤室</td> <td>-</td> <td>SBO時停電</td> </tr> </tbody> </table> <p>安全系FDPプロセッサ（トレンA）（保守用）（SSPMA7）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>AC100V（主系）</td> <td>×</td> <td>A-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td>運転コンソールにて監視操作可能のため不要</td> </tr> <tr> <td>AC100V（後備系）</td> <td>-</td> <td>A-安全系計装盤室</td> <td>-</td> <td>SBO時停電</td> </tr> </tbody> </table> <p>安全系現場制御監視盤（トレンAグループ2）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>AC100V（1系）</td> <td>×</td> <td>A-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td>関連機器停止しており、当該盤に懸待しないため不要</td> </tr> <tr> <td>AC100V（2系）</td> <td>△</td> <td>A-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td>C-計装用インバータ負荷切離しにより停電</td> </tr> </tbody> </table> <p>安全系現場制御監視盤（トレンAグループ3）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>AC100V（1系）</td> <td>×</td> <td>A-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td>関連機器停止しており、当該盤に懸待しないため不要</td> </tr> <tr> <td>AC100V（2系）</td> <td>△</td> <td>A-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td>C-計装用インバータ負荷切離しにより停電</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">○：NFB「入」確認 △：上流又は下流のNFBにて「切」 ×：NFB「切」または「切」確認</p>	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	AC100V（主系）	×	A-安全系計装盤室	0.0	運転コンソールにて監視操作可能のため不要	AC100V（後備系）	-	A-安全系計装盤室	-	SBO時停電	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	AC100V（主系）	×	A-安全系計装盤室	0.0	運転コンソールにて監視操作可能のため不要	AC100V（後備系）	-	A-安全系計装盤室	-	SBO時停電	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	AC100V（主系）	×	A-安全系計装盤室	0.0	運転コンソールにて監視操作可能のため不要	AC100V（後備系）	-	A-安全系計装盤室	-	SBO時停電	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	AC100V（主系）	×	A-安全系計装盤室	0.0	運転コンソールにて監視操作可能のため不要	AC100V（後備系）	-	A-安全系計装盤室	-	SBO時停電	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	AC100V（1系）	×	A-安全系計装盤室	0.0	関連機器停止しており、当該盤に懸待しないため不要	AC100V（2系）	△	A-安全系計装盤室	0.0	C-計装用インバータ負荷切離しにより停電	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	AC100V（1系）	×	A-安全系計装盤室	0.0	関連機器停止しており、当該盤に懸待しないため不要	AC100V（2系）	△	A-安全系計装盤室	0.0	C-計装用インバータ負荷切離しにより停電	<p style="text-align: center;">相違理由</p> <p>【大飯】 設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大飯は、全交流動力電源喪失発生から1時間以内に実施する直流負荷切離し操作は、中央制御室のみで実施可能。 ・泊は、中央制御室及び中央制御室に隣接する安全系計装盤室での操作を実施する。（伊方と同様）
用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																																									
3A直流分電盤	×	中央制御室(A前向き電盤負荷遮断停止操作盤)	21.9	SBO時に停止している機器の制御電源のため不要																																																																																																																																																									
4-3Aメタスタ	○	Cインバータ室	2.4																																																																																																																																																										
3-3A1パワーセンタ	○	Cインバータ室	1.4																																																																																																																																																										
3-3A2パワーセンタ	○	Cインバータ室	1.3																																																																																																																																																										
3Aタービン駆動補助水ポンプ駆動盤	○	Cインバータ室	1.0																																																																																																																																																										
3A計装用電圧盤	×	中央制御室(A前向き電盤負荷遮断停止操作盤)	93.4	3C計装用インバータにより必要な監視が可能のため不要。「不要直流負荷①切離しリスト」参照																																																																																																																																																									
3C計装用電圧盤	△	Cインバータ室	93.4	3C1,3C2計装用分電盤で制御を実施。「不要直流負荷①切離しリスト」参照																																																																																																																																																									
3Aディーゼル発電機励磁機盤	○	Cインバータ室	0.1																																																																																																																																																										
3Aディーゼル発電機制御盤	○	Cインバータ室	2.2																																																																																																																																																										
試験箱	○	Cインバータ室	0.0																																																																																																																																																										
3A真流き電盤負荷遮断器停止制御用電圧	○	Cインバータ室	1.0																																																																																																																																																										
合計負荷電流			217.0																																																																																																																																																										
用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																																									
AC100V（主系）	×	A-安全系計装盤室	0.0	運転コンソールにて監視操作可能のため不要																																																																																																																																																									
AC100V（後備系）	-	A-安全系計装盤室	-	SBO時停電																																																																																																																																																									
用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																																									
AC100V（主系）	×	A-安全系計装盤室	0.0	運転コンソールにて監視操作可能のため不要																																																																																																																																																									
AC100V（後備系）	-	A-安全系計装盤室	-	SBO時停電																																																																																																																																																									
用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																																									
AC100V（主系）	×	A-安全系計装盤室	0.0	運転コンソールにて監視操作可能のため不要																																																																																																																																																									
AC100V（後備系）	-	A-安全系計装盤室	-	SBO時停電																																																																																																																																																									
用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																																									
AC100V（主系）	×	A-安全系計装盤室	0.0	運転コンソールにて監視操作可能のため不要																																																																																																																																																									
AC100V（後備系）	-	A-安全系計装盤室	-	SBO時停電																																																																																																																																																									
用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																																									
AC100V（1系）	×	A-安全系計装盤室	0.0	関連機器停止しており、当該盤に懸待しないため不要																																																																																																																																																									
AC100V（2系）	△	A-安全系計装盤室	0.0	C-計装用インバータ負荷切離しにより停電																																																																																																																																																									
用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																																									
AC100V（1系）	×	A-安全系計装盤室	0.0	関連機器停止しており、当該盤に懸待しないため不要																																																																																																																																																									
AC100V（2系）	△	A-安全系計装盤室	0.0	C-計装用インバータ負荷切離しにより停電																																																																																																																																																									
<p style="text-align: center;">添付資料 1.14.14-(2)</p> <p style="text-align: center;">不要直流負荷①切離しリスト</p> <p>3号炉 B前向き電盤</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3B直流分電盤</td> <td>×</td> <td>中央制御室(B前向き電盤負荷遮断停止操作盤)</td> <td>20.7</td> <td>SBO時に停止している機器の制御電源のため不要</td> </tr> <tr> <td>4-3Bメタスタ</td> <td>○</td> <td>Bインバータ室</td> <td>2.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3-3B1パワーセンタ</td> <td>○</td> <td>Bインバータ室</td> <td>1.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3-3B2パワーセンタ</td> <td>○</td> <td>Bインバータ室</td> <td>1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3Bタービン駆動補助水ポンプ駆動盤</td> <td>○</td> <td>Bインバータ室</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3B計装用電圧盤</td> <td>△</td> <td>Bインバータ室</td> <td>93.4</td> <td>3B1,3B2計装用分電盤で制御を実施。「不要直流負荷①切離しリスト」参照</td> </tr> <tr> <td>3B計装用電圧盤</td> <td>×</td> <td>中央制御室(B前向き電盤負荷遮断停止操作盤)</td> <td>93.4</td> <td>3B計装用インバータにより必要な監視が可能のため不要。「不要直流負荷①切離しリスト」参照</td> </tr> <tr> <td>3Bディーゼル発電機励磁機盤</td> <td>○</td> <td>Bインバータ室</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3Bディーゼル発電機制御盤</td> <td>○</td> <td>Bインバータ室</td> <td>2.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>試験箱</td> <td>○</td> <td>Bインバータ室</td> <td>0.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3B真流き電盤負荷遮断器停止制御用電圧</td> <td>○</td> <td>Bインバータ室</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計負荷電流</td> <td></td> <td></td> <td>216.9</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">○：NFB「入」確認 △：下流のNFBにて「切」 ×：NFB「切」または「切」確認</p>	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	3B直流分電盤	×	中央制御室(B前向き電盤負荷遮断停止操作盤)	20.7	SBO時に停止している機器の制御電源のため不要	4-3Bメタスタ	○	Bインバータ室	2.4		3-3B1パワーセンタ	○	Bインバータ室	1.4		3-3B2パワーセンタ	○	Bインバータ室	1.3		3Bタービン駆動補助水ポンプ駆動盤	○	Bインバータ室	1.0		3B計装用電圧盤	△	Bインバータ室	93.4	3B1,3B2計装用分電盤で制御を実施。「不要直流負荷①切離しリスト」参照	3B計装用電圧盤	×	中央制御室(B前向き電盤負荷遮断停止操作盤)	93.4	3B計装用インバータにより必要な監視が可能のため不要。「不要直流負荷①切離しリスト」参照	3Bディーゼル発電機励磁機盤	○	Bインバータ室	0.1		3Bディーゼル発電機制御盤	○	Bインバータ室	2.2		試験箱	○	Bインバータ室	0.0		3B真流き電盤負荷遮断器停止制御用電圧	○	Bインバータ室	1.0		合計負荷電流			216.9																																																																																													
用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																																									
3B直流分電盤	×	中央制御室(B前向き電盤負荷遮断停止操作盤)	20.7	SBO時に停止している機器の制御電源のため不要																																																																																																																																																									
4-3Bメタスタ	○	Bインバータ室	2.4																																																																																																																																																										
3-3B1パワーセンタ	○	Bインバータ室	1.4																																																																																																																																																										
3-3B2パワーセンタ	○	Bインバータ室	1.3																																																																																																																																																										
3Bタービン駆動補助水ポンプ駆動盤	○	Bインバータ室	1.0																																																																																																																																																										
3B計装用電圧盤	△	Bインバータ室	93.4	3B1,3B2計装用分電盤で制御を実施。「不要直流負荷①切離しリスト」参照																																																																																																																																																									
3B計装用電圧盤	×	中央制御室(B前向き電盤負荷遮断停止操作盤)	93.4	3B計装用インバータにより必要な監視が可能のため不要。「不要直流負荷①切離しリスト」参照																																																																																																																																																									
3Bディーゼル発電機励磁機盤	○	Bインバータ室	0.1																																																																																																																																																										
3Bディーゼル発電機制御盤	○	Bインバータ室	2.2																																																																																																																																																										
試験箱	○	Bインバータ室	0.0																																																																																																																																																										
3B真流き電盤負荷遮断器停止制御用電圧	○	Bインバータ室	1.0																																																																																																																																																										
合計負荷電流			216.9																																																																																																																																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																												
<p style="text-align: center;">添付資料 1.14.14-(3)</p> <p style="text-align: center;">不要直流負荷①切離リスト</p> <p>4号炉 A直流電盤</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4A直流分電盤</td> <td>×</td> <td>中央制御室(A直流電盤負荷遮断停止操作盤)</td> <td>17.4</td> <td>SBO時に停止している機器の制御電源のため不要</td> </tr> <tr> <td>3-4Aスタック</td> <td>○</td> <td>コインバーク室</td> <td>2.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3-4A1パワーセンタ</td> <td>○</td> <td>コインバーク室</td> <td>1.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3-4A2パワーセンタ</td> <td>○</td> <td>コインバーク室</td> <td>1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4Aタービン駆動補助給水ポンプ駆動盤</td> <td>○</td> <td>コインバーク室</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4A計装用電源盤</td> <td>×</td> <td>中央制御室(A直流電盤負荷遮断停止操作盤)</td> <td>93.4</td> <td>4C計装用インバータにより必要が監視が可能のため不要「不要直流負荷切離リスト」参照</td> </tr> <tr> <td>4C計装用電源盤</td> <td>△</td> <td>コインバーク室</td> <td>93.4</td> <td>4C1、4C2計装用分電盤で制御を実施「不要直流負荷切離リスト」参照</td> </tr> <tr> <td>4Aディーゼル発電機励磁機盤</td> <td>○</td> <td>コインバーク室</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4Aディーゼル発電機制御盤</td> <td>○</td> <td>コインバーク室</td> <td>2.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>試験箱</td> <td>○</td> <td>コインバーク室</td> <td>0.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4A直流電盤負荷遮断停止回路制御電盤</td> <td>○</td> <td>コインバーク室</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計負荷電流</td> <td></td> <td></td> <td>218.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">○:NFB「入」確認 △:下流のNFBにて「切」 ×:NFB「切」または「切」確認</p>	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	4A直流分電盤	×	中央制御室(A直流電盤負荷遮断停止操作盤)	17.4	SBO時に停止している機器の制御電源のため不要	3-4Aスタック	○	コインバーク室	2.4		3-4A1パワーセンタ	○	コインバーク室	1.4		3-4A2パワーセンタ	○	コインバーク室	1.3		4Aタービン駆動補助給水ポンプ駆動盤	○	コインバーク室	1.0		4A計装用電源盤	×	中央制御室(A直流電盤負荷遮断停止操作盤)	93.4	4C計装用インバータにより必要が監視が可能のため不要「不要直流負荷切離リスト」参照	4C計装用電源盤	△	コインバーク室	93.4	4C1、4C2計装用分電盤で制御を実施「不要直流負荷切離リスト」参照	4Aディーゼル発電機励磁機盤	○	コインバーク室	0.1		4Aディーゼル発電機制御盤	○	コインバーク室	2.2		試験箱	○	コインバーク室	0.0		4A直流電盤負荷遮断停止回路制御電盤	○	コインバーク室	1.0		合計負荷電流			218.0		<p style="text-align: center;">添付資料 1.14.9-(2)</p> <p style="text-align: center;">不要直流負荷切離リスト (2/8)</p> <p>B-蓄電池（非常用）（1時間以内の切離し）</p> <p>安全系FDPプロセッサ（トレンド）（保守用）（3SFM31、2）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>AC100V（主系）</td> <td>×</td> <td>B-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td>運転コンソールにて監視操作可能のため不要</td> </tr> <tr> <td>AC100V（後備系）</td> <td>-</td> <td>B-安全系計装盤室</td> <td>-</td> <td>SBO時停電</td> </tr> </tbody> </table> <p>安全系FDPプロセッサ（トレンド）（保守用）（3SFM3、4）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>AC100V（主系）</td> <td>×</td> <td>B-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td>運転コンソールにて監視操作可能のため不要</td> </tr> <tr> <td>AC100V（後備系）</td> <td>-</td> <td>B-安全系計装盤室</td> <td>-</td> <td>SBO時停電</td> </tr> </tbody> </table> <p>安全系FDPプロセッサ（トレンド）（保守用）（3SFM5、6）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>AC100V（主系）</td> <td>×</td> <td>B-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td>運転コンソールにて監視操作可能のため不要</td> </tr> <tr> <td>AC100V（後備系）</td> <td>-</td> <td>B-安全系計装盤室</td> <td>-</td> <td>SBO時停電</td> </tr> </tbody> </table> <p>安全系FDPプロセッサ（トレンド）（保守用）（3SFM7）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>AC100V（主系）</td> <td>×</td> <td>B-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td>運転コンソールにて監視操作可能のため不要</td> </tr> <tr> <td>AC100V（後備系）</td> <td>-</td> <td>B-安全系計装盤室</td> <td>-</td> <td>SBO時停電</td> </tr> </tbody> </table> <p>安全系FDPプロセッサ（トレンド）（運転用）（3SFM2）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>AC100V（主系）</td> <td>×</td> <td>B-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td>他の運転コンソールにて監視が可能である</td> </tr> <tr> <td>AC100V（後備系）</td> <td>-</td> <td>B-安全系計装盤室</td> <td>-</td> <td>SBO時停電</td> </tr> </tbody> </table> <p>安全系FDPプロセッサ（トレンド）（運転用）（3SFM3）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>AC100V（1系）</td> <td>×</td> <td>B-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td>他の運転コンソールにて監視が可能である</td> </tr> <tr> <td>AC100V（2系）</td> <td>×</td> <td>B-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td>SBO時停電</td> </tr> </tbody> </table> <p>安全系現操制御監視盤（トレンドBグループ2）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>AC100V（1系）</td> <td>×</td> <td>B-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td>関連補機停止しており、当該盤に期待しないため不要</td> </tr> <tr> <td>AC100V（2系）</td> <td>×</td> <td>B-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>安全系現操制御監視盤（トレンドBグループ3）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>AC100V（1系）</td> <td>×</td> <td>B-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td>関連補機停止しており、当該盤に期待しないため不要</td> </tr> <tr> <td>AC100V（2系）</td> <td>×</td> <td>B-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>原子炉安全保護盤（チャンネルIV）炉外統計装盤号地理部</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計装用電源 AC100V（主系）</td> <td>×</td> <td>B-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td>その他の原子炉安全保護盤で必要な監視が可能であるため不要</td> </tr> <tr> <td>制御用電源 AC100V（主系）</td> <td>×</td> <td>B-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計装用電源 AC100V（後備系）</td> <td>-</td> <td>B-安全系計装盤室</td> <td>-</td> <td>SBO時停電</td> </tr> <tr> <td>制御用電源 AC100V（後備系）</td> <td>-</td> <td>B-安全系計装盤室</td> <td>-</td> <td>SBO時停電</td> </tr> </tbody> </table> <p>共通要因故障対策盤（自動制御盤）（CMFP）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>AC100V</td> <td>×</td> <td>B-安全系計装盤室</td> <td>0.0</td> <td>原子炉が停止しているため不要</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">○:NFB「入」確認 △:上流又は下流のNFBにて「切」 ×:NFB「切」または「切」確認</p>	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	AC100V（主系）	×	B-安全系計装盤室	0.0	運転コンソールにて監視操作可能のため不要	AC100V（後備系）	-	B-安全系計装盤室	-	SBO時停電	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	AC100V（主系）	×	B-安全系計装盤室	0.0	運転コンソールにて監視操作可能のため不要	AC100V（後備系）	-	B-安全系計装盤室	-	SBO時停電	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	AC100V（主系）	×	B-安全系計装盤室	0.0	運転コンソールにて監視操作可能のため不要	AC100V（後備系）	-	B-安全系計装盤室	-	SBO時停電	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	AC100V（主系）	×	B-安全系計装盤室	0.0	運転コンソールにて監視操作可能のため不要	AC100V（後備系）	-	B-安全系計装盤室	-	SBO時停電	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	AC100V（主系）	×	B-安全系計装盤室	0.0	他の運転コンソールにて監視が可能である	AC100V（後備系）	-	B-安全系計装盤室	-	SBO時停電	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	AC100V（1系）	×	B-安全系計装盤室	0.0	他の運転コンソールにて監視が可能である	AC100V（2系）	×	B-安全系計装盤室	0.0	SBO時停電	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	AC100V（1系）	×	B-安全系計装盤室	0.0	関連補機停止しており、当該盤に期待しないため不要	AC100V（2系）	×	B-安全系計装盤室	0.0		用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	AC100V（1系）	×	B-安全系計装盤室	0.0	関連補機停止しており、当該盤に期待しないため不要	AC100V（2系）	×	B-安全系計装盤室	0.0		用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	計装用電源 AC100V（主系）	×	B-安全系計装盤室	0.0	その他の原子炉安全保護盤で必要な監視が可能であるため不要	制御用電源 AC100V（主系）	×	B-安全系計装盤室	0.0		計装用電源 AC100V（後備系）	-	B-安全系計装盤室	-	SBO時停電	制御用電源 AC100V（後備系）	-	B-安全系計装盤室	-	SBO時停電	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	AC100V	×	B-安全系計装盤室	0.0	原子炉が停止しているため不要	<p>【大飯】 設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大飯は、全交流動力電源喪失発生から1時間以内に実施する直流負荷切離し操作は、中央制御室のみで実施可能。 ・泊は、中央制御室及び中央制御室に隣接する安全系計装盤室での操作を実施する。（伊方と同様）
用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																																																																																																										
4A直流分電盤	×	中央制御室(A直流電盤負荷遮断停止操作盤)	17.4	SBO時に停止している機器の制御電源のため不要																																																																																																																																																																																																																										
3-4Aスタック	○	コインバーク室	2.4																																																																																																																																																																																																																											
3-4A1パワーセンタ	○	コインバーク室	1.4																																																																																																																																																																																																																											
3-4A2パワーセンタ	○	コインバーク室	1.3																																																																																																																																																																																																																											
4Aタービン駆動補助給水ポンプ駆動盤	○	コインバーク室	1.0																																																																																																																																																																																																																											
4A計装用電源盤	×	中央制御室(A直流電盤負荷遮断停止操作盤)	93.4	4C計装用インバータにより必要が監視が可能のため不要「不要直流負荷切離リスト」参照																																																																																																																																																																																																																										
4C計装用電源盤	△	コインバーク室	93.4	4C1、4C2計装用分電盤で制御を実施「不要直流負荷切離リスト」参照																																																																																																																																																																																																																										
4Aディーゼル発電機励磁機盤	○	コインバーク室	0.1																																																																																																																																																																																																																											
4Aディーゼル発電機制御盤	○	コインバーク室	2.2																																																																																																																																																																																																																											
試験箱	○	コインバーク室	0.0																																																																																																																																																																																																																											
4A直流電盤負荷遮断停止回路制御電盤	○	コインバーク室	1.0																																																																																																																																																																																																																											
合計負荷電流			218.0																																																																																																																																																																																																																											
用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																																																																																																										
AC100V（主系）	×	B-安全系計装盤室	0.0	運転コンソールにて監視操作可能のため不要																																																																																																																																																																																																																										
AC100V（後備系）	-	B-安全系計装盤室	-	SBO時停電																																																																																																																																																																																																																										
用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																																																																																																										
AC100V（主系）	×	B-安全系計装盤室	0.0	運転コンソールにて監視操作可能のため不要																																																																																																																																																																																																																										
AC100V（後備系）	-	B-安全系計装盤室	-	SBO時停電																																																																																																																																																																																																																										
用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																																																																																																										
AC100V（主系）	×	B-安全系計装盤室	0.0	運転コンソールにて監視操作可能のため不要																																																																																																																																																																																																																										
AC100V（後備系）	-	B-安全系計装盤室	-	SBO時停電																																																																																																																																																																																																																										
用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																																																																																																										
AC100V（主系）	×	B-安全系計装盤室	0.0	運転コンソールにて監視操作可能のため不要																																																																																																																																																																																																																										
AC100V（後備系）	-	B-安全系計装盤室	-	SBO時停電																																																																																																																																																																																																																										
用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																																																																																																										
AC100V（主系）	×	B-安全系計装盤室	0.0	他の運転コンソールにて監視が可能である																																																																																																																																																																																																																										
AC100V（後備系）	-	B-安全系計装盤室	-	SBO時停電																																																																																																																																																																																																																										
用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																																																																																																										
AC100V（1系）	×	B-安全系計装盤室	0.0	他の運転コンソールにて監視が可能である																																																																																																																																																																																																																										
AC100V（2系）	×	B-安全系計装盤室	0.0	SBO時停電																																																																																																																																																																																																																										
用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																																																																																																										
AC100V（1系）	×	B-安全系計装盤室	0.0	関連補機停止しており、当該盤に期待しないため不要																																																																																																																																																																																																																										
AC100V（2系）	×	B-安全系計装盤室	0.0																																																																																																																																																																																																																											
用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																																																																																																										
AC100V（1系）	×	B-安全系計装盤室	0.0	関連補機停止しており、当該盤に期待しないため不要																																																																																																																																																																																																																										
AC100V（2系）	×	B-安全系計装盤室	0.0																																																																																																																																																																																																																											
用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																																																																																																										
計装用電源 AC100V（主系）	×	B-安全系計装盤室	0.0	その他の原子炉安全保護盤で必要な監視が可能であるため不要																																																																																																																																																																																																																										
制御用電源 AC100V（主系）	×	B-安全系計装盤室	0.0																																																																																																																																																																																																																											
計装用電源 AC100V（後備系）	-	B-安全系計装盤室	-	SBO時停電																																																																																																																																																																																																																										
制御用電源 AC100V（後備系）	-	B-安全系計装盤室	-	SBO時停電																																																																																																																																																																																																																										
用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																																																																																																										
AC100V	×	B-安全系計装盤室	0.0	原子炉が停止しているため不要																																																																																																																																																																																																																										
<p style="text-align: center;">添付資料 1.14.14-(4)</p> <p style="text-align: center;">不要直流負荷①切離リスト</p> <p>4号炉 B直流電盤</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4B直流分電盤</td> <td>×</td> <td>中央制御室(B直流電盤負荷遮断停止操作盤)</td> <td>20.2</td> <td>SBO時に停止している機器の制御電源のため不要</td> </tr> <tr> <td>4-4Bスタック</td> <td>○</td> <td>コインバーク室</td> <td>2.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3-4B1パワーセンタ</td> <td>○</td> <td>コインバーク室</td> <td>1.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3-4B2パワーセンタ</td> <td>○</td> <td>コインバーク室</td> <td>1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4Bタービン駆動補助給水ポンプ駆動盤</td> <td>○</td> <td>コインバーク室</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4B計装用電源盤</td> <td>△</td> <td>コインバーク室</td> <td>93.4</td> <td>4B1、4B2計装用分電盤で制御を実施「不要直流負荷切離リスト」参照</td> </tr> <tr> <td>4C計装用電源盤</td> <td>×</td> <td>中央制御室(B直流電盤負荷遮断停止操作盤)</td> <td>93.4</td> <td>4B計装用インバータにより必要が監視が可能のため不要「不要直流負荷切離リスト」参照</td> </tr> <tr> <td>4Bディーゼル発電機励磁機盤</td> <td>○</td> <td>コインバーク室</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4Bディーゼル発電機制御盤</td> <td>○</td> <td>コインバーク室</td> <td>2.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>試験箱</td> <td>○</td> <td>コインバーク室</td> <td>0.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4A直流電盤負荷遮断停止回路制御電盤</td> <td>○</td> <td>コインバーク室</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計負荷電流</td> <td></td> <td></td> <td>216.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">○:NFB「入」確認 △:上流又は下流のNFBにて「切」 ×:NFB「切」または「切」確認</p>	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	4B直流分電盤	×	中央制御室(B直流電盤負荷遮断停止操作盤)	20.2	SBO時に停止している機器の制御電源のため不要	4-4Bスタック	○	コインバーク室	2.4		3-4B1パワーセンタ	○	コインバーク室	1.4		3-4B2パワーセンタ	○	コインバーク室	1.3		4Bタービン駆動補助給水ポンプ駆動盤	○	コインバーク室	1.0		4B計装用電源盤	△	コインバーク室	93.4	4B1、4B2計装用分電盤で制御を実施「不要直流負荷切離リスト」参照	4C計装用電源盤	×	中央制御室(B直流電盤負荷遮断停止操作盤)	93.4	4B計装用インバータにより必要が監視が可能のため不要「不要直流負荷切離リスト」参照	4Bディーゼル発電機励磁機盤	○	コインバーク室	0.1		4Bディーゼル発電機制御盤	○	コインバーク室	2.2		試験箱	○	コインバーク室	0.0		4A直流電盤負荷遮断停止回路制御電盤	○	コインバーク室	1.0		合計負荷電流			216.0																																																																																																																																																														
用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																																																																																																										
4B直流分電盤	×	中央制御室(B直流電盤負荷遮断停止操作盤)	20.2	SBO時に停止している機器の制御電源のため不要																																																																																																																																																																																																																										
4-4Bスタック	○	コインバーク室	2.4																																																																																																																																																																																																																											
3-4B1パワーセンタ	○	コインバーク室	1.4																																																																																																																																																																																																																											
3-4B2パワーセンタ	○	コインバーク室	1.3																																																																																																																																																																																																																											
4Bタービン駆動補助給水ポンプ駆動盤	○	コインバーク室	1.0																																																																																																																																																																																																																											
4B計装用電源盤	△	コインバーク室	93.4	4B1、4B2計装用分電盤で制御を実施「不要直流負荷切離リスト」参照																																																																																																																																																																																																																										
4C計装用電源盤	×	中央制御室(B直流電盤負荷遮断停止操作盤)	93.4	4B計装用インバータにより必要が監視が可能のため不要「不要直流負荷切離リスト」参照																																																																																																																																																																																																																										
4Bディーゼル発電機励磁機盤	○	コインバーク室	0.1																																																																																																																																																																																																																											
4Bディーゼル発電機制御盤	○	コインバーク室	2.2																																																																																																																																																																																																																											
試験箱	○	コインバーク室	0.0																																																																																																																																																																																																																											
4A直流電盤負荷遮断停止回路制御電盤	○	コインバーク室	1.0																																																																																																																																																																																																																											
合計負荷電流			216.0																																																																																																																																																																																																																											

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																	
<p style="text-align: center;">比較対象は大飯3/4号炉の添付資料 1.14.14-(1)~(4)参照</p>	<p style="text-align: center;">添付資料 1.14.9-(3)</p> <p style="text-align: center;">不要直流負荷切離しリスト (3/8)</p> <p>A-蓄電池（非常用）（1時間以内の切離し）</p> <table border="1" data-bbox="1093 295 1848 805"> <caption>A-直流コントロールセンタ</caption> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷 (A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A-補助機用直流分電盤</td> <td>△</td> <td>A-安全補機閉器室</td> <td>20.4</td> <td>A-補助機用直流分電盤で切離しを実施。「不要直流負荷切離しリスト(4/8)」参照。</td> </tr> <tr> <td>A-6.6kVメタラ</td> <td>○</td> <td>A-安全補機閉器室</td> <td>1.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タービン駆補助給水ポンプ起動盤 トレンA</td> <td>○</td> <td>A-安全補機閉器室</td> <td>2.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A-計装用インバータ</td> <td>△</td> <td>中央制御室 (A-直流コントロールセンタ遠隔操作盤)</td> <td>62.9</td> <td>A1、A2-計装用交流分電盤にて切離しを実施。「不要直流負荷切離しリスト(5/8)」参照。</td> </tr> <tr> <td>C-計装用インバータ</td> <td>×</td> <td>中央制御室 (A-直流コントロールセンタ遠隔操作盤)</td> <td>0.0</td> <td>A-計装用インバータにより必要な監視が可能のため不要。「不要直流負荷切離しリスト(6/8)」参照。</td> </tr> <tr> <td>A-ディーゼル発電機制御室(発電機盤)</td> <td>×</td> <td>A-安全補機閉器室</td> <td>0.0</td> <td>全交流動力電源喪失から8.5時間以内に切離し。</td> </tr> <tr> <td>A-ディーゼル発電機制御室(励磁機盤)</td> <td>×</td> <td>A-安全補機閉器室</td> <td>0.0</td> <td>全交流動力電源喪失から8.5時間以内に切離し。</td> </tr> <tr> <td>DCA共通電源</td> <td>○</td> <td>A-安全補機閉器室</td> <td>0.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助給水ポンプ出口流量調節弁盤 トレンA</td> <td>○</td> <td>A-安全補機閉器室</td> <td>6.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A1-パワーコントロールセンタ</td> <td>○</td> <td>A-安全補機閉器室</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A2-パワーコントロールセンタ</td> <td>○</td> <td>A-安全補機閉器室</td> <td>0.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>津波及び内部溢水事象制御室 (地下排水設備)</td> <td>○</td> <td>A-安全補機閉器室</td> <td>4.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">合計負荷電流 (A)</td> <td>99.1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>○：NFB「入」確認 △：上流又は下流のNFBにて「切」 ×：NFB「切」または「切」確認</p> <p>B-蓄電池（非常用）（1時間以内の切離し）</p> <table border="1" data-bbox="1093 885 1848 1412"> <caption>B-直流コントロールセンタ</caption> <thead> <tr> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷 (A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B-補助機用直流分電盤</td> <td>△</td> <td>B-安全補機閉器室</td> <td>13.2</td> <td>B-補助機用直流分電盤にて切離しを実施。「不要直流負荷切離しリスト(4/8)」参照。</td> </tr> <tr> <td>B-6.6kVメタラ</td> <td>○</td> <td>B-安全補機閉器室</td> <td>1.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タービン駆補助給水ポンプ起動盤 トレンB</td> <td>○</td> <td>B-安全補機閉器室</td> <td>2.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>B-計装用インバータ</td> <td>△</td> <td>中央制御室 (B-直流コントロールセンタ遠隔操作盤)</td> <td>46.8</td> <td>B1、B2-計装用交流分電盤にて切離しを実施。「不要直流負荷切離しリスト(7/8)」参照。</td> </tr> <tr> <td>D-計装用インバータ</td> <td>△</td> <td>中央制御室 (B-直流コントロールセンタ遠隔操作盤)</td> <td>51.7</td> <td>D1、D2-計装用交流分電盤にて切離しを実施。「不要直流負荷切離しリスト(8/8)」参照。</td> </tr> <tr> <td>B-ディーゼル発電機制御室(発電機盤)</td> <td>×</td> <td>B-安全補機閉器室</td> <td>0.0</td> <td>全交流動力電源喪失から8.5時間以内に切離し。</td> </tr> <tr> <td>B-ディーゼル発電機制御室(励磁機盤)</td> <td>×</td> <td>B-安全補機閉器室</td> <td>0.0</td> <td>全交流動力電源喪失から8.5時間以内に切離し。</td> </tr> <tr> <td>DCB共通電源</td> <td>○</td> <td>B-安全補機閉器室</td> <td>0.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助給水ポンプ出口流量調節弁盤 トレンB</td> <td>○</td> <td>B-安全補機閉器室</td> <td>3.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>B1-パワーコントロールセンタ</td> <td>○</td> <td>B-安全補機閉器室</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>B2-パワーコントロールセンタ</td> <td>○</td> <td>B-安全補機閉器室</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>B-設備用直流電源分電盤</td> <td>—</td> <td>B-安全補機閉器室</td> <td>0.0</td> <td>A系より給電</td> </tr> <tr> <td>津波及び内部溢水事象制御室 (地下排水設備)</td> <td>○</td> <td>B-安全補機閉器室</td> <td>4.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">合計負荷電流 (A)</td> <td>124.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>○：NFB「入」確認 △：上流又は下流のNFBにて「切」 ×：NFB「切」または「切」確認</p>	用途名称	給電対象	操作場所	負荷 (A)	備考	A-補助機用直流分電盤	△	A-安全補機閉器室	20.4	A-補助機用直流分電盤で切離しを実施。「不要直流負荷切離しリスト(4/8)」参照。	A-6.6kVメタラ	○	A-安全補機閉器室	1.6		タービン駆補助給水ポンプ起動盤 トレンA	○	A-安全補機閉器室	2.4		A-計装用インバータ	△	中央制御室 (A-直流コントロールセンタ遠隔操作盤)	62.9	A1、A2-計装用交流分電盤にて切離しを実施。「不要直流負荷切離しリスト(5/8)」参照。	C-計装用インバータ	×	中央制御室 (A-直流コントロールセンタ遠隔操作盤)	0.0	A-計装用インバータにより必要な監視が可能のため不要。「不要直流負荷切離しリスト(6/8)」参照。	A-ディーゼル発電機制御室(発電機盤)	×	A-安全補機閉器室	0.0	全交流動力電源喪失から8.5時間以内に切離し。	A-ディーゼル発電機制御室(励磁機盤)	×	A-安全補機閉器室	0.0	全交流動力電源喪失から8.5時間以内に切離し。	DCA共通電源	○	A-安全補機閉器室	0.0		補助給水ポンプ出口流量調節弁盤 トレンA	○	A-安全補機閉器室	6.9		A1-パワーコントロールセンタ	○	A-安全補機閉器室	0.1		A2-パワーコントロールセンタ	○	A-安全補機閉器室	0.3		津波及び内部溢水事象制御室 (地下排水設備)	○	A-安全補機閉器室	4.5		合計負荷電流 (A)			99.1		用途名称	給電対象	操作場所	負荷 (A)	備考	B-補助機用直流分電盤	△	B-安全補機閉器室	13.2	B-補助機用直流分電盤にて切離しを実施。「不要直流負荷切離しリスト(4/8)」参照。	B-6.6kVメタラ	○	B-安全補機閉器室	1.6		タービン駆補助給水ポンプ起動盤 トレンB	○	B-安全補機閉器室	2.4		B-計装用インバータ	△	中央制御室 (B-直流コントロールセンタ遠隔操作盤)	46.8	B1、B2-計装用交流分電盤にて切離しを実施。「不要直流負荷切離しリスト(7/8)」参照。	D-計装用インバータ	△	中央制御室 (B-直流コントロールセンタ遠隔操作盤)	51.7	D1、D2-計装用交流分電盤にて切離しを実施。「不要直流負荷切離しリスト(8/8)」参照。	B-ディーゼル発電機制御室(発電機盤)	×	B-安全補機閉器室	0.0	全交流動力電源喪失から8.5時間以内に切離し。	B-ディーゼル発電機制御室(励磁機盤)	×	B-安全補機閉器室	0.0	全交流動力電源喪失から8.5時間以内に切離し。	DCB共通電源	○	B-安全補機閉器室	0.0		補助給水ポンプ出口流量調節弁盤 トレンB	○	B-安全補機閉器室	3.5		B1-パワーコントロールセンタ	○	B-安全補機閉器室	0.1		B2-パワーコントロールセンタ	○	B-安全補機閉器室	0.2		B-設備用直流電源分電盤	—	B-安全補機閉器室	0.0	A系より給電	津波及び内部溢水事象制御室 (地下排水設備)	○	B-安全補機閉器室	4.5		合計負荷電流 (A)			124.0		<p>【大飯】 設備の相違 ・大飯は、全交流動力電源喪失発生から1時間以内 に実施する直流負荷切離し 操作は、中央制御室のみ で実施可能。 ・泊は、中央制御室及び中 央制御室に隣接する安全 系計装室での操作を実 施する。(伊方と同様)</p>
	用途名称	給電対象	操作場所	負荷 (A)	備考																																																																																																																																														
A-補助機用直流分電盤	△	A-安全補機閉器室	20.4	A-補助機用直流分電盤で切離しを実施。「不要直流負荷切離しリスト(4/8)」参照。																																																																																																																																															
A-6.6kVメタラ	○	A-安全補機閉器室	1.6																																																																																																																																																
タービン駆補助給水ポンプ起動盤 トレンA	○	A-安全補機閉器室	2.4																																																																																																																																																
A-計装用インバータ	△	中央制御室 (A-直流コントロールセンタ遠隔操作盤)	62.9	A1、A2-計装用交流分電盤にて切離しを実施。「不要直流負荷切離しリスト(5/8)」参照。																																																																																																																																															
C-計装用インバータ	×	中央制御室 (A-直流コントロールセンタ遠隔操作盤)	0.0	A-計装用インバータにより必要な監視が可能のため不要。「不要直流負荷切離しリスト(6/8)」参照。																																																																																																																																															
A-ディーゼル発電機制御室(発電機盤)	×	A-安全補機閉器室	0.0	全交流動力電源喪失から8.5時間以内に切離し。																																																																																																																																															
A-ディーゼル発電機制御室(励磁機盤)	×	A-安全補機閉器室	0.0	全交流動力電源喪失から8.5時間以内に切離し。																																																																																																																																															
DCA共通電源	○	A-安全補機閉器室	0.0																																																																																																																																																
補助給水ポンプ出口流量調節弁盤 トレンA	○	A-安全補機閉器室	6.9																																																																																																																																																
A1-パワーコントロールセンタ	○	A-安全補機閉器室	0.1																																																																																																																																																
A2-パワーコントロールセンタ	○	A-安全補機閉器室	0.3																																																																																																																																																
津波及び内部溢水事象制御室 (地下排水設備)	○	A-安全補機閉器室	4.5																																																																																																																																																
合計負荷電流 (A)			99.1																																																																																																																																																
用途名称	給電対象	操作場所	負荷 (A)	備考																																																																																																																																															
B-補助機用直流分電盤	△	B-安全補機閉器室	13.2	B-補助機用直流分電盤にて切離しを実施。「不要直流負荷切離しリスト(4/8)」参照。																																																																																																																																															
B-6.6kVメタラ	○	B-安全補機閉器室	1.6																																																																																																																																																
タービン駆補助給水ポンプ起動盤 トレンB	○	B-安全補機閉器室	2.4																																																																																																																																																
B-計装用インバータ	△	中央制御室 (B-直流コントロールセンタ遠隔操作盤)	46.8	B1、B2-計装用交流分電盤にて切離しを実施。「不要直流負荷切離しリスト(7/8)」参照。																																																																																																																																															
D-計装用インバータ	△	中央制御室 (B-直流コントロールセンタ遠隔操作盤)	51.7	D1、D2-計装用交流分電盤にて切離しを実施。「不要直流負荷切離しリスト(8/8)」参照。																																																																																																																																															
B-ディーゼル発電機制御室(発電機盤)	×	B-安全補機閉器室	0.0	全交流動力電源喪失から8.5時間以内に切離し。																																																																																																																																															
B-ディーゼル発電機制御室(励磁機盤)	×	B-安全補機閉器室	0.0	全交流動力電源喪失から8.5時間以内に切離し。																																																																																																																																															
DCB共通電源	○	B-安全補機閉器室	0.0																																																																																																																																																
補助給水ポンプ出口流量調節弁盤 トレンB	○	B-安全補機閉器室	3.5																																																																																																																																																
B1-パワーコントロールセンタ	○	B-安全補機閉器室	0.1																																																																																																																																																
B2-パワーコントロールセンタ	○	B-安全補機閉器室	0.2																																																																																																																																																
B-設備用直流電源分電盤	—	B-安全補機閉器室	0.0	A系より給電																																																																																																																																															
津波及び内部溢水事象制御室 (地下排水設備)	○	B-安全補機閉器室	4.5																																																																																																																																																
合計負荷電流 (A)			124.0																																																																																																																																																

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																													
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">比較対象なし</p>	<p style="text-align: center;">添付資料 1.14.9-(4)</p> <p style="text-align: center;">不要直流負荷切離しリスト (4/8)</p> <p>A-蓄電池（非常用）（8.5時間以内の切離し）</p> <table border="1" data-bbox="1086 306 1865 603"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="14">A-補助機屋直流分電盤</td><td>原子炉トリップ遮断器盤 (チャンネルI)</td><td>○</td><td>A-安全補機閉器室</td><td>0.68</td><td></td></tr> <tr><td>原子炉トリップ遮断器盤 (チャンネルII)</td><td>○</td><td>A-安全補機閉器室</td><td>0.68</td><td></td></tr> <tr><td>A-電気式タービン保安装置分電盤</td><td>○</td><td>A-安全補機閉器室</td><td>0.00</td><td></td></tr> <tr><td>A-制御用空気圧縮機盤</td><td>○</td><td>A-安全補機閉器室</td><td>0.96</td><td></td></tr> <tr><td>ゾレノイド分電盤トレンA 1</td><td>○</td><td>A-安全補機閉器室</td><td>1.82</td><td></td></tr> <tr><td>ゾレノイド分電盤トレンA 2</td><td>○</td><td>A-安全補機閉器室</td><td>1.82</td><td></td></tr> <tr><td>ゾレノイド分電盤トレンA 3</td><td>○</td><td>A-安全補機閉器室</td><td>1.82</td><td></td></tr> <tr><td>ゾレノイド分電盤トレンA 4</td><td>○</td><td>A-安全補機閉器室</td><td>1.82</td><td></td></tr> <tr><td>A-AM設備直流電源分電盤 (STOP用)</td><td>○</td><td>A-安全補機閉器室</td><td>4.62</td><td></td></tr> <tr><td>A-AM設備直流電源分電盤 (SSAMP用)</td><td>○</td><td>A-安全補機閉器室</td><td>6.16</td><td></td></tr> <tr><td>A-共通要因故障対策操作盤</td><td>×</td><td>A-安全補機閉器室</td><td>0.00</td><td>1時間以内の負荷切離しにおいて、中央制御室内の制御盤にて実施済、補機に期待しないため不要。</td></tr> <tr><td colspan="4" style="text-align: center;">合計負荷 (A)</td><td>20.38</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>○：NFB「入」確認 △：上流又は下流のNFBにて「切」 ×：NFB「切」または「切」確認</p> <p>B-蓄電池（非常用）（8.5時間以内の切離し）</p> <table border="1" data-bbox="1086 817 1865 1136"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>用途名称</th> <th>給電対象</th> <th>操作場所</th> <th>負荷(A)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="14">B-補助機屋直流分電盤</td><td>原子炉トリップ遮断器盤 (チャンネルI)</td><td>×</td><td>B-安全補機閉器室</td><td>0.00</td><td>原子炉が停止しているため不要。</td></tr> <tr><td>原子炉トリップ遮断器盤 (チャンネルII)</td><td>×</td><td>B-安全補機閉器室</td><td>0.00</td><td>原子炉が停止しているため不要。</td></tr> <tr><td>B-電気式タービン保安装置分電盤</td><td>×</td><td>B-安全補機閉器室</td><td>0.00</td><td>タービンが停止しているため不要。</td></tr> <tr><td>B-制御用空気圧縮機盤</td><td>×</td><td>B-安全補機閉器室</td><td>0.00</td><td>補機に期待しないため不要。</td></tr> <tr><td>ゾレノイド分電盤トレンB 1</td><td>○</td><td>B-安全補機閉器室</td><td>1.82</td><td></td></tr> <tr><td>ゾレノイド分電盤トレンB 2</td><td>○</td><td>B-安全補機閉器室</td><td>1.82</td><td></td></tr> <tr><td>ゾレノイド分電盤トレンB 3</td><td>×</td><td>B-安全補機閉器室</td><td>0.00</td><td>補機に期待しないため不要。</td></tr> <tr><td>ゾレノイド分電盤トレンB 4</td><td>○</td><td>B-安全補機閉器室</td><td>1.82</td><td></td></tr> <tr><td>B-AM設備直流電源分電盤 (STOP1・2/STOP用)</td><td>○</td><td>B-安全補機閉器室</td><td>4.62</td><td></td></tr> <tr><td>B-AM設備直流電源分電盤 (SSAMP用)</td><td>○</td><td>B-安全補機閉器室</td><td>3.04</td><td></td></tr> <tr><td>B-共通要因故障対策操作盤</td><td>×</td><td>B-安全補機閉器室</td><td>0.00</td><td>1時間以内の負荷切離しにおいて、中央制御室内の制御盤にて実施済、補機に期待しないため不要。</td></tr> <tr><td>3号子機変圧器受電区分盤</td><td>×</td><td>B-安全補機閉器室</td><td>0.00</td><td>補機に期待しないため不要。</td></tr> <tr><td colspan="4" style="text-align: center;">合計負荷 (A)</td><td>13.12</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>○：NFB「入」確認 △：上流又は下流のNFBにて「切」 ×：NFB「切」または「切」確認</p>	設備名称	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	A-補助機屋直流分電盤	原子炉トリップ遮断器盤 (チャンネルI)	○	A-安全補機閉器室	0.68		原子炉トリップ遮断器盤 (チャンネルII)	○	A-安全補機閉器室	0.68		A-電気式タービン保安装置分電盤	○	A-安全補機閉器室	0.00		A-制御用空気圧縮機盤	○	A-安全補機閉器室	0.96		ゾレノイド分電盤トレンA 1	○	A-安全補機閉器室	1.82		ゾレノイド分電盤トレンA 2	○	A-安全補機閉器室	1.82		ゾレノイド分電盤トレンA 3	○	A-安全補機閉器室	1.82		ゾレノイド分電盤トレンA 4	○	A-安全補機閉器室	1.82		A-AM設備直流電源分電盤 (STOP用)	○	A-安全補機閉器室	4.62		A-AM設備直流電源分電盤 (SSAMP用)	○	A-安全補機閉器室	6.16		A-共通要因故障対策操作盤	×	A-安全補機閉器室	0.00	1時間以内の負荷切離しにおいて、中央制御室内の制御盤にて実施済、補機に期待しないため不要。	合計負荷 (A)				20.38		設備名称	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考	B-補助機屋直流分電盤	原子炉トリップ遮断器盤 (チャンネルI)	×	B-安全補機閉器室	0.00	原子炉が停止しているため不要。	原子炉トリップ遮断器盤 (チャンネルII)	×	B-安全補機閉器室	0.00	原子炉が停止しているため不要。	B-電気式タービン保安装置分電盤	×	B-安全補機閉器室	0.00	タービンが停止しているため不要。	B-制御用空気圧縮機盤	×	B-安全補機閉器室	0.00	補機に期待しないため不要。	ゾレノイド分電盤トレンB 1	○	B-安全補機閉器室	1.82		ゾレノイド分電盤トレンB 2	○	B-安全補機閉器室	1.82		ゾレノイド分電盤トレンB 3	×	B-安全補機閉器室	0.00	補機に期待しないため不要。	ゾレノイド分電盤トレンB 4	○	B-安全補機閉器室	1.82		B-AM設備直流電源分電盤 (STOP1・2/STOP用)	○	B-安全補機閉器室	4.62		B-AM設備直流電源分電盤 (SSAMP用)	○	B-安全補機閉器室	3.04		B-共通要因故障対策操作盤	×	B-安全補機閉器室	0.00	1時間以内の負荷切離しにおいて、中央制御室内の制御盤にて実施済、補機に期待しないため不要。	3号子機変圧器受電区分盤	×	B-安全補機閉器室	0.00	補機に期待しないため不要。	合計負荷 (A)				13.12		<p>【大飯】 運用の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 大飯は、全交流動力電源喪失発生から8時間以降に実施する直流負荷切離し操作は、すべて計装用分電盤であるのに対し、泊は、直流分電盤においても実施する。(伊方と同様)
	設備名称	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																									
A-補助機屋直流分電盤	原子炉トリップ遮断器盤 (チャンネルI)	○	A-安全補機閉器室	0.68																																																																																																																																											
	原子炉トリップ遮断器盤 (チャンネルII)	○	A-安全補機閉器室	0.68																																																																																																																																											
	A-電気式タービン保安装置分電盤	○	A-安全補機閉器室	0.00																																																																																																																																											
	A-制御用空気圧縮機盤	○	A-安全補機閉器室	0.96																																																																																																																																											
	ゾレノイド分電盤トレンA 1	○	A-安全補機閉器室	1.82																																																																																																																																											
	ゾレノイド分電盤トレンA 2	○	A-安全補機閉器室	1.82																																																																																																																																											
	ゾレノイド分電盤トレンA 3	○	A-安全補機閉器室	1.82																																																																																																																																											
	ゾレノイド分電盤トレンA 4	○	A-安全補機閉器室	1.82																																																																																																																																											
	A-AM設備直流電源分電盤 (STOP用)	○	A-安全補機閉器室	4.62																																																																																																																																											
	A-AM設備直流電源分電盤 (SSAMP用)	○	A-安全補機閉器室	6.16																																																																																																																																											
	A-共通要因故障対策操作盤	×	A-安全補機閉器室	0.00	1時間以内の負荷切離しにおいて、中央制御室内の制御盤にて実施済、補機に期待しないため不要。																																																																																																																																										
	合計負荷 (A)				20.38																																																																																																																																										
	設備名称	用途名称	給電対象	操作場所	負荷(A)	備考																																																																																																																																									
	B-補助機屋直流分電盤	原子炉トリップ遮断器盤 (チャンネルI)	×	B-安全補機閉器室	0.00	原子炉が停止しているため不要。																																																																																																																																									
原子炉トリップ遮断器盤 (チャンネルII)		×	B-安全補機閉器室	0.00	原子炉が停止しているため不要。																																																																																																																																										
B-電気式タービン保安装置分電盤		×	B-安全補機閉器室	0.00	タービンが停止しているため不要。																																																																																																																																										
B-制御用空気圧縮機盤		×	B-安全補機閉器室	0.00	補機に期待しないため不要。																																																																																																																																										
ゾレノイド分電盤トレンB 1		○	B-安全補機閉器室	1.82																																																																																																																																											
ゾレノイド分電盤トレンB 2		○	B-安全補機閉器室	1.82																																																																																																																																											
ゾレノイド分電盤トレンB 3		×	B-安全補機閉器室	0.00	補機に期待しないため不要。																																																																																																																																										
ゾレノイド分電盤トレンB 4		○	B-安全補機閉器室	1.82																																																																																																																																											
B-AM設備直流電源分電盤 (STOP1・2/STOP用)		○	B-安全補機閉器室	4.62																																																																																																																																											
B-AM設備直流電源分電盤 (SSAMP用)		○	B-安全補機閉器室	3.04																																																																																																																																											
B-共通要因故障対策操作盤		×	B-安全補機閉器室	0.00	1時間以内の負荷切離しにおいて、中央制御室内の制御盤にて実施済、補機に期待しないため不要。																																																																																																																																										
3号子機変圧器受電区分盤		×	B-安全補機閉器室	0.00	補機に期待しないため不要。																																																																																																																																										
合計負荷 (A)				13.12																																																																																																																																											

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

【比較のため大飯3/4号炉の添付資料1.14.16-(1)を再掲】

機器名称	製造メーカー	型式	設置場所	備考
A1-計装用交流分電盤	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	01	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置
	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	02	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置
	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	03	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置
	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	04	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置
	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	05	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置
	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	06	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置
	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	07	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置
	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	08	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置
	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	09	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置
	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	10	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置
A2-計装用交流分電盤	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	01	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置
	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	02	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置
	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	03	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置
	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	04	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置
	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	05	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置
	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	06	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置
	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	07	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置
	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	08	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置
	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	09	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置
	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	10	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置	原子炉安全保護装置(原子炉保護用)監視装置

不要直流負荷の切離リスト

A-蓄電池（非常用）（8.5時間以内の切離し）
 不要直流負荷切離しリスト（5/8）

泊発電所3号炉

添付資料1.14.9-(5)

設備名称	用途名称	総電 対数	操作場所	負荷 (VA)	備考
A1-計装用交流分電盤	A1-1制御用監視装置(下部機)	×	A-安全補機用閉器室	0.0	原子炉が停止しているため不要。
	A1-2制御用監視装置(上部機)	×	A-安全補機用閉器室	0.0	原子炉が停止しているため不要。
	A1-1冷却油ポンプ制御装置	×	A-安全補機用閉器室	0.0	補機に期待しないため不要。
	A-原子炉安全保護装置(チャネル1)	○	A-安全補機用閉器室	118.9	
	A-原子炉安全保護装置(チャネル2)	×	A-安全補機用閉器室	0.0	補機に期待しないため不要。
	A-原子炉安全保護装置(チャネル3)	×	A-安全補機用閉器室	0.0	補機に期待しないため不要。
	A-電気式タービン保安装置分電盤	×	A-安全補機用閉器室	0.0	タービンが停止しているため不要。
	A-直流コントローラ	○	A-安全補機用閉器室	5.0	
	A-1-計装用交流分電盤電圧計	○	A-安全補機用閉器室	3.0	
	AM設備計装用電源切替装置	○	A-安全補機用閉器室	—	
A2-計装用交流分電盤	原子炉安全保護装置(チャネル1)	○	A-安全補機用閉器室	1317.1	
	原子炉安全保護装置(チャネル2)	○	A-安全補機用閉器室	3243.4	
	原子炉安全保護装置(チャネル3)	○	A-安全補機用閉器室	71.1	
	工学的保安監視動作装置(トレンA)	○	A-安全補機用閉器室	1430.1	
	安全監視用監視装置(トレンA、グループ1) [1系]	○	A-安全補機用閉器室	1500.0	
	安全監視用監視装置(トレンA、グループ2) [1系]	×	A-安全補機用閉器室	0.0	閉塞補機停止しており、当該機に期待しないため不要。
	安全監視用監視装置(トレンA、グループ3) [1系]	×	A-安全補機用閉器室	0.0	閉塞補機停止しており、当該機に期待しないため不要。
	安全監視用監視装置(トレンA、グループ4) [1系]	×	A-安全補機用閉器室	372.7	
	安全監視用監視装置(トレンA)	○	A-安全補機用閉器室	456.9	
	安全監視用監視装置(トレンA)	○	A-安全補機用閉器室	456.9	
合計負荷 (VA)					8976.1
計装用電源負荷電流総量 (A)					62.9

相違理由
 【大飯】
 運用の相違
 ・切離し対象負荷に差異があるが、不要な負荷を選定している点については同じである。

○：切離し対象外のNFB
 ×：NFB「50」
 ※1：中央制御室に隣接するA-安全系計装装置での切離しにより発電停止。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

【比較のため大飯3/4号炉の添付資料1.14.16-(1)を再掲】

機器名称	製造メーカー	型式	設置場所	備考
計装用交流分電盤	原子炉安全保護装置(チャネル1)監視部	○	原子炉安全保護装置(チャネル1)監視部	原子炉安全保護装置(チャネル1)監視部
	原子炉安全保護装置(チャネル2)監視部	○	原子炉安全保護装置(チャネル2)監視部	原子炉安全保護装置(チャネル2)監視部
	原子炉安全保護装置(チャネル3)監視部	○	原子炉安全保護装置(チャネル3)監視部	原子炉安全保護装置(チャネル3)監視部
	原子炉安全保護装置(チャネル4)監視部	○	原子炉安全保護装置(チャネル4)監視部	原子炉安全保護装置(チャネル4)監視部
	原子炉安全保護装置(チャネル5)監視部	○	原子炉安全保護装置(チャネル5)監視部	原子炉安全保護装置(チャネル5)監視部
	原子炉安全保護装置(チャネル6)監視部	○	原子炉安全保護装置(チャネル6)監視部	原子炉安全保護装置(チャネル6)監視部
	原子炉安全保護装置(チャネル7)監視部	○	原子炉安全保護装置(チャネル7)監視部	原子炉安全保護装置(チャネル7)監視部
	原子炉安全保護装置(チャネル8)監視部	○	原子炉安全保護装置(チャネル8)監視部	原子炉安全保護装置(チャネル8)監視部
	原子炉安全保護装置(チャネル9)監視部	○	原子炉安全保護装置(チャネル9)監視部	原子炉安全保護装置(チャネル9)監視部
	原子炉安全保護装置(チャネル10)監視部	○	原子炉安全保護装置(チャネル10)監視部	原子炉安全保護装置(チャネル10)監視部
計装用交流分電盤	原子炉安全保護装置(チャネル1)監視部	○	原子炉安全保護装置(チャネル1)監視部	原子炉安全保護装置(チャネル1)監視部
	原子炉安全保護装置(チャネル2)監視部	○	原子炉安全保護装置(チャネル2)監視部	原子炉安全保護装置(チャネル2)監視部
	原子炉安全保護装置(チャネル3)監視部	○	原子炉安全保護装置(チャネル3)監視部	原子炉安全保護装置(チャネル3)監視部
	原子炉安全保護装置(チャネル4)監視部	○	原子炉安全保護装置(チャネル4)監視部	原子炉安全保護装置(チャネル4)監視部
	原子炉安全保護装置(チャネル5)監視部	○	原子炉安全保護装置(チャネル5)監視部	原子炉安全保護装置(チャネル5)監視部
	原子炉安全保護装置(チャネル6)監視部	○	原子炉安全保護装置(チャネル6)監視部	原子炉安全保護装置(チャネル6)監視部
	原子炉安全保護装置(チャネル7)監視部	○	原子炉安全保護装置(チャネル7)監視部	原子炉安全保護装置(チャネル7)監視部
	原子炉安全保護装置(チャネル8)監視部	○	原子炉安全保護装置(チャネル8)監視部	原子炉安全保護装置(チャネル8)監視部
	原子炉安全保護装置(チャネル9)監視部	○	原子炉安全保護装置(チャネル9)監視部	原子炉安全保護装置(チャネル9)監視部
	原子炉安全保護装置(チャネル10)監視部	○	原子炉安全保護装置(チャネル10)監視部	原子炉安全保護装置(チャネル10)監視部

不要直流負荷切離リスト (6/8)

A一蓄電池(非常用)(8.5時間以内の切離し)

泊発電所3号炉

添付資料1.14.9-(6)

設備名称	用途名称	定格電圧	操作場所	負荷(WA)	備考
計装用交流分電盤	C1-1制御用電圧計(下部用)	※2	中央制御室	0.0	原子炉が停止しているため不要。
	C1-1制御用電圧計(上部用)	※2	中央制御室	0.0	原子炉が停止しているため不要。
	C-1次冷却ポンプ母線計測盤	※2	中央制御室	0.0	補機に期待しないため不要。
	原子炉安全保護装置(チャネル1)監視部	※2	中央制御室	0.0	補機に期待しないため不要。
	原子炉安全保護装置(チャネル2)監視部	※2	中央制御室	0.0	補機に期待しないため不要。
	原子炉安全保護装置(チャネル3)監視部	※2	中央制御室	0.0	補機に期待しないため不要。
	原子炉安全保護装置(チャネル4)監視部	※2	中央制御室	0.0	補機に期待しないため不要。
	原子炉安全保護装置(チャネル5)監視部	※2	中央制御室	0.0	補機に期待しないため不要。
	原子炉安全保護装置(チャネル6)監視部	※2	中央制御室	0.0	補機に期待しないため不要。
	原子炉安全保護装置(チャネル7)監視部	※2	中央制御室	0.0	補機に期待しないため不要。
計装用交流分電盤	C1-1計装用交流分電盤電圧計	※2	中央制御室	0.0	補機に期待しないため不要。
	原子炉安全保護装置(チャネル1)監視部	※2	中央制御室	0.0	補機に期待しないため不要。
	原子炉安全保護装置(チャネル2)監視部	※2	中央制御室	0.0	補機に期待しないため不要。
	原子炉安全保護装置(チャネル3)監視部	※2	中央制御室	0.0	補機に期待しないため不要。
	原子炉安全保護装置(チャネル4)監視部	※2	中央制御室	0.0	補機に期待しないため不要。
	原子炉安全保護装置(チャネル5)監視部	※2	中央制御室	0.0	補機に期待しないため不要。
	原子炉安全保護装置(チャネル6)監視部	※2	中央制御室	0.0	補機に期待しないため不要。
	原子炉安全保護装置(チャネル7)監視部	※2	中央制御室	0.0	補機に期待しないため不要。
	原子炉安全保護装置(チャネル8)監視部	※2	中央制御室	0.0	補機に期待しないため不要。
	原子炉安全保護装置(チャネル9)監視部	※2	中央制御室	0.0	補機に期待しないため不要。

【大飯】
 運用の相違
 ・切離し対象負荷に差異があるが、不要な負荷を選定している点については同じである。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

【比較のため大飯3/4号炉の添付資料1.14.16-(2)を再掲】

不要直流負荷切離リスト

設備名称	用途名称	切離時間	切離方式	備考
D1-1 計装用交流分電盤	D1-1制御用電圧計(下部降)	0	0	原子炉安全保護装置(チャネルA)の電源停止
	D1-1制御用電圧計(上部降)	0	0	原子炉安全保護装置(チャネルB)の電源停止
	原子炉安全保護装置(チャネルAIV)	X	X	原子炉安全保護装置(チャネルAIV)の電源停止
	炉外燃料設備身処理監視器(注系)	X	X	炉外燃料設備身処理監視器(注系)の電源停止
	原子炉安全保護装置(チャネルAIV)	X	X	原子炉安全保護装置(チャネルAIV)の電源停止
	放射線監視設備(身処理部)(注系)	X	X	放射線監視設備(身処理部)(注系)の電源停止
	工学的安全監視装置(トレンB)	X	X	工学的安全監視装置(トレンB)の電源停止
	安全系現用制御監視器(トレンB)	X	X	安全系現用制御監視器(トレンB)の電源停止
	安全系現用制御監視器(トレンB)	X	X	安全系現用制御監視器(トレンB)の電源停止
	安全系現用制御監視器(トレンB)	X	X	安全系現用制御監視器(トレンB)の電源停止
D2-1 計装用交流分電盤	D2-1計装用交流分電盤電圧計	0	0	緊急時対応用ゲートウェイ駆用切換器分電盤
	緊急時対応用ゲートウェイ駆用切換器分電盤	0	0	緊急時対応用ゲートウェイ駆用切換器分電盤
	計装用電源負荷電流換算(A)	51.7	51.7	計装用電源負荷電流換算(A)

不要直流負荷切離リスト (8/8)

B-1蓄電池(非常用)(8.5時間以内の切離)

泊発電所3号炉

添付資料1.14.9-(8)

設備名称	用途名称	切離時間	切離方式	備考
D1-1 計装用交流分電盤	D1-1制御用電圧計(下部降)	0.0	B-1安全監視器	原子炉が停止しているため不要。
	D1-1制御用電圧計(上部降)	0.0	B-1安全監視器	原子炉が停止しているため不要。
	原子炉安全保護装置(チャネルAIV)	0.0	B-1安全監視器	その他の原子炉安全保護装置で必要な監視が可能であるため不要。
	炉外燃料設備身処理監視器(注系)	0.0	B-1安全監視器	他の原子炉安全保護装置で必要な監視が可能であるため不要。
	原子炉安全保護装置(チャネルAIV)	0.0	B-1安全監視器	他の原子炉安全保護装置で必要な監視が可能であるため不要。
	放射線監視設備(身処理部)(注系)	0.0	B-1安全監視器	他の原子炉安全保護装置で必要な監視が可能であるため不要。
	工学的安全監視装置(トレンB)	0.0	B-1安全監視器	他の原子炉安全保護装置で必要な監視が可能であるため不要。
	安全系現用制御監視器(トレンB)	0.0	B-1安全監視器	他の原子炉安全保護装置で必要な監視が可能であるため不要。
	安全系現用制御監視器(トレンB)	0.0	B-1安全監視器	他の原子炉安全保護装置で必要な監視が可能であるため不要。
	安全系現用制御監視器(トレンB)	0.0	B-1安全監視器	他の原子炉安全保護装置で必要な監視が可能であるため不要。
D2-1 計装用交流分電盤	D2-1計装用交流分電盤電圧計	562.0	B-1安全監視器	緊急時対応用ゲートウェイ駆用切換器分電盤
	緊急時対応用ゲートウェイ駆用切換器分電盤	562.0	B-1安全監視器	緊急時対応用ゲートウェイ駆用切換器分電盤
	計装用電源負荷電流換算(A)	51.7	51.7	計装用電源負荷電流換算(A)

相違理由

【大飯】
 運用の相違
 ・切離し対象負荷に差異があるが、不要な負荷を選定している点については同じである。

○：切離し対象外のONTR
 ×：NTR「切」
 ※4：中央制御室に隣接するB-1安全系計装盤での切離により給電停止。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料 1.14.15</p> <p>不要直流負荷②切離し操作</p> <p>【不要直流負荷②切離し】</p> <p>1. 操作概要 全交流動力電源喪失時、長期間の電源喪失に備えるため、直流電源の延命処置として、現地にて不要直流電源負荷切離しを行う。</p> <p>2. 必要要員数及び操作時間 必要要員数：1名／ユニット 操作時間（想定）：15分 操作時間（実績）：14分（移動含む）</p> <p>3. 操作の成立性 アクセス性：ヘッドライト・懐中電灯等を携行していることから、アクセス可能である。 作業環境：事故環境下における室温は通常運転状態と同等であり、また、運転員はヘッドライト・懐中電灯等を携行していることから事故環境下においても作業可能である。 また、汚染が予想されることから個人線量計を携帯し、全面マスク等を着用する。 操作性：通常行う遮断器操作と同じであり、容易に操作可能である。 連絡手段：通常時の通信手段としてPHSを携行しており連続通話で約6時間使用可能である。また、使用できない場合は携行型通話装置を使用し中央制御室と連絡を行う。</p> <div style="text-align: center;">  <p>不要直流負荷②切離し操作 （インバータ室）</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>比較対象は泊3号炉の添付資料 1.14.9 参照</p> </div>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center;">添付資料 1.14.17-(1)</p> <p>可搬式整流器による直流電源からの給電</p> <p>【可搬式整流器による受電操作】</p> <p>1. 操作概要 可搬式整流器は、全交流動力電源喪失時に蓄電池（安全防護系）の電圧が低下する前まで（24時間以内）に、蓄電池（安全防護系）に代わり電源車と組み合わせて直流電源を給電する。</p> <p>2. 必要要員数及び操作時間 [受電準備] 必要要員数：1名/ユニット（現場） 操作時間（想定）：25分 操作時間（実績）：20分</p> <p>[受電（電源）操作] 必要要員数：1名/ユニット（現場） 操作時間（想定）：5分 操作時間（実績）：3分</p> <p>3. 操作の成立性 アクセス性：アクセスルートに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においてもアクセス可能である。 作業環境：室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。</p> <p>操作性：通常運転時に行う遮断器操作と同じであり、容易に操作可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、充電器室付近に携行型通話装置を敷設することより、確実に連絡可能である。</p>	<p style="text-align: center;">添付資料1.14.10-(1)</p> <p>可搬型代替直流電源設備による給電</p> <p>【可搬型直流電源用発電機及び可搬型直流変換器による直流母線の受電操作】</p> <p>1. 操作概要 全交流動力電源喪失時、蓄電池（非常用）及び後備蓄電池によるA直流母線及びB直流母線の受電ができない場合に、可搬型直流電源用発電機及び可搬型直流変換器の起動完了後、遮断器操作によりA直流母線及びB直流母線を受電する。</p> <p>2. 操作場所 原子炉補助建屋 T.P. 10.3m</p> <p>3. 必要要員数及び操作時間 [受電準備] 必要要員数：1名 操作時間（想定）：20分 操作時間（訓練実績等）：15分（現場移動、放射線防護具着用時間を含む。）</p> <p>[受電操作] 必要要員数：1名 操作時間（想定）：15分 操作時間（訓練実績等）：11分（現場移動、放射線防護具着用時間を含む。）</p> <p>4. 操作の成立性 移動経路：ヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから、建屋内照明消灯時においてもアクセス可能である。また、アクセスルート上に支障となる設備はない。 作業環境：事故環境下における室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。 操作は汚染の可能性を考慮し、防護具（全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等）を装備又は携行して作業を行う。</p> <p>操作性：通常運転時に行う遮断器操作と同じであり、容易に操作可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置を使用し、確実に中央制御室へ連絡することが可能である。</p>	<p>【大飯】 記載表現の相違（女川審査実績の反映）</p> <p>【大飯】 設備の相違（相違理由⑧）</p> <p>【大飯】 記載表現の相違（女川審査実績の反映）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉		相違理由
 <p data-bbox="479 421 620 472">直流電源受電操作 (充電器室)</p>	 <p data-bbox="1173 421 1422 491">不要直流負荷切離し操作 (安全補機開閉器室) (原子炉補助建屋T. P. 10. 3m)</p>	 <p data-bbox="1496 421 1794 515">可搬型直流電源用発電機及び 可搬型直流変換器による受電操作 (安全補機開閉器室) (原子炉補助建屋T. P. 10. 3m)</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center;">添付資料 1.14.17-(2)</p> <p>【可搬式整流器による受電操作】</p> <p>1. 操作概要 可搬式整流器は、全交流動力電源喪失時に蓄電池（安全防護系）の電圧が低下する前まで（24時間以内）に、蓄電池（安全防護系）に代わり電源車と組み合わせて、直流電源を給電する。</p> <p>2. 必要要員数及び操作時間 必要要員数：2名/ユニット（現場） 操作時間（想定）：90分 操作時間（実績）：50分</p> <p>3. 操作の成立性 アクセス性：アクセスルートに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においてもアクセス可能である。 作業環境：室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。</p> <p>操作性：可搬式整流器の電源ケーブルの接続は、交流接続元（充電器盤）が端子接続、直流接続元（直流き電盤）も端子接続となっているため、確実に接続操作可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置にて、確実に連絡可能である。</p>	<p style="text-align: center;">添付資料1.14.10-(2)</p> <p>【可搬型直流電源用発電機及び可搬型直流変換器のケーブル敷設及び接続】</p> <p>1. 作業概要 全交流動力電源喪失時、蓄電池（非常用）及び後備蓄電池によるA直流母線及びB直流母線の受電ができない場合に、可搬型直流電源用発電機及び可搬型直流変換器のケーブル敷設及び接続を実施する。</p> <p>2. 作業場所 屋外（可搬型直流電源用発電機設置場所及び可搬型直流電源接続盤近傍） 原子炉補助建屋 T.P. 10. 3m</p> <p>3. 必要要員数及び作業時間 必要要員数：3名 作業時間（想定）：175分 作業時間（訓練実績等）：140分（現場移動、放射線防護具着用時間を含む。）</p> <p>4. 作業の成立性 移動経路：夜間においても、ヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから、アクセス可能である。また、アクセスルート上に支障となる設備はない。 作業環境：事故環境下における室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。 可搬型直流電源用発電機の設置場所及びケーブル敷設場所は作業を行う上で支障となる設備は無い。また、ヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから、夜間や事故環境下においても作業可能である。 操作は汚染の可能性を考慮し、防護具（全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等）を装備又は携行して作業を行う。 なお、冬季間の屋外作業では防寒服等の着用が必要となるが、夏季と冬季での作業時間に相違がないことを訓練実績等で確認している。</p> <p>作業性：ケーブルの接続先は端子にしていることから、容易かつ確実に接続可能である。</p> <p>連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置、無線連絡設備（携帯型）又は衛星電話設備（携帯型）を使用し、確実に中央制御室へ連絡することが可能である。</p>	<p>【大飯】 記載表現の相違（女川審査実績の反映） 【大飯】 設備の相違（相違理由⑧）</p> <p>【大飯】記載内容の相違 ・大飯の可搬式整流器接続作業は、屋内作業であるのに対し、泊の可搬型直流電源用発電機接続は屋内及び屋外作業である。</p> <p>【大飯】記載内容の相違 ・泊は寒冷地特有の考慮する事項を記載</p> <p>【大飯】記載表現の相違 （女川実績の反映）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>大飯発電所3 / 4号炉</p> <p>(入力/出力ケーブル接続) (充電器入力開閉器1次側へ接続)</p>    <p>(可搬式電源用発電機2次側へ接続)</p>  <p>可搬式整流器の運搬 (安全補機閉閉器室)</p>  <p>可搬式整流器へのケーブル接続 (安全補機閉閉器室)</p>  <p>電源ケーブル接続</p> 	<p>泊発電所3号炉</p>  <p>可搬型直流電源用発電機ケーブル接続 (屋外)</p>  <p>可搬型直流電源用発電機ケーブル敷設 (屋外)</p>  <p>可搬型直流変換器 直流出力ケーブル敷設作業 (安全補機閉閉器室) (原子炉補助建屋T.P. 10. 3m)</p>  <p>可搬型直流変換器 直流出力ケーブル接続作業 (安全補機閉閉器室) (原子炉補助建屋T.P. 10. 3m)</p>	<p>相違理由</p>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center;">添付資料 1.14.18-(1)</p> <p>代替所内電気設備による電源からの給電</p> <p>【代替所内電気設備による受電系統構成作業／受電操作（空冷式非常用発電装置）】</p> <p>1 操作概要 所内電気設備2系統が同時機能喪失した場合に、必要な負荷へ電源を給電する。</p> <p>2 必要要員数及び操作時間</p> <p>必要要員数：3名/ユニット（緊急安全対策要員2名、運転員等（現場）1名） 1名/ユニット（運転員等（中央制御室））</p> <p>操作時間（模擬）：約2時間以内（交流給電開始） 操作時間（模擬）：約3.8時間以内（直流給電開始）</p>	<p style="text-align: center;">添付資料1.14.11-(1)</p> <p>代替非常用発電機又は可搬型代替電源車による代替格納容器スプレイポンプ変圧器盤及び代替所内電気設備分電盤給電</p> <p>【代替非常用発電機による代替格納容器スプレイポンプ変圧器盤及び代替所内電気設備給電系統構成作業／給電操作】</p> <p>1. 操作概要 所内電気設備2系統が同時機能喪失した場合に、代替非常用発電機による代替格納容器スプレイポンプ変圧器盤及び代替所内電気設備給電の際、給電系統構成を行い、その後、代替非常用発電機を起動し、給電する。</p> <p>2. 操作場所 原子炉補助建屋 T.P. 10. 3m, T.P. 17. 8m 屋外（代替非常用発電機近傍）</p> <p>3. 必要要員数及び操作時間</p> <p>(1) 災害対策要員</p> <p>【系統構成】 必要要員数 : 2名 作業時間（想定） : 115分 作業時間（訓練実績等） : 96分（現場移動、放射線防護具着用時間を含む。）</p> <p>【代替所内電気設備対象負荷の切替・給電（1次系設備）】 必要要員数 : 2名 作業時間（想定） : 90分 作業時間（訓練実績等） : 69分（現場移動、放射線防護具着用時間を含む。）</p> <p>(2) 運転員</p> <p>【系統構成】 必要要員数 : 1名 操作時間（想定） : 30分 操作時間（訓練実績等） : 20分（現場移動、放射線防護具着用時間を含む。）</p> <p>【代替非常用発電機起動】 必要要員数 : 2名 操作時間（想定） : 20分 操作時間（訓練実績等） : 15分（現場移動、放射線防護具着用時間を含む。）</p> <p>【代替所内電気設備対象負荷の切替・給電（2次系設備、1次系設備）】 必要要員数 : 1名 操作時間（想定） : 70分 操作時間（訓練実績等） : 57分（現場移動、放射線防護具着用時間を含む。）</p>	<p>【大飯】 記載表現の相違（女川審査実績の反映）</p> <p>【大飯】 記載方針の相違（女川実績の反映） ・大飯は、系統構成及び空冷式非常用発電装置起動に関わる内容をまとめて記載している。 ・泊は、系統構成及び代替非常用発電機起動等の操作を災害対策要員と運転員で実施していることから、それぞれ分けて記載している。給電までの一連の作業内容及び操作内容は大飯と同様。</p> <p>【大飯】 設備の相違（相違理由③）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>3 操作の成立性</p> <p>アクセス性：屋外作業時のアクセス性は、夜間においてもヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから問題ない。屋内作業時のアクセスについてもルート上に設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においてもアクセス可能である。</p> <p>作業環境：屋内作業場所の室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。操作場所及び受電系統構成作業等を行う場所は、作業を行う上で支障となる設備等はなく、作業は実施可能である。</p> <p>操作性：受電系統切替箇所はコネクタ化されていること及び、電源切替箇所はNFB操作であることから、容易かつ確実に接続可能である。</p> <p>連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置により、確実に連絡可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div data-bbox="241 624 533 786" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 設備未設置のため 写真なし </div> <div data-bbox="582 624 853 786" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 設備未設置のため 写真なし </div> </div>	<p>4. 操作の成立性</p> <p>移動経路：夜間においても、ヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから、アクセス可能である。また、アクセスルート上に支障となる設備はない。</p> <p>作業環境：事故環境下における室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。操作は汚染の可能性を考慮し、防護具（全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等）を装備又は携行して作業を行う。 なお、冬季間の屋外作業では防寒服等の着用が必要となるが、夏季と冬季での作業時間に相違がないことを訓練実績等で確認している。</p> <p>操作性：受電系統切替はケーブルの解線を実施すること及び、電源切替箇所はNFB操作であることから、容易かつ確実に作業可能である。</p> <p>連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置を使用し、確実に中央制御室へ連絡することが可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="1115 978 1397 1075" style="text-align: center;"> 代替所内電気設備対象負荷の 切替・給電操作 (安全補機開閉器室) (原子炉補助建屋 T.P. 10. 3m) </div> <div data-bbox="1485 978 1776 1053" style="text-align: center;"> 代替所内電気設備対象負荷の 切替・給電操作 (原子炉補助建屋 T.P. 17. 8m) </div> </div>	<p>【大飯】 記載表現の相違(女川審査実績の反映)</p> <p>【大飯】記載内容の相違 ・泊は寒冷地特有の考慮する事項を記載</p> <p>【大飯】 設計方針の相違 大飯は、空冷式非常用発電機起動前の系統構成にて、受電系統の切替を実施しており、受電系統切替箇所は、コネクタ化されている。 泊は、代替非常用発電機起動前の系統構成において、受電系統の切替を実施しており、端子台のケーブル解線にて対応する。受電系統の切替を端子台のケーブル解線にて実施するのは伊方と同様。</p>


赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料 1.14.18-(2)</p> <p>代替所内電気設備による電源からの給電</p> <p>【代替所内電気設備による受電系統構成作業／受電操作（電源車）】</p> <p>1 操作概要 所内電気設備2系統が同時機能喪失した場合に、必要な負荷へ電源を給電する。</p> <p>2 必要要員数及び操作時間</p> <p>必要要員数：3名/ユニット（緊急安全対策要員2名、運転員等（現場）1名） 2名/ユニット（緊急安全対策要員） 操作時間（模擬）：約2.2時間以内（交流給電開始） 操作時間（模擬）：約4時間以内（直流給電開始）</p> <p>3 操作の成立性 アクセス性：屋外作業時のアクセス性は、夜間においてもヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから問題ない。屋内作業時のアクセスについてもルート上に設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においてもアクセス可能である。 作業環境：屋内作業場所の室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。操作場所及</p>	<p style="text-align: right;">添付資料1.14.11-(2)</p> <p>【可搬型代替電源車による代替格納容器スプレイポンプ変圧器盤及び代替所内電気設備給電系統構成作業／給電操作】</p> <p>1. 操作概要 所内電気設備2系統が同時機能喪失した場合に、可搬型代替電源車による代替格納容器スプレイポンプ変圧器盤及び代替所内電気設備給電の際、給電系統構成を行い、その後、可搬型代替電源車を起動し、給電する。</p> <p>2. 操作場所 原子炉補助建屋 T.P. 10. 3m, T.P. 17. 8m 屋外（可搬型代替電源車設置場所及び可搬型電源接続盤近傍）</p> <p>3. 必要要員数及び操作時間</p> <p>(1) 災害対策要員 【系統構成、ケーブル敷設、接続及び可搬型代替電源車起動】 必要要員数 : 3名 作業時間（想定） : 310分 作業時間（訓練実績等） : 263分（現場移動、放射線防護具着用時間を含む。）</p> <p>【代替所内電気設備対象負荷の切替・給電（1次系設備）】 必要要員数 : 3名 作業時間（想定） : 70分 作業時間（訓練実績等） : 52分（現場移動、放射線防護具着用時間を含む。）</p> <p>(2) 運転員 【系統構成】 必要要員数 : 1名 操作時間（想定） : 30分 操作時間（訓練実績等） : 20分（現場移動、放射線防護具着用時間を含む。）</p> <p>【代替所内電気設備対象負荷の切替・給電（2次系設備、1次系設備）】 必要要員数 : 1名 操作時間（想定） : 70分 操作時間（訓練実績等） : 59分（現場移動、放射線防護具着用時間を含む。）</p> <p>4. 操作の成立性 移動経路：夜間においても、ヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから、アクセス可能である。また、アクセスルート上に支障となる設備はない。 作業環境：事故環境下における室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、夜間や事故環境下においても作業可能である。</p>	<p>【大飯】 記載表現の相違(女川審査実績の反映)</p> <p>【大飯】 記載方針の相違(女川実績の反映) ・大飯は、系統構成及び電源車起動に関わる内容をまとめて記載している。 ・泊は、系統構成及び電源車起動等の作業又は操作を災害対策要員と運転員で実施していることから、それぞれ分けて記載している。給電までの一連の作業内容及び操作内容は大飯と同様。</p> <p>【大飯】 設備の相違(相違理由⑬)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>び受電系統構成作業等を行う場所は、作業を行う上で支障となる設備等はなく、作業は実施可能である。</p> <p>操作性：受電系統切替箇所はコネクタ化されていること及び、電源切替箇所はNFB操作であることから、容易かつ確実に接続可能である。</p> <p>連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置により、確実に連絡可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div data-bbox="241 475 533 638" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 設備未設置のため 写真なし </div> <div data-bbox="577 475 853 638" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 設備未設置のため 写真なし </div> </div>	<p>操作は汚染の可能性を考慮し、防護具（全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等）を装備又は携行して作業を行う。</p> <p>なお、冬季間の屋外作業では防寒服等の着用が必要となるが、夏季と冬季での作業時間に相違がないことを訓練実績等で確認している。</p> <p>操作性：受電系統切替はケーブルの解線を実施すること及び、電源切替箇所はNFB操作であることから、容易かつ確実に作業可能である。</p> <p>連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置、無線連絡設備（携帯型）及び衛星電話設備（携帯型）を使用し、確実に中央制御室へ連絡することが可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div data-bbox="1167 453 1402 769" style="text-align: center;">  <p>代替所内電気設備対象負荷の切替・給電操作 (安全補機閉閉器室) (原子炉補助建屋T.P. 10. 3m)</p> </div> <div data-bbox="1462 512 1794 710" style="text-align: center;">  <p>代替所内電気設備対象負荷の切替・給電操作 (原子炉補助建屋T.P. 17. 8m)</p> </div> </div>	<p>相違理由</p> <p>【大飯】記載内容の相違 ・泊は寒冷地特有の考慮する事項を記載</p> <p>【大飯】 設計方針の相違 大飯は、電源車起動前の系統構成にて、受電系統の切替を実施しており、受電系統切替箇所は、コネクタ化されている。 泊は、可搬型代替電源車起動前の系統構成において、受電系統の切替を実施しており、端子台のケーブル解線にて対応する。受電系統の切替を端子台のケーブル解線にて実施するのは伊方と同様。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料 1.14.19</p> <p style="text-align: center;">タンクローリーによる燃料補給操作</p> <p>【燃料補給操作】</p> <p>1. 操作概要 燃料油貯蔵タンク又は重油タンク付近にタンクローリーを移動させ、燃料ホースを敷設し、タンクローリーを用いて燃料油貯蔵タンク又は重油タンクから空冷式非常用発電装置、電源車等への燃料補給を行う。</p> <p>2. 必要要員数及び操作時間 必要要員数：2名（実績3名 酸素測定資格者1名有りの為）</p> <p>操作時間（模擬）：約2.1時間以内（空冷式非常用発電装置） 約2.1時間以内（電源車） 約1.5時間以内（ディーゼル発電機）</p> <p>3. 操作の成立性 アクセス性：屋外作業時のアクセス性は、夜間においてもヘッドライト・携行照明等を携行していることから問題ない。 作業環境：可搬型設備保管エリア、運搬ルート及び設置エリア周辺には、作業を行う上で支障となる設備はなく、また、夜間作業員はヘッドライト・携行照明等を携行することとしており作業は実施可能である。</p>	<p style="text-align: right;">添付資料1.14.12-(1)</p> <p style="text-align: center;">ディーゼル発電機燃料油貯油槽又は燃料タンク（SA）から可搬型タンクローリーへの補給</p> <p>【ディーゼル発電機燃料油貯油槽から可搬型タンクローリー給油ポンプにより補給する場合】</p> <p>1. 作業概要 ディーゼル発電機燃料油貯油槽から可搬型タンクローリー給油ポンプを用いて、可搬型タンクローリーへ燃料の補給を行う。</p> <p>2. 作業場所 屋外（ディーゼル発電機燃料油貯油槽近傍）</p> <p>3. 必要要員数及び作業時間 必要要員数：2名 作業時間（想定）：105分 作業時間（訓練実績等）：80分（現場移動、放射線防護具着用時間を含む。）</p> <p>4. 作業の成立性 移動経路：夜間においても、ヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから、アクセス可能である。また、アクセスルート上に支障となる設備はない。 作業環境：保管エリア、運搬ルート及び設置エリア周辺には、作業を行う上で支障となる設備等はない。また、ヘッドライト、懐中電灯等を携行することとしており作業可能である。操作は汚染の可能性を考慮し、防護具（全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等）を装備又は携行して作業を行う。 なお、冬季間の屋外作業では防寒服等の着用が必要となるが、夏季と冬季での作業時間に相違がないことを訓練実績等で確認している。</p>	<p>【大飯】記載方針の相違（女川審査実績の反映）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大飯は、タンクローリーへの燃料補給及びタンクローリーから各設備へ燃料補給する一連の流れをまとめて記載している。各設備へ燃料補給する手順として実質的な相違なし。 <p>【大飯】記載表現の相違（女川審査実績の反映）</p> <p>【大飯】記載方針の相違（女川審査実績の反映）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大飯は、技術的能力1.14で整理する重大事故等対象設備のうち、燃料補給が必要となる設備の燃料補給作業について整理している。 ・泊は、技術的能力全条文の重大事故等対象設備のうち、燃料補給が必要となる設備の燃料補給作業について整理している。女川と同様。 <p>【大飯】記載表現の相違（女川実績の反映）</p> <p>【大飯】記載内容の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は寒冷地特有の考慮する事項を記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>操作性：タンクローリー及び燃料ホースは容易に移動でき、空冷式非常用発電装置への燃料ホースの接続はコネクタ式となっている、また電源車への燃料ホースはタンクローリーに常時接続されたものを使用するため、容易かつ確実に接続操作可能である。</p> <p>連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置及び衛星携帯電話にて、確実に連絡可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>タンクローリーへの燃料ホース接続 (防護具着用)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>燃料ホース接続 (防護具着用)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>空冷式非常用発電装置への燃料ホース接続 (防護具着用)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>タンクローリーより燃料ホース引出し (防護具着用)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>電源車への燃料ホース接続 (防護具着用)</p> </div> </div>	<p>作業性：可搬型タンクローリー及びホースは容易に移動でき、可搬型タンクローリーへのホース接続は継手接続式となっているため、容易かつ確実に接続可能である。</p> <p>連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、無線連絡設備（携帯型）及び衛星電話設備（携帯型）を携帯しており、確実に発電所対策本部へ連絡することが可能である。</p> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>可搬型タンクローリーへのホース接続(継手接続式) (屋外)</p> </div>	<p>【大飯】記載内容の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大飯は、可搬型タンクローリーから空冷式発電装置等へ燃料補給する際のホース接続作業の容易性を記載。 ・泊はディーゼル発電機燃料油貯油槽から可搬型タンクローリーへ燃料補給する際のホース接続作業の容易性を記載。代替非常用発電機等へ燃料補給する際のホース接続作業に関する内容は、「添付資料 1.14.13」にて整理する。記載方針としては、女川と同様。 <p>【大飯】記載表現の相違 (女川実績の反映)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="421 774 676 829" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">比較対象なし</div>	<p style="text-align: right;">添付資料 1.14.12-(2)</p> <p>【ディーゼル発電機燃料油貯油槽からディーゼル発電機燃料油移送ポンプにより補給する場合】</p> <p>1. 操作概要 可搬型タンクローリー給油ポンプによるディーゼル発電機燃料油貯油槽からの燃料補給ができない場合に、ディーゼル発電機燃料油移送ポンプを使用して可搬型タンクローリーへ燃料補給を行うため、ホース接続、敷設、系統構成及びディーゼル発電機燃料油移送ポンプの起動・停止操作を行う。</p> <p>2. 操作場所 周辺補機棟 T.P.10.3m, T.P.17.8m ディーゼル発電機建屋 T.P.6.2m 原子炉補助建屋 T.P.10.3m</p> <p>3. 必要要員数及び操作時間 (1) 災害対策要員 【ホース接続、敷設】 必要要員数 : 2名 操作時間（想定） : 40分[※] ※今後の検討により変更となる可能性がある。</p> <p>(2) 運転員 【系統構成、ポンプ受電準備、ポンプ起動】 必要要員数 : 1名 操作時間（想定） : 60分 操作時間（訓練実績等） : 42分（現場移動、放射線防護具着用時間を含む。）</p> <p>【ポンプ停止】 必要要員数 : 1名 操作時間（想定） : 5分 操作時間（訓練実績等） : 1分</p> <p>4. 操作の成立性 移動経路：ヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから、建屋内照明消灯時においてもアクセス可能である。また、アクセスルート上に支障となる設備はない。 作業環境：事故環境下における室温は通常運転状態と同等である。また、作業エリアに設置されている照明はバッテリー内蔵型であり、事故環境下においても作業可能である。 操作は汚染の可能性を考慮し、防護具（全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等）を装備又は携行して作業を行う。 操作性：ホース接続は継手接続式であり、容易に接続可能である。 弁操作及び遮断器操作にあたっては通常行う操作と同じであり、容易かつ確実に操作可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置を使用し、確実に中央制御室へ連絡することが可能である。</p>	<p>【大飯】設備の相違 (相違理由⑩)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="421 762 676 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">比較対象なし</div>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center; margin: 10px;">   <p>ホース接続(継手接続式)及びホース敷設 (ディーゼル発電機燃料油サービスタンク室) (周辺補機棟 T.P. 17.8m)</p> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px;">   <p>燃料補給系統構成 (ディーゼル発電機室) (ディーゼル発電機建屋 T.P. 6.2m)</p> <p>燃料補給系統構成 (ディーゼル発電機燃料油サービスタンク室) (周辺補機棟 T.P. 17.8m)</p> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px;">   <p>ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ 受電準備 (安全補機開閉器室) (原子炉補助建屋 T.P. 10.3m)</p> <p>ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ 起動操作 (ディーゼル発電機制御盤室) (周辺補機棟 T.P. 10.3m)</p> </div> </div>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="421 759 676 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">比較対象なし</div>	<p style="text-align: right;">添付資料 1.14.12-(3)</p> <p>【燃料タンク（SA）から可搬型タンクローリー給油ポンプにより補給する場合】</p> <p>1. 作業概要 ディーゼル発電機燃料油移送ポンプによるディーゼル発電機燃料油貯油槽からの燃料補給ができない場合に、燃料タンク（SA）から可搬型タンクローリーへ燃料の補給を行う。</p> <p>2. 作業場所 屋外（燃料タンク（SA）近傍）</p> <p>3. 必要要員数及び作業時間 必要要員数 : 2名 作業時間（想定） : 105分 作業時間（訓練実績等） : 81分*（現場移動、放射線防護具着用時間を含む。） ※：今後の検討により変更となる可能性がある。</p> <p>4. 作業の成立性 移動経路：夜間においても、ヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから、アクセス可能である。また、アクセスルート上に支障となる設備はない。 作業環境：保管エリア、運搬ルート及び設置エリア周辺には、作業を行う上で支障となる設備等は無い。また、ヘッドライト、懐中電灯等を携行することとしており作業可能である。操作は汚染の可能性を考慮し、防護具（全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等）を装備又は携行して作業を行う。 なお、冬季間の屋外作業では防寒服等の着用が必要となるが、夏季と冬季での作業時間に相違がないことを訓練実績等で確認している。 作業性：可搬型タンクローリー及びホースは容易に移動でき、可搬型タンクローリーへのホース接続は継手接続式となっているため、容易かつ確実に接続可能である。 連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、無線連絡設備（携帯型）及び衛星電話設備（携帯型）を携帯しており、確実に発電所対策本部へ連絡することが可能である。</p> <div data-bbox="1303 1062 1666 1267" style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">可搬型タンクローリーへのホース接続(継手接続式) (屋外)</p>	<p>【大飯】 設備の相違（相違理由⑨）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【比較のため大飯3 / 4号炉の添付資料1.14.19を再掲】</p> <p style="text-align: center;">タンクローリーによる燃料補給操作</p> <p>【燃料補給操作】</p> <p>1. 操作概要 燃料油貯蔵タンク又は重油タンク付近にタンクローリーを移動させ、燃料ホースを敷設し、タンクローリーを用いて燃料油貯蔵タンク又は重油タンクから空冷式非常用発電装置、電源車等への燃料補給を行う。</p> <p>2. 必要要員数及び操作時間 必要要員数：2名（実績3名 酸素測定資格者1名有りの為） 操作時間（模擬）：約2.1時間以内（空冷式非常用発電装置） 約2.1時間以内（電源車） 約1.5時間以内（ディーゼル発電機）</p> <p>3. 操作の成立性 アクセス性：屋外作業時のアクセス性は、夜間においてもヘッドライト・携行照明等を携行していることから問題ない。 作業環境：可搬型設備保管エリア、運搬ルート及び設置エリア周辺には、作業を行う上で支障となる設備はなく、また、夜間作業員はヘッドライト・携行照明等を携行することとしており作業は実施可能である。</p>	<p style="text-align: right;">添付資料1.14.13</p> <p style="text-align: center;">可搬型タンクローリーから各機器への補給</p> <p>1. 作業概要 可搬型タンクローリーへ補給した燃料を重大事故等の対処に必要な燃料補給対象の設備へ燃料補給を行う。</p> <p>2. 作業場所 屋外（重大事故等の対処に必要な燃料補給対象の設備近傍）</p> <p>3. 必要要員数及び作業時間 必要要員数 ：2名 作業時間（想定） ：55分（代替非常用発電機） 60分（可搬型代替電源車） 25分（可搬型直流電源用発電機等） 30分（可搬型大容量海水送水ポンプ車） 25分（ディーゼル発電機燃料油貯油槽）</p> <p>4. 作業の成立性 移動経路：夜間においても、ヘッドライト、懐中電灯等を携行していることから、アクセス可能である。また、アクセスルート上に支障となる設備はない。 作業環境：保管エリア、運搬ルート及び設置エリア周辺には、作業を行う上で支障となる設備等はない。また、ヘッドライト、懐中電灯等を携行することとしており作業可能である。操作は汚染の可能性を考慮し、防護具（全面マスク、個人線量計、ゴム手袋等）を装備又は携行して作業を行う。 なお、冬季間の屋外作業では防寒服等の着用が必要となるが、夏季と冬季での作業時間に相違がないことを訓練実績等で確認している。</p>	<p>【大飯】 記載方針の相違（女川審査実績の反映） ・大飯は、タンクローリーへの燃料補給及びタンクローリーから各設備へ燃料補給する一連の流れをまとめて記載している。各設備へ燃料補給する手順として実質的な相違なし。</p> <p>【大飯】 記載表現の相違（女川審査実績の反映）</p> <p>【大飯】 記載方針の相違（女川審査実績の反映） ・大飯は、技術的能力1.14で整理する重大事故等対象設備のうち、燃料補給が必要となる設備の燃料補給作業について整理している。 ・泊は、技術的能力全条文の重大事故等対象設備のうち、燃料補給が必要となる設備の燃料補給作業について整理している。女川と同様。</p> <p>【大飯】 記載表現の相違（女川審査実績の反映）</p> <p>【大飯】 記載内容の相違</p>

泊発電所3号炉 技術的能力 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>操作性：タンクローリー及び燃料ホースは容易に移動でき、空冷式非常用発電装置への燃料ホースの接続はコネクタ式となっている、また電源車への燃料ホースはタンクローリーに常時接続されたものを使用するため、容易かつ確実に接続操作可能である。</p> <p>連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、携行型通話装置及び衛星携帯電話にて、確実に連絡可能である。</p>	<p>作業性：可搬型タンクローリー及びホースは容易に移動でき、代替非常用発電機及び可搬型代替電源車へのホース接続はクイックカプラ式となっている。また可搬型直流電源用発電機等へのホースは可搬型タンクローリーに常時接続されたものを使用するため、容易かつ確実に接続可能である。燃料補給については、一般車両への燃料補給と同等であるため容易に操作可能である。</p> <p>連絡手段：事故環境下において通常の連絡手段が使用不能となった場合でも、無線連絡設備（携帯型）及び衛星電話設備（携帯型）を携帯しており、確実に発電所対策本部へ連絡することが可能である。</p>	<p>・泊は寒冷地特有の考慮する事項を記載</p> <p>【大飯】記載内容の相違</p> <p>・泊は燃料補給の容易性を記載。</p> <p>【大飯】記載表現の相違(女川審査実績の反映)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="125 148 972 363"> </div> <div data-bbox="190 371 936 448"> <p>タンクローリーへの燃料ホース接続 (防護具着用)</p> <p>燃料ホース接続 (防護具着用)</p> <p>空冷式非常用発電装置への燃料ホース接続 (防護具着用)</p> </div> <div data-bbox="232 461 472 647"> </div> <div data-bbox="206 667 497 719"> <p>タンクローリーより燃料ホース引出し (防護具着用)</p> </div> <div data-bbox="680 456 936 652"> </div> <div data-bbox="701 667 913 719"> <p>電源車への燃料ホース接続 (防護具着用)</p> </div>	<div data-bbox="1238 180 1756 379"> </div> <div data-bbox="1301 387 1630 440"> <p>可搬型タンクローリーホース引出し (屋外)</p> </div> <div data-bbox="1245 456 1391 643"> </div> <div data-bbox="1167 651 1451 746"> <p>代替非常用発電機の給油口への接続 (クイックカプラ式) (代替非常用発電機) (屋外)</p> </div> <div data-bbox="1547 456 1693 643"> </div> <div data-bbox="1473 651 1758 746"> <p>可搬型代替電源車の給油口への接続 (クイックカプラ式) (可搬型代替電源車) (屋外)</p> </div> <div data-bbox="1245 783 1384 962"> </div> <div data-bbox="1193 970 1435 1066"> <p>可搬型直流電源用発電機 給油口 (可搬型直流電源用発電機) (屋外)</p> </div>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉

【女川2号炉の添付資料1.14.1を掲載】

ガスタービン発電機による受電時の自動起動防止及び切離し対象負荷リスト
 自動起動防止対象負荷リスト

操作場所	電源	機器名称	負荷容量 (kW)	自動起動防止措置又は切離しのタイミング
中央制御室	M/C 20	高圧部のスプレッドポンプ	540.0	非常用母線受電時 ^{※1}
	M/C 20	低圧部のスプレッドポンプ	540.0	
	F/C 20	原子炉補機冷却水ポンプ(A)	235.0	
	F/C 20	原子炉補機冷却水ポンプ(C)	235.0	
	M/C 20	原子炉補機冷却水ポンプ(D)	420.0	
	M/C 20	原子炉補機冷却水ポンプ(E)	420.0	
	M/C 20	タービン補機冷却水ポンプ(A)	330.0	
	M/C 20	タービン補機冷却水ポンプ(B)	330.0	
	M/C 20	残留熱除去系ポンプ(B)	540.0	
	M/C 20	残留熱除去系ポンプ(C)	540.0	
	F/C 20	原子炉補機冷却水ポンプ(B)	235.0	
	F/C 20	原子炉補機冷却水ポンプ(D)	235.0	
	M/C 20	原子炉補機冷却水ポンプ(B)	420.0	
	M/C 20	原子炉補機冷却水ポンプ(D)	420.0	

※1 母線電圧の回復に伴う機器の自動起動によりガスタービン発電機容量を超過しないよう非常用母線受電前に自動起動防止措置を実施

切離し対象負荷リスト

操作場所	電源	機器名称	負荷容量 (kW)	自動起動防止措置又は切離しのタイミング
中央制御室	1号機 M/C 20-2	RPCP(B)補助油ポンプ	3.7	初動対応終了後 ^{※2}
	1号機 M/C 20-2	RP-貯油用補助油ポンプ	5.0	
	1号機 M/C 20-2	RP(C)補助油ポンプ	3.7	
	1号機 M/C 20-2	ブランチ蒸気排気機(B)	15.0	
	1号機 M/C 20-2	第1軸受ジェネラタ駆動ポンプ	3.7	
	1号機 M/C 20-2	第2軸受ジェネラタ駆動ポンプ	3.7	
	1号機 M/C 20-2	第3軸受ジェネラタ駆動ポンプ	3.7	
	1号機 M/C 20-2	RPB-1(A)ターニング装置	1.3	
	1号機 M/C 20-2	圧縮タンクガス抽出機(B)	5.0	
	1号機 M/C 20-2	燃料油蒸発ポンプ(B)	2.2	
	1号機 M/C 20-2	燃料油蒸発ポンプ	3.7	
	1号機 M/C 20-2	RP(C)補助油ポンプ	3.7	
	1号機 M/C 20-2	RP-貯油(A)補助油ポンプ	5.0	
	1号機 M/C 20-2	ブランチ蒸気排気機(A)	15.0	
	1号機 M/C 20-2	圧縮タンクガス抽出機(A)	5.0	
	1号機 M/C 20-2	第1軸受ジェネラタ駆動ポンプ	3.7	
	1号機 M/C 20-2	第2軸受ジェネラタ駆動ポンプ	3.7	
	1号機 M/C 20-2	第3軸受ジェネラタ駆動ポンプ	3.7	
	1号機 M/C 20-2	RPB-1(A)ターニング装置	1.3	
	1号機 M/C 20-2	燃料油蒸発ポンプ(A)	3.7	
1号機 M/C 20-2	燃料油蒸発ポンプ	37.0		
1号機 M/C 20-2	ターボネオジェネラタポンプ	55.0		
1号機 M/C 20-2	ターニングポンプ	75.0		
1号機 M/C 20-2	200V充電器	130.0	事業発生27時間 ^{※3} 以内	
1号機 M/C 20-2	燃料油ドレンポンプ(A)	0.20		
1号機 M/C 20-2	燃料油ポンプ(A)	2.2		
1号機 M/C 20-2	循環冷却ポンプ(A)	10.40		
1号機 M/C 20-2	非常用ディーゼル発電機送電圧降機(A-1)	15.00		
1号機 M/C 20-2	非常用ディーゼル発電機送電圧降機(A-2)	15.00		
1号機 M/C 20-2	凍水加熱器(A)	45.0		
1号機 M/C 20-2	凍水加熱器(B)	40.0		
1号機 M/C 20-2	凍水加熱器(C)	1.3		
1号機 M/C 20-2	凍水加熱器(D)	1.3		
1号機 M/C 20-2	燃料油ドレンポンプ(B)	0.20		
1号機 M/C 20-2	燃料油ポンプ(B)	2.2		
1号機 M/C 20-2	循環冷却ポンプ(B)	10.40		
1号機 M/C 20-2	非常用ディーゼル発電機送電圧降機(B-1)	15.00		
1号機 M/C 20-2	非常用ディーゼル発電機送電圧降機(B-2)	15.00		
1号機 M/C 20-2	凍水加熱器(B)	45.0		
1号機 M/C 20-2	凍水加熱器(C)	40.0		
1号機 M/C 20-2	凍水加熱器(D)	1.3		
1号機 M/C 20-2	凍水加熱器(E)	11.0		

※2 有効性評価（資源の評価）では事業発生1時間後まで運転を行う評価としている
 ※3 有効性評価（資源の評価）では事業発生27時間後まで運転を行う評価としている

泊発電所3号炉

添付資料1.14.14-(2)

代替非常用発電機による受電時の自動起動防止及び切離し対象負荷リスト (2/3)
 切離し対象負荷リスト

操作場所	電源	機器名称	負荷容量 (kW)	操作所処置又は電源処置のタイミング
原子炉補助機器	A/B DCA-4B	A-ディーゼル発電機制御装置（発電機盤）	—	非常用母線受電時 ^{※1}
	A/B DCA-4D	A-ディーゼル発電機制御装置（励磁機盤）	—	
	A/B DCB-4B	B-ディーゼル発電機制御装置（発電機盤）	—	
	A/B DCB-4D	B-ディーゼル発電機制御装置（励磁機盤）	—	
	A/B PCC-A1-2B	A 1-原子炉コントロールセンター	609.6	
	A/B PCC-A1-3C	A-ヒートトランス変圧器	144.0	
	A/B PCC-A2-2B	A 2-原子炉コントロールセンター	609.6	
	A/B PCC-A2-5B	A-タービンコントロールセンター	488.0	
	A/B PCC-B1-2B	B 1-原子炉コントロールセンター	609.6	
	A/B PCC-B1-3C	B-ヒートトランス変圧器	144.0	
	A/B PCC-B2-2B	B 2-原子炉コントロールセンター	609.6	
	A/B PCC-B2-5B	B-タービンコントロールセンター	488.0	
	A/B PCC-B2-6A	計装用後備定電圧装置E	144.0	
	A/B RCC-A1-3D	A-充電器盤	85.9	
	A/B RCC-A1-4D	A-ディーゼル発電機コントロールセンター	60.8	
	A/B RCC-A1-5E	A-空調用冷水ポンプ	30.0	
	A/B RCC-A1-6B	A-安全補機室冷却ファン	5.5	
	A/B RCC-A1-12D	A-主蒸気逃がし弁弁弁 (V-MS-518A)	2.0	
	A/B RCC-A1-14C	A-原子炉補機冷却水サージタンク送電気ヒータ用ファン	0.05	
	A/B RCC-A1-14E	E 1-計装用インバータ	48.0	
	A/B RCC-A1-15A	セメント固化装置機器・配管ヒータ電源盤	8.8	
	A/B RCC-A1-15C	E 3-計装用インバータ	48.0	
	A/B RCC-A1-16B	A-湧水ピットポンプ	5.5	
	A/B RCC-A1-17A	A-放射線監視設備サンプリングパッケージ分電盤	12.0	
	A/B RCC-A1-17B	C-放射線監視設備サンプリングパッケージ分電盤	7.2	
	A/B RCC-A1-17E	充電器盤（3系統目）	30.4	
	A/B RCC-A1-18A	A-非管理区域空調機器送電気ヒータ用ファン	0.3	
	A/B RCC-A1-18E	計装用後備定電圧器F	48.0	
	A/B RCC-A2-3E	A-ほう酸ポンプ	11.0	
	A/B RCC-A2-4E	B-空調用冷水ポンプ	30.0	
	A/B RCC-A2-5A	A-電動補助給水ポンプ送給気ファン	3.7	
	A/B RCC-A2-5B	A-制御用空気圧縮機送給気ファン	3.7	
	A/B RCC-A2-5E	A-エアユラス空気浄化ファン	37.0	
A/B RCC-A2-10A	B-主蒸気逃がし弁弁弁 (V-MS-518B)	2.0		
A/B RCC-A2-14E	A-運転後安照用変圧器	80.0		
A/B RCC-A2-15B	計装用後備定電圧器AC	20.0		
A/B RCC-A2-15C	A-1次系補給水ポンプ	30.0		
A/B RCC-A2-16A	A-タービン動補助給水ポンプ送給気ファン	7.5		
A/B RCC-A2-16B	A-蓄電池室排気ファン	5.5		
A/B RCC-A2-16E	E 2-計装用インバータ	48.0		
A/B RCC-A2-17A	A-原子炉容器室冷却ファン	22.0		
A/B RCC-A2-17B	A-制御用空気圧縮機送電気ヒータ用ファン	0.05		
A/B RCC-A2-17E	F 1-計装用定電圧装置	48.0		
A/B RCC-A2-18A	B-非管理区域空調機器送電気ヒータ用ファン	0.3		

※1 母線電圧の回復に伴う機器の自動起動により代替非常用発電機容量を超過しないよう非常用母線受電前に自動起動防止措置を実施

相違理由

【女川】
 設備の相違による対象負荷の相違
 【大飯】
 記載方針の相違（女川審査実績の反映）
 ・代替非常用発電機による非常用高圧母線受電時の自動起動防止処置対象負荷をリスト化し記載。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																														
<p style="text-align: center;">大飯発電所3/4号炉</p> <p style="text-align: center;">【女川2号炉の添付資料1.14.1を掲載】</p> <p style="text-align: center;">ガスタービン発電機による受電時の自動起動防止及び切離し対象負荷リスト 自動起動防止対象負荷リスト</p> <table border="1" data-bbox="257 303 851 566"> <thead> <tr> <th>操作場所</th> <th>電源</th> <th>機器名称</th> <th>負荷容量 (kW)</th> <th>自動起動防止措置又は切離しのタイミング</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="14">中央制御室</td><td>M/C 20</td><td>高圧部のオイルポンプ</td><td>540.0</td><td rowspan="14">非常用母線受電前^{※1}</td></tr> <tr><td>F/C 20</td><td>原子炉補機冷却水ポンプ(A)</td><td>225.0</td></tr> <tr><td>F/C 20</td><td>原子炉補機冷却水ポンプ(B)</td><td>225.0</td></tr> <tr><td>F/C 20</td><td>原子炉補機冷却水ポンプ(C)</td><td>225.0</td></tr> <tr><td>M/C 20</td><td>原子炉補機冷却水ポンプ(A)</td><td>420.0</td></tr> <tr><td>M/C 20</td><td>原子炉補機冷却水ポンプ(B)</td><td>420.0</td></tr> <tr><td>M/C 20</td><td>タービン補機冷却水ポンプ(A)</td><td>330.0</td></tr> <tr><td>M/C 20</td><td>タービン補機冷却水ポンプ(B)</td><td>330.0</td></tr> <tr><td>M/C 20</td><td>タービン補機冷却水ポンプ(C)</td><td>330.0</td></tr> <tr><td>M/C 20</td><td>タービン補機冷却水ポンプ(D)</td><td>330.0</td></tr> <tr><td>M/C 20</td><td>タービン補機冷却水ポンプ(E)</td><td>330.0</td></tr> <tr><td>M/C 20</td><td>タービン補機冷却水ポンプ(F)</td><td>330.0</td></tr> <tr><td>M/C 20</td><td>タービン補機冷却水ポンプ(G)</td><td>330.0</td></tr> <tr><td>M/C 20</td><td>タービン補機冷却水ポンプ(H)</td><td>330.0</td></tr> </tbody> </table> <p>※1 母線電圧の回復に伴う機器の自動起動によりガスタービン発電機容量を超過しないよう非常用母線受電前に自動起動防止措置を実施</p> <p style="text-align: center;">切離し対象負荷リスト</p> <table border="1" data-bbox="257 670 851 1268"> <thead> <tr> <th>操作場所</th> <th>電源</th> <th>機器名称</th> <th>負荷容量 (kW)</th> <th>自動起動防止措置又は切離しのタイミング</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="20">中央制御室</td><td>T/炉 M/C 20-2</td><td>油圧ポンプ</td><td>3.7</td><td rowspan="20">初動対応終了後^{※2}</td></tr> <tr><td>T/炉 M/C 20-2</td><td>油圧ポンプ</td><td>5.0</td></tr> <tr><td>T/炉 M/C 20-2</td><td>油圧ポンプ</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>T/炉 M/C 20-2</td><td>タービン蒸気排気機</td><td>15.0</td></tr> <tr><td>T/炉 M/C 20-2</td><td>蒸気排気機</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>T/炉 M/C 20-2</td><td>蒸気排気機</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>T/炉 M/C 20-2</td><td>蒸気排気機</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>T/炉 M/C 20-2</td><td>蒸気排気機</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>T/炉 M/C 20-2</td><td>タービン蒸気排気機</td><td>15.0</td></tr> <tr><td>T/炉 M/C 20-2</td><td>タービン蒸気排気機</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>T/炉 M/C 20-2</td><td>タービン蒸気排気機</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>T/炉 M/C 20-2</td><td>タービン蒸気排気機</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>T/炉 M/C 20-2</td><td>タービン蒸気排気機</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>T/炉 M/C 20-2</td><td>タービン蒸気排気機</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>T/炉 M/C 20-2</td><td>タービン蒸気排気機</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>T/炉 M/C 20-2</td><td>タービン蒸気排気機</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>T/炉 M/C 20-2</td><td>タービン蒸気排気機</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>T/炉 M/C 20-2</td><td>タービン蒸気排気機</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>T/炉 M/C 20-2</td><td>タービン蒸気排気機</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>T/炉 M/C 20-2</td><td>タービン蒸気排気機</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>T/炉 M/C 20-2</td><td>タービン蒸気排気機</td><td>3.7</td></tr> <tr><td rowspan="2">制御室</td><td>M/C 20-1</td><td>200V発電機</td><td>130.0</td><td rowspan="20">事象発生27時間^{※3}以内</td></tr> <tr><td>M/C 20-1</td><td>200V発電機</td><td>130.0</td></tr> <tr><td rowspan="18">原子炉建屋(原子炉棟外)</td><td>M/C 20-0</td><td>燃料油ドレンポンプ(A)</td><td>0.20</td></tr> <tr><td>M/C 20-0</td><td>燃料油ドレンポンプ(B)</td><td>0.20</td></tr> <tr><td>M/C 20-0</td><td>燃料油ドレンポンプ(C)</td><td>0.20</td></tr> <tr><td>M/C 20-0</td><td>燃料油ドレンポンプ(D)</td><td>0.20</td></tr> <tr><td>M/C 20-0</td><td>燃料油ドレンポンプ(E)</td><td>0.20</td></tr> <tr><td>M/C 20-0</td><td>燃料油ドレンポンプ(F)</td><td>0.20</td></tr> <tr><td>M/C 20-0</td><td>燃料油ドレンポンプ(G)</td><td>0.20</td></tr> <tr><td>M/C 20-0</td><td>燃料油ドレンポンプ(H)</td><td>0.20</td></tr> <tr><td>M/C 20-0</td><td>燃料油ドレンポンプ(I)</td><td>0.20</td></tr> <tr><td>M/C 20-0</td><td>燃料油ドレンポンプ(J)</td><td>0.20</td></tr> <tr><td>M/C 20-0</td><td>燃料油ドレンポンプ(K)</td><td>0.20</td></tr> <tr><td>M/C 20-0</td><td>燃料油ドレンポンプ(L)</td><td>0.20</td></tr> <tr><td>M/C 20-0</td><td>燃料油ドレンポンプ(M)</td><td>0.20</td></tr> <tr><td>M/C 20-0</td><td>燃料油ドレンポンプ(N)</td><td>0.20</td></tr> <tr><td>M/C 20-0</td><td>燃料油ドレンポンプ(O)</td><td>0.20</td></tr> <tr><td>M/C 20-0</td><td>燃料油ドレンポンプ(P)</td><td>0.20</td></tr> <tr><td>M/C 20-0</td><td>燃料油ドレンポンプ(Q)</td><td>0.20</td></tr> <tr><td>M/C 20-0</td><td>燃料油ドレンポンプ(R)</td><td>0.20</td></tr> </tbody> </table> <p>※2 有効性評価（資源の評価）では事象発生1時間後まで運転を行う評価としている ※3 有効性評価（資源の評価）では事象発生27時間後まで運転を行う評価としている</p>	操作場所	電源	機器名称	負荷容量 (kW)	自動起動防止措置又は切離しのタイミング	中央制御室	M/C 20	高圧部のオイルポンプ	540.0	非常用母線受電前 ^{※1}	F/C 20	原子炉補機冷却水ポンプ(A)	225.0	F/C 20	原子炉補機冷却水ポンプ(B)	225.0	F/C 20	原子炉補機冷却水ポンプ(C)	225.0	M/C 20	原子炉補機冷却水ポンプ(A)	420.0	M/C 20	原子炉補機冷却水ポンプ(B)	420.0	M/C 20	タービン補機冷却水ポンプ(A)	330.0	M/C 20	タービン補機冷却水ポンプ(B)	330.0	M/C 20	タービン補機冷却水ポンプ(C)	330.0	M/C 20	タービン補機冷却水ポンプ(D)	330.0	M/C 20	タービン補機冷却水ポンプ(E)	330.0	M/C 20	タービン補機冷却水ポンプ(F)	330.0	M/C 20	タービン補機冷却水ポンプ(G)	330.0	M/C 20	タービン補機冷却水ポンプ(H)	330.0	操作場所	電源	機器名称	負荷容量 (kW)	自動起動防止措置又は切離しのタイミング	中央制御室	T/炉 M/C 20-2	油圧ポンプ	3.7	初動対応終了後 ^{※2}	T/炉 M/C 20-2	油圧ポンプ	5.0	T/炉 M/C 20-2	油圧ポンプ	3.7	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	15.0	T/炉 M/C 20-2	蒸気排気機	3.7	T/炉 M/C 20-2	蒸気排気機	3.7	T/炉 M/C 20-2	蒸気排気機	3.7	T/炉 M/C 20-2	蒸気排気機	3.7	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	15.0	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7	制御室	M/C 20-1	200V発電機	130.0	事象発生27時間 ^{※3} 以内	M/C 20-1	200V発電機	130.0	原子炉建屋(原子炉棟外)	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(A)	0.20	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(B)	0.20	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(C)	0.20	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(D)	0.20	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(E)	0.20	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(F)	0.20	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(G)	0.20	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(H)	0.20	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(I)	0.20	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(J)	0.20	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(K)	0.20	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(L)	0.20	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(M)	0.20	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(N)	0.20	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(O)	0.20	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(P)	0.20	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(Q)	0.20	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(R)	0.20	<p style="text-align: center;">泊発電所3号炉</p> <p style="text-align: center;">添付資料1.14.14-(3)</p> <p style="text-align: center;">代替非常用発電機による受電時の自動起動防止及び切離し対象負荷リスト (3/3) 切離し対象負荷リスト</p> <table border="1" data-bbox="1052 263 1892 845"> <thead> <tr> <th>操作場所</th> <th>電源</th> <th>機器名称</th> <th>負荷容量 (kW)</th> <th>操作器位置又は電源装置のタイミング</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="28">原子炉補助建屋</td><td>A/B RCC-B1-3D</td><td>B-充電器盤</td><td>85.9</td><td rowspan="28">非常用母線受電前^{※1}</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B1-4D</td><td>B-ディーゼル発電機コントロールセンタ</td><td>60.8</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B1-5E</td><td>C-空調用冷水ポンプ</td><td>30.0</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B1-6B</td><td>B-安全補機冷却ファン</td><td>5.5</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B1-14C</td><td>B-原子炉補機冷却水サージタンク室電気ヒータ用ファン</td><td>0.05</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B1-15A</td><td>セメント固化装置機器・配管ヒータ電源盤</td><td>14.4</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B1-15B</td><td>セメント固化装置機器駆動用電源盤</td><td>25.0</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B1-16B</td><td>B-湧水ビットポンプ</td><td>5.5</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B1-17A</td><td>B-放射線監視設備サンプリングバッケージ分電盤</td><td>12.0</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B1-17E</td><td>後備充電器盤</td><td>30.4</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B1-18A</td><td>C-非管理区域空調機器室電気ヒータ用ファン</td><td>0.3</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B1-18E</td><td>計装用後備変圧器F</td><td>48.0</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B2-3E</td><td>B-ほう酸ポンプ</td><td>11.0</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B2-4E</td><td>D-空調用冷水ポンプ</td><td>30.0</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B2-5A</td><td>B-電動補助給水ポンプ室給気ファン</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B2-5B</td><td>B-制御用空気圧縮機室給気ファン</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B2-10A</td><td>C-主蒸気逃し弁元弁 (V-MS-518C)</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B2-14E</td><td>B-運転保安照明用変圧器</td><td>60.0</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B2-15B</td><td>計装用後備変圧器BD</td><td>20.0</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B2-15C</td><td>B-1次系補給水ポンプ</td><td>30.0</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B2-16A</td><td>B-タービン補助給水ポンプ室給気ファン</td><td>7.5</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B2-16B</td><td>B-蓄電池室排気ファン</td><td>5.5</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B2-16E</td><td>計装用後備定電圧装置E直送変圧器</td><td>72.0</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B2-17A</td><td>B-原子炉容器室冷却ファン</td><td>22.0</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B2-17B</td><td>B-制御用空気圧縮機室電気ヒータ用ファン</td><td>0.05</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B2-17E</td><td>F-2計装用定電圧装置</td><td>48.0</td></tr> <tr><td>A/B RCC-B2-18A</td><td>D-非管理区域空調機器室電気ヒータ用ファン</td><td>0.3</td></tr> </tbody> </table> <p>※1 母線電圧の回復に伴う機器の自動起動により代替非常用発電機容量を超過しないよう非常用母線受電前に自動起動防止措置を実施</p>	操作場所	電源	機器名称	負荷容量 (kW)	操作器位置又は電源装置のタイミング	原子炉補助建屋	A/B RCC-B1-3D	B-充電器盤	85.9	非常用母線受電前 ^{※1}	A/B RCC-B1-4D	B-ディーゼル発電機コントロールセンタ	60.8	A/B RCC-B1-5E	C-空調用冷水ポンプ	30.0	A/B RCC-B1-6B	B-安全補機冷却ファン	5.5	A/B RCC-B1-14C	B-原子炉補機冷却水サージタンク室電気ヒータ用ファン	0.05	A/B RCC-B1-15A	セメント固化装置機器・配管ヒータ電源盤	14.4	A/B RCC-B1-15B	セメント固化装置機器駆動用電源盤	25.0	A/B RCC-B1-16B	B-湧水ビットポンプ	5.5	A/B RCC-B1-17A	B-放射線監視設備サンプリングバッケージ分電盤	12.0	A/B RCC-B1-17E	後備充電器盤	30.4	A/B RCC-B1-18A	C-非管理区域空調機器室電気ヒータ用ファン	0.3	A/B RCC-B1-18E	計装用後備変圧器F	48.0	A/B RCC-B2-3E	B-ほう酸ポンプ	11.0	A/B RCC-B2-4E	D-空調用冷水ポンプ	30.0	A/B RCC-B2-5A	B-電動補助給水ポンプ室給気ファン	3.7	A/B RCC-B2-5B	B-制御用空気圧縮機室給気ファン	3.7	A/B RCC-B2-10A	C-主蒸気逃し弁元弁 (V-MS-518C)	2.0	A/B RCC-B2-14E	B-運転保安照明用変圧器	60.0	A/B RCC-B2-15B	計装用後備変圧器BD	20.0	A/B RCC-B2-15C	B-1次系補給水ポンプ	30.0	A/B RCC-B2-16A	B-タービン補助給水ポンプ室給気ファン	7.5	A/B RCC-B2-16B	B-蓄電池室排気ファン	5.5	A/B RCC-B2-16E	計装用後備定電圧装置E直送変圧器	72.0	A/B RCC-B2-17A	B-原子炉容器室冷却ファン	22.0	A/B RCC-B2-17B	B-制御用空気圧縮機室電気ヒータ用ファン	0.05	A/B RCC-B2-17E	F-2計装用定電圧装置	48.0	A/B RCC-B2-18A	D-非管理区域空調機器室電気ヒータ用ファン	0.3	<p style="text-align: center;">相違理由</p> <p style="text-align: center;">【女川】 設備の相違による対象負荷の相違</p> <p style="text-align: center;">【大飯】 記載方針の相違（女川審査実績の反映）</p> <ul style="list-style-type: none"> 代替非常用発電機による非常用高圧母線受電時の自動起動防止処置対象負荷をリスト化し記載。
操作場所	電源	機器名称	負荷容量 (kW)	自動起動防止措置又は切離しのタイミング																																																																																																																																																																																																																																																																												
中央制御室	M/C 20	高圧部のオイルポンプ	540.0	非常用母線受電前 ^{※1}																																																																																																																																																																																																																																																																												
	F/C 20	原子炉補機冷却水ポンプ(A)	225.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	F/C 20	原子炉補機冷却水ポンプ(B)	225.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	F/C 20	原子炉補機冷却水ポンプ(C)	225.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20	原子炉補機冷却水ポンプ(A)	420.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20	原子炉補機冷却水ポンプ(B)	420.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20	タービン補機冷却水ポンプ(A)	330.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20	タービン補機冷却水ポンプ(B)	330.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20	タービン補機冷却水ポンプ(C)	330.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20	タービン補機冷却水ポンプ(D)	330.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20	タービン補機冷却水ポンプ(E)	330.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20	タービン補機冷却水ポンプ(F)	330.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20	タービン補機冷却水ポンプ(G)	330.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20	タービン補機冷却水ポンプ(H)	330.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
操作場所	電源	機器名称	負荷容量 (kW)	自動起動防止措置又は切離しのタイミング																																																																																																																																																																																																																																																																												
中央制御室	T/炉 M/C 20-2	油圧ポンプ	3.7	初動対応終了後 ^{※2}																																																																																																																																																																																																																																																																												
	T/炉 M/C 20-2	油圧ポンプ	5.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	T/炉 M/C 20-2	油圧ポンプ	3.7																																																																																																																																																																																																																																																																													
	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	15.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	T/炉 M/C 20-2	蒸気排気機	3.7																																																																																																																																																																																																																																																																													
	T/炉 M/C 20-2	蒸気排気機	3.7																																																																																																																																																																																																																																																																													
	T/炉 M/C 20-2	蒸気排気機	3.7																																																																																																																																																																																																																																																																													
	T/炉 M/C 20-2	蒸気排気機	3.7																																																																																																																																																																																																																																																																													
	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	15.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7																																																																																																																																																																																																																																																																													
	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7																																																																																																																																																																																																																																																																													
	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7																																																																																																																																																																																																																																																																													
	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7																																																																																																																																																																																																																																																																													
	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7																																																																																																																																																																																																																																																																													
	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7																																																																																																																																																																																																																																																																													
	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7																																																																																																																																																																																																																																																																													
	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7																																																																																																																																																																																																																																																																													
	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7																																																																																																																																																																																																																																																																													
	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7																																																																																																																																																																																																																																																																													
	T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7																																																																																																																																																																																																																																																																													
T/炉 M/C 20-2	タービン蒸気排気機	3.7																																																																																																																																																																																																																																																																														
制御室	M/C 20-1	200V発電機	130.0	事象発生27時間 ^{※3} 以内																																																																																																																																																																																																																																																																												
	M/C 20-1	200V発電機	130.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
原子炉建屋(原子炉棟外)	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(A)	0.20																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(B)	0.20																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(C)	0.20																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(D)	0.20																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(E)	0.20																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(F)	0.20																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(G)	0.20																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(H)	0.20																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(I)	0.20																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(J)	0.20																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(K)	0.20																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(L)	0.20																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(M)	0.20																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(N)	0.20																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(O)	0.20																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(P)	0.20																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(Q)	0.20																																																																																																																																																																																																																																																																													
	M/C 20-0	燃料油ドレンポンプ(R)	0.20																																																																																																																																																																																																																																																																													
操作場所	電源	機器名称	負荷容量 (kW)	操作器位置又は電源装置のタイミング																																																																																																																																																																																																																																																																												
原子炉補助建屋	A/B RCC-B1-3D	B-充電器盤	85.9	非常用母線受電前 ^{※1}																																																																																																																																																																																																																																																																												
	A/B RCC-B1-4D	B-ディーゼル発電機コントロールセンタ	60.8																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B1-5E	C-空調用冷水ポンプ	30.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B1-6B	B-安全補機冷却ファン	5.5																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B1-14C	B-原子炉補機冷却水サージタンク室電気ヒータ用ファン	0.05																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B1-15A	セメント固化装置機器・配管ヒータ電源盤	14.4																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B1-15B	セメント固化装置機器駆動用電源盤	25.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B1-16B	B-湧水ビットポンプ	5.5																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B1-17A	B-放射線監視設備サンプリングバッケージ分電盤	12.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B1-17E	後備充電器盤	30.4																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B1-18A	C-非管理区域空調機器室電気ヒータ用ファン	0.3																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B1-18E	計装用後備変圧器F	48.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B2-3E	B-ほう酸ポンプ	11.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B2-4E	D-空調用冷水ポンプ	30.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B2-5A	B-電動補助給水ポンプ室給気ファン	3.7																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B2-5B	B-制御用空気圧縮機室給気ファン	3.7																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B2-10A	C-主蒸気逃し弁元弁 (V-MS-518C)	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B2-14E	B-運転保安照明用変圧器	60.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B2-15B	計装用後備変圧器BD	20.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B2-15C	B-1次系補給水ポンプ	30.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B2-16A	B-タービン補助給水ポンプ室給気ファン	7.5																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B2-16B	B-蓄電池室排気ファン	5.5																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B2-16E	計装用後備定電圧装置E直送変圧器	72.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B2-17A	B-原子炉容器室冷却ファン	22.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B2-17B	B-制御用空気圧縮機室電気ヒータ用ファン	0.05																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B2-17E	F-2計装用定電圧装置	48.0																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A/B RCC-B2-18A	D-非管理区域空調機器室電気ヒータ用ファン	0.3																																																																																																																																																																																																																																																																													

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																									
<p>添付資料1.14.5-(1)を再掲</p> <p>【比較のため大飯3/4号炉の添付資料添付資料1.14.5-(1)を再掲】</p> <table border="1" data-bbox="156 239 952 1085"> <caption>審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</caption> <thead> <tr> <th>対象条文</th> <th>供給対象設備</th> <th>受電元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="15">【1.1】 緊急停止失敗時に発電用原子炉を未 臨界にするための手順等</td> <td rowspan="3">充てんポンプ</td> <td>4-3(4)A 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td>4-3(4)B 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td>3-3(4)A2又は 3-3(4)B2 非常用低圧母線</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">電動補助給水ポンプ</td> <td>4-3(4)A 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td>4-3(4)B 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ほう酸ポンプ</td> <td>A1原子炉コントロール センタ</td> </tr> <tr> <td>B1原子炉コントロール センタ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主蒸気逃がし弁</td> <td>A1ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td>B1ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主蒸気隔離弁</td> <td>A1ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td>B1ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">加圧器逃がし弁</td> <td>A2ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td>B2ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td>緊急ほう酸注入 ライン補給弁</td> <td>B1原子炉コントロール センタ</td> </tr> </tbody> </table>	対象条文	供給対象設備	受電元	【1.1】 緊急停止失敗時に発電用原子炉を未 臨界にするための手順等	充てんポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線	4-3(4)B 非常用高圧母線	3-3(4)A2又は 3-3(4)B2 非常用低圧母線	電動補助給水ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線	4-3(4)B 非常用高圧母線	ほう酸ポンプ	A1原子炉コントロール センタ	B1原子炉コントロール センタ	主蒸気逃がし弁	A1ソレノイド分電盤	B1ソレノイド分電盤	主蒸気隔離弁	A1ソレノイド分電盤	B1ソレノイド分電盤	加圧器逃がし弁	A2ソレノイド分電盤	B2ソレノイド分電盤	緊急ほう酸注入 ライン補給弁	B1原子炉コントロール センタ	<p>添付資料1.14.15-(1)</p> <p>審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</p> <table border="1" data-bbox="1041 239 1904 742"> <thead> <tr> <th>対象条文</th> <th>対応手段</th> <th>電源設備</th> <th>給電経路</th> <th>給電対象設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="15">【1.1】 緊急停止失敗時に発電用原 子炉を未臨界にするための 手順等</td> <td rowspan="15">- 原子炉出力抑制（自動） - 原子炉出力抑制（手動） - ほう酸水注入</td> <td rowspan="6">非常用交流電源設備</td> <td rowspan="2">6-A非常用高圧母線</td> <td>A-電動補助給水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>A-充てんポンプ</td> </tr> <tr> <td>B-充てんポンプ</td> </tr> <tr> <td>6-B非常用高圧母線</td> <td>C-充てんポンプ</td> </tr> <tr> <td>B-電動補助給水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>A2-原子炉コントロールセンタ</td> <td>A-ほう酸ポンプ</td> </tr> <tr> <td>B2-原子炉コントロールセンタ</td> <td>B-ほう酸ポンプ</td> </tr> <tr> <td rowspan="9">非常用交流電源設備 所内常設蓄電池直流電源設備</td> <td>A1-原子炉コントロールセンタ</td> <td rowspan="3">化学体積制御設備弁</td> </tr> <tr> <td>A2-原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td>B1-原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td>B2-原子炉コントロールセンタ</td> <td>1次冷却設備弁</td> </tr> <tr> <td>A-直流母線</td> <td>非常用炉心冷却設備（高圧注入系）弁</td> </tr> <tr> <td>B-直流母線</td> <td>2次冷却設備（主蒸気設備）弁</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2次冷却設備（補助給水設備）弁</td> </tr> </tbody> </table>	対象条文	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備	【1.1】 緊急停止失敗時に発電用原 子炉を未臨界にするための 手順等	- 原子炉出力抑制（自動） - 原子炉出力抑制（手動） - ほう酸水注入	非常用交流電源設備	6-A非常用高圧母線	A-電動補助給水ポンプ	A-充てんポンプ	B-充てんポンプ	6-B非常用高圧母線	C-充てんポンプ	B-電動補助給水ポンプ	A2-原子炉コントロールセンタ	A-ほう酸ポンプ	B2-原子炉コントロールセンタ	B-ほう酸ポンプ	非常用交流電源設備 所内常設蓄電池直流電源設備	A1-原子炉コントロールセンタ	化学体積制御設備弁	A2-原子炉コントロールセンタ	B1-原子炉コントロールセンタ	B2-原子炉コントロールセンタ	1次冷却設備弁	A-直流母線	非常用炉心冷却設備（高圧注入系）弁	B-直流母線	2次冷却設備（主蒸気設備）弁		2次冷却設備（補助給水設備）弁	<p>【大飯】 記載方針の相違（女川審査 実績の反映） ・対応手段名及び給電対象 設備へ給電する電源設備 の項目を追加。</p>
対象条文	供給対象設備	受電元																																																									
【1.1】 緊急停止失敗時に発電用原子炉を未 臨界にするための手順等	充てんポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線																																																									
		4-3(4)B 非常用高圧母線																																																									
		3-3(4)A2又は 3-3(4)B2 非常用低圧母線																																																									
	電動補助給水ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線																																																									
		4-3(4)B 非常用高圧母線																																																									
	ほう酸ポンプ	A1原子炉コントロール センタ																																																									
		B1原子炉コントロール センタ																																																									
	主蒸気逃がし弁	A1ソレノイド分電盤																																																									
		B1ソレノイド分電盤																																																									
	主蒸気隔離弁	A1ソレノイド分電盤																																																									
		B1ソレノイド分電盤																																																									
	加圧器逃がし弁	A2ソレノイド分電盤																																																									
		B2ソレノイド分電盤																																																									
	緊急ほう酸注入 ライン補給弁	B1原子炉コントロール センタ																																																									
	対象条文	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備																																																						
【1.1】 緊急停止失敗時に発電用原 子炉を未臨界にするための 手順等	- 原子炉出力抑制（自動） - 原子炉出力抑制（手動） - ほう酸水注入	非常用交流電源設備	6-A非常用高圧母線	A-電動補助給水ポンプ																																																							
				A-充てんポンプ																																																							
			B-充てんポンプ																																																								
			6-B非常用高圧母線	C-充てんポンプ																																																							
			B-電動補助給水ポンプ																																																								
			A2-原子炉コントロールセンタ	A-ほう酸ポンプ																																																							
		B2-原子炉コントロールセンタ	B-ほう酸ポンプ																																																								
		非常用交流電源設備 所内常設蓄電池直流電源設備	A1-原子炉コントロールセンタ	化学体積制御設備弁																																																							
			A2-原子炉コントロールセンタ																																																								
			B1-原子炉コントロールセンタ																																																								
			B2-原子炉コントロールセンタ	1次冷却設備弁																																																							
			A-直流母線	非常用炉心冷却設備（高圧注入系）弁																																																							
			B-直流母線	2次冷却設備（主蒸気設備）弁																																																							
				2次冷却設備（補助給水設備）弁																																																							

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉

泊発電所3号炉

相違理由

【比較のため添付資料1.14.5-(2)を再掲】

審査基準における要求事項ごとの給電対象設備

対象条文	供給対象設備	受電元	
【1.2】 原子炉冷却材圧力バウンダリ高圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等	高圧注入ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線	
		4-3(4)B 非常用高圧母線	
	余熱除去ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線	
		4-3(4)B 非常用高圧母線	
	電動補助給水ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線	
		4-3(4)B 非常用高圧母線	
	加圧器逃がし弁	A2ソレノイド分電盤	
		B2ソレノイド分電盤	
	【1.3】 原子炉冷却材圧力バウンダリを減圧するための手順等	高圧注入ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線
			4-3(4)B 非常用高圧母線
		余熱除去ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線
			4-3(4)B 非常用高圧母線
電動補助給水ポンプ		4-3(4)A 非常用高圧母線	
		4-3(4)B 非常用高圧母線	
主蒸気逃がし弁		A1ソレノイド分電盤	
		B1ソレノイド分電盤	
加圧器逃がし弁		A2ソレノイド分電盤	
		B2ソレノイド分電盤	
可搬式空気圧縮機（代替制御用空気供給用）		可搬式空気圧縮機（代替制御用空気供給用）分電盤	

添付資料 1.14.15-(2)

審査基準における要求事項ごとの給電対象設備

対象条文	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備
【1.2】 原子炉冷却材圧力バウンダリ高圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等	- 高圧母線と次側からの断熱による発電用原子炉の冷却 - 1次冷却系のフォワードブリード - 代替交代電源設備による電動補助給水ポンプへの給電	非常用交代電源設備	6-A非常用高圧母線	A-高圧注入ポンプ
			6-B非常用高圧母線	B-高圧注入ポンプ
			4-A1非常用高圧母線	A-余熱除去ポンプ
			4-B1非常用高圧母線	B-余熱除去ポンプ
			A1-原子炉コントロールセンタ	非常用炉心冷却設備（高圧注入系）※
			B1-原子炉コントロールセンタ	非常用炉心冷却設備（高圧注入系）※
			A2-原子炉コントロールセンタ	非常用炉心冷却設備（高圧注入系）※
			B2-原子炉コントロールセンタ	非常用炉心冷却設備（高圧注入系）※
			A1-原子炉コントロールセンタ	余熱除去設備※
			B1-原子炉コントロールセンタ	余熱除去設備※
			B2-原子炉コントロールセンタ	余熱除去設備※
			交代交代交代電源設備	6-A非常用高圧母線
6-B非常用高圧母線	B-電動補助給水ポンプ			
非常用交代電源設備 交代交代交代電源設備 所内交代電源式交代電源設備	A-高圧母線	非常用炉心冷却設備（高圧注入系）※		
	B-高圧母線	2次冷却設備（主蒸気設備）※ 2次冷却設備（補助給水設備）※		

添付資料1.14.15-(3)

審査基準における要求事項ごとの給電対象設備

対象条文	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備
【1.3】 原子炉冷却材圧力バウンダリを減圧するための手順等	- 高圧母線と次側からの断熱による原子炉冷却材圧力バウンダリの減圧 - 加圧器逃がし弁による原子炉冷却材圧力バウンダリの減圧 - 1次冷却系のフォワードブリード - 電動補助給水ポンプ又はタービン駆動補助ポンプによる蒸気発生器への注水 - 主蒸気逃がし弁による蒸気放出 - 加圧器逃がし弁後付可搬式空気圧縮機による加圧器逃がし弁の機能回復 - 加圧器逃がし弁後付可搬式空気圧縮機による加圧器逃がし弁の機能回復 - 代替交代電源設備による電動補助給水ポンプへの給電 - 高圧母線と次側からの断熱による発電用原子炉の冷却 - 1次冷却系のフォワードブリード - 代替交代電源設備による電動補助給水ポンプへの給電	非常用交代電源設備	6-A非常用高圧母線	A-高圧注入ポンプ
			6-B非常用高圧母線	B-高圧注入ポンプ
			4-A1非常用高圧母線	A-余熱除去ポンプ
			4-B1非常用高圧母線	B-余熱除去ポンプ
			A1-原子炉コントロールセンタ	非常用炉心冷却設備（高圧注入系）※
			B1-原子炉コントロールセンタ	非常用炉心冷却設備（高圧注入系）※
			A2-原子炉コントロールセンタ	非常用炉心冷却設備（高圧注入系）※
			B2-原子炉コントロールセンタ	非常用炉心冷却設備（高圧注入系）※
			A1-原子炉コントロールセンタ	余熱除去設備※
			B1-原子炉コントロールセンタ	余熱除去設備※
			B2-原子炉コントロールセンタ	余熱除去設備※
			交代交代交代電源設備	6-A非常用高圧母線
6-B非常用高圧母線	B-電動補助給水ポンプ			
非常用交代電源設備 交代交代交代電源設備 所内交代電源式交代電源設備	A-高圧母線	非常用炉心冷却設備（高圧注入系）※		
	B-高圧母線	2次冷却設備（補助給水設備）※ 2次冷却設備（主蒸気設備）※		

【大飯】
記載方針の相違（女川審査実績の反映）
・対応手段名及び給電対象設備へ給電する電源設備の項目を追加。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉

泊発電所3号炉

添付資料1.14.15-(4)

【比較のため添付資料1.14.5-(3)を再掲】

審査基準における要求事項ごとの給電対象設備

対象条文	供給対象設備	受電元
	格納容器スプレィポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線
		4-3(4)B 非常用高圧母線
	恒設代替低圧注水ポンプ	空冷式非常用発電装置
	格納容器スプレィポンプ再循環サンプ側入口格納容器隔離弁	A1原子炉コントロールセンタ
【1.4】 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等	充てんポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線
		4-3(4)B 非常用高圧母線
	高圧注入ポンプ	非常用高圧母線
	電動補助給水ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線
		4-3(4)B 非常用高圧母線
	主蒸気逃がし弁	A1ソレノイド分電盤 B1ソレノイド分電盤

審査基準における要求事項ごとの給電対象設備

対象条文	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備
【1.4】 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等		非常用交流電源設備	6-A非常用高圧母線	A-電動補助給水ポンプ
			6-B非常用高圧母線	B-電動補助給水ポンプ
			6-A非常用高圧母線	A-充てんポンプ
			6-B非常用高圧母線	C-充てんポンプ
			6-A非常用高圧母線	A-格納容器スプレィポンプ
			6-B非常用高圧母線	B-高圧注入ポンプ
			4-A1非常用低圧母線	A-余熱除去ポンプ
			4-B1非常用低圧母線	B-余熱除去ポンプ
			A1-原子炉コントロールセンタ	非常用炉心冷却設備（余熱除去系）弁
			A2-原子炉コントロールセンタ	
		B1-原子炉コントロールセンタ	非常用炉心冷却設備（低圧注入系）弁	
		B2-原子炉コントロールセンタ		
		A1-原子炉コントロールセンタ	非常用炉心冷却設備（低圧注入系）弁	
		B1-原子炉コントロールセンタ		
		6-A非常用高圧母線	B-充てんポンプ	
		6-B非常用高圧母線	A-高圧注入ポンプ	
		6-A非常用高圧母線	B-格納容器スプレィポンプ	
		A1-原子炉コントロールセンタ	非常用炉心冷却設備（高圧注入系）弁	
		B1-原子炉コントロールセンタ		
		A2-原子炉コントロールセンタ	原子炉格納容器スプレィ設備弁	
B2-原子炉コントロールセンタ				
A1-原子炉コントロールセンタ	化学体積制御設備弁			
B1-原子炉コントロールセンタ				
A-直流母線	非常用炉心冷却設備（高圧注入系）弁			
B-直流母線				
A-直流母線	2次冷却設備（補助給水設備）弁			
B-直流母線				
A-直流母線	2次冷却設備（主蒸気設備）弁			
B-直流母線				
非常用交流電源設備 実設代替交流電源設備 非常用交流電源設備 所内常設蓄電池式直流電源設備	代替格納容器スプレィポンプ変圧装置	代替格納容器スプレィポンプ		
非常用交流電源設備 実設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備 代替所内電気設備	代替格納容器スプレィポンプ変圧装置	代替格納容器スプレィポンプ		

【大飯】
 記載方針の相違（女川審査実績の反映）
 ・対応手段名及び給電対象設備へ給電する電源設備の項目を追加。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																				
<p>【比較のため添付資料 1.14.5-(4)を再掲】</p> <div style="border: 2px solid blue; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">対象条文</th> <th style="width: 30%;">供給対象設備</th> <th style="width: 40%;">受電元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">【1.5】 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等</td> <td>電動補助給水ポンプ</td> <td>4-3(4)A 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4-3(4)B 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td></td> <td>高圧注入ポンプ</td> <td>4-3(4)B 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">【1.6】 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等</td> <td>恒設代替低圧注水ポンプ</td> <td>空冷式非常用発電装置</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> <td>4-3(4)A 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td>海水ポンプ</td> <td>4-3(4)A 非常用高圧母線 4-3(4)B 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">【1.7】 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等</td> <td>恒設代替低圧注水ポンプ</td> <td>空冷式非常用発電装置</td> </tr> <tr> <td>格納容器スプレイポンプ</td> <td>4-3(4)A 非常用高圧母線 4-3(4)B 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> <td>4-3(4)A 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">海水ポンプ</td> <td>4-3(4)A 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td>4-3(4)B 非常用高圧母線</td> </tr> </tbody> </table> </div>	対象条文	供給対象設備	受電元	【1.5】 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等	電動補助給水ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線		4-3(4)B 非常用高圧母線		高圧注入ポンプ	4-3(4)B 非常用高圧母線	【1.6】 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等	恒設代替低圧注水ポンプ	空冷式非常用発電装置	原子炉補機冷却水ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線	海水ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線 4-3(4)B 非常用高圧母線	【1.7】 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等	恒設代替低圧注水ポンプ	空冷式非常用発電装置	格納容器スプレイポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線 4-3(4)B 非常用高圧母線	原子炉補機冷却水ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線	海水ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線	4-3(4)B 非常用高圧母線	<p style="text-align: center;">添付資料 1.14.15-(5)</p> <p style="text-align: center;">審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">対象条文</th> <th style="width: 15%;">対応手段</th> <th style="width: 15%;">電源設備</th> <th style="width: 15%;">給電経路</th> <th style="width: 40%;">給電対象設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">【1.5】 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等</td> <td rowspan="10"></td> <td rowspan="10">非常用交流電源設備</td> <td rowspan="2">6-A非常用高圧母線</td> <td>A-原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>B-原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6-B非常用高圧母線</td> <td>A-原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>B-原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6-C非常用高圧母線</td> <td>C-原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>D-原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6-D非常用高圧母線</td> <td>C-原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>D-原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">【1.6】 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等</td> <td rowspan="10"></td> <td rowspan="2">非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備</td> <td rowspan="2">6-A非常用高圧母線</td> <td>A-電動補助給水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>A-高圧注入ポンプ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6-B非常用高圧母線</td> <td>B-電動補助給水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>A1-原子炉コントロールセンタ</td> <td rowspan="4">原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水設備) 非</td> </tr> <tr> <td>A2-原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td>B1-原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td>B2-原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 所内常設蓄電式直流電源設備</td> <td rowspan="2">A-直流母線 B-直流母線</td> <td rowspan="2">2次冷却設備 (主蒸気設備) 非</td> <td rowspan="2">2次冷却設備 (補助給水設備) 非</td> </tr> <tr> </tr> <tr> <td rowspan="10">【1.7】 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等</td> <td rowspan="10"></td> <td rowspan="10">非常用交流電源設備</td> <td rowspan="2">6-A非常用高圧母線</td> <td>A-格納容器スプレイポンプ</td> </tr> <tr> <td>B-格納容器スプレイポンプ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6-B非常用高圧母線</td> <td>C-原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>D-原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6-C非常用高圧母線</td> <td>C-原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>D-原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">A2-原子炉コントロールセンタ</td> <td rowspan="2">B1-原子炉コントロールセンタ</td> <td rowspan="2">原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水設備) 非</td> </tr> <tr> <td>B2-原子炉コントロールセンタ</td> <td>原子炉格納容器スプレイ設備 非</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">代替格納容器スプレイポンプ変圧調整</td> <td rowspan="2">代替格納容器スプレイポンプ</td> </tr> <tr> </tr> <tr> <td rowspan="2">A1-原子炉コントロールセンタ</td> <td rowspan="2">A2-原子炉コントロールセンタ</td> <td rowspan="2">原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水設備) 非</td> </tr> <tr> <td>B1-原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">B1-原子炉コントロールセンタ</td> <td rowspan="2">B2-原子炉コントロールセンタ</td> <td rowspan="2">原子炉格納容器スプレイ設備 非</td> </tr> <tr> <td>B2-原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">代替格納容器スプレイポンプ変圧調整</td> <td rowspan="2">代替格納容器スプレイポンプ</td> </tr> <tr> </tr> <tr> <td rowspan="2">可搬型代替交流電源設備</td> <td rowspan="2">代替格納容器スプレイポンプ変圧調整</td> <td rowspan="2">代替格納容器スプレイポンプ</td> </tr> <tr> </tr> <tr> <td rowspan="2">代替所内電気設備</td> <td rowspan="2">代替格納容器スプレイポンプ変圧調整</td> <td rowspan="2">代替格納容器スプレイポンプ</td> </tr> <tr> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">【大飯】 記載方針の相違（女川審査実績の反映） ・対応手段名及び給電対象設備へ給電する電源設備の項目を追加。</p>	対象条文	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備	【1.5】 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等		非常用交流電源設備	6-A非常用高圧母線	A-原子炉補機冷却水ポンプ	B-原子炉補機冷却水ポンプ	6-B非常用高圧母線	A-原子炉補機冷却水ポンプ	B-原子炉補機冷却水ポンプ	6-C非常用高圧母線	C-原子炉補機冷却水ポンプ	D-原子炉補機冷却水ポンプ	6-D非常用高圧母線	C-原子炉補機冷却水ポンプ	D-原子炉補機冷却水ポンプ	【1.6】 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等		非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備	6-A非常用高圧母線	A-電動補助給水ポンプ	A-高圧注入ポンプ	6-B非常用高圧母線	B-電動補助給水ポンプ	A1-原子炉コントロールセンタ	原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水設備) 非	A2-原子炉コントロールセンタ	B1-原子炉コントロールセンタ	B2-原子炉コントロールセンタ	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 所内常設蓄電式直流電源設備	A-直流母線 B-直流母線	2次冷却設備 (主蒸気設備) 非	2次冷却設備 (補助給水設備) 非	【1.7】 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等		非常用交流電源設備	6-A非常用高圧母線	A-格納容器スプレイポンプ	B-格納容器スプレイポンプ	6-B非常用高圧母線	C-原子炉補機冷却水ポンプ	D-原子炉補機冷却水ポンプ	6-C非常用高圧母線	C-原子炉補機冷却水ポンプ	D-原子炉補機冷却水ポンプ	A2-原子炉コントロールセンタ	B1-原子炉コントロールセンタ	原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水設備) 非	B2-原子炉コントロールセンタ	原子炉格納容器スプレイ設備 非	代替格納容器スプレイポンプ変圧調整	代替格納容器スプレイポンプ	A1-原子炉コントロールセンタ	A2-原子炉コントロールセンタ	原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水設備) 非	B1-原子炉コントロールセンタ	B1-原子炉コントロールセンタ	B2-原子炉コントロールセンタ	原子炉格納容器スプレイ設備 非	B2-原子炉コントロールセンタ	代替格納容器スプレイポンプ変圧調整	代替格納容器スプレイポンプ	可搬型代替交流電源設備	代替格納容器スプレイポンプ変圧調整	代替格納容器スプレイポンプ	代替所内電気設備	代替格納容器スプレイポンプ変圧調整	代替格納容器スプレイポンプ	
対象条文	供給対象設備	受電元																																																																																																				
【1.5】 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等	電動補助給水ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線																																																																																																				
		4-3(4)B 非常用高圧母線																																																																																																				
	高圧注入ポンプ	4-3(4)B 非常用高圧母線																																																																																																				
【1.6】 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等	恒設代替低圧注水ポンプ	空冷式非常用発電装置																																																																																																				
	原子炉補機冷却水ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線																																																																																																				
	海水ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線 4-3(4)B 非常用高圧母線																																																																																																				
【1.7】 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等	恒設代替低圧注水ポンプ	空冷式非常用発電装置																																																																																																				
	格納容器スプレイポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線 4-3(4)B 非常用高圧母線																																																																																																				
	原子炉補機冷却水ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線																																																																																																				
	海水ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線																																																																																																				
		4-3(4)B 非常用高圧母線																																																																																																				
対象条文	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備																																																																																																		
【1.5】 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等		非常用交流電源設備	6-A非常用高圧母線	A-原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																		
				B-原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																		
			6-B非常用高圧母線	A-原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																		
				B-原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																		
			6-C非常用高圧母線	C-原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																		
				D-原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																		
			6-D非常用高圧母線	C-原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																		
				D-原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																		
			【1.6】 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等		非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備	6-A非常用高圧母線	A-電動補助給水ポンプ																																																																																															
							A-高圧注入ポンプ																																																																																															
6-B非常用高圧母線	B-電動補助給水ポンプ																																																																																																					
	A1-原子炉コントロールセンタ	原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水設備) 非																																																																																																				
A2-原子炉コントロールセンタ																																																																																																						
B1-原子炉コントロールセンタ																																																																																																						
B2-原子炉コントロールセンタ																																																																																																						
非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 所内常設蓄電式直流電源設備	A-直流母線 B-直流母線	2次冷却設備 (主蒸気設備) 非			2次冷却設備 (補助給水設備) 非																																																																																																	
【1.7】 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等		非常用交流電源設備			6-A非常用高圧母線	A-格納容器スプレイポンプ																																																																																																
			B-格納容器スプレイポンプ																																																																																																			
			6-B非常用高圧母線	C-原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																		
				D-原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																		
			6-C非常用高圧母線	C-原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																		
				D-原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																		
			A2-原子炉コントロールセンタ	B1-原子炉コントロールセンタ	原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水設備) 非																																																																																																	
						B2-原子炉コントロールセンタ	原子炉格納容器スプレイ設備 非																																																																																															
			代替格納容器スプレイポンプ変圧調整	代替格納容器スプレイポンプ																																																																																																		
A1-原子炉コントロールセンタ	A2-原子炉コントロールセンタ	原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水設備) 非																																																																																																				
			B1-原子炉コントロールセンタ																																																																																																			
B1-原子炉コントロールセンタ	B2-原子炉コントロールセンタ	原子炉格納容器スプレイ設備 非																																																																																																				
			B2-原子炉コントロールセンタ																																																																																																			
代替格納容器スプレイポンプ変圧調整	代替格納容器スプレイポンプ																																																																																																					
可搬型代替交流電源設備	代替格納容器スプレイポンプ変圧調整	代替格納容器スプレイポンプ																																																																																																				
代替所内電気設備	代替格納容器スプレイポンプ変圧調整	代替格納容器スプレイポンプ																																																																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																														
	<p style="text-align: right;">添付資料1.14.15-(6)</p> <p style="text-align: center;">審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">対象条項</th> <th style="width: 15%;">対応手段</th> <th style="width: 15%;">電源設備</th> <th style="width: 15%;">給電経路</th> <th style="width: 45%;">給電対象設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="15" style="vertical-align: top;"> 【1.7】 原子炉格納容器の過圧破壊を防止するための手順等 </td> <td rowspan="15" style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・格納容器スプレイポンプによる格納容器スプレイ ・C、D-格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却 ・代替格納容器スプレイポンプによる原子炉格納容器へのスプレイ ・可搬型大型送水ポンプを用いたC、D-格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却 </td> <td rowspan="6" style="vertical-align: top;"> 非常用交流電源設備 </td> <td>6-A 非常用高圧母線</td> <td>A-格納容器スプレイポンプ</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="vertical-align: top;"> 6-B 非常用高圧母線 </td> <td>B-格納容器スプレイポンプ</td> </tr> <tr> <td>C-原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>D-原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>C-原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>D-原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>A2-原子炉コントロールセンタ</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: top;"> 原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水設備) 非 </td> </tr> <tr> <td>B1-原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td>B2-原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td>B2-原子炉コントロールセンタ</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top;"> 原子炉格納容器スプレイ設備 非 </td> </tr> <tr> <td>代替格納容器スプレイポンプ変圧器</td> <td>代替格納容器スプレイポンプ</td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="vertical-align: top;"> 常設代替交流電源設備 </td> <td rowspan="5"></td> <td rowspan="5"></td> <td>A1-原子炉コントロールセンタ</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: top;"> 原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水設備) 非 </td> </tr> <tr> <td>A2-原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td>B1-原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td>B2-原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td>B2-原子炉コントロールセンタ</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top;"> 原子炉格納容器スプレイ設備 非 </td> </tr> <tr> <td>代替格納容器スプレイポンプ変圧器</td> <td>代替格納容器スプレイポンプ</td> </tr> <tr> <td>可搬型代替交流電源設備</td> <td></td> <td></td> <td>代替格納容器スプレイポンプ変圧器</td> <td>代替格納容器スプレイポンプ</td> </tr> <tr> <td>代替所内電気設備</td> <td></td> <td></td> <td>代替格納容器スプレイポンプ変圧器</td> <td>代替格納容器スプレイポンプ</td> </tr> </tbody> </table>	対象条項	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備	【1.7】 原子炉格納容器の過圧破壊を防止するための手順等	<ul style="list-style-type: none"> ・格納容器スプレイポンプによる格納容器スプレイ ・C、D-格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却 ・代替格納容器スプレイポンプによる原子炉格納容器へのスプレイ ・可搬型大型送水ポンプを用いたC、D-格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却 	非常用交流電源設備	6-A 非常用高圧母線	A-格納容器スプレイポンプ	6-B 非常用高圧母線	B-格納容器スプレイポンプ	C-原子炉補機冷却水ポンプ	D-原子炉補機冷却水ポンプ	C-原子炉補機冷却水ポンプ	D-原子炉補機冷却水ポンプ	A2-原子炉コントロールセンタ	原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水設備) 非	B1-原子炉コントロールセンタ	B2-原子炉コントロールセンタ	B2-原子炉コントロールセンタ	原子炉格納容器スプレイ設備 非	代替格納容器スプレイポンプ変圧器	代替格納容器スプレイポンプ	常設代替交流電源設備			A1-原子炉コントロールセンタ	原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水設備) 非	A2-原子炉コントロールセンタ	B1-原子炉コントロールセンタ	B2-原子炉コントロールセンタ	B2-原子炉コントロールセンタ	原子炉格納容器スプレイ設備 非	代替格納容器スプレイポンプ変圧器	代替格納容器スプレイポンプ	可搬型代替交流電源設備			代替格納容器スプレイポンプ変圧器	代替格納容器スプレイポンプ	代替所内電気設備			代替格納容器スプレイポンプ変圧器	代替格納容器スプレイポンプ	
対象条項	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備																																												
【1.7】 原子炉格納容器の過圧破壊を防止するための手順等	<ul style="list-style-type: none"> ・格納容器スプレイポンプによる格納容器スプレイ ・C、D-格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却 ・代替格納容器スプレイポンプによる原子炉格納容器へのスプレイ ・可搬型大型送水ポンプを用いたC、D-格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却 	非常用交流電源設備	6-A 非常用高圧母線	A-格納容器スプレイポンプ																																												
			6-B 非常用高圧母線	B-格納容器スプレイポンプ																																												
				C-原子炉補機冷却水ポンプ																																												
				D-原子炉補機冷却水ポンプ																																												
				C-原子炉補機冷却水ポンプ																																												
			D-原子炉補機冷却水ポンプ																																													
		A2-原子炉コントロールセンタ	原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水設備) 非																																													
		B1-原子炉コントロールセンタ																																														
		B2-原子炉コントロールセンタ																																														
		B2-原子炉コントロールセンタ	原子炉格納容器スプレイ設備 非																																													
		代替格納容器スプレイポンプ変圧器		代替格納容器スプレイポンプ																																												
		常設代替交流電源設備			A1-原子炉コントロールセンタ	原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水設備) 非																																										
					A2-原子炉コントロールセンタ																																											
					B1-原子炉コントロールセンタ																																											
					B2-原子炉コントロールセンタ																																											
B2-原子炉コントロールセンタ	原子炉格納容器スプレイ設備 非																																															
代替格納容器スプレイポンプ変圧器		代替格納容器スプレイポンプ																																														
可搬型代替交流電源設備			代替格納容器スプレイポンプ変圧器	代替格納容器スプレイポンプ																																												
代替所内電気設備			代替格納容器スプレイポンプ変圧器	代替格納容器スプレイポンプ																																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉

泊発電所3号炉

添付資料1.14.15-(7)

相違理由

【比較のため添付資料1.14.5-(5)を再掲】

審査基準における要求事項ごとの給電対象設備			
対象条文	供給対象設備	受電元	
【1.8】 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等	恒設代替低圧注水ポンプ	空冷式非常用発電装置	
	高圧注入ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線	4-3(4)B 非常用高圧母線
		4-3(4)B 非常用高圧母線	
	余熱除去ポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線	4-3(4)B 非常用高圧母線
		4-3(4)B 非常用高圧母線	
	格納容器スプレイポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線	4-3(4)B 非常用高圧母線
		4-3(4)B 非常用高圧母線	
	充てんポンプ	4-3(4)A 非常用高圧母線	4-3(4)B 非常用高圧母線
		4-3(4)B 非常用高圧母線	
	【1.9】 水素爆発による原子炉格納容器の破損を防止するための手順等	静的触媒式水素再結合装置温度監視装置	原子炉格納容器内状態監視盤
原子炉格納容器水素燃焼装置		B1原子炉コントロールセンタ	
原子炉格納容器水素燃焼装置温度監視装置		原子炉格納容器内状態監視盤	
可搬型格納容器水素ガス濃度計		原子炉格納容器内状態監視盤	
格納容器水素ガス試料冷却器用可搬型冷却水ポンプ		可搬型格納容器水素ガス試料圧縮装置分電盤	
可搬型格納容器水素ガス試料圧縮装置		可搬型格納容器水素ガス試料圧縮装置分電盤	

審査基準における要求事項ごとの給電対象設備

対象条文	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備
【1.8】 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等	・格納容器スプレイポンプによる原子炉格納容器下部への注水 ・代替格納容器スプレイポンプによる原子炉格納容器下部への注水 ・高圧注入ポンプ又は余熱除去ポンプによる原子炉格納容器への注水 ・充てんポンプによる原子炉格納容器への注水 ・B1→格納容器スプレイポンプ（RDB-SS連絡ライン使用）による原子炉格納容器への注水 ・代替格納容器スプレイポンプによる原子炉格納容器への注水 ・B1→充てんポンプ（自己冷却）による原子炉格納容器への注水	非常用交流電源設備	6-A非常用高圧母線	A-格納容器スプレイポンプ A-高圧注入ポンプ A-充てんポンプ
			6-B非常用高圧母線	B-格納容器スプレイポンプ B-高圧注入ポンプ C-充てんポンプ
			4-A1非常用低圧母線	A-余熱除去ポンプ
			4-B1非常用低圧母線	B-余熱除去ポンプ
			A1-原子炉コントロールセンタ	化学体積制御設備弁
			B1-原子炉コントロールセンタ	化学体積制御設備弁
			A2-原子炉コントロールセンタ	原子炉格納容器スプレイ設備弁
			B2-原子炉コントロールセンタ	原子炉格納容器スプレイ設備弁
			6-A非常用高圧母線	B-充てんポンプ
			6-B非常用高圧母線	B-充てんポンプ
【1.9】 水素爆発による原子炉格納容器の破損を防止するための手順等	・原子炉格納容器内水素濃度装置による原子炉格納容器内の水素濃度低減 ・格納容器水素イグナイタによる原子炉格納容器内の水素濃度低減 ・可搬型格納容器内水素濃度計ユニットによる原子炉格納容器内の水素濃度監視	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備 代替炉内電気設備	4-B1非常用低圧母線	格納容器水素イグナイタ 可搬型ガスサンプル希釈器用冷却ポンプ 可搬型代替ガスサンプルリング圧縮装置
			CV水素濃度計電源盤	可搬型代替ガスサンプルリング圧縮装置
			B1-原子炉コントロールセンタ	格納容器雰囲気ガスサンプルリング圧縮装置
			A-直流母線	格納容器雰囲気ガス試料採取設備弁
			B-直流母線	格納容器雰囲気ガス試料採取設備弁
			A-AK設備直流電源分盤盤	原子炉格納容器内水素処理装置温度監視装置
			B-AK設備直流電源分盤盤	原子炉格納容器内水素処理装置温度監視装置
			A-AK設備直流電源分盤盤	格納容器水素イグナイタ温度監視装置
			B-AK設備直流電源分盤盤	格納容器水素イグナイタ温度監視装置

【大飯】
 記載方針の相違（女川審査実績の反映）
 ・対応手段名及び給電対象設備へ給電する電源設備の項目を追加。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																						
<p>【比較のため添付資料 1.14.5-(6)を再掲】</p> <div style="border: 2px solid blue; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">対象条文</th> <th style="width: 35%;">供給対象設備</th> <th style="width: 35%;">受電元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">【1.10】 水素爆発による原子炉建屋等の損傷を防止するための手順等</td> <td rowspan="2">アンユラス空気浄化ファン</td> <td>A 1 原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td>B 1 原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">アンユラス排気弁</td> <td>A 4 ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td>B 4 ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">アンユラス全量排気弁</td> <td>A 4 ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td>B 4 ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">アンユラス少量排気弁</td> <td>A 4 ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td>B 4 ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td>可搬式空気圧縮機 (代替制御用空気供給用)</td> <td>可搬式空気圧縮機(代替制御用空気供給用)分電盤</td> </tr> <tr> <td>アンユラス水素濃度計</td> <td>原子炉格納容器内状態監視盤</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">【1.11】 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等</td> <td>使用済燃料ピット水位(AM用)</td> <td>B計装用電源 C計装用電源</td> </tr> <tr> <td>可搬式使用済燃料ピット水位</td> <td>B計装用電源</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料ピット温度(AM用)</td> <td>B計装用電源 C計装用電源</td> </tr> <tr> <td>可搬式使用済燃料ピット区域周辺エリアモニタ</td> <td>B計装用電源</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料ピット監視カメラ</td> <td>A 1 原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料ピット監視カメラ冷却装置</td> <td>A 2 原子炉コントロールセンタ</td> </tr> </tbody> </table> </div>	対象条文	供給対象設備	受電元	【1.10】 水素爆発による原子炉建屋等の損傷を防止するための手順等	アンユラス空気浄化ファン	A 1 原子炉コントロールセンタ	B 1 原子炉コントロールセンタ	アンユラス排気弁	A 4 ソレノイド分電盤	B 4 ソレノイド分電盤	アンユラス全量排気弁	A 4 ソレノイド分電盤	B 4 ソレノイド分電盤	アンユラス少量排気弁	A 4 ソレノイド分電盤	B 4 ソレノイド分電盤	可搬式空気圧縮機 (代替制御用空気供給用)	可搬式空気圧縮機(代替制御用空気供給用)分電盤	アンユラス水素濃度計	原子炉格納容器内状態監視盤	【1.11】 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等	使用済燃料ピット水位(AM用)	B計装用電源 C計装用電源	可搬式使用済燃料ピット水位	B計装用電源	使用済燃料ピット温度(AM用)	B計装用電源 C計装用電源	可搬式使用済燃料ピット区域周辺エリアモニタ	B計装用電源	使用済燃料ピット監視カメラ	A 1 原子炉コントロールセンタ	使用済燃料ピット監視カメラ冷却装置	A 2 原子炉コントロールセンタ	<p style="text-align: center;">添付資料1.14.15-(8)</p> <p style="text-align: center;">審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">対象条文</th> <th style="width: 15%;">対応手段</th> <th style="width: 15%;">電源設備</th> <th style="width: 15%;">給電経路</th> <th style="width: 40%;">給電対象設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">【1.10】 水素爆発による原子炉建屋等の損傷を防止するための手順等</td> <td rowspan="2">・アンユラス空気浄化設備による水素排出 ・アンユラス部の水素濃度監視</td> <td>非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備 代替所内電気設備</td> <td>A 2-原子炉コントロールセンタ B 2-原子炉コントロールセンタ</td> <td>A-アンユラス空気浄化ファン B-アンユラス空気浄化ファン</td> </tr> <tr> <td>非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備 所内常設蓄電式直流電源設備</td> <td>CV水素濃度計分電盤 A-直流母線 B-直流母線</td> <td>可搬型アンユラス水素濃度計測ユニット アンユラス空気浄化設備(ダンプ・ホ)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">【1.11】 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等</td> <td rowspan="2">・使用済燃料ピットの監視 ・代替電源による給電</td> <td>常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備</td> <td>SPP監視設備分電盤</td> <td>使用済燃料ピット監視設備(監視計器)</td> </tr> <tr> <td>所内常設蓄電式直流電源設備 可搬型代替交流電源設備</td> <td>B 1-計装用交流分電盤 B-AM設備直流電源分解盤</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	対象条文	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備	【1.10】 水素爆発による原子炉建屋等の損傷を防止するための手順等	・アンユラス空気浄化設備による水素排出 ・アンユラス部の水素濃度監視	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備 代替所内電気設備	A 2-原子炉コントロールセンタ B 2-原子炉コントロールセンタ	A-アンユラス空気浄化ファン B-アンユラス空気浄化ファン	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備 所内常設蓄電式直流電源設備	CV水素濃度計分電盤 A-直流母線 B-直流母線	可搬型アンユラス水素濃度計測ユニット アンユラス空気浄化設備(ダンプ・ホ)	【1.11】 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等	・使用済燃料ピットの監視 ・代替電源による給電	常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備	SPP監視設備分電盤	使用済燃料ピット監視設備(監視計器)	所内常設蓄電式直流電源設備 可搬型代替交流電源設備	B 1-計装用交流分電盤 B-AM設備直流電源分解盤		<p>【大飯】 記載方針の相違(女川審査実績の反映) ・対応手段名及び給電対象設備へ給電する電源設備の項目を追加。</p>
対象条文	供給対象設備	受電元																																																						
【1.10】 水素爆発による原子炉建屋等の損傷を防止するための手順等	アンユラス空気浄化ファン	A 1 原子炉コントロールセンタ																																																						
		B 1 原子炉コントロールセンタ																																																						
	アンユラス排気弁	A 4 ソレノイド分電盤																																																						
		B 4 ソレノイド分電盤																																																						
	アンユラス全量排気弁	A 4 ソレノイド分電盤																																																						
		B 4 ソレノイド分電盤																																																						
	アンユラス少量排気弁	A 4 ソレノイド分電盤																																																						
		B 4 ソレノイド分電盤																																																						
	可搬式空気圧縮機 (代替制御用空気供給用)	可搬式空気圧縮機(代替制御用空気供給用)分電盤																																																						
	アンユラス水素濃度計	原子炉格納容器内状態監視盤																																																						
	【1.11】 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等	使用済燃料ピット水位(AM用)	B計装用電源 C計装用電源																																																					
		可搬式使用済燃料ピット水位	B計装用電源																																																					
使用済燃料ピット温度(AM用)		B計装用電源 C計装用電源																																																						
可搬式使用済燃料ピット区域周辺エリアモニタ		B計装用電源																																																						
使用済燃料ピット監視カメラ		A 1 原子炉コントロールセンタ																																																						
使用済燃料ピット監視カメラ冷却装置		A 2 原子炉コントロールセンタ																																																						
対象条文	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備																																																				
【1.10】 水素爆発による原子炉建屋等の損傷を防止するための手順等	・アンユラス空気浄化設備による水素排出 ・アンユラス部の水素濃度監視	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備 代替所内電気設備	A 2-原子炉コントロールセンタ B 2-原子炉コントロールセンタ	A-アンユラス空気浄化ファン B-アンユラス空気浄化ファン																																																				
		非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備 所内常設蓄電式直流電源設備	CV水素濃度計分電盤 A-直流母線 B-直流母線	可搬型アンユラス水素濃度計測ユニット アンユラス空気浄化設備(ダンプ・ホ)																																																				
【1.11】 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等	・使用済燃料ピットの監視 ・代替電源による給電	常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備	SPP監視設備分電盤	使用済燃料ピット監視設備(監視計器)																																																				
		所内常設蓄電式直流電源設備 可搬型代替交流電源設備	B 1-計装用交流分電盤 B-AM設備直流電源分解盤																																																					

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																					
<p>【比較のため添付資料 1.14.5-(7)を再掲】</p> <div style="border: 2px solid blue; padding: 10px; margin: 10px;"> <p style="text-align: center;">審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">対象条文</th> <th style="width: 35%;">供給対象設備</th> <th style="width: 35%;">受電元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7" style="vertical-align: top;">【1.13】 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等</td> <td>恒設代替低圧注水ポンプ</td> <td>空冷式非常用発電装置</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧注入ポンプ</td> <td rowspan="2"></td> <td>4-3(4)A 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td>4-3(4)B 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">充てんポンプ</td> <td rowspan="3"></td> <td>4-3(4)A 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td>4-3(4)B 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td>3-3(4)A2又は 3-3(4)B2 非常用低圧母線</td> </tr> <tr> <td>格納容器スプレイポンプ</td> <td></td> <td>4-3(4)A 非常用高圧母線</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">加圧器逃がし弁</td> <td rowspan="2"></td> <td>A2ソレノイド分電盤</td> </tr> <tr> <td>B2ソレノイド分電盤</td> </tr> </tbody> </table> </div>	対象条文	供給対象設備	受電元	【1.13】 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等	恒設代替低圧注水ポンプ	空冷式非常用発電装置	高圧注入ポンプ		4-3(4)A 非常用高圧母線	4-3(4)B 非常用高圧母線	充てんポンプ		4-3(4)A 非常用高圧母線	4-3(4)B 非常用高圧母線	3-3(4)A2又は 3-3(4)B2 非常用低圧母線	格納容器スプレイポンプ		4-3(4)A 非常用高圧母線	加圧器逃がし弁		A2ソレノイド分電盤	B2ソレノイド分電盤	<p style="text-align: center;">添付資料1.14.15-(9)</p> <p style="text-align: center;">審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">対象条文</th> <th style="width: 15%;">対応手段</th> <th style="width: 15%;">電源設備</th> <th style="width: 15%;">給電経路</th> <th style="width: 15%;">給電対象設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【1.13】 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等</td> <td>・燃料冷却用水ピットから補助給水ピットへの引替え</td> <td>非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備 代替所内電気設備 常設代替交流電源設備</td> <td>代替格納容器スプレイポンプ変圧器盤</td> <td>代替格納容器スプレイポンプ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>注2-原子炉コントロールセンタ</td> <td>原子炉格納容器スプレイ設備弁</td> </tr> </tbody> </table>	対象条文	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備	【1.13】 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等	・燃料冷却用水ピットから補助給水ピットへの引替え	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備 代替所内電気設備 常設代替交流電源設備	代替格納容器スプレイポンプ変圧器盤	代替格納容器スプレイポンプ				注2-原子炉コントロールセンタ	原子炉格納容器スプレイ設備弁	<p>【大飯】 記載方針の相違（女川審査実績の反映） ・対応手段名及び給電対象設備へ給電する電源設備の項目を追加。</p>
対象条文	供給対象設備	受電元																																					
【1.13】 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等	恒設代替低圧注水ポンプ	空冷式非常用発電装置																																					
	高圧注入ポンプ		4-3(4)A 非常用高圧母線																																				
			4-3(4)B 非常用高圧母線																																				
	充てんポンプ		4-3(4)A 非常用高圧母線																																				
			4-3(4)B 非常用高圧母線																																				
			3-3(4)A2又は 3-3(4)B2 非常用低圧母線																																				
	格納容器スプレイポンプ		4-3(4)A 非常用高圧母線																																				
加圧器逃がし弁		A2ソレノイド分電盤																																					
		B2ソレノイド分電盤																																					
対象条文	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備																																			
【1.13】 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等	・燃料冷却用水ピットから補助給水ピットへの引替え	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備 代替所内電気設備 常設代替交流電源設備	代替格納容器スプレイポンプ変圧器盤	代替格納容器スプレイポンプ																																			
			注2-原子炉コントロールセンタ	原子炉格納容器スプレイ設備弁																																			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																													
<p>【比較のため添付資料 1.14.5-(8)を再掲】</p> <div style="border: 2px solid blue; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">対象条文</th> <th style="width: 30%;">供給対象設備</th> <th style="width: 40%;">受電元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="20" style="vertical-align: middle;">【1.15】 事故時の計装に関する手順等</td> <td>1次冷却材高温側温度(広域)</td> <td>A計装用電源</td> </tr> <tr> <td>1次冷却材低温側温度(広域)</td> <td>B計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">1次冷却材圧力</td> <td>C計装用電源</td> </tr> <tr> <td>D計装用電源</td> </tr> <tr> <td>加圧器水位</td> <td>A計装用電源 B計装用電源</td> </tr> <tr> <td>原子炉水位</td> <td>B直流電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧注入流量</td> <td>A計装用電源</td> </tr> <tr> <td>B計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">余熱除去流量</td> <td>C計装用電源</td> </tr> <tr> <td>D計装用電源</td> </tr> <tr> <td>恒設代替低圧注水積算流量</td> <td>B計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">格納容器スプレイ積算流量</td> <td>B計装用電源</td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">格納容器内温度</td> <td>A計装用電源</td> </tr> <tr> <td>B計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">格納容器圧力(広域)</td> <td>C計装用電源</td> </tr> <tr> <td>D計装用電源</td> </tr> <tr> <td>AM用格納容器圧力</td> <td>B計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">格納容器再循環サンプル水位(広域)</td> <td>C計装用電源</td> </tr> <tr> <td>D計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">格納容器再循環サンプル水位(狭域)</td> <td>C計装用電源</td> </tr> <tr> <td>D計装用電源</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器水位</td> <td>B直流き電盤</td> </tr> <tr> <td>原子炉下部キャビティ水位</td> <td>B直流き電盤</td> </tr> </tbody> </table> </div>	対象条文	供給対象設備	受電元	【1.15】 事故時の計装に関する手順等	1次冷却材高温側温度(広域)	A計装用電源	1次冷却材低温側温度(広域)	B計装用電源	1次冷却材圧力	C計装用電源	D計装用電源	加圧器水位	A計装用電源 B計装用電源	原子炉水位	B直流電源	高圧注入流量	A計装用電源	B計装用電源	余熱除去流量	C計装用電源	D計装用電源	恒設代替低圧注水積算流量	B計装用電源	格納容器スプレイ積算流量	B計装用電源		格納容器内温度	A計装用電源	B計装用電源	格納容器圧力(広域)	C計装用電源	D計装用電源	AM用格納容器圧力	B計装用電源	格納容器再循環サンプル水位(広域)	C計装用電源	D計装用電源	格納容器再循環サンプル水位(狭域)	C計装用電源	D計装用電源	原子炉格納容器水位	B直流き電盤	原子炉下部キャビティ水位	B直流き電盤	<p style="text-align: right;">添付資料1.14.15-(10)</p> <p style="text-align: center;">審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">対象条文</th> <th style="width: 15%;">対応手段</th> <th style="width: 15%;">電源設備</th> <th style="width: 15%;">給電経路</th> <th style="width: 40%;">給電対象設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="20" style="vertical-align: middle;">【1.15】 事故時の計装に関する手順等</td> <td rowspan="20" style="vertical-align: middle;">・他チャンネル又は他ループによる計測 ・代替パラメータによる測定</td> <td rowspan="10" style="vertical-align: middle;">非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備 所内常設蓄電池直流電源設備 可搬型代替直流電源設備 代替所内電盤設備</td> <td>A2-計装用交流分電盤</td> <td>1次冷却材温度(広域-両側側)</td> </tr> <tr> <td>B2-計装用交流分電盤</td> <td>1次冷却材温度(広域-狭域側)</td> </tr> <tr> <td>C2-計装用交流分電盤</td> <td rowspan="2">1次冷却材圧力(広域)</td> </tr> <tr> <td>D2-計装用交流分電盤</td> </tr> <tr> <td>A2-計装用交流分電盤</td> <td>加圧器水位</td> </tr> <tr> <td>B2-計装用交流分電盤</td> <td>原子炉格納器水位</td> </tr> <tr> <td>A2-計装用交流分電盤</td> <td>高圧注入流量</td> </tr> <tr> <td>B2-計装用交流分電盤</td> <td>低圧注入流量</td> </tr> <tr> <td>C2-計装用交流分電盤</td> <td>格納容器再循環サンプル水位(広域)</td> </tr> <tr> <td>D2-計装用交流分電盤</td> <td>格納容器内温度</td> </tr> <tr> <td>C2-計装用交流分電盤</td> <td>原子炉格納器圧力</td> </tr> <tr> <td>D2-計装用交流分電盤</td> <td>格納容器圧力(AM用)</td> </tr> <tr> <td>A-AM設備直流電源分盤</td> <td>代替格納容器スプレイ出口積算流量</td> </tr> <tr> <td>A-AM設備直流電源分盤</td> <td>B-格納容器スプレイ冷却器出口積算流量(AM用)</td> </tr> <tr> <td>A-AM設備直流電源分盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A-AM設備直流電源分盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A-AM設備直流電源分盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A-AM設備直流電源分盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A-AM設備直流電源分盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A-AM設備直流電源分盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A-AM設備直流電源分盤</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	対象条文	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備	【1.15】 事故時の計装に関する手順等	・他チャンネル又は他ループによる計測 ・代替パラメータによる測定	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備 所内常設蓄電池直流電源設備 可搬型代替直流電源設備 代替所内電盤設備	A2-計装用交流分電盤	1次冷却材温度(広域-両側側)	B2-計装用交流分電盤	1次冷却材温度(広域-狭域側)	C2-計装用交流分電盤	1次冷却材圧力(広域)	D2-計装用交流分電盤	A2-計装用交流分電盤	加圧器水位	B2-計装用交流分電盤	原子炉格納器水位	A2-計装用交流分電盤	高圧注入流量	B2-計装用交流分電盤	低圧注入流量	C2-計装用交流分電盤	格納容器再循環サンプル水位(広域)	D2-計装用交流分電盤	格納容器内温度	C2-計装用交流分電盤	原子炉格納器圧力	D2-計装用交流分電盤	格納容器圧力(AM用)	A-AM設備直流電源分盤	代替格納容器スプレイ出口積算流量	A-AM設備直流電源分盤	B-格納容器スプレイ冷却器出口積算流量(AM用)	A-AM設備直流電源分盤		A-AM設備直流電源分盤		A-AM設備直流電源分盤		A-AM設備直流電源分盤		A-AM設備直流電源分盤		A-AM設備直流電源分盤		A-AM設備直流電源分盤		<p>【大飯】 記載方針の相違（女川審査実績の反映） ・対応手段名及び給電対象設備へ給電する電源設備の項目を追加。</p>
対象条文	供給対象設備	受電元																																																																																													
【1.15】 事故時の計装に関する手順等	1次冷却材高温側温度(広域)	A計装用電源																																																																																													
	1次冷却材低温側温度(広域)	B計装用電源																																																																																													
	1次冷却材圧力	C計装用電源																																																																																													
		D計装用電源																																																																																													
	加圧器水位	A計装用電源 B計装用電源																																																																																													
	原子炉水位	B直流電源																																																																																													
	高圧注入流量	A計装用電源																																																																																													
		B計装用電源																																																																																													
	余熱除去流量	C計装用電源																																																																																													
		D計装用電源																																																																																													
	恒設代替低圧注水積算流量	B計装用電源																																																																																													
	格納容器スプレイ積算流量	B計装用電源																																																																																													
	格納容器内温度	A計装用電源																																																																																													
		B計装用電源																																																																																													
	格納容器圧力(広域)	C計装用電源																																																																																													
		D計装用電源																																																																																													
	AM用格納容器圧力	B計装用電源																																																																																													
	格納容器再循環サンプル水位(広域)	C計装用電源																																																																																													
		D計装用電源																																																																																													
格納容器再循環サンプル水位(狭域)	C計装用電源																																																																																														
	D計装用電源																																																																																														
原子炉格納容器水位	B直流き電盤																																																																																														
原子炉下部キャビティ水位	B直流き電盤																																																																																														
対象条文	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備																																																																																											
【1.15】 事故時の計装に関する手順等	・他チャンネル又は他ループによる計測 ・代替パラメータによる測定	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備 所内常設蓄電池直流電源設備 可搬型代替直流電源設備 代替所内電盤設備	A2-計装用交流分電盤	1次冷却材温度(広域-両側側)																																																																																											
			B2-計装用交流分電盤	1次冷却材温度(広域-狭域側)																																																																																											
			C2-計装用交流分電盤	1次冷却材圧力(広域)																																																																																											
			D2-計装用交流分電盤																																																																																												
			A2-計装用交流分電盤	加圧器水位																																																																																											
			B2-計装用交流分電盤	原子炉格納器水位																																																																																											
			A2-計装用交流分電盤	高圧注入流量																																																																																											
			B2-計装用交流分電盤	低圧注入流量																																																																																											
			C2-計装用交流分電盤	格納容器再循環サンプル水位(広域)																																																																																											
			D2-計装用交流分電盤	格納容器内温度																																																																																											
		C2-計装用交流分電盤	原子炉格納器圧力																																																																																												
		D2-計装用交流分電盤	格納容器圧力(AM用)																																																																																												
		A-AM設備直流電源分盤	代替格納容器スプレイ出口積算流量																																																																																												
		A-AM設備直流電源分盤	B-格納容器スプレイ冷却器出口積算流量(AM用)																																																																																												
		A-AM設備直流電源分盤																																																																																													
		A-AM設備直流電源分盤																																																																																													
		A-AM設備直流電源分盤																																																																																													
		A-AM設備直流電源分盤																																																																																													
		A-AM設備直流電源分盤																																																																																													
		A-AM設備直流電源分盤																																																																																													
A-AM設備直流電源分盤																																																																																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																												
<p>【比較のため添付資料 1.14.5-(9)を再掲】</p> <div style="border: 2px solid blue; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">対象条文</th> <th style="width: 40%;">供給対象設備</th> <th style="width: 30%;">受電元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="19">【1.15】 事故時の計装に関する手順等</td> <td>可搬型格納容器水素ガス濃度</td> <td>B 直流電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）</td> <td>C 計装用電源</td> </tr> <tr> <td>D 計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）</td> <td>C 計装用電源</td> </tr> <tr> <td>D 計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">出力領域中性子束</td> <td>A 計装用電源</td> </tr> <tr> <td>B 計装用電源</td> </tr> <tr> <td>C 計装用電源</td> </tr> <tr> <td>D 計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中間領域中性子束</td> <td>A 計装用電源</td> </tr> <tr> <td>B 計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中性子源領域中性子束</td> <td>A 計装用電源</td> </tr> <tr> <td>B 計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">蒸気発生器水位（狭域）</td> <td>C 計装用電源</td> </tr> <tr> <td>D 計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">蒸気発生器水位（広域）</td> <td>A 計装用電源</td> </tr> <tr> <td>B 計装用電源</td> </tr> <tr> <td>C 計装用電源</td> </tr> <tr> <td>D 計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">蒸気発生器補助給水流量</td> <td>A 計装用電源</td> </tr> <tr> <td>B 計装用電源</td> </tr> <tr> <td>C 計装用電源</td> </tr> <tr> <td>D 計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主蒸気圧力</td> <td>C 計装用電源</td> </tr> <tr> <td>D 計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原子炉補機冷却水サージタンク水位</td> <td>C 計装用電源</td> </tr> <tr> <td>D 計装用電源</td> </tr> </tbody> </table> </div>	対象条文	供給対象設備	受電元	【1.15】 事故時の計装に関する手順等	可搬型格納容器水素ガス濃度	B 直流電源	格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	C 計装用電源	D 計装用電源	格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）	C 計装用電源	D 計装用電源	出力領域中性子束	A 計装用電源	B 計装用電源	C 計装用電源	D 計装用電源	中間領域中性子束	A 計装用電源	B 計装用電源	中性子源領域中性子束	A 計装用電源	B 計装用電源	蒸気発生器水位（狭域）	C 計装用電源	D 計装用電源	蒸気発生器水位（広域）	A 計装用電源	B 計装用電源	C 計装用電源	D 計装用電源	蒸気発生器補助給水流量	A 計装用電源	B 計装用電源	C 計装用電源	D 計装用電源	主蒸気圧力	C 計装用電源	D 計装用電源	原子炉補機冷却水サージタンク水位	C 計装用電源	D 計装用電源	<p style="text-align: center;">審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">対象条文</th> <th style="width: 15%;">対応手段</th> <th style="width: 15%;">電源設備</th> <th style="width: 15%;">給電経路</th> <th style="width: 40%;">給電対象設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="20">【1.15】 事故時の計装に関する手順等</td> <td rowspan="20">・他チャンネル又は他ループによる計装 ・代替パラメータによる判定</td> <td rowspan="10">非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備 所内常設蓄電式直流電源設備 可搬型代替蓄電式直流電源設備 代替所内電気設備</td> <td>C 2-計装用交流分電盤</td> <td>格納容器再循環タンク水位(狭域)</td> </tr> <tr> <td>D 2-計装用交流分電盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A 1-計装用交流分電盤</td> <td>格納容器水位</td> </tr> <tr> <td>A 1-計装用交流分電盤</td> <td>原子炉下部キャビティ水位</td> </tr> <tr> <td>A-AM設備直流電源分盤</td> <td>格納容器内水素濃度</td> </tr> <tr> <td>A-AM設備直流電源分盤</td> <td>原子炉格納容器内水素処理装置温度</td> </tr> <tr> <td>A-AM設備直流電源分盤</td> <td>格納容器水素イグナイト温度</td> </tr> <tr> <td>A-AM設備直流電源分盤</td> <td>アニュラス水素濃度(可搬型)</td> </tr> <tr> <td>C 2-計装用交流分電盤</td> <td>格納容器高レンジエリアモニタ(低レンジ)</td> </tr> <tr> <td>D 2-計装用交流分電盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C 2-計装用交流分電盤</td> <td>格納容器高レンジエリアモニタ(高レンジ)</td> </tr> <tr> <td>D 2-計装用交流分電盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A 1-計装用交流分電盤</td> <td rowspan="4">出力領域中性子束</td> </tr> <tr> <td>A 2-計装用交流分電盤</td> </tr> <tr> <td>B 1-計装用交流分電盤</td> </tr> <tr> <td>B 2-計装用交流分電盤</td> </tr> <tr> <td>C 1-計装用交流分電盤</td> <td rowspan="4">中間領域中性子束</td> </tr> <tr> <td>C 2-計装用交流分電盤</td> </tr> <tr> <td>D 1-計装用交流分電盤</td> </tr> <tr> <td>D 2-計装用交流分電盤</td> </tr> <tr> <td>A 1-計装用交流分電盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A 2-計装用交流分電盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>B 1-計装用交流分電盤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>B 2-計装用交流分電盤</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	対象条文	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備	【1.15】 事故時の計装に関する手順等	・他チャンネル又は他ループによる計装 ・代替パラメータによる判定	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備 所内常設蓄電式直流電源設備 可搬型代替蓄電式直流電源設備 代替所内電気設備	C 2-計装用交流分電盤	格納容器再循環タンク水位(狭域)	D 2-計装用交流分電盤		A 1-計装用交流分電盤	格納容器水位	A 1-計装用交流分電盤	原子炉下部キャビティ水位	A-AM設備直流電源分盤	格納容器内水素濃度	A-AM設備直流電源分盤	原子炉格納容器内水素処理装置温度	A-AM設備直流電源分盤	格納容器水素イグナイト温度	A-AM設備直流電源分盤	アニュラス水素濃度(可搬型)	C 2-計装用交流分電盤	格納容器高レンジエリアモニタ(低レンジ)	D 2-計装用交流分電盤		C 2-計装用交流分電盤	格納容器高レンジエリアモニタ(高レンジ)	D 2-計装用交流分電盤		A 1-計装用交流分電盤	出力領域中性子束	A 2-計装用交流分電盤	B 1-計装用交流分電盤	B 2-計装用交流分電盤	C 1-計装用交流分電盤	中間領域中性子束	C 2-計装用交流分電盤	D 1-計装用交流分電盤	D 2-計装用交流分電盤	A 1-計装用交流分電盤		A 2-計装用交流分電盤		B 1-計装用交流分電盤		B 2-計装用交流分電盤		<p>添付資料1.14.15-(11)</p> <p>【大飯】 記載方針の相違（女川審査実績の反映） ・対応手段名及び給電対象設備へ給電する電源設備の項目を追加。</p>
対象条文	供給対象設備	受電元																																																																																												
【1.15】 事故時の計装に関する手順等	可搬型格納容器水素ガス濃度	B 直流電源																																																																																												
	格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	C 計装用電源																																																																																												
		D 計装用電源																																																																																												
	格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）	C 計装用電源																																																																																												
		D 計装用電源																																																																																												
	出力領域中性子束	A 計装用電源																																																																																												
		B 計装用電源																																																																																												
		C 計装用電源																																																																																												
		D 計装用電源																																																																																												
	中間領域中性子束	A 計装用電源																																																																																												
		B 計装用電源																																																																																												
	中性子源領域中性子束	A 計装用電源																																																																																												
		B 計装用電源																																																																																												
	蒸気発生器水位（狭域）	C 計装用電源																																																																																												
		D 計装用電源																																																																																												
	蒸気発生器水位（広域）	A 計装用電源																																																																																												
		B 計装用電源																																																																																												
		C 計装用電源																																																																																												
		D 計装用電源																																																																																												
蒸気発生器補助給水流量	A 計装用電源																																																																																													
	B 計装用電源																																																																																													
	C 計装用電源																																																																																													
	D 計装用電源																																																																																													
主蒸気圧力	C 計装用電源																																																																																													
	D 計装用電源																																																																																													
原子炉補機冷却水サージタンク水位	C 計装用電源																																																																																													
	D 計装用電源																																																																																													
対象条文	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備																																																																																										
【1.15】 事故時の計装に関する手順等	・他チャンネル又は他ループによる計装 ・代替パラメータによる判定	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備 所内常設蓄電式直流電源設備 可搬型代替蓄電式直流電源設備 代替所内電気設備	C 2-計装用交流分電盤	格納容器再循環タンク水位(狭域)																																																																																										
			D 2-計装用交流分電盤																																																																																											
			A 1-計装用交流分電盤	格納容器水位																																																																																										
			A 1-計装用交流分電盤	原子炉下部キャビティ水位																																																																																										
			A-AM設備直流電源分盤	格納容器内水素濃度																																																																																										
			A-AM設備直流電源分盤	原子炉格納容器内水素処理装置温度																																																																																										
			A-AM設備直流電源分盤	格納容器水素イグナイト温度																																																																																										
			A-AM設備直流電源分盤	アニュラス水素濃度(可搬型)																																																																																										
			C 2-計装用交流分電盤	格納容器高レンジエリアモニタ(低レンジ)																																																																																										
			D 2-計装用交流分電盤																																																																																											
		C 2-計装用交流分電盤	格納容器高レンジエリアモニタ(高レンジ)																																																																																											
		D 2-計装用交流分電盤																																																																																												
		A 1-計装用交流分電盤	出力領域中性子束																																																																																											
		A 2-計装用交流分電盤																																																																																												
		B 1-計装用交流分電盤																																																																																												
		B 2-計装用交流分電盤																																																																																												
		C 1-計装用交流分電盤	中間領域中性子束																																																																																											
		C 2-計装用交流分電盤																																																																																												
		D 1-計装用交流分電盤																																																																																												
		D 2-計装用交流分電盤																																																																																												
A 1-計装用交流分電盤																																																																																														
A 2-計装用交流分電盤																																																																																														
B 1-計装用交流分電盤																																																																																														
B 2-計装用交流分電盤																																																																																														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																										
<p>【比較のため添付資料 1.14.5-(10)を再掲】</p> <div style="border: 2px solid blue; padding: 10px; margin: 10px;"> <p style="text-align: center;">審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">対象条文</th> <th style="width: 30%;">供給対象設備</th> <th style="width: 40%;">受電元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">【1.15】 事故時の計装に関する手順等</td> <td rowspan="2">燃料取替用水ビット水位</td> <td>C計装用電源</td> </tr> <tr> <td>D計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ほう酸タンク水位</td> <td>C計装用電源</td> </tr> <tr> <td>D計装用電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">復水ビット水位</td> <td>C計装用電源</td> </tr> <tr> <td>D計装用電源</td> </tr> </tbody> </table> </div>	対象条文	供給対象設備	受電元	【1.15】 事故時の計装に関する手順等	燃料取替用水ビット水位	C計装用電源	D計装用電源	ほう酸タンク水位	C計装用電源	D計装用電源	復水ビット水位	C計装用電源	D計装用電源	<p style="text-align: center;">審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">対象条文</th> <th style="width: 15%;">対応手段</th> <th style="width: 15%;">電源設備</th> <th style="width: 15%;">給電経路</th> <th style="width: 40%;">給電対象設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="20">【1.15】 事故時の計装に関する手順等</td> <td rowspan="20">・格チャンネル又は他ループによる計測 ・代替パラメータによる検定</td> <td rowspan="20">非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備 所内常設蓄電式直流電源設備 可搬型代替蓄電式直流電源設備 代替所内電気設備</td> <td>A1-計装用交流分電盤</td> <td rowspan="4">中性子線領域中性子束</td> </tr> <tr> <td>A2-計装用交流分電盤</td> </tr> <tr> <td>B1-計装用交流分電盤</td> </tr> <tr> <td>B2-計装用交流分電盤</td> </tr> <tr> <td>A2-計装用交流分電盤</td> <td rowspan="2">蒸気発生器水位（換装）</td> </tr> <tr> <td>B2-計装用交流分電盤</td> </tr> <tr> <td>A2-計装用交流分電盤</td> <td rowspan="2">蒸気発生器水位（広装）</td> </tr> <tr> <td>B2-計装用交流分電盤</td> </tr> <tr> <td>C2-計装用交流分電盤</td> <td rowspan="4">補助給水流量</td> </tr> <tr> <td>B2-計装用交流分電盤</td> </tr> <tr> <td>C2-計装用交流分電盤</td> </tr> <tr> <td>D2-計装用交流分電盤</td> </tr> <tr> <td>C2-計装用交流分電盤</td> <td rowspan="2">主蒸気ライン圧力</td> </tr> <tr> <td>D2-計装用交流分電盤</td> </tr> <tr> <td>C2-計装用交流分電盤</td> <td rowspan="2">原子炉補機冷却水サージタンク水位</td> </tr> <tr> <td>D2-計装用交流分電盤</td> </tr> <tr> <td>A2-計装用交流分電盤</td> <td rowspan="2">燃料取替用水ビット水位</td> </tr> <tr> <td>B2-計装用交流分電盤</td> </tr> <tr> <td>A2-計装用交流分電盤</td> <td rowspan="2">ほう酸タンク水位</td> </tr> <tr> <td>B2-計装用交流分電盤</td> </tr> <tr> <td>A2-計装用交流分電盤</td> <td rowspan="2">補助給水ビット水位</td> </tr> <tr> <td>B2-計装用交流分電盤</td> </tr> <tr> <td>B1-計装用交流分電盤</td> <td>使用済燃料ビット監視カメラ</td> </tr> <tr> <td>A-AM設備直流電源分盤</td> <td>使用済燃料ビット水位（AM用）</td> </tr> <tr> <td>A-AM設備直流電源分盤</td> <td>使用済燃料ビット温度（AM用）</td> </tr> </tbody> </table>	対象条文	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備	【1.15】 事故時の計装に関する手順等	・格チャンネル又は他ループによる計測 ・代替パラメータによる検定	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備 所内常設蓄電式直流電源設備 可搬型代替蓄電式直流電源設備 代替所内電気設備	A1-計装用交流分電盤	中性子線領域中性子束	A2-計装用交流分電盤	B1-計装用交流分電盤	B2-計装用交流分電盤	A2-計装用交流分電盤	蒸気発生器水位（換装）	B2-計装用交流分電盤	A2-計装用交流分電盤	蒸気発生器水位（広装）	B2-計装用交流分電盤	C2-計装用交流分電盤	補助給水流量	B2-計装用交流分電盤	C2-計装用交流分電盤	D2-計装用交流分電盤	C2-計装用交流分電盤	主蒸気ライン圧力	D2-計装用交流分電盤	C2-計装用交流分電盤	原子炉補機冷却水サージタンク水位	D2-計装用交流分電盤	A2-計装用交流分電盤	燃料取替用水ビット水位	B2-計装用交流分電盤	A2-計装用交流分電盤	ほう酸タンク水位	B2-計装用交流分電盤	A2-計装用交流分電盤	補助給水ビット水位	B2-計装用交流分電盤	B1-計装用交流分電盤	使用済燃料ビット監視カメラ	A-AM設備直流電源分盤	使用済燃料ビット水位（AM用）	A-AM設備直流電源分盤	使用済燃料ビット温度（AM用）	<p>添付資料 1.14.15-(12)</p> <p>【大飯】 記載方針の相違（女川審査実績の反映） ・対応手段名及び給電対象設備へ給電する電源設備の項目を追加。</p>
対象条文	供給対象設備	受電元																																																										
【1.15】 事故時の計装に関する手順等	燃料取替用水ビット水位	C計装用電源																																																										
		D計装用電源																																																										
	ほう酸タンク水位	C計装用電源																																																										
		D計装用電源																																																										
	復水ビット水位	C計装用電源																																																										
		D計装用電源																																																										
対象条文	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備																																																								
【1.15】 事故時の計装に関する手順等	・格チャンネル又は他ループによる計測 ・代替パラメータによる検定	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備 所内常設蓄電式直流電源設備 可搬型代替蓄電式直流電源設備 代替所内電気設備	A1-計装用交流分電盤	中性子線領域中性子束																																																								
			A2-計装用交流分電盤																																																									
			B1-計装用交流分電盤																																																									
			B2-計装用交流分電盤																																																									
			A2-計装用交流分電盤	蒸気発生器水位（換装）																																																								
			B2-計装用交流分電盤																																																									
			A2-計装用交流分電盤	蒸気発生器水位（広装）																																																								
			B2-計装用交流分電盤																																																									
			C2-計装用交流分電盤	補助給水流量																																																								
			B2-計装用交流分電盤																																																									
			C2-計装用交流分電盤																																																									
			D2-計装用交流分電盤																																																									
			C2-計装用交流分電盤	主蒸気ライン圧力																																																								
			D2-計装用交流分電盤																																																									
			C2-計装用交流分電盤	原子炉補機冷却水サージタンク水位																																																								
			D2-計装用交流分電盤																																																									
			A2-計装用交流分電盤	燃料取替用水ビット水位																																																								
			B2-計装用交流分電盤																																																									
			A2-計装用交流分電盤	ほう酸タンク水位																																																								
			B2-計装用交流分電盤																																																									
A2-計装用交流分電盤	補助給水ビット水位																																																											
B2-計装用交流分電盤																																																												
B1-計装用交流分電盤	使用済燃料ビット監視カメラ																																																											
A-AM設備直流電源分盤	使用済燃料ビット水位（AM用）																																																											
A-AM設備直流電源分盤	使用済燃料ビット温度（AM用）																																																											

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																							
<p>【比較のため添付資料 1.14.5-(10)を再掲】</p> <table border="1" data-bbox="159 245 945 778"> <thead> <tr> <th>対象条文</th> <th>供給対象設備</th> <th>受電元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">【1.16】 原子炉制御室の居住性等に関する手順等</td> <td>中央制御室空調ファン</td> <td>A 2 原子炉コントロールセンタ B 2 原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td>中央制御室循環ファン</td> <td>A 2 原子炉コントロールセンタ B 2 原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>中央制御室非常用循環ファン</td> <td>A 2 原子炉コントロールセンタ B 2 原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td>可搬型照明 (SA)</td> <td>A 1 原子炉コントロールセンタ B 2 原子炉コントロールセンタ</td> </tr> </tbody> </table>	対象条文	供給対象設備	受電元	【1.16】 原子炉制御室の居住性等に関する手順等	中央制御室空調ファン	A 2 原子炉コントロールセンタ B 2 原子炉コントロールセンタ	中央制御室循環ファン	A 2 原子炉コントロールセンタ B 2 原子炉コントロールセンタ		中央制御室非常用循環ファン	A 2 原子炉コントロールセンタ B 2 原子炉コントロールセンタ	可搬型照明 (SA)	A 1 原子炉コントロールセンタ B 2 原子炉コントロールセンタ	<p>添付資料 1.14.15-(13)</p> <p>審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</p> <table border="1" data-bbox="1043 236 1899 906"> <thead> <tr> <th>対象条文</th> <th>対応手段</th> <th>電源設備</th> <th>給電経路</th> <th>給電対象設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">【1.14】 原子炉制御室の居住性等に関する手順等</td> <td rowspan="10">・居住性の確保 ・汚染の持ち込み防止 ・放射性物質の飛散低減</td> <td rowspan="10">非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備</td> <td rowspan="5">A 1 - 原子炉コントロールセンタ</td> <td>A - 中央制御室給気ファン</td> </tr> <tr> <td>A - 中央制御室循環ファン</td> </tr> <tr> <td>A - 中央制御室非常用循環ファン</td> </tr> <tr> <td>中央制御室空調設置ダンパ</td> </tr> <tr> <td>A 2 - 原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td>A - アニュラス空気浄化ファン</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">B 1 - 原子炉コントロールセンタ</td> <td>B - 中央制御室給気ファン</td> </tr> <tr> <td>B - 中央制御室循環ファン</td> </tr> <tr> <td>B - 中央制御室非常用循環ファン</td> </tr> <tr> <td>中央制御室空調設置ダンパ</td> </tr> <tr> <td>B 2 - 原子炉コントロールセンタ</td> </tr> <tr> <td>B - アニュラス空気浄化ファン</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">常設代替交流電源設備</td> <td rowspan="4">AM設備監視操作盤</td> <td rowspan="4">所内常設蓄電式直流電源設備</td> <td>A - 直流母線</td> <td>可搬型照明 (SA)</td> </tr> <tr> <td>B - 直流母線</td> <td>中央制御室空調設置ダンパ</td> </tr> <tr> <td>A - 直流母線</td> <td>アニュラス空気浄化設備ダンパ・弁</td> </tr> <tr> <td>B - 直流母線</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">【1.17】 監視測定等に関する手順等</td> <td rowspan="2">・モニタリングポスト、モニタリングステーションの代替交流電源からの給電</td> <td rowspan="2">非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備</td> <td rowspan="2">環状放射線モニタリング設備電源盤</td> <td>モニタリングポスト</td> </tr> <tr> <td>モニタリングステーション</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">【1.18】 緊急時対策所の居住性等に関する手順等</td> <td rowspan="4">・居住性の確保 ・必要な指示及び通信連絡 ・代替電源設備からの給電</td> <td rowspan="4">非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備</td> <td rowspan="4">緊急時対策所用交流電機</td> <td>緊急時対策所 制御所200V分電盤</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所 制御所200V分電盤</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所 制御所100V分電盤</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所 通信設備分電盤</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備</td> <td rowspan="2">SPDS/TSCP用 切替器分電盤</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>可搬型新設緊急時対策所 空気浄化ファン</td> </tr> <tr> <td>データ表示端末</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>データ収集計算機 EBS5伝送サーバ</td> </tr> </tbody> </table>	対象条文	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備	【1.14】 原子炉制御室の居住性等に関する手順等	・居住性の確保 ・汚染の持ち込み防止 ・放射性物質の飛散低減	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備	A 1 - 原子炉コントロールセンタ	A - 中央制御室給気ファン	A - 中央制御室循環ファン	A - 中央制御室非常用循環ファン	中央制御室空調設置ダンパ	A 2 - 原子炉コントロールセンタ	A - アニュラス空気浄化ファン	B 1 - 原子炉コントロールセンタ	B - 中央制御室給気ファン	B - 中央制御室循環ファン	B - 中央制御室非常用循環ファン	中央制御室空調設置ダンパ	B 2 - 原子炉コントロールセンタ	B - アニュラス空気浄化ファン	常設代替交流電源設備	AM設備監視操作盤	所内常設蓄電式直流電源設備	A - 直流母線	可搬型照明 (SA)	B - 直流母線	中央制御室空調設置ダンパ	A - 直流母線	アニュラス空気浄化設備ダンパ・弁	B - 直流母線		【1.17】 監視測定等に関する手順等	・モニタリングポスト、モニタリングステーションの代替交流電源からの給電	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備	環状放射線モニタリング設備電源盤	モニタリングポスト	モニタリングステーション	【1.18】 緊急時対策所の居住性等に関する手順等	・居住性の確保 ・必要な指示及び通信連絡 ・代替電源設備からの給電	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備	緊急時対策所用交流電機	緊急時対策所 制御所200V分電盤	緊急時対策所 制御所200V分電盤	緊急時対策所 制御所100V分電盤	緊急時対策所 通信設備分電盤	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備	SPDS/TSCP用 切替器分電盤			可搬型新設緊急時対策所 空気浄化ファン	データ表示端末					データ収集計算機 EBS5伝送サーバ	<p>【大飯】 記載方針の相違（女川審査実績の反映） ・対応手段名及び給電対象設備へ給電する電源設備の項目を追加。</p>
対象条文	供給対象設備	受電元																																																																							
【1.16】 原子炉制御室の居住性等に関する手順等	中央制御室空調ファン	A 2 原子炉コントロールセンタ B 2 原子炉コントロールセンタ																																																																							
	中央制御室循環ファン	A 2 原子炉コントロールセンタ B 2 原子炉コントロールセンタ																																																																							
	中央制御室非常用循環ファン	A 2 原子炉コントロールセンタ B 2 原子炉コントロールセンタ																																																																							
	可搬型照明 (SA)	A 1 原子炉コントロールセンタ B 2 原子炉コントロールセンタ																																																																							
対象条文	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備																																																																					
【1.14】 原子炉制御室の居住性等に関する手順等	・居住性の確保 ・汚染の持ち込み防止 ・放射性物質の飛散低減	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備	A 1 - 原子炉コントロールセンタ	A - 中央制御室給気ファン																																																																					
				A - 中央制御室循環ファン																																																																					
				A - 中央制御室非常用循環ファン																																																																					
				中央制御室空調設置ダンパ																																																																					
				A 2 - 原子炉コントロールセンタ																																																																					
			A - アニュラス空気浄化ファン																																																																						
			B 1 - 原子炉コントロールセンタ	B - 中央制御室給気ファン																																																																					
				B - 中央制御室循環ファン																																																																					
				B - 中央制御室非常用循環ファン																																																																					
				中央制御室空調設置ダンパ																																																																					
B 2 - 原子炉コントロールセンタ																																																																									
B - アニュラス空気浄化ファン																																																																									
常設代替交流電源設備	AM設備監視操作盤	所内常設蓄電式直流電源設備	A - 直流母線	可搬型照明 (SA)																																																																					
			B - 直流母線	中央制御室空調設置ダンパ																																																																					
			A - 直流母線	アニュラス空気浄化設備ダンパ・弁																																																																					
			B - 直流母線																																																																						
【1.17】 監視測定等に関する手順等	・モニタリングポスト、モニタリングステーションの代替交流電源からの給電	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備	環状放射線モニタリング設備電源盤	モニタリングポスト																																																																					
				モニタリングステーション																																																																					
【1.18】 緊急時対策所の居住性等に関する手順等	・居住性の確保 ・必要な指示及び通信連絡 ・代替電源設備からの給電	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備	緊急時対策所用交流電機	緊急時対策所 制御所200V分電盤																																																																					
				緊急時対策所 制御所200V分電盤																																																																					
				緊急時対策所 制御所100V分電盤																																																																					
				緊急時対策所 通信設備分電盤																																																																					
非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備	SPDS/TSCP用 切替器分電盤			可搬型新設緊急時対策所 空気浄化ファン																																																																					
				データ表示端末																																																																					
				データ収集計算機 EBS5伝送サーバ																																																																					
				<p>【比較のため添付資料 1.14.5-(11)を再掲】</p> <table border="1" data-bbox="159 887 945 1326"> <thead> <tr> <th>対象条文</th> <th>供給対象設備</th> <th>受電元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">【1.17】 監視測定等に関する手順等</td> <td>モニタリングステーション</td> <td rowspan="2">電源車 (緊急時対策所用)</td> </tr> <tr> <td>モニタリングポスト</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">【1.18】 緊急時対策所の居住性等に関する手順等</td> <td>緊急時対策所可搬型空気浄化ファン</td> <td>緊急時対策所分電盤</td> </tr> <tr> <td>安全パラメータ表示システム (SPDS)</td> <td>3号データ伝送設備電源切替分電盤</td> </tr> <tr> <td>安全パラメータ伝送システム</td> <td>4号データ伝送設備電源切替分電盤</td> </tr> <tr> <td></td> <td>SPDS表示装置</td> <td>緊急時対策所分電盤</td> </tr> </tbody> </table>	対象条文	供給対象設備	受電元	【1.17】 監視測定等に関する手順等	モニタリングステーション	電源車 (緊急時対策所用)	モニタリングポスト	【1.18】 緊急時対策所の居住性等に関する手順等	緊急時対策所可搬型空気浄化ファン	緊急時対策所分電盤	安全パラメータ表示システム (SPDS)	3号データ伝送設備電源切替分電盤	安全パラメータ伝送システム	4号データ伝送設備電源切替分電盤		SPDS表示装置	緊急時対策所分電盤																																																				
対象条文	供給対象設備	受電元																																																																							
【1.17】 監視測定等に関する手順等	モニタリングステーション	電源車 (緊急時対策所用)																																																																							
	モニタリングポスト																																																																								
【1.18】 緊急時対策所の居住性等に関する手順等	緊急時対策所可搬型空気浄化ファン	緊急時対策所分電盤																																																																							
	安全パラメータ表示システム (SPDS)	3号データ伝送設備電源切替分電盤																																																																							
	安全パラメータ伝送システム	4号データ伝送設備電源切替分電盤																																																																							
	SPDS表示装置	緊急時対策所分電盤																																																																							

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																	
<p>【比較のため添付資料 1.14.5-(11)を再掲】</p> <table border="1" data-bbox="152 215 943 783"> <tr> <td rowspan="2">衛星電話（固定）</td> <td>3C1計装用分電盤</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所分電盤</td> </tr> <tr> <td>衛星電話（可搬）</td> <td>緊急時対策所分電盤</td> </tr> <tr> <td>緊急時衛星通報システム</td> <td>緊急時対策所分電盤</td> </tr> <tr> <td>統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備（TV会議システム、IP電話及びIP-FAX）</td> <td>緊急時対策所分電盤</td> </tr> <tr> <td>安全パラメータ表示システム（SPDS）</td> <td>3号データ伝送設備電源切替分電盤</td> </tr> <tr> <td>安全パラメータ伝送システム</td> <td>4号データ伝送設備電源切替分電盤</td> </tr> <tr> <td>SPDS表示装置</td> <td>緊急時対策所分電盤</td> </tr> </table> <p>【1.19】 通信連絡に関する手順等</p>	衛星電話（固定）	3C1計装用分電盤	緊急時対策所分電盤	衛星電話（可搬）	緊急時対策所分電盤	緊急時衛星通報システム	緊急時対策所分電盤	統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備（TV会議システム、IP電話及びIP-FAX）	緊急時対策所分電盤	安全パラメータ表示システム（SPDS）	3号データ伝送設備電源切替分電盤	安全パラメータ伝送システム	4号データ伝送設備電源切替分電盤	SPDS表示装置	緊急時対策所分電盤	<p>添付資料 1.14.15-(14)</p> <p>審査基準における要求事項ごとの給電対象設備</p> <table border="1" data-bbox="1043 244 1899 887"> <thead> <tr> <th>対象条項</th> <th>対応手段</th> <th>電源設備</th> <th>給電経路</th> <th>給電対象設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">【1.19】 通信連絡に関する手順等</td> <td rowspan="4">・発電所内の通信連絡設備 ・発電所外の通信連絡設備</td> <td rowspan="2">非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 緊急時対策所用発電機</td> <td rowspan="2">緊急時対策用通信機用電源 緊急時対策用100V分電盤</td> <td>緊急電話設備（固定型） 設置場所：緊急時対策所指図書</td> </tr> <tr> <td>緊急電話設備（FAX） 設置場所：緊急時対策所指図書</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">緊急時対策所用発電機</td> <td rowspan="2">緊急時対策用100V分電盤</td> <td>緊急時対策用通信機用電源 緊急時対策用100V分電盤</td> </tr> <tr> <td>テレビ会議システム（指図書・特機所間） 設置場所：緊急時対策所指図書</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備</td> <td rowspan="2">3-SPDS/TSCP用 切替器分電盤</td> <td rowspan="2">3-SPDS/TSCP用 切替器分電盤</td> <td>緊急時対策用特機用100V分電盤</td> </tr> <tr> <td>テレビ会議システム（指図書・特機所間） 設置場所：緊急時対策所特機所</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>インターフォン 設置場所：緊急時対策所指図書</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>インターフォン 設置場所：緊急時対策所特機所</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>緊急電話設備（固定型） 設置場所：中央制御室</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>緊急電話設備（固定型） 設置場所：中央制御室</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>データ伝送設備（発電所内）、データ伝送設備（発電所外） データ伝送設備（発電所内）、データ伝送設備（発電所外） 設置場所：原子炉補助機器</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>データ伝送設備（発電所外） 設置場所：原子炉補助機器</td> </tr> </tbody> </table>	対象条項	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備	【1.19】 通信連絡に関する手順等	・発電所内の通信連絡設備 ・発電所外の通信連絡設備	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 緊急時対策所用発電機	緊急時対策用通信機用電源 緊急時対策用100V分電盤	緊急電話設備（固定型） 設置場所：緊急時対策所指図書	緊急電話設備（FAX） 設置場所：緊急時対策所指図書	緊急時対策所用発電機	緊急時対策用100V分電盤	緊急時対策用通信機用電源 緊急時対策用100V分電盤	テレビ会議システム（指図書・特機所間） 設置場所：緊急時対策所指図書	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備	3-SPDS/TSCP用 切替器分電盤	3-SPDS/TSCP用 切替器分電盤	緊急時対策用特機用100V分電盤	テレビ会議システム（指図書・特機所間） 設置場所：緊急時対策所特機所					インターフォン 設置場所：緊急時対策所指図書					インターフォン 設置場所：緊急時対策所特機所					緊急電話設備（固定型） 設置場所：中央制御室					緊急電話設備（固定型） 設置場所：中央制御室					データ伝送設備（発電所内）、データ伝送設備（発電所外） データ伝送設備（発電所内）、データ伝送設備（発電所外） 設置場所：原子炉補助機器					データ伝送設備（発電所外） 設置場所：原子炉補助機器	<p>【大飯】 記載方針の相違（女川審査実績の反映） ・対応手段名及び給電対象設備へ給電する電源設備の項目を追加。</p>
衛星電話（固定）		3C1計装用分電盤																																																																	
	緊急時対策所分電盤																																																																		
衛星電話（可搬）	緊急時対策所分電盤																																																																		
緊急時衛星通報システム	緊急時対策所分電盤																																																																		
統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備（TV会議システム、IP電話及びIP-FAX）	緊急時対策所分電盤																																																																		
安全パラメータ表示システム（SPDS）	3号データ伝送設備電源切替分電盤																																																																		
安全パラメータ伝送システム	4号データ伝送設備電源切替分電盤																																																																		
SPDS表示装置	緊急時対策所分電盤																																																																		
対象条項	対応手段	電源設備	給電経路	給電対象設備																																																															
【1.19】 通信連絡に関する手順等	・発電所内の通信連絡設備 ・発電所外の通信連絡設備	非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 緊急時対策所用発電機	緊急時対策用通信機用電源 緊急時対策用100V分電盤	緊急電話設備（固定型） 設置場所：緊急時対策所指図書																																																															
				緊急電話設備（FAX） 設置場所：緊急時対策所指図書																																																															
		緊急時対策所用発電機	緊急時対策用100V分電盤	緊急時対策用通信機用電源 緊急時対策用100V分電盤																																																															
				テレビ会議システム（指図書・特機所間） 設置場所：緊急時対策所指図書																																																															
非常用交流電源設備 常設代替交流電源設備 可搬型代替交流電源設備	3-SPDS/TSCP用 切替器分電盤	3-SPDS/TSCP用 切替器分電盤	緊急時対策用特機用100V分電盤																																																																
			テレビ会議システム（指図書・特機所間） 設置場所：緊急時対策所特機所																																																																
				インターフォン 設置場所：緊急時対策所指図書																																																															
				インターフォン 設置場所：緊急時対策所特機所																																																															
				緊急電話設備（固定型） 設置場所：中央制御室																																																															
				緊急電話設備（固定型） 設置場所：中央制御室																																																															
				データ伝送設備（発電所内）、データ伝送設備（発電所外） データ伝送設備（発電所内）、データ伝送設備（発電所外） 設置場所：原子炉補助機器																																																															
				データ伝送設備（発電所外） 設置場所：原子炉補助機器																																																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

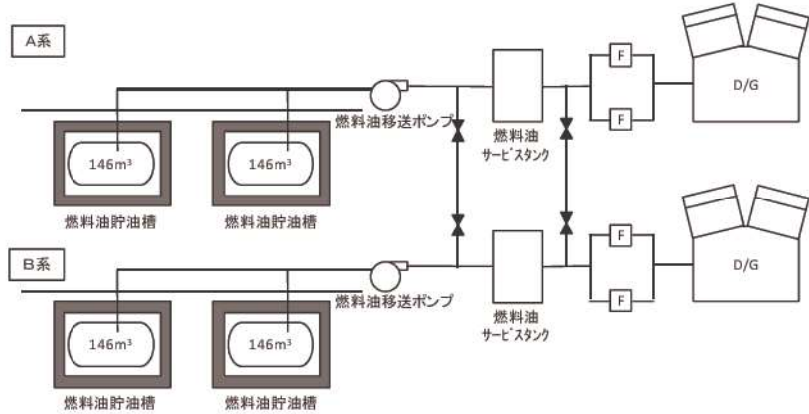
大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="421 762 676 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">比較対象なし</div>	<p style="text-align: right;">添付資料1.14.16</p> <p style="text-align: center;">重大事故等時における燃料補給に係る複数ルートの確保について</p> <p>泊3号炉重大事故等対策有効性評価において、その機能に期待する重大事故等対処設備のうち、重大事故等発生後7日間運転を継続させるために燃料補給が必要となる設備は、代替非常用発電機、可搬型大型送水ポンプ車及び緊急時対策所用発電機（以下「代替非常用発電機等」という。）である。</p> <p>代替非常用発電機等に燃料を補給するため、可搬型タンクローリー（以下「タンクローリー」という。）によりディーゼル発電機燃料油貯油槽（以下「燃料油貯油槽」という。）から直接燃料を汲み上げた後、タンクローリーを代替非常用発電機等の付近に移動し、燃料を補給する手段を整備している。</p> <p>この直接汲み上げ方式の場合、タンクローリーをT.P.31m以上にある保管場所から燃料油貯油槽付近まで移動する必要があるが、燃料油貯油槽までのアクセスルートは原子炉建屋東側を通る1つのルートのみであることから、設置許可基準規則第四十三条（重大事故等対処設備）第3項第六号の要求である「想定される重大事故等が発生した場合において可搬型重大事故等対処設備を運搬し、又は他の設備の被害状況を把握するため、工場等内の道路及び通路が確保できるよう、適切な措置を講じたものであること。」に適合するため、ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ（以下「燃料油移送ポンプ」という。）を用いて燃料移送ルートを建屋内に確保することで、代替非常用発電機等に燃料補給するための複数のルートを確保する。</p>	<p>【大飯】 設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は、可搬型タンクローリーから燃料油貯油槽までのアクセスルートを複数確保するために、美浜同様に燃料油移送ポンプを用いた補給手段を整備する。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

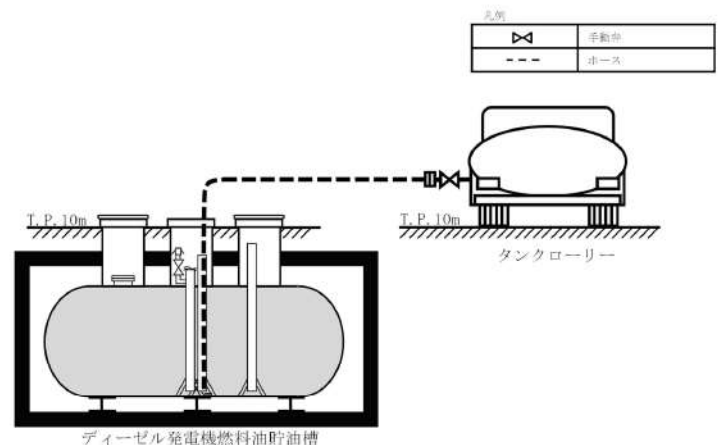
1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="421 762 676 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">比較対象なし</div>	<p>1. 設置許可基準規則（抜粋） （第四十三条第3項第六号）</p> <div data-bbox="1084 253 1861 448" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>3 可搬型重大事故等対処設備に関しては、第一項に定めるもののほか、次に掲げるものでなければならない。</p> <p>六 想定される重大事故等が発生した場合において可搬型重大事故等対処設備を運搬し、又は他の設備の被害状況を把握するため、工場等内の道路及び通路が確保できるよう、適切な措置を講じたものであること。</p> </div> <p>2. 泊3号炉43条まとめ資料（抜粋）</p> <div data-bbox="1077 552 1861 908" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1.1.10.4 操作性及び試験・検査性 (1) 操作性の確保</p> <p>d. 発電所内の屋外道路及び屋内通路の確保</p> <p><u>想定される重大事故等が発生した場合において、可搬型重大事故等対処設備を運搬し、又は他の設備の被害状況を把握するため、発電所内の道路及び通路が確保できるよう、以下の設計とする。</u></p> <p><u>屋外及び屋内において、想定される重大事故等の対処に必要な可搬型重大事故等対処設備の保管場所から設置場所及び接続場所まで運搬するための経路、又は他の設備の被害状況を把握するための経路（以下「アクセスルート」という。）は、自然現象、外部人為事象、溢水及び火災を想定しても、運搬、移動に支障をきたすことのないよう、迂回路も考慮して複数のアクセスルートを確保する。</u></p> </div>	<p>【大飯】 設備の相違</p> <p>・泊は、可搬型タンクローリーから燃料油貯油槽までのアクセスルートを複数確保するために、美浜同様に燃料油移送ポンプを用いた補給手段を整備する。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">比較対象なし</p>	<p>3. 代替非常用発電機等への燃料補給手段</p> <p>重大事故等発生時、代替非常用発電機等を運転した後、約7日間運転を継続させるため、代替非常用発電機等の燃料が枯渇する前にタンクローリーにより燃料を補給する必要がある。</p> <p>タンクローリーは、T.P.31m以上の高台に保管しており、燃料油貯油槽から直接燃料を汲み上げる場合、燃料油貯油槽付近まで移動する必要があるが、原子炉建屋の東側を通るルートのみであり、複数のルートが確保できない。このため、西側ルートとして、非常用発電設備のディーゼル発電機（以下「DG」という。）の燃料を移送するために設けている燃料油移送ポンプを用いることで、原子炉建屋西側まで燃料を移送する2ルート目を確保する。</p> <p>(1) DG燃料系統</p> <p>DGが運転中は、燃料油貯油槽から燃料油移送ポンプによりディーゼル発電機燃料油サービスタック（以下「燃料油サービスタック」という。）に燃料を移送し、DG機関付けの燃料循環ポンプにより、DG機関に燃料を供給する設備構成となっている。（図-1参照）</p>  <p style="text-align: center;">図-1 DG燃料系統 概要図</p>	<p>【大飯】 設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は、可搬型タンクローリーから燃料油貯油槽までのアクセスルートを複数確保するために、美浜同様に燃料油移送ポンプを用いた補給手段を整備する。

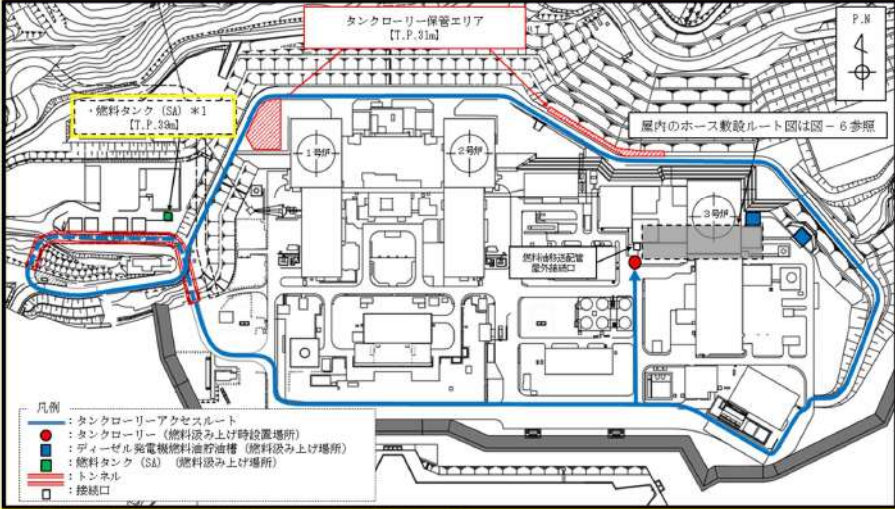
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 10px;">比較対象なし</p>	<p>(2) タンクローリーによる直接汲み上げ（第1ルート）</p> <p>タンクローリーによる直接汲み上げに係る概要図を図-2に、アクセスルートを図-3に示す。原子炉建屋の東側を通るルートより、タンクローリーを燃料油貯油槽付近まで移動し、タンクローリーに取り付けたホースを燃料油貯油槽の給油口に挿入するとともに、タンクローリー付きの給油ポンプにより、燃料油貯油槽から直接燃料を汲み上げる。</p> <p>汲み上げ作業完了後、タンクローリーを代替非常用発電機等の付近に移動し、燃料を補給する。</p> <p>a. 要員数：災害対策要員2名 b. 想定時間：約2時間</p> <div style="text-align: center;">  <p>図-2 タンクローリーによる直接汲み上げ手段 概要図</p> </div>	<p>【大飯】 設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は、可搬型タンクローリーから燃料油貯油槽までのアクセスルートを複数確保するために、美浜同様に燃料油移送ポンプを用いた補給手段を整備する。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="421 762 676 817" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">比較対象なし</div>	<div data-bbox="1041 151 1899 646" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="font-size: small;">*1 燃料タンク (SA) については、今後の検討により変更となる可能性がある。</p> </div> <p style="text-align: center;">図-3 タンクローリーによる直接汲み上げ手段 アクセスルート</p>	<p>【大飯】 設備の相違 ・泊は、可搬型タンクローリーから燃料油貯油槽までのアクセスルートを複数確保するために、美浜同様に燃料油移送ポンプを用いた補給手段を整備する。</p>

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="421 762 676 817" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">比較対象なし</div>	<p>(3) 燃料油移送ポンプによる汲み上げ（第2ルート）</p> <p>燃料油移送ポンプによる汲み上げに係る概要図を図-4に、アクセスルートを図-5、建屋内ホース敷設ルートを図-6に示す。</p> <p>燃料油移送ポンプから燃料油サービスタンクへの移送ラインにホースを取り付け、タンクローリーの移動先である原子炉補助建屋西側までホースを建屋内に敷設し、燃料油移送配管屋内接続口に接続する。その後、燃料油移送配管屋外接続口にホースを接続し、タンクローリーまでホースを敷設する。</p> <p>準備作業完了後、燃料油移送ポンプを運転し、燃料油貯油槽からタンクローリーへ燃料を汲み上げる。</p> <p>汲み上げ作業完了後、タンクローリーによる直接汲み上げ手段と同様に、タンクローリーを代替非常用発電機等の付近に移動し、燃料を補給する。</p> <p>a. 要員数：運転員（現場）1名、災害対策要員2名 b. 想定時間：約3時間</p> <div data-bbox="1052 542 1904 1228" style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">図-4 燃料油移送ポンプによる汲み上げ手段 概要図</p>	<p>相違理由</p> <p>【大飯】 設備の相違 ・泊は、可搬型タンクローリーから燃料油貯油槽までのアクセスルートを複数確保するために、美浜同様に燃料油移送ポンプを用いた補給手段を整備する。</p>

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">比較対象なし</p>	 <p style="text-align: center;">図-5 燃料油移送ポンプによる汲み上げ手段 アクセスルート</p>	<p>【大飯】 設備の相違 ・泊は、可搬型タンクローリーから燃料油貯油槽までのアクセスルートを複数確保するために、美浜同様に燃料油移送ポンプを用いた補給手段を整備する。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="421 762 676 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">比較対象なし</div>	<div data-bbox="1115 204 1818 1292" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> </div>	<p>【大飯】 設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は、可搬型タンクローリーから燃料油貯油槽までのアクセスルートを複数確保するために、美浜同様に燃料油移送ポンプを用いた補給手段を整備する。
<p>図-6 建屋内ホース敷設ルート</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="421 762 676 817" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">比較対象なし</div>	<p>(4) 複数設備への燃料補給対応</p> <p>複数の燃料補給対象設備に期待する重大事故等を想定した場合であっても、タンクローリー1台を用いることで、代替非常用発電機等の運転を継続するために必要な燃料補給について、重大事故等発生後7日間対応が可能である。要員及びタンクローリーの動きの一例を示したタイムチャートを図-7及び図-8に示す。</p> <div data-bbox="1182 475 1697 1279" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">図-7 タンクローリーから各設備への燃料補給サイクル、タイムチャート (タンクローリーによる直搬込み上げ手段を用いる場合)</p>	<p>【大飯】 設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は、可搬型タンクローリーから燃料油貯油槽までのアクセスルートを複数確保するために、美浜同様に燃料油移送ポンプを用いた補給手段を整備する。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="421 762 676 817" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">比較対象なし</div>	<div data-bbox="1041 178 1832 1305" style="border: 2px solid yellow; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">図-8 タンクローリーから各設備への燃料補給サイクル タイムチャート (燃料油移送ポンプによる汲み上げ手段を用いる場合)</p> </div>	<p>【大飯】 設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は、可搬型タンクローリーから燃料油貯油槽までのアクセスルートを複数確保するために、美浜同様に燃料油移送ポンプを用いた補給手段を整備する。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="421 759 676 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">比較対象なし</div>	<p>4. まとめ</p> <p>設置許可基準規則第四十三条に適合するため、タンクローリーによる直接汲み上げ手段及び燃料油移送ポンプによる汲み上げ手段の2つの手段を整備することにより、代替非常用発電機等へ燃料補給するための複数のアクセスルートを確認する。</p> <p>2つの手段の優先順位は、作業性や必要要員数、作業に要する時間等を考慮し、タンクローリーのみを用いて燃料油貯油槽から直接燃料を汲み上げるタンクローリーによる直接汲み上げ手段を優先する。</p> <p>上記のアクセスルートの確保ができない等、直接汲み上げ手段が使用できない場合は、燃料油移送ポンプによる汲み上げ手段を使用する。</p> <p>また、発電所内に、50kL程度の燃料を追加で確保するため、燃料タンク（SA）を燃料油貯油槽と離れた場所に整備し、更なる燃料補給手段の信頼性向上を図る方針としており、状況に応じて当該タンクからのタンクローリーによる直接汲み上げができる手段を確認する。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	<p>【大飯】 設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は、可搬型タンクローリーから燃料油貯油槽までのアクセスルートを複数確保するために、美浜同様に燃料油移送ポンプを用いた補給手段を整備する。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.14 電源の確保に関する手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由																					
<div data-bbox="421 762 676 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">比較対象なし</div>	<p style="text-align: right;">添付資料 1.14.17</p> <p style="text-align: center;">解釈一覧</p> <p style="text-align: center;">1. 弁番号及び弁名称一覧</p> <table border="1" data-bbox="1057 316 1892 475"> <thead> <tr> <th>弁番号</th> <th>弁名称</th> <th>操作場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3V-DG-311B</td> <td>B-燃料油手動ポンプ出口弁</td> <td>ディーゼル発電機建屋T.P.6.2m</td> </tr> <tr> <td>3V-DG-312A</td> <td>A-燃料油移送ポンプ出口A側連絡弁</td> <td>周辺補機棟T.P.17.8m</td> </tr> <tr> <td>3V-DG-309B</td> <td>B-燃料油サービスタンク入口弁</td> <td>周辺補機棟T.P.17.8m</td> </tr> <tr> <td>3V-DG-317B</td> <td>B-燃料油サービスタンク油面制御元弁</td> <td>周辺補機棟T.P.17.8m</td> </tr> <tr> <td>3V-DG-312B</td> <td>B-燃料油移送ポンプ出口B側連絡弁</td> <td>周辺補機棟T.P.17.8m</td> </tr> <tr> <td>3V-DG-333</td> <td>燃料油移送ポンプ出口連絡サンプリング弁</td> <td>周辺補機棟T.P.17.8m</td> </tr> </tbody> </table>	弁番号	弁名称	操作場所	3V-DG-311B	B-燃料油手動ポンプ出口弁	ディーゼル発電機建屋T.P.6.2m	3V-DG-312A	A-燃料油移送ポンプ出口A側連絡弁	周辺補機棟T.P.17.8m	3V-DG-309B	B-燃料油サービスタンク入口弁	周辺補機棟T.P.17.8m	3V-DG-317B	B-燃料油サービスタンク油面制御元弁	周辺補機棟T.P.17.8m	3V-DG-312B	B-燃料油移送ポンプ出口B側連絡弁	周辺補機棟T.P.17.8m	3V-DG-333	燃料油移送ポンプ出口連絡サンプリング弁	周辺補機棟T.P.17.8m	<p>【大飯】 記載方針の相違（女川審査実績の反映）</p>
弁番号	弁名称	操作場所																					
3V-DG-311B	B-燃料油手動ポンプ出口弁	ディーゼル発電機建屋T.P.6.2m																					
3V-DG-312A	A-燃料油移送ポンプ出口A側連絡弁	周辺補機棟T.P.17.8m																					
3V-DG-309B	B-燃料油サービスタンク入口弁	周辺補機棟T.P.17.8m																					
3V-DG-317B	B-燃料油サービスタンク油面制御元弁	周辺補機棟T.P.17.8m																					
3V-DG-312B	B-燃料油移送ポンプ出口B側連絡弁	周辺補機棟T.P.17.8m																					
3V-DG-333	燃料油移送ポンプ出口連絡サンプリング弁	周辺補機棟T.P.17.8m																					